

注3

大学番号：045

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

名古屋大学 工学部

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 名古屋大学  
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部企画課

職名・氏名 カチョウ ヒロイシ タカシ  
課長：廣石 孝

電話番号 052-789-5466

（夜間） 同上

F A X 052-747-6500

e-mail sougoukikakusitu1@adm.nagoya-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。



# 目次

## 工学部

| <化学生命工学科>         | ページ |
|-------------------|-----|
| 1. 調査対象大学等の概要等    | 1   |
| 2. 授業科目の概要        | 6   |
| 3. 施設・設備の整備状況、経費  | 12  |
| 4. 既設大学等の状況       | 13  |
| 5. 教員組織の状況        | 26  |
| 6. 留意事項等に対する履行状況等 | 42  |
| 7. その他全般的事項       | 47  |

| <物理工学科>           | ページ |
|-------------------|-----|
| 1. 調査対象大学等の概要等    | 51  |
| 2. 授業科目の概要        | 56  |
| 3. 施設・設備の整備状況、経費  | 62  |
| 4. 既設大学等の状況       | 63  |
| 5. 教員組織の状況        | 76  |
| 6. 留意事項等に対する履行状況等 | 90  |
| 7. その他全般的事項       | 95  |

| <マテリアル工学科>        | ページ |
|-------------------|-----|
| 1. 調査対象大学等の概要等    | 99  |
| 2. 授業科目の概要        | 104 |
| 3. 施設・設備の整備状況、経費  | 110 |
| 4. 既設大学等の状況       | 111 |
| 5. 教員組織の状況        | 124 |
| 6. 留意事項等に対する履行状況等 | 141 |
| 7. その他全般的事項       | 146 |

| ＜電気電子情報工学科＞       | ページ |
|-------------------|-----|
| 1. 調査対象大学等の概要等    | 151 |
| 2. 授業科目の概要        | 156 |
| 3. 施設・設備の整備状況、経費  | 162 |
| 4. 既設大学等の状況       | 163 |
| 5. 教員組織の状況        | 176 |
| 6. 留意事項等に対する履行状況等 | 197 |
| 7. その他全般的事項       | 202 |

| ＜機械・航空宇宙工学科＞      | ページ |
|-------------------|-----|
| 1. 調査対象大学等の概要等    | 207 |
| 2. 授業科目の概要        | 212 |
| 3. 施設・設備の整備状況、経費  | 218 |
| 4. 既設大学等の状況       | 219 |
| 5. 教員組織の状況        | 232 |
| 6. 留意事項等に対する履行状況等 | 247 |
| 7. その他全般的事項       | 252 |

| ＜エネルギー理工学科＞       | ページ |
|-------------------|-----|
| 1. 調査対象大学等の概要等    | 257 |
| 2. 授業科目の概要        | 262 |
| 3. 施設・設備の整備状況、経費  | 268 |
| 4. 既設大学等の状況       | 269 |
| 5. 教員組織の状況        | 282 |
| 6. 留意事項等に対する履行状況等 | 294 |
| 7. その他全般的事項       | 299 |

<環境土木・建築学科>

ページ

|                   |     |
|-------------------|-----|
| 1. 調査対象大学等の概要等    | 303 |
| 2. 授業科目の概要        | 308 |
| 3. 施設・設備の整備状況、経費  | 315 |
| 4. 既設大学等の状況       | 316 |
| 5. 教員組織の状況        | 329 |
| 6. 留意事項等に対する履行状況等 | 346 |
| 7. その他全般的事項       | 351 |



# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 名古屋大学

## (2) 大学名

名古屋大学

## (3) 大学の位置

〒464-8601  
愛知県名古屋市千種区不老町

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

| 職名 | 設置時                                  | 変更状況 | 備考 |
|----|--------------------------------------|------|----|
| 学長 | ( マツオ セイイチ )<br>松尾 清一<br>(平成27年4月)   |      |    |
| 理事 | ( ワタナベ ヨシヒト )<br>渡辺 芳人<br>(平成24年4月)  |      |    |
| 理事 | ( マツシタ ユウシュウ )<br>松下 裕秀<br>(平成27年4月) |      |    |
| 理事 | ( キムラ ショウゴ )<br>木村 彰吾<br>(平成27年4月)   |      |    |
| 理事 | ( ザイマ シゲアキ )<br>財満 鎮明<br>(平成29年4月)   |      |    |
| 理事 | ( タカハシ マサヒデ )<br>高橋 雅英<br>(平成29年4月)  |      |    |
| 理事 | ( イソガイ ケイスケ )<br>磯谷 桂介<br>(平成29年1月)  |      |    |
| 理事 | ( ゴウ ミチコ )<br>郷 通子<br>(平成27年4月)      |      |    |

|     |                                 |  |  |
|-----|---------------------------------|--|--|
| 学部長 | (ニイミ トモヒデ)<br>新美智秀<br>(平成27年4月) |  |  |
| 学科長 | (オカザキ ススム)<br>岡崎進<br>(平成29年4月)  |  |  |

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称等

| 調査対象学部等の名称(学位)               | 学位又は学科の分野 | 設置時の計画 |      |       |      | 備考 |
|------------------------------|-----------|--------|------|-------|------|----|
|                              |           | 修業年限   | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 |    |
| 工学部<br>化学生命<br>工学科<br>学士(工学) | 工学関係      | 4年     | 99人  | 0人    | 396人 |    |

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

| 区分             | 平成29年度                |            | 平成30年度     |            | 平成31年度     |            | 平成32年度     |            | 平均入学定員超過率 | 備考 |
|----------------|-----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|----|
|                | 春季入学                  | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     |           |    |
| A 入学定員         | 99<br>( - )<br>[ - ]  |            |            |            |            |            |            |            | 1.04 倍    |    |
| 志願者数           | 228<br>( - )<br>[ 8 ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| 受験者数           | 211<br>( - )<br>[ 7 ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| 合格者数           | 106<br>( - )<br>[ 3 ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| B 入学者数         | 103<br>( - )<br>[ 1 ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| 入学定員超過率<br>B/A | 1.04                  |            |            |            |            |            |            |            |           |    |

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

| 対象年度<br>学 年 | 平成29年度                |            | 平成30年度     |            | 平成31年度     |            | 平成32年度     |            | 備 考 |
|-------------|-----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----|
|             | 春季入学                  | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     |     |
| 1年次         | 103<br>[ 1 ]<br>( - ) | [ ]<br>( ) |     |
| 2年次         | /                     |            | [ ]<br>( ) |     |
| 3年次         | /                     |            | /          |            | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) |     |
| 4年次         | /                     |            | /          |            | /          |            | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) |     |
| 計           | 103<br>[ 1 ]<br>( - ) | [ ]<br>( ) |     |

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

| 区分<br>対象年度    | 入学者数(b) | 退学者数(a) | 退学者数(内訳) |      |                 | 主な退学理由 | 入学者数に<br>対する退学者数<br>の割合<br>(a/b) |
|---------------|---------|---------|----------|------|-----------------|--------|----------------------------------|
|               |         |         | 退学した年度   | 退学者数 | 退学者数の<br>うち留学生数 |        |                                  |
| 平成29年度<br>入学者 | 103 人   | 0 人     | 平成29年度   | 人    | 人               |        | 0.00 %                           |
|               |         |         | 平成30年度   | 人    | 人               |        |                                  |
|               |         |         | 平成31年度   | 人    | 人               |        |                                  |
|               |         |         | 平成32年度   | 人    | 人               |        |                                  |
| 平成30年度<br>入学者 | 人       | 0 人     | 平成30年度   | 人    | 人               |        | %                                |
|               |         |         | 平成31年度   | 人    | 人               |        |                                  |
|               |         |         | 平成32年度   | 人    | 人               |        |                                  |
| 平成31年度<br>入学者 | 人       | 0 人     | 平成31年度   | 人    | 人               |        | %                                |
|               |         |         | 平成32年度   | 人    | 人               |        |                                  |
| 平成32年度<br>入学者 | 人       | 0 人     | 平成32年度   | 人    | 人               |        | %                                |
| 合 計           | 103 人   | 0 人     |          |      |                 |        | 0.00 %                           |

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下   ・学力不足   ・他の教育機関への入学・転学   ・海外留学  
                   ・就職   ・学生個人の心身に関する事情   ・家庭の事情   ・除籍   ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学部 化学生命工学科>

### (1) 授業科目表

| 科目区分                  | 授業科目の名称       | 配当年次               | 単位数      |     |    | 専任教員等の配置 |     |    |    |    | 備考 |                       |
|-----------------------|---------------|--------------------|----------|-----|----|----------|-----|----|----|----|----|-----------------------|
|                       |               |                    | 必修       | 選択  | 自由 | 教授       | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 |    |                       |
| 全学基礎科目                | 基礎セミナーA       | 1前                 |          | 2   |    | 2        |     |    |    |    |    | 兼 1 担当教員の見直しによる変更(29) |
|                       | 基礎セミナーB       | 1後                 |          | 2   |    | 2        | 3-2 |    |    |    |    |                       |
| 全学基礎科目<br>言語文化        | 英語（基礎）        | 1前                 |          | 1   |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 英語（中級）        | 1後                 |          | 1   |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 英語（コミュニケーション） | 1後                 |          | 2   |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 英語（上級）        | 2前                 |          | 2   |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | ドイツ語 1        | 1前                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | ドイツ語 2        | 1前                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | ドイツ語 3        | 1後                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | ドイツ語 4        | 1後                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | フランス語 1       | 1前                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | フランス語 2       | 1前                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | フランス語 3       | 1後                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | フランス語 4       | 1後                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | ロシア語 1        | 1前                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | ロシア語 2        | 1前                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | ロシア語 3        | 1後                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | ロシア語 4        | 1後                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 中国語 1         | 1前                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 中国語 2         | 1前                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 中国語 3         | 1後                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 中国語 4         | 1後                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | スペイン語 1       | 1前                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | スペイン語 2       | 1前                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | スペイン語 3       | 1後                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | スペイン語 4       | 1後                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 朝鮮・韓国語 1      | 1前                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 朝鮮・韓国語 2      | 1前                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 朝鮮・韓国語 3      | 1後                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 朝鮮・韓国語 4      | 1後                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 日本語（口頭表現） 1   | 1前                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 日本語（口頭表現） 2   | 1後                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 日本語（文章表現） 1   | 1前                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 日本語（文章表現） 2   | 1後                 |          | 1.5 |    |          |     |    |    |    |    |                       |
|                       | 言語文化II        | 特別英語セミナー（ライティング） 1 | 1・2・3・4前 |     | 2  |          |     |    |    |    |    |                       |
| 特別英語セミナー（ライティング） 2    |               | 1・2・3・4後           |          | 2   |    |          |     |    |    |    |    |                       |
| 特別英語セミナー（プレゼンテーション） 1 |               | 1・2・3・4前           |          | 2   |    |          |     |    |    |    |    |                       |
| 特別英語セミナー（プレゼンテーション） 2 |               | 1・2・3・4後           |          | 2   |    |          |     |    |    |    |    |                       |
| 特別英語セミナー（リーディング） 1    |               | 1・2・3・4前           |          | 2   |    |          |     |    |    |    |    |                       |
| 特別英語セミナー（リーディング） 2    |               | 1・2・3・4後           |          | 2   |    |          |     |    |    |    |    |                       |
| 特別英語セミナー（資格試験英語） 1    |               | 1・2前               |          | 2   |    |          |     |    |    |    |    |                       |
| 中級ドイツ語 1              |               | 2前                 |          | 2   |    |          |     |    |    |    |    |                       |
| 中級ドイツ語 2              | 2後            |                    | 2        |     |    |          |     |    |    |    |    |                       |



|                |                  |      |   |  |   |  |  |  |  |  |
|----------------|------------------|------|---|--|---|--|--|--|--|--|
|                | 人間と行動            | 1前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代社会と教育          | 1前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 教育と発達心理学         | 1前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代社会と法           | 2後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 民主主義の歴史と現在       | 1前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 市場経済と社会          | 2後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 産業社会と企業          | 1前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | グローバル化時代の国際社会    | 2後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 開発の光と影           | 2前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 社会と環境            | 2前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
| 理系<br>教養<br>科目 | 図情報とコンピュータ       | 2後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 情報メディアとコミュニケーション | 2後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | システム工学入門         | 1前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 情報科学入門           | 1前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代数学への流れ         | 1後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 先端材料と物性物理        | 2前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | エレクトロニクスと物性科学    | 1後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 物理現象の科学          | 2前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 原子・分子の科学         | 2後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 物質世界の認識          | 1前   | 2 |  | 1 |  |  |  |  |  |
|                | 物質と材料の科学         | 1後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代の生命科学          | 2後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代医療と生命科学        | 1前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 生涯健康と医学          | 2後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 健康増進科学           | 2前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 遺伝子の世界           | 1後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 食と農の科学           | 1前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 動植物の科学           | 2前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 微生物の科学           | 1後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | バイオテクノロジー        | 2前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 地球惑星の科学          | 1前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
| 自然環境と人間        | 1後               | 2    |   |  |   |  |  |  |  |  |
| エネルギーと環境       | 1前               | 2    |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 自然環境と人間社会      | 1前               | 2    |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 環境問題と人間        | 2前               | 2    |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 都市と環境          | 1後               | 2    |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 大気水圏環境の科学      | 1前               | 2    |   |  |   |  |  |  |  |  |
| 全学<br>教養<br>科目 | 現代芸術論            | 2前・後 | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 芸術と人間精神          | 2前・後 | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 表象芸術論            | 2前・後 | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 音楽芸術論            | 2前・後 | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 科学・技術の倫理         | 2前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術史            | 2前・後 | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術社会論          | 2前・後 | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術とジェンダー       | 2前・後 | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 宗教と人類文化          | 2前・後 | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 異文化論             | 2後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | ビッグバンから現代社会まで    | 2前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 留学生と日本           | 2後   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 名大の歴史をたどる        | 1前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 大学でどう学ぶか         | 1前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | キャリア形成論          | 2前・後 | 2 |  |   |  |  |  |  |  |
|                | 学問の面白さを知る        | 1前   | 2 |  |   |  |  |  |  |  |

|            |                        |      |   |   |       |       |     |       |     |     |                    |                    |                    |
|------------|------------------------|------|---|---|-------|-------|-----|-------|-----|-----|--------------------|--------------------|--------------------|
|            | 切迫する自然災害に備える           | 2前   |   | 2 |       |       |     |       |     |     |                    |                    |                    |
|            | アーカイブズ学入門－文書史料の世界をあるく－ | 2後   |   | 2 |       |       |     |       |     |     |                    |                    |                    |
|            | 人間関係とコミュニケーション         | 2前   |   | 2 |       |       |     |       |     |     |                    |                    |                    |
|            | ピア・カウンセリング             | 2前   |   | 2 |       |       |     |       |     |     |                    |                    |                    |
| 専門基礎科目     | 化学生命工学実験 1             | 3前   | 3 |   |       | 4-2   | 4   | 2     | 5   |     | 兼 2                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 化学生命工学実験 2             | 3前   | 3 |   |       | 4-2   | 4   |       | 5   |     | 兼 2                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 数学 1 及び演習              | 2前   |   | 4 |       |       | 3-2 |       |     |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 数学 2 及び演習              | 2後   |   | 4 |       |       | 2   | 1     | 4   |     |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 熱力学 1 及び演習             | 2前   | 2 |   |       | 1     |     | 1     | 4   |     |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 熱力学 2 及び演習             | 2後   |   | 2 |       | 1     | 1   |       | 4   |     |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 反応速度論及び演習              | 1前   |   | 2 |       | 1     |     |       | 1   |     |                    |                    |                    |
|            | 構造・電気化学及び演習            | 2後   | 2 |   |       | 1     | 1-2 |       | 1   |     |                    |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|            | 量子化学 1 及び演習            | 2前   | 2 |   |       |       | 1   |       | 1   |     |                    |                    |                    |
|            | 量子化学 2 及び演習            | 2後   |   | 2 |       | 1     | 1   |       | 1   |     |                    |                    |                    |
|            | 無機化学 1 及び演習            | 1後   | 2 |   |       |       | 1   |       | 1   |     |                    |                    |                    |
|            | 無機化学 2 及び演習            | 2前   |   | 2 |       | 4     | 1   |       | 1   |     |                    |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|            | 有機化学 1 及び演習            | 1前   | 2 |   |       | 2     | 1   |       | 2-3 |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 有機化学 2 及び演習            | 1後   | 2 |   |       | 1     | 1   |       | 2-3 |     |                    |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|            | 有機化学 3 及び演習            | 2前   | 2 |   |       | 1     | 1   |       | 2-3 |     |                    |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|            | 有機化学 4 及び演習            | 2後   |   | 2 |       | 1     | 1   | 1     |     |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 高分子基礎化学                | 2後   |   | 2 |       | 4     |     |       |     |     |                    |                    |                    |
|            | 分析化学 1 及び演習            | 1後   | 2 |   |       | 3     | 2   |       | 4   |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 分析化学 2 及び演習            | 2前   |   | 2 |       | 3     | 2   |       | 4   |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 化学工学基礎                 | 2前   |   | 2 |       | 1     | 1   |       |     |     |                    |                    |                    |
| 実験安全学      | 2後                     | 2    |   |   | 1     | 3     |     |       |     |     |                    |                    |                    |
| 生化学 1 及び演習 | 1後                     | 2    |   |   | 1     | 2-4   |     |       |     | 兼 1 | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |                    |
| 生化学 2 及び演習 | 2前                     | 2    |   |   | 1     | 1     |     |       |     |     |                    |                    |                    |
| 生化学 3 及び演習 | 2後                     |      | 2 |   | 1     | 1     |     |       |     |     |                    |                    |                    |
| 生化学 4 及び演習 | 3前                     |      | 2 |   | 1     | 1     |     |       |     |     |                    |                    |                    |
| 専門科目       | 化学生命工学演習               | 4前・後 | 2 |   |       | 21    | 18  | 5     |     |     | 兼 6                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 化学生命工学実験 3             | 3後   | 3 |   |       | 2     | 4   | 1     | 5   |     | 兼 1-2              | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 化学生命工学実験 4             | 3後   | 3 |   |       | 2     | 4   | 2     | 5   |     | 兼 2                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 化学生命工学序論               | 1前   | 2 |   |       | 21    |     |       |     |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 無機合成化学                 | 3前   |   | 2 |       | 1-2   |     |       |     |     |                    |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|            | 無機材料化学                 | 3後   |   | 2 |       | 2     |     |       |     |     |                    |                    |                    |
|            | 有機構造化学                 | 3後   | 2 |   |       |       | 1   | 1     |     |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 有機化学 5                 | 3前   |   | 2 |       | 4     | 1   | 1     | 2-4 |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | エネルギー・計算化学             | 3後   | 2 |   |       | 4     | 1   |       |     |     |                    |                    |                    |
|            | 分析化学 3                 | 3後   |   | 2 |       | 3     | 2   |       |     |     | 兼 1                |                    |                    |
|            | 高分子合成化学                | 3前   |   | 2 |       | 2     |     |       |     |     |                    |                    |                    |
|            | 高分子物理化学                | 3後   |   | 2 |       | 2     |     |       |     |     |                    |                    |                    |
|            | 生化学 5                  | 3後   | 2 |   |       | 1     | 1   |       |     |     |                    |                    |                    |
|            | 生物反応工学                 | 3後   |   | 2 |       | 1     | 1   |       |     |     |                    |                    |                    |
|            | 生物情報工学                 | 3前   |   | 2 |       |       | 1   |       |     |     |                    |                    |                    |
|            | 化学生命工学特別講義             | 3前   |   | 2 |       |       |     |       |     |     | 兼 1                |                    |                    |
| 卒業研究 A     | 4前                     | 5    |   |   | 22-24 | 21-22 | 6   | 20-22 |     | 兼 4 | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |                    |
| 卒業研究 B     | 4後                     | 5    |   |   | 22-24 | 21-22 | 6   | 20-22 |     | 兼 4 | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |                    |
| 関連専門科目     | 電気工学通論第 1              | 4前   |   | 2 |       | 4     |     |       |     |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 電気工学通論第 2              | 4後   |   | 2 |       | 4     |     |       |     |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|            | 特許及び知的財産               | 2後   |   | 1 |       |       |     |       |     |     | 兼 1                |                    |                    |
|            | 経営工学                   | 4後   |   | 2 |       |       |     |       |     |     | 兼 1                |                    |                    |
|            | 産業と経済                  | 4後   |   | 2 |       |       |     |       |     |     | 兼 1                |                    |                    |
|            | 工場見学                   | 4前   |   | 1 |       |       | 2   |       |     |     |                    |                    |                    |

|           |      |   |    |   |  |       |                   |
|-----------|------|---|----|---|--|-------|-------------------|
| 工場実習      | 3前   | 1 | 21 |   |  | 兼 2   | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 工学概論第 1   | 1前   | 1 |    |   |  | 兼 1   |                   |
| 工学概論第 2   | 4前   | 1 |    |   |  | 兼 1   |                   |
| 工学概論第 3   | 4後   | 2 |    |   |  | 兼 3   |                   |
| 工学概論第 4   | 1前   | 3 |    |   |  | 兼 1   |                   |
| 工学倫理      | 1前   | 2 |    |   |  | 兼 1   |                   |
| 化学・生物産業概論 | 1・2前 | 2 | 21 | 1 |  | 兼 4-2 |                   |

- (注) ・ 認可申請書の様式第 2 号 (その 2 の 1) に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て (兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。) を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時 (平成 28 年度に認可 (届出) された大学等は設置認可 (届出) 時) より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について, 設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等 (平成 19 年度認可以前) についても, 設置認可時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

| 設置時の計画 |     |    |      | 変更状況  |       |       |       | 備考 |
|--------|-----|----|------|-------|-------|-------|-------|----|
| 必修     | 選択  | 自由 | 計(A) | 必修    | 選択    | 自由    | 計     |    |
| 科目     | 科目  | 科目 | 科目   | 科目    | 科目    | 科目    | 科目    |    |
| 26     | 180 | 0  | 206  | 26    | 180   | 0     | 206   |    |
|        |     |    |      | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] |    |

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに, [ ] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1 科目減の場合: △ 1)

(3) 未開講科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 未開講の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|-----------------|
| 1  | 該当なし  |     |      |       |       |                 |
| 2  |       |     |      |       |       |                 |
| 3  |       |     |      |       |       |                 |

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|----------------|
| 1  | 該当なし  |     |      |       |       |                |
| 2  |       |     |      |       |       |                |
| 3  |       |     |      |       |       |                |

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{206} = \boxed{\phantom{0}} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

| 区 分                 |  | 内 容                                      |  |                          |                    | 備 考                       |            |
|---------------------|--|--|--|--------------------------|--------------------|---------------------------|------------|
| (1) 校 地 等           | 区 分                                      | 専 用                                      | 共 用  | 共用する他の<br>学校等の専用         | 計                  | 大学全体<br>うち附属病院<br>51,789㎡ |            |
|                     | 校 舎 敷 地                                  | 617,966 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 617,966 ㎡          |                           |            |
|                     | 運 動 場 用 地                                | 105,994 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 105,994 ㎡          |                           |            |
|                     | 小 計                                      | 723,960 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 723,960 ㎡          |                           |            |
|                     | そ の 他                                    | 2,495,186 ㎡                              | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 2,495,186 ㎡        |                           |            |
|                     | 合 計                                      | 3,219,146 ㎡                              | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 3,219,146 ㎡        |                           |            |
| (2) 校 舎             | 専 用                                      | 578,743 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 578,743 ㎡          | 大学全体                      |            |
|                     | ( 578,743 ㎡)                             | ( 0 ㎡)                                   | ( 0 ㎡)   | ( 578,743 ㎡)             |                    |                           |            |
| (3) 教 室 等           | 講 義 室                                    | 演 習 室                                    | 実験実習室  | 情報処理学習施設                 | 語学学習施設             | 大学全体                      |            |
|                     | 234 室                                    | 240 室                                    | 1,326 室  | 17 室<br>(補助職員 1 人)       | 14 室<br>(補助職員 0 人) |                           |            |
| (4) 専任教員研究室         | 新設学部等の名称                                 |  | 室 数  |                          |                    |                           |            |
|                     | 工学部 化学生命工学科                              |  | 56 室   |                          |                    |                           |            |
| (5) 図 書 ・ 設 備       | 新設学部等の<br>名称                             | 図 書                                      | 学術雑誌   |                          | 視聴覚資料              | 機 械 ・ 器 具                 | 標 本        |
|                     |  | [うち外国書]                                  | [うち外国書]  | 電子ジャーナル                  |                    |                           |            |
|                     | 冊  | 種  | [うち外国書]  | 点                        | 点                  | 点                         |            |
|                     | 工学部<br>化学生命工学科                           | 198,096 [112,726]<br>(198,096 [112,726]) | 3,024 [1,656]<br>(3,024 [1,656])   | 910 [698]<br>(910 [698]) | 198<br>(198)       | 1,295<br>(1,295)          | 0<br>( 0 ) |
| 計                   | 198,096 [112,726]<br>(198,096 [112,726]) | 3,024 [1,656]<br>(3,024 [1,656])         | 910 [698]<br>(910 [698])   | 198<br>(198)             | 1295<br>(1,295)    | 0<br>( 0 )                |            |
| (6) 図 書 館           | 面 積                                      |  | 閲 覧 座 席 数  |                          | 収 納 可 能 冊 数        |                           | 大学全体       |
|                     | 24,829 ㎡                                 |  | 2,031 席  |                          | 3,140,500 冊        |                           |            |
| (7) 体 育 館           | 面 積                                      |  | 体育館以外のスポーツ施設の概要  |                          |                    |                           | 大学全体       |
|                     | 9,229 ㎡                                  |  | 弓道場、プール(25m×7コース)、陸上競技場(400mトラック)、テニスコート(11面)、野球場(1面)、相撲道場・ボクシング練習場・ゴルフ練習場・アーチェリー練習場・ライフル射撃場(各1か所) |                          |                    |                           |            |
| (8) 経費の見積り及び維持方法の概要 | 区 分                                      | 開設年度                                     | 完成年度   | 区 分                      | 開設前年度              | 開設年度                      | 完成年度       |
|                     |  | 教員1人当り研究費等                               | 千円   | 千円                       | 図書購入費              | 千円                        | 千円         |
|                     | 共同研究費等                                   | 千円                                       | 千円   | 設備購入費                    | 千円                 | 千円                        | 千円         |
|                     | 学生1人当り<br>納付金                            | 第1年次                                     | 第2年次   | 第3年次                     | 第4年次               | 第5年次                      | 第6年次       |
|                     |  | 千円                                       | 千円   | 千円                       | 千円                 | 千円                        | 千円         |
| 学生納付金以外の維持方法の概要     |  |  |  |                          |                    |                           |            |

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 既設大学等の状況

| 大学の名称            | 名古屋大学 |      |               |             |                                      |           |                  | 備考                 |   |
|------------------|-------|------|---------------|-------------|--------------------------------------|-----------|------------------|--------------------|---|
| 既設学部等の名称         | 修業年限  | 入学定員 | 編入学定員         | 収容定員        | 学位又は称号                               | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地                |   |
|                  | 年     | 人    | 年次人           | 人           |                                      | 倍         |                  |                    |   |
| 文学部<br>人文学科      | 4     | 125  | 3年次10         | 520<br>520  | 学士(文学)                               | 1.06      | 昭和24年度<br>平成8年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 教育学部<br>人間発達科学科  | 4     | 65   | 3年次10         | 280<br>280  | 学士(教育学)                              | 1.10      | 昭和24年度<br>平成9年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 法学部<br>法律・政治学科   | 4     | 150  | 3年次10         | 620<br>620  | 学士(法学)                               | 1.05      | 昭和24年度<br>平成9年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 経済学部<br>経済学科     | 4     | 140  |               | 840<br>560  | 学士(経済学)                              | 1.06      | 昭和24年度<br>昭和24年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 経済学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入した。 |
| 経営学科             | 4     | 65   |               | 260         | 学士(経済学)                              |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 学部共通             |       |      |               | 20          |                                      |           |                  |                    |   |
| 情報文化学部<br>自然情報学科 | 4     | —    |               | —           | 学士(情報文化学)                            | —         | 平成5年度<br>平成5年度   | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止              |
| 社会システム情報学科       | 4     | —    |               | —           | 学士(情報文化学)                            | —         | 平成5年度            |                    |   |
| 学部共通             |       |      | 3年次10         | 20          |                                      |           |                  |                    |   |
| 情報学部<br>自然情報学科   | 4     | 38   | —             | 135<br>38   | 学士(情報学)                              | 1.02      | 平成29年度<br>平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 人間・社会情報学科        | 4     | 38   | —             | 38          | 学士(情報学)                              | 1.02      | 平成29年度           |                    |   |
| コンピュータ科学科        | 4     | 59   | —             | 59          | 学士(情報学)                              | 1.11      | 平成29年度           |                    |   |
| 理学部<br>数理学科      | 4     | 55   | —             | 1080<br>220 | 学士(理学)                               | 1.05      | 昭和24年度<br>平成7年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 理学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入した。  |
| 物理学科             | 4     | 90   | —             | 360         | 学士(理学)                               |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 化学科              | 4     | 50   | —             | 200         | 学士(理学)                               |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 生命理学科            | 4     | 50   | —             | 200         | 学士(理学)                               |           | 平成8年度            |                    |   |
| 地球惑星科学科          | 4     | 25   | —             | 100         | 学士(理学)                               |           | 平成4年度            |                    |   |
| 医学部<br>医学科       | 6     | 107  | 3年次5          | 1520<br>662 | 学士(医学)                               | 1.01      | 昭和24年度<br>昭和24年度 | 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65    |   |
| 保健学科             | 4     | 200  | 3年次20<br>2年次6 | 858         | 学士(看護学)<br>学士(保健学)<br>学士(リハビリテーション学) | 1.04      | 平成9年度            | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |   |

| 大学の名称      | 名古屋大学 |      |      |      |        |           |                  |               | 備考            |
|------------|-------|------|------|------|--------|-----------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称   | 修業年限  | 入定学員 | 編入学員 | 収定容員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地           |               |
|            | 年     | 人    | 年次人  | 人    |        | 倍         |                  |               |               |
| 工学部        |       |      |      | —    |        |           |                  |               |               |
| 化学・生物工学科   | 4     | —    | —    | —    | 学士（工学） | —         | 昭和24年度<br>平成8年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| 物理工学科      | 4     | —    | —    | —    | 学士（工学） | —         | 平成9年度            |               | 平成29年より学生募集停止 |
| 電気電子・情報工学科 | 4     | —    | —    | —    | 学士（工学） | —         | 平成7年度            |               | 平成29年より学生募集停止 |
| 機械・航空工学科   | 4     | —    | —    | —    | 学士（工学） | —         | 平成6年度            |               | 平成29年より学生募集停止 |
| 環境土木・建築学科  | 4     | —    | —    | —    | 学士（工学） | —         | 平成8年度            |               | 平成29年より学生募集停止 |
| 化学生命工学科    | 4     | 99   | —    | 99   | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度           |               |               |
| 物理工学科      | 4     | 83   | —    | 83   | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度           |               |               |
| マテリアル工学科   | 4     | 110  | —    | 110  | 学士（工学） | 0.99      | 平成29年度           |               |               |
| 電気電子情報工学科  | 4     | 118  | —    | 118  | 学士（工学） | 1.02      | 平成29年度           |               |               |
| 機械・航空宇宙工学科 | 4     | 150  | —    | 150  | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度           |               |               |
| エネルギー理工学科  | 4     | 40   | —    | 40   | 学士（工学） | 0.95      | 平成29年度           |               |               |
| 環境土木・建築学科  | 4     | 80   | —    | 80   | 学士（工学） | 1.00      | 平成29年度           |               |               |
| 農学部        |       |      |      | 680  |        |           |                  |               |               |
| 生物環境科学科    | 4     | 35   | —    | 140  | 学士（農学） | 1.07      | 昭和26年度<br>平成18年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| 資源生物科学科    | 4     | 55   | —    | 220  | 学士（農学） | 1.05      | 平成18年度           |               |               |
| 応用生命科学科    | 4     | 80   | —    | 320  | 学士（農学） | 1.06      | 平成18年度           |               |               |

| 大学の名称             | 名古屋大学 |      |      |      |                             |           |                  |               | 備考            |
|-------------------|-------|------|------|------|-----------------------------|-----------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称          | 修業年限  | 入定学員 | 編入学員 | 収定容員 | 学位又は称号                      | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地           |               |
|                   | 年     | 人    | 年次人  | 人    |                             | 倍         |                  |               |               |
| 文学研究科             |       |      |      |      |                             |           |                  |               |               |
| 人文学専攻<br>（博士前期課程） | 2     | —    | —    | —    | 修士（文学）<br>修士（歴史学）           | —         | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| （博士後期課程）          | 3     | —    | —    | —    | 博士（文学）<br>博士（歴史学）           | —         |                  |               |               |
| 人文学研究科            |       |      |      |      |                             |           |                  |               |               |
| 人文学専攻<br>（博士前期課程） | 2     | 104  | —    | 104  | 修士（文学）<br>修士（歴史学）<br>修士（学術） | 1.03      | 平成29年度<br>平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| （博士後期課程）          | 3     | 61   | —    | 61   | 博士（文学）<br>博士（歴史学）<br>博士（学術） | 0.86      |                  |               |               |

| 大学の名称                            | 名古屋大学 |           |            |           |                                |                   |                  | 備考            |
|----------------------------------|-------|-----------|------------|-----------|--------------------------------|-------------------|------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                         | 修業年限  | 入学員<br>入定 | 編入学員<br>入定 | 収容員<br>入定 | 学位又は<br>称号                     | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開 設<br>年 度       | 所 在 地         |
|                                  | 年     | 人         | 年次<br>人    | 人         |                                | 倍                 |                  |               |
| 教育発達科学研究科<br>教育科学専攻<br>(博士前期課程)  | 2     | 32        | —          | 64        | 修士(教育学)                        | 0.67              | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 16        | —          | 48        | 修士(教育)<br>博士(教育学)<br>博士(教育)    | 0.99              |                  |               |
| 心理発達科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2     | 22        | —          | 44        | 修士(心理学)<br>修士(臨床心理学)           | 0.83              | 平成12年度           |               |
| (博士後期課程)                         | 3     | 15        | —          | 45        | 博士(心理学)                        | 1.06              |                  |               |
| 法学研究科<br>綜合法政専攻<br>(博士前期課程)      | 2     | 35        | —          | 70        | 修士(法学)<br>修士(比較法学)<br>修士(現代法学) | 0.87              | 昭和28年度<br>平成16年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 17        | —          | 51        | 博士(法学)<br>博士(比較法学)<br>博士(現代法学) | 0.72              |                  |               |
| 実務法曹養成専攻<br>(専門職学位課程)            | 3     | 50        | —          | 170       | 法務博士<br>(専門職)                  | 0.52              | 平成16年度           |               |
| 経済学研究科<br>社会経済システム専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 30        | —          | 60        | 修士(経済学)<br>修士(経営管理学)           | 0.84              | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 15        | —          | 45        | 博士(経済学)                        | 0.51              |                  |               |
| 産業経営システム専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 14        | —          | 28        | 修士(経済学)                        | 1.25              | 平成12年度           |               |
| (博士後期課程)                         | 3     | 7         | —          | 21        | 博士(経済学)                        | 0.76              |                  |               |
| 情報学研究科<br>数理情報学専攻<br>(博士前期課程)    | 2     | 14        | —          | 14        | 修士(情報学)<br>修士(学術)              | 0.78              | 平成29年度<br>平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 4         | —          | 4         | 修士(情報学)<br>修士(学術)              | 0.75              |                  |               |

| 大学の名称                           | 名古屋大学    |             |           |             |                   |                   |                  | 備考            |
|---------------------------------|----------|-------------|-----------|-------------|-------------------|-------------------|------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                        | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>定員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号        | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |
|                                 | 年        | 人           | 年次<br>人   | 人           |                   | 倍                 |                  |               |
| 複雑系科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | 36          | —         | 36          | 修士(情報学)           | 1.27              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8           | —         | 8           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.75              |                  |               |
| 社会情報学専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | 18          | —         | 18          | 修士(情報学)           | 0.88              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 5           | —         | 5           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.80              |                  |               |
| 心理・認知科学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 15          | —         | 15          | 修士(情報学)           | 0.33              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 7           | —         | 7           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 1.42              |                  |               |
| 情報システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 32          | —         | 32          | 修士(情報学)           | 0.96              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 9           | —         | 9           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.66              |                  |               |
| 知能システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 29          | —         | 29          | 修士(情報学)           | 1.13              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 10          | —         | 10          | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.60              |                  |               |
| 理学研究科<br>素粒子宇宙物理学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 66          | —         | 132         | 修士(理学)            | 1.08              | 昭和28年度<br>平成7年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                        | 3        | 30          | —         | 90          | 博士(理学)            | 0.73              |                  |               |
| 物質理学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 63          | —         | 126         | 修士(理学)            | 1.21              | 平成7年度            |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 22          | —         | 67          | 博士(理学)            | 0.68              |                  |               |

| 大学の名称                              | 名古屋大学    |                  |               |                  |            |                   |                  |                    | 備考          |
|------------------------------------|----------|------------------|---------------|------------------|------------|-------------------|------------------|--------------------|-------------|
| 既設学部等の名称                           | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員 | 収<br>定<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地        |             |
|                                    | 年        | 人                | 年次<br>人       | 人                |            | 倍                 |                  |                    |             |
| 生命理学専攻<br>(博士前期課程)                 | 2        | 42               | —             | 84               | 修士(理学)     | 1.03              | 平成8年度            |                    |             |
| (博士後期課程)                           | 3        | 18               | —             | 55               | 博士(理学)     | 0.30              |                  |                    |             |
| 名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻<br>(博士後期課程) | 3        | 2                | —             | 4                | 博士(理学)     | 0.25              | 平成29年度           |                    |             |
| 医学系研究科<br>総合医学専攻<br>(博士課程)         | 4        | 153              | —             | 628              | 博士(医学)     | 1.14              | 昭和30年度<br>平成25年度 | 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65    |             |
| 名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻<br>(博士課程)  | 4        | 4                | —             | 12               | 博士(医学)     | 0.33              | 平成27年度           |                    |             |
| 名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻<br>(博士課程)    | 4        | 4                | —             | 4                | 博士(医学)     | 0.50              | 平成29年度           |                    |             |
| 分子総合医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成12年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 細胞情報医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成11年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 機能構築医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成12年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 健康社会医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成10年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 医科学専攻<br>(修士課程)                    | 2        | 20               | —             | 40               | 修士(医科学)    | 1.07              | 平成13年度           |                    |             |
| 医療行政コース                            | 1        | 10               | —             | 10               | 修士(医療行政学)  | 1.00              |                  |                    |             |
| 看護学専攻<br>(博士前期課程)                  | 2        | 18               | —             | 36               | 修士(看護学)    | 0.86              | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |             |
| (博士後期課程)                           | 3        | 6                | —             | 18               | 博士(看護学)    | 1.33              |                  |                    |             |

| 大学の名称                      | 名古屋大学    |                  |               |             |                         |                   |                  | 備考                     |                   |
|----------------------------|----------|------------------|---------------|-------------|-------------------------|-------------------|------------------|------------------------|-------------------|
| 既設学部等の名称                   | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号              | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地            |                   |
|                            | 年        | 人                | 年次<br>人       | 人           |                         | 倍                 |                  |                        |                   |
| 医療技術学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | 20               | —             | 40          | 修士(医療技術学)               | 1.27              | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東<br>区大幸南1-1-20 |                   |
| (博士後期課程)                   | 3        | 7                | —             | 21          | 博士(医療技術学)               | 0.56              |                  |                        |                   |
| リハビリテーション療法学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 10               | —             | 20          | 修士(リハ<br>リテーション療法<br>学) | 1.40              | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東<br>区大幸南1-1-20 |                   |
| (博士後期課程)                   | 3        | 4                | —             | 12          | 博士(リハ<br>リテーション療法<br>学) | 1.50              |                  |                        |                   |
| 工学研究科                      |          |                  |               |             |                         |                   | 昭和28年度           | 愛知県名古屋市千<br>種区不老町      | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| 化学・生物工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | —                | —             | —           | 修士(工学)                  | —                 | 平成16年度           |                        |                   |
| (博士後期課程)                   | 3        | —                | —             | —           | 博士(工学)                  | —                 |                  |                        |                   |
| マテリアル理工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | —                | —             | —           | 修士(工学)                  | —                 | 平成16年度           |                        | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3        | —                | —             | —           | 博士(工学)                  | —                 |                  |                        |                   |
| 電子情報システム専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | —                | —             | —           | 修士(工学)                  | —                 | 平成16年度           |                        | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3        | —                | —             | —           | 博士(工学)                  | —                 |                  |                        |                   |
| 機械理工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | —                | —             | —           | 修士(工学)                  | —                 | 平成16年度           |                        | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3        | —                | —             | —           | 博士(工学)                  | —                 |                  |                        |                   |
| 航空宇宙工学専攻<br>(博士前期課程)       | 2        | —                | —             | —           | 修士(工学)                  | —                 | 昭和35年度           |                        | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3        | —                | —             | —           | 博士(工学)                  | —                 |                  |                        |                   |
| 社会基盤工学専攻<br>(博士前期課程)       | 2        | —                | —             | —           | 修士(工学)                  | —                 | 平成16年度           |                        | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3        | —                | —             | —           | 博士(工学)                  | —                 |                  |                        |                   |

| 大学の名称                       | 名古屋大学    |             |          |             |            |                   |                  |             | 備考                |
|-----------------------------|----------|-------------|----------|-------------|------------|-------------------|------------------|-------------|-------------------|
| 既設学部等の名称                    | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地 |                   |
|                             | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |            | 倍                 |                  |             |                   |
| 結晶材料工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | —           | —        | —           | 修士(工学)     | —                 | 昭和52年度           |             | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —           | —        | —           | 博士(工学)     | —                 |                  |             |                   |
| エネルギー理工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | —           | —        | —           | 修士(工学)     | —                 | 平成5年度            |             | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —           | —        | —           | 博士(工学)     | —                 |                  |             |                   |
| 量子工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | —           | —        | —           | 修士(工学)     | —                 | 平成3年度            |             | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —           | —        | —           | 博士(工学)     | —                 |                  |             |                   |
| マイクロ・ナノシステム工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —           | —        | —           | 修士(工学)     | —                 | 平成16年度           |             | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —           | —        | —           | 博士(工学)     | —                 |                  |             |                   |
| 物質制御工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | —           | —        | —           | 修士(工学)     | —                 | 平成8年度            |             | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —           | —        | —           | 博士(工学)     | —                 |                  |             |                   |
| 計算理工学専攻<br>(博士前期課程)         | 2        | —           | —        | —           | 修士(工学)     | —                 | 平成9年度            |             | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —           | —        | —           | 博士(工学)     | —                 |                  |             |                   |
| 有機・高分子化学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 1.23              | 平成29年度           |             |                   |
| (博士後期課程)                    | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 1.00              |                  |             |                   |
| 応用物質化学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 1.00              | 平成29年度           |             |                   |
| (博士後期課程)                    | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.25              |                  |             |                   |

| 大学の名称                  | 名古屋大学    |             |          |             |            |                   |                  | 備考          |
|------------------------|----------|-------------|----------|-------------|------------|-------------------|------------------|-------------|
| 既設学部等の名称               | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>設<br>年<br>度 | 所<br>在<br>地 |
|                        | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |            | 倍                 |                  |             |
| 生命分子工学専攻<br>(博士前期課程)   | 2        | 28          | —        | 28          | 修士(工学)     | 1.07              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 6           | —        | 6           | 博士(工学)     | 1.16              |                  |             |
| 応用物理学専攻<br>(博士前期課程)    | 2        | 39          | —        | 39          | 修士(工学)     | 0.97              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.22              |                  |             |
| 物質科学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 39          | —        | 39          | 修士(工学)     | 0.94              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.33              |                  |             |
| 材料デザイン工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 1.08              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.00              |                  |             |
| 物質プロセス工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 35          | —        | 35          | 修士(工学)     | 1.28              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.33              |                  |             |
| 化学システム工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 1.14              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.12              |                  |             |
| 電気工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 0.97              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.44              |                  |             |
| 電子工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 47          | —        | 47          | 修士(工学)     | 1.19              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 13          | —        | 13          | 博士(工学)     | 0.38              |                  |             |

| 大学の名称                           | 名古屋大学    |             |          |             |            |                       |                  | 備考            |
|---------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|------------|-----------------------|------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                        | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入<br>学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |
|                                 | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |            | 倍                     |                  |               |
| 情報・通信工学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 33          | —        | 33          | 修士(工学)     | 1.33                  | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.62                  |                  |               |
| 機械システム工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | 66          | —        | 66          | 修士(工学)     | 0.78                  | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 14          | —        | 14          | 博士(工学)     | 0.35                  |                  |               |
| マイクロ・ナノ機械理工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | 36          | —        | 36          | 修士(工学)     | 1.19                  | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.75                  |                  |               |
| 航空宇宙工学専攻<br>(博士前期課程)            | 2        | 38          | —        | 38          | 修士(工学)     | 1.15                  | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.62                  |                  |               |
| エネルギー理工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | 18          | —        | 18          | 修士(工学)     | 1.33                  | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 5           | —        | 5           | 博士(工学)     | 0.60                  |                  |               |
| 総合エネルギー専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 18          | —        | 18          | 修士(工学)     | 1.11                  | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 4           | —        | 4           | 博士(工学)     | 1.25                  |                  |               |
| 土木工学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 36          | —        | 36          | 修士(工学)     | 0.88                  | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.22                  |                  |               |
| 生命農学研究科<br>生物圏資源学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 35          | —        | 70          | 修士(農学)     | 1.12                  | 昭和30年度<br>平成11年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                        | 3        | 10          | —        | 30          | 博士(農学)     | 0.86                  |                  |               |

| 大学の名称                             | 名古屋大学    |             |          |             |                     |                   |                  |               | 備考            |
|-----------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|---------------------|-------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                          | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号          | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|                                   | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |                     | 倍                 |                  |               |               |
| 生物機構・機能科学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 37          | —        | 74          | 修士(農学)              | 1.14              | 平成9年度            |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11          | —        | 33          | 博士(農学)              | 0.54              |                  |               |               |
| 応用分子生命科学専攻<br>(博士前期課程)            | 2        | 39          | —        | 78          | 修士(農学)              | 1.21              | 平成10年度           |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 12          | —        | 36          | 博士(農学)              | 0.44              |                  |               |               |
| 生命技術科学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 28          | —        | 56          | 修士(農学)              | 1.10              | 平成16年度           |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 9           | —        | 27          | 博士(農学)              | 1.14              |                  |               |               |
| 国際開発研究科<br>国際開発専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 22          | —        | 44          | 修士(国際開発学)<br>修士(学術) | 1.22              | 平成3年度<br>平成3年度   | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11          | —        | 33          | 博士(国際開発学)<br>博士(学術) | 0.99              |                  |               |               |
| 国際協力専攻<br>(博士前期課程)                | 2        | 22          | —        | 44          | 修士(国際開発学)<br>修士(学術) | 1.20              | 平成4年度            |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11          | —        | 33          | 博士(国際開発学)<br>博士(学術) | 0.84              |                  |               |               |
| 国際コミュニケーション専攻<br>(博士前期課程)         | 2        | —           | —        | —           | 修士(学術)              | —                 | 平成5年度            |               | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                          | 3        | —           | —        | —           | 博士(学術)              | —                 |                  |               |               |
| 多元数理科学研究科<br>多元数理科学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 47          | —        | 94          | 修士(数理学)             | 1.07              | 平成7年度<br>平成7年度   | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 30          | —        | 90          | 博士(数理学)             | 0.39              |                  |               |               |

| 大学の名称                            | 名古屋大学    |             |          |             |   |                   |                  | 備考            |               |
|----------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|---|-------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                         | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号  | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|                                  | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |   | 倍                 |                  |               |               |
| 国際言語文化研究科<br>日本語文化専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —           | —        | —           | 修士(文学)  | —                 | 平成10年度           | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 修士(学術)<br>博士(文学)<br>博士(学術)  | —                 | 平成10年度           |               |               |
| 国際多元文化専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | —           | —        | —           | 修士(文学)  | —                 | 平成10年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 修士(学術)<br>博士(文学)<br>博士(学術)  | —                 |                  |               |               |
| 環境学研究科<br>地球環境科学専攻<br>(博士前期課程)   | 2        | 53          | —        | 107         | 修士(環境学)   | 0.89              | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 24          | —        | 74          | 修士(理学)<br>博士(環境学)<br>博士(理学)   | 0.42              | 平成13年度           |               |               |
| 都市環境学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 47          | —        | 94          | 修士(環境学)   | 1.31              | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 21          | —        | 63          | 修士(工学)<br>修士(建築学)<br>博士(環境学)<br>博士(工学)<br>博士(建築学)   | 0.47              |                  |               |               |
| 社会環境学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 27          | —        | 63          | 修士(環境学)   | 1.00              | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 13          | —        | 49          | 修士(社会学)<br>修士(地理学)<br>修士(法学)<br>修士(経済学)<br>博士(環境学)<br>博士(社会学)<br>博士(地理学)<br>博士(法学)<br>博士(経済学) | 0.58              |                  |               |               |

| 大学の名称                | 名古屋大学    |             |          |             |                              |                   |                  | 備考            |               |
|----------------------|----------|-------------|----------|-------------|------------------------------|-------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称             | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号                   | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|                      | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |                              | 倍                 |                  |               |               |
| 情報科学研究科              |          |             |          |             |                              |                   | 平成15年度           | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| 計算機数理学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —           | —        | —           | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)             | 3        | —           | —        | —           | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 情報システム学専攻            |          |             |          |             |                              |                   | 平成15年度           |               |               |
| (博士前期課程)             | 2        | —           | —        | —           | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)             | 3        | —           | —        | —           | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| メディア科学専攻             |          |             |          |             |                              |                   | 平成15年度           |               |               |
| (博士前期課程)             | 2        | —           | —        | —           | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)             | 3        | —           | —        | —           | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 複雑系科学専攻              |          |             |          |             |                              |                   | 平成15年度           |               |               |
| (博士前期課程)             | 2        | —           | —        | —           | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)             | 3        | —           | —        | —           | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 社会システム情報学専攻          |          |             |          |             |                              |                   | 平成15年度           |               |               |
| (博士前期課程)             | 2        | —           | —        | —           | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)             | 3        | —           | —        | —           | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |

| 大学の名称                          | 名古屋大学    |             |          |             |            |                   |                  |                   | 備考 |
|--------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|------------|-------------------|------------------|-------------------|----|
| 既設学部等の名称                       | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地       |    |
|                                | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |            | 倍                 |                  |                   |    |
| 創薬科学研究科<br>基盤創薬学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 32          | —        | 59          | 修士(創薬科学)   | 1.05              | 平成24年度<br>平成24年度 | 愛知県名古屋市千<br>種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                       | 3        | 10          | —        | 30          | 博士(創薬科学)   | 0.80              |                  |                   |    |

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部, 学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・ 学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・ 専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
- ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 化学生命工学科>

(1) 担当教員表

| 設置時の計画     |    |        |         |  | 変更状況       |    |        |         |  | 備考                |
|------------|----|--------|---------|--|------------|----|--------|---------|--|-------------------|
| 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月  | 担当授業科目名  | 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月  | 担当授業科目名  |                   |
| 専          | 教授 | 岡崎 進   | 平成29年4月 | 熱力学1及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>エネルギー・計算化学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習                                   | 専          | 教授 | 岡崎 進   | 平成29年4月 | 化学生命工学実験1<br>熱力学1及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>エネルギー・計算化学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習          | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専          | 教授 | 関 隆広   | 平成29年4月 | 量子化学2及び演習<br>高分子基礎化学<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>エネルギー・計算化学<br>高分子物理化学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>物質世界の認識 |            |    |        |         |  |                   |
| 専          | 教授 | 菊田 浩一  | 平成29年4月 | 分析化学1及び演習<br>分析化学2及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>分析化学3<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習                          | 専          | 教授 | 菊田 浩一  | 平成29年4月 | 化学生命工学実験1<br>分析化学1及び演習<br>分析化学2及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>分析化学3<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習 | 担当教員の見直しによる変更(29) |

|   |    |        |           |   |   |    |       |           |   |                   |
|---|----|--------|-----------|---|---|----|-------|-----------|---|-------------------|
| 専 | 教授 | 薩摩 篤   | 平成29年 4 月 | 反応速度論及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>エネルギー・計算化学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>化学基礎 I |   |    |       |           |   |                   |
| 専 | 教授 | 山下 誠   | 平成29年 4 月 | 化学生命工学実験 2<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験 4<br>化学生命工学序論<br>工場実習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B          | 専 | 教授 | 山下 誠  | 平成29年 4 月 | 化学生命工学実験 2<br>有機化学 1 及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験 4<br>化学生命工学序論<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |    |        |           |   | 専 | 教授 | 山本 芳彦 | 平成29年 4 月 | 有機化学 1 及び演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B   | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 松下 裕秀  | 平成29年 4 月 | 高分子基礎化学<br>高分子物理化学  |   |    |       |           |   |                   |
| 専 | 教授 | 松田 亮太郎 | 平成29年 4 月 | 化学生命工学演習<br>化学生命工学実験 3<br>化学生命工学序論<br>無機合成化学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習              |   |    |       |           |   |                   |
| 専 | 教授 | 上垣外 正己 | 平成29年 4 月 | 高分子基礎化学<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>高分子合成化学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習                |   |    |       |           |   |                   |

|   |    |       |           |   |   |    |       |           |   |                    |
|---|----|-------|-----------|---|---|----|-------|-----------|---|--------------------|
| 専 | 教授 | 石原 一彰 | 平成29年 4 月 | 有機化学 2 及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>基礎セミナー A                                     | 専 | 教授 | 石原 一彰 | 平成29年 4 月 | 化学生命工学実験 2<br>有機化学 2 及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>基礎セミナー A | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 専 | 教授 | 浅沼 浩之 | 平成29年 4 月 | 熱力学 2 及び演習<br>生化学 1 及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習                                    |   |    |       |           |   |                    |
| 専 | 教授 | 村上 裕  | 平成29年 4 月 | 化学生命工学実験 1<br>分析化学 1 及び演習<br>分析化学 2 及び演習<br>実験安全学<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>分析化学 3<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習 |   |    |       |           |   |                    |
| 専 | 教授 | 大井 貴史 | 平成29年 4 月 | 有機化学 4 及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習   | 専 | 教授 | 大井 貴史 | 平成29年 4 月 | 化学生命工学実験 2<br>有機化学 4 及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習             | 担当教員の見直しによる変更 (29) |

|   |    |       |         |   |   |    |      |         |   |                   |
|---|----|-------|---------|---|---|----|------|---------|---|-------------------|
| 専 | 教授 | 大槻 主税 | 平成29年4月 | 化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>3<br>化学生命工学序論<br>無機材料化学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習                         |   |    |      |         |   |                   |
| 専 | 教授 | 鳥本 司  | 平成29年4月 | 化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>エネルギー・計算<br>化学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習                                  | 専 | 教授 | 鳥本 司 | 平成29年4月 | 構造・電気化学及<br>び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>エネルギー・計算<br>化学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 楠 美智子 | 平成29年4月 | 化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>無機材料化学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習  |   |    |      |         |   |                   |
| 専 | 教授 | 忍久保 洋 | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>2<br>有機化学3及び演<br>習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>4<br>化学生命工学序論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習 |   |    |      |         |   |                   |

|   |    |       |           |   |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|-----------|---|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 馬場 嘉信 | 平成29年 4 月 | 化学生命工学実験<br>1<br>分析化学 1 及び演習<br>分析化学 2 及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>分析化学 3<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習 |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 八島 栄次 | 平成29年 4 月 | 高分子基礎化学<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>高分子合成化学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習                                    |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 飯島 信司 | 平成29年 4 月 | 化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>生化学 5<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>基礎セミナー A                                     |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 堀 克敏  | 平成29年 4 月 | 生化学 3 及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>生物反応工学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習                                  |  |  |  |  |  |  |

|   |     |       |           |   |   |    |       |           |  |                    |
|---|-----|-------|-----------|---|---|----|-------|-----------|--|--------------------|
| 専 | 教授  | 本多 裕之 | 平成29年 4 月 | 化学工学基礎<br>生化学 4 及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習                      |   |    |       |           |  |                    |
|   |     |       |           |   | 専 | 教授 | 渡邊 信久 | 平成29年 4 月 | 生化学 2 及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学序論<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習 | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 逢坂 直樹 | 平成29年 4 月 | 工場見学  |   |    |       |           |  |                    |
| 専 | 准教授 | 浦口 大輔 | 平成29年 4 月 | 化学生命工学実験<br>2<br>有機化学 3 及び演習<br>実験安全学<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>4<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B        |   |    |       |           |  |                    |
| 専 | 准教授 | 永野 修作 | 平成29年 4 月 | 量子化学 2 及び演習<br>化学生命工学演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B   |   |    |       |           |  |                    |
| 専 | 准教授 | 加地 範匡 | 平成29年 4 月 | 化学生命工学実験<br>1<br>分析化学 1 及び演習<br>分析化学 2 及び演習<br>化学生命工学演習<br>分析化学 3<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場見学 |   |    |       |           |  |                    |
| 専 | 准教授 | 加藤 竜司 | 平成29年 4 月 | 生物情報工学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B  |   |    |       |           |  |                    |

|   |     |        |           |   |   |     |        |           |  |                    |
|---|-----|--------|-----------|---|---|-----|--------|-----------|--|--------------------|
| 専 | 准教授 | 櫻田 啓   | 平成29年 4 月 | 生化学 1 及び演習<br>化学生命工学演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B  |   |     |        |           |  |                    |
| 専 | 准教授 | 熊谷 純   | 平成29年 4 月 | 数学 1 及び演習<br>分析化学 1 及び演習<br>分析化学 2 及び演習<br>化学生命工学演習<br>分析化学 3<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B |   |     |        |           |  |                    |
| 専 | 准教授 | 佐藤 浩太郎 | 平成29年 4 月 | 化学生命工学実験<br>2<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>4<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>基礎セミナー B        | 専 | 准教授 | 佐藤 浩太郎 | 平成29年 4 月 | 化学生命工学実験<br>2<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>4<br>有機化学 5<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>基礎セミナー B | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 坂本 渉   | 平成29年 4 月 | 化学生命工学演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>基礎セミナー B  | 専 | 准教授 | 坂本 渉   | 平成29年 4 月 | 無機化学 2 及び演習<br>化学生命工学演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>基礎セミナー B                              | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 三宅 由寛  | 平成29年 4 月 | 化学生命工学実験<br>2<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>4<br>有機構造化学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B          |   |     |        |           |  |                    |

|   |     |        |          |   |   |     |        |          |  |                    |
|---|-----|--------|----------|---|---|-----|--------|----------|--|--------------------|
| 専 | 准教授 | 篠田 渉   | 平成29年 4月 | 化学生命工学実験<br>1<br>量子化学 1 及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>3<br>エネルギー・計算<br>化学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B | 専 | 准教授 | 篠田 渉   | 平成29年 4月 | 化学生命工学実験<br>1<br>数学 1 及び演習<br>熱力学 2 及び演習<br>量子化学 1 及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>3<br>エネルギー・計算<br>化学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 神谷 由紀子 | 平成29年 4月 | 化学生命工学演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B  | 専 | 准教授 | 神谷 由紀子 | 平成29年 4月 | 生化学 1 及び演習<br>化学生命工学演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B   | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 杉本 泰伸  | 平成29年 4月 | 生化学 2 及び演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>化学基礎 II   |   |     |        |          |  |                    |
| 専 | 准教授 | 清水 一憲  | 平成29年 4月 | 化学工学基礎<br>生化学 4 及び演習<br>化学生命工学演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B  |   |     |        |          |  |                    |
| 専 | 准教授 | 西島 謙一  | 平成29年 4月 | 化学生命工学演習<br>生化学 5<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B   |   |     |        |          |  |                    |
| 専 | 准教授 | 竹岡 敬和  | 平成29年 4月 | 数学 2 及び演習<br>実験安全学<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>3<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                             | 専 | 准教授 | 竹岡 敬和  | 平成29年 4月 | 数学 2 及び演習<br>実験安全学<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>3<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>化学・生物産業概<br>論                                       | 担当教員の見直しによる変更 (29) |

|   |     |       |           |   |  |  |  |  |  |  |
|---|-----|-------|-----------|---|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 准教授 | 波多野 学 | 平成29年 4 月 | 化学生命工学実験<br>2<br>有機化学 2 及び演<br>習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>4<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>化学基礎 I                       |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 鳴瀧 彩絵 | 平成29年 4 月 | 無機化学 1 及び演<br>習<br>化学生命工学演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>基礎セミナー B   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 鈴木 秀士 | 平成29年 4 月 | 化学生命工学実験<br>1<br>数学 2 及び演習<br>構造・電気化学及<br>び演習<br>実験安全学<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>3<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>化学基礎 I |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 鈴木 淳巨 | 平成29年 4 月 | 生化学 3 及び演習<br>化学生命工学演習<br>生物反応工学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B  |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 高野 敦志 | 平成29年 4 月 | 化学生命工学実験<br>1<br>数学 1 及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>3<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                                       |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 大松 亨介 | 平成29年 4 月 | 有機化学 4 及び演<br>習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B   |  |  |  |  |  |  |

|   |    |                    |          |  |   |    |       |          |  |                    |
|---|----|--------------------|----------|--|---|----|-------|----------|--|--------------------|
|   |    |                    |          |  | 専 | 講師 | 逢坂 直樹 | 平成29年 4月 | 化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>4<br>有機化学 5<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|   |    |                    |          |  | 専 | 講師 | 伊藤 淳一 | 平成29年 4月 | 化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>4<br>有機構造化学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|   |    |                    |          |  | 専 | 講師 | 沢邊 恭一 | 平成29年 4月 | 数学 2 及び演習<br>化学生命工学演習<br>化学生命工学実験<br>3<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|   |    |                    |          |  | 専 | 講師 | 中谷 肇  | 平成29年 4月 | 化学生命工学演習<br>生物反応工学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                     | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|   |    |                    |          |  | 専 | 講師 | 野呂 篤史 | 平成29年 4月 | 熱力学 1 及び演習<br>化学生命工学演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                 | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|   |    |                    |          |  | 専 | 講師 | 澁谷 正俊 | 平成29年 4月 | 有機化学 4 及び演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                            | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 専 | 助教 | UYANIK<br>Muhammet | 平成29年 4月 | 化学生命工学実験<br>2<br>有機化学 3 及び演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B |   |    |       |          |  |                    |
| 専 | 助教 | 安井 隆雄              | 平成29年 4月 | 化学生命工学実験<br>1<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                |   |    |       |          |  |                    |
| 専 | 助教 | 蟹江 慧               | 平成29年 4月 | 卒業研究 A<br>卒業研究 B                                 |   |    |       |          |  |                    |

|   |    |       |         |   |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|---|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 助教 | 亀山 達矢 | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>1<br>構造・電気化学及<br>び演習<br>化学生命工学実験<br>3<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 金岡 英徳 | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>4<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                     |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 原 光生  | 平成29年4月 | 量子化学2及び演<br>習<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                     |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 荒巻 吉孝 | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>2<br>有機化学1及び演<br>習<br>有機化学5<br>卒業研究A<br>卒業研究B           |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 乗松 航  | 平成29年4月 | 無機化学1及び演<br>習<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                     |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 石川 聖人 | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>4<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                     |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 村山 恵司 | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>4<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                     |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 大山 順也 | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>1<br>反応速度論及び演<br>習<br>化学生命工学実験<br>3<br>卒業研究A<br>卒業研究B   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 中村 仁  | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>3<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                     |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 田浦 大輔 | 平成29年4月 | 有機化学1及び演<br>習<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                     |  |  |  |  |  |  |

|    |    |                              |         |   |    |    |       |         |          |                   |
|----|----|------------------------------|---------|---|----|----|-------|---------|----------|-------------------|
| 専  | 助教 | 藤本 和士                        | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>1<br>量子化学1及び演<br>習<br>化学生命工学実験<br>3<br>卒業研究A<br>卒業研究B |    |    |       |         |          |                   |
| 専  | 助教 | 藤野 公茂                        | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>1<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                   |    |    |       |         |          |                   |
| 専  | 助教 | 内山 峰人                        | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>2<br>有機化学2及び演<br>習<br>卒業研究A<br>卒業研究B                  |    |    |       |         |          |                   |
| 専  | 助教 | 堀 彰宏                         | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>3<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                   |    |    |       |         |          |                   |
| 専  | 助教 | 林 幸吉朗                        | 平成29年4月 | 無機化学2及び演<br>習<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                   |    |    |       |         |          |                   |
| 専  | 助教 | 鈴木 克規                        | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>2<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                   |    |    |       |         |          |                   |
| 専  | 助教 | 廣戸 聡                         | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>2<br>有機化学2及び演<br>習<br>有機化学3及び演<br>習<br>卒業研究A<br>卒業研究B |    |    |       |         |          |                   |
| 専  | 助教 | 永江 峰幸                        | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>4   |    |    |       |         |          |                   |
| 専  | 助教 | 堀部 貴大                        | 平成29年4月 | 化学生命工学実験<br>4   |    |    |       |         |          |                   |
| 兼担 | 教授 | 鬼頭 雅弘                        | 平成29年4月 | 特許及び知的財産  |    |    |       |         |          |                   |
| 兼担 | 教授 | 古橋 武                         | 平成29年4月 | 電気工学通論第2  |    |    |       |         |          |                   |
|    |    |                              |         |   | 兼担 | 教授 | 佐藤 健一 | 平成29年4月 | 電気工学通論第1 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 兼担 | 講師 | 湯川 博                         | 平成29年4月 | 分析化学2及び演<br>習<br>化学生命工学実験<br>3<br>分析化学3                           |    |    |       |         |          |                   |
| 兼担 | 講師 | LELEITO<br>EMANUEL<br>LANGAT | 平成29年4月 | 工学概論第3  |    |    |       |         |          |                   |
| 兼担 | 講師 | 西山 聖久                        | 平成29年4月 | 工学概論第3  |    |    |       |         |          |                   |

|    |    |       |         |               |    |    |                         |         |                |                   |
|----|----|-------|---------|---------------|----|----|-------------------------|---------|----------------|-------------------|
| 兼任 | 講師 | 曾 剛   | 平成29年4月 | 工学概論第3        |    |    |                         |         |                |                   |
|    |    |       |         |               | 兼任 | 講師 | SURUVU<br>NAGANJANEYULU | 平成29年4月 | #化学・生物産業<br>概論 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 兼任 | 講師 | 京 基樹  | 平成29年4月 | 化学・生物産業概<br>論 |    |    |                         |         |                |                   |
| 兼任 | 講師 | 古澤 和行 | 平成29年4月 | 経営工学          |    |    |                         |         |                |                   |
| 兼任 | 講師 | 高橋 一正 | 平成29年4月 | 産業と経済         |    |    |                         |         |                |                   |
| 兼任 | 講師 | 山口 佳一 | 平成29年4月 | 工学概論第1        |    |    |                         |         |                |                   |
| 兼任 | 講師 | 周 游   | 平成29年4月 | 化学・生物産業概<br>論 |    |    |                         |         |                |                   |
|    |    |       |         |               | 兼任 | 講師 | 松岡 亮                    | 平成29年4月 | #化学・生物産業<br>概論 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|    |    |       |         |               | 兼任 | 講師 | 西山 久雄                   | 平成29年4月 | 基礎セミナーB        | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|    |    |       |         |               | 兼任 | 講師 | 比屋根 均                   | 平成29年4月 | 工学倫理           | 担当教員の見直しによる変更(29) |

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」, 「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**, 当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し, 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」, 変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお, 設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は, 「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由, 変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

|                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 完成年度時における設置基準上の必要専任教員数 | うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数 |
| 9                      | 5                       |
| 名                      | 名                       |

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

| 設置時の計画 |      |     |      |      | 現在（報告書提出時）の状況 |     |    |    |       | 現在（報告書提出時）の完成年度時の計画 |       |       |       |       |
|--------|------|-----|------|------|---------------|-----|----|----|-------|---------------------|-------|-------|-------|-------|
| 教授     | 准教授  | 講師  | 助教   | 計    | 教授            | 准教授 | 講師 | 助教 | 計 (A) | 教授                  | 准教授   | 講師    | 助教    | 計 (B) |
| 21     | 22   | 0   | 22   | 65   | 23            | 21  | 6  | 22 | 72    | 21                  | 22    | 0     | 22    | 65    |
| (23)   | (21) | (6) | (22) | (72) |               |     |    |    |       | [ 0 ]               | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] |

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

| 年齢構成            |                                      |                                   |
|-----------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 定年規定の定める定年年齢（歳） | 報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 | 完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数 |
| 65              | 0                                    | 0                                 |
| 歳               | 名                                    | 名                                 |

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

| 番号         | 職位 | 専任教員氏名              | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目   | 後任補充状況       | 就任辞退（未就任）の理由 |  |
|------------|----|---------------------|------------|----------|--------------|--------------|--|
| 1          |    | 該当なし                |            |          |              |              |  |
| 2          |    |                     |            |          |              |              |  |
| 合計（A）      |    |                     |            |          | 後任補充状況の集計（B） |              |  |
| 就任を辞退した教員数 |    | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） |            | ①の合計数（a） | ②の合計数（b）     | ③の合計数（c）     |  |
| 人          | 必修 | 科目                  | 必修         | 科目       | 必修           | 科目           |  |
|            | 選択 | 科目                  | 選択         | 科目       | 選択           | 科目           |  |
|            | 自由 | 科目                  | 自由         | 科目       | 自由           | 科目           |  |
|            | 計  | 科目                  | 計          | 科目       | 計            | 科目           |  |

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

| 番号      | 職位 | 専任教員氏名              | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目   | 後任補充状況       | 辞任等の理由   |  |
|---------|----|---------------------|------------|----------|--------------|----------|--|
| 1       |    | 該当なし                |            |          |              |          |  |
| 2       |    |                     |            |          |              |          |  |
| 合計（C）   |    |                     |            |          | 後任補充状況の集計（D） |          |  |
| 辞任した教員数 |    | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） |            | ①の合計数（a） | ②の合計数（b）     | ③の合計数（c） |  |
| 人       | 必修 | 科目                  | 必修         | 科目       | 必修           | 科目       |  |
|         | 選択 | 科目                  | 選択         | 科目       | 選択           | 科目       |  |
|         | 自由 | 科目                  | 自由         | 科目       | 自由           | 科目       |  |
|         | 計  | 科目                  | 計          | 科目       | 計            | 科目       |  |

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

上記(3)－①・(3)－②の合計

| 合計(A) + (C) |                         | 後任補充状況の集計(B) + (D) |    |          |    |          |    |    |
|-------------|-------------------------|--------------------|----|----------|----|----------|----|----|
| 辞任等した教員数    | 担当科目数の合計(a) + (b) + (c) | ①の合計数(a)           |    | ②の合計数(b) |    | ③の合計数(c) |    |    |
| 人           | 必修                      | 科目                 | 必修 | 科目       | 必修 | 科目       | 必修 | 科目 |
|             | 選択                      | 科目                 | 選択 | 科目       | 選択 | 科目       | 選択 | 科目 |
|             | 自由                      | 科目                 | 自由 | 科目       | 自由 | 科目       | 自由 | 科目 |
|             | 計                       | 科目                 | 計  | 科目       | 計  | 科目       | 計  | 科目 |

(注)・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

| 区 分                  | 留 意 事 項 等   | 履 行 状 況                         | 未履行事項について<br>の実施計画   |
|----------------------|---|---------------------------------|--|
| 設 置 時<br><br>(27年6月) | <p>(同一設置者が設置する医学系研究科名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻)</p> <p>1. 養成する人材像が一般的・包括的な記述となっており、このことからディプロマポリシーも明確ではない。国際連携教育課程制度の趣旨は、我が国の大学と外国の大学が、双方の強みを活かし、また、補完しあいながらより充実した教育研究を行うことであることを踏まえ設置計画の履行に当たっては以下について留意すること。</p> <p>(1) 社会一般や入学を希望する学生に対して、国際連携教育課程制度を通じて養成される人材がどのような専門分野で活躍するかなどを具体的に示すこと。特に、ディプロマポリシーにある「国際的共同研究を推進」について具体的に明示すること。</p> | <p style="color: red;">留意事項</p> | <p>(1) 医学分野において従来からの個別化医療とともに、Genome解析手法を加え、より診断技術の精度を上げた precision medicine (精密医療) を推進するため、本学における神経がん融合研究、アデレード大学における臨床と結びついたトランスレーショナルリサーチといった両大学の特色を相互補完的に取り入れたカリキュラムに基づく国際連携教育課程制度を通じて養成される人材は、医学分野、特に基礎医学研究と観察的・介入的臨床研究を融合したトランスレーショナルリサーチにおいて国際的に活躍する人材であり、ディプロマ・ポリシーに以下(参考1)のとおり追記して示すこととした。</p> <p>また、養成される人材の例として、①日本とオーストラリアの精神医学的疾患の特徴と研究体制を十分に把握し、この2国を含む複数国を巻き込んだ国際共同治験をリードする臨床医学研究者、②がん研究領域で研究者間の国際的関係を構築し、各国のがん研究の連携を図り、全体として世界のがん研究をリードする基礎医学研究者、③日本で高齢化社会に対する各種先駆的な取組に触れ、医学的見地から必要とされる技術について理解し、日本とオーストラリ</p> |

アを含む世界各国で医学応用分野で指導的立場となる産業界リーダー、をホームページに掲載して社会一般や入学希望者に示すとともに、入学時全体ガイダンスにおいて入学者にも提示した。

さらに、ディプロマ・ポリシーに掲げる各項目については、論文審査以外にも学生から年次レポートを提出させ、指導教員と合同運営委員会によって評価・確認を行い、ディプロマ・ポリシーに沿った学位審査・学位授与が行われるようにした。

(参考1)

○ディプロマ・ポリシー

「豊かな人間性、高い倫理性、科学的論理性を備え、創造力に富み、多様な学問的素養を身に付け、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける国際的共同研究を推進し、医学と人類の福祉の発展に著しく貢献できる人材」を養成する。

(28)

(2) 養成する人材像やディプロマポリシーを明確化する際には、アドミッションポリシーとして、どのような人材を求めているかをより具体的に示し、2つのポリシーの対応関係についても留意すること。その際、「国際的に活躍する強い意欲」の解釈に幅が出ないように、入学者選抜における判断基準を定めるなど連携外国大学を含めた選考全体の意思疎通を十分に図ること。

(2) 本専攻において求める人材について、ディプロマ・ポリシーに追記したトランスレーショナルリサーチ、また、加速度的な高齢化社会に対応できる医工連携を含めた異分野連携を進めるため、アドミッション・ポリシーに以下(参考2)のとおり追記して示すこととした。

また、アドミッション・ポリシーに沿った入学動機を備えた学生であるか適性を評価するために、書類審査と口頭試問を行うとともに、基軸となる英語能力が入学選抜の基準を満たしているかTOEFL iBT等のスコアについて基準を設け、専攻全体で統一した意志疎通のもと入学審査を行っている。

(参考2)

○アドミッション・ポリシー

① 人間に対する共感と深い洞察力を持つ。

② 知的好奇心旺盛で科学的探究心に富んでいる。

③ 広い視野を持ち、物事を多面的に捉えることができる。

④ 協調性があり、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおいて国際的に活躍する強い意欲がある。

(3) カリキュラムポリシーについても、上記を踏まえつつ、対応関係に齟齬が生じないように留意すること。

2. 年間の研究指導計画や成績評価基準が不明確であるため、学生が十分に理解できるよう、あらかじめ十分な説明を行うこと。

3. 連携外国大学の教員組織について、本専攻の教育研究の目的を十分に果たし得る体制となっていることについて、社会一般や入学を希望する学生に対して、あらかじめ明示すること。

⑤ 独創力を備え、新たな分野を開拓する気概を持つ。  
⑥ 異分野連携によるイノベーションの創出を行う資質を持つ。  
(28)

(3) カリキュラム・ポリシーについて、ディプロマ・ポリシー及びアドミッション・ポリシーへの対応を踏まえ、トランスレーショナルリサーチについて、以下(参考3)のとおり追記して示すこととした。

このカリキュラム・ポリシーに沿って、トランスレーショナルリサーチの知識・技術・倫理に加え、国際的研究組織構築のための戦略・手法・実例など幅広い知識を教授する講義を設けるなど、国際的視野と国際的競争力を有する医学研究者の養成を目標としたカリキュラムを作成した。

(参考3)

○カリキュラム・ポリシー  
「世界トップ大学同士の相互補完的協同教育により、高い倫理性、科学的論理性を修得させ、幅広い学問的素養を身に付けさせ、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける倫理と国際的共同研究の組織構築の戦略手法を学ばせること」

(28)

年間の学修計画書作成にあたっては、学生が既に身につけている知識、スキルや具体的な研究分野等に応じて、各指導教員から学生に対して履修モデル等を示しつつきめ細かな指導を行っている。また、成績評価基準についてはシラバスに記載するとともに、各指導教員が学生に対して個別に説明することとした。(28)

名古屋大学とアデレード大学で、基礎医学領域と臨床医学領域から幅広い専門分野を設定し、その医学研究領域をカバーする専任教員を有する教員組織についてシラバスとともに配付した。また、国際連携専攻入学時全体ガイダンスの中で、入学者に対して詳細に説明した。(28)

平成28年10月、連携外国大学の教員組織をホームページに掲載した。(29)

左記にあわせて、平成28年10月末までに連携外国大学の教員組織をホームページに掲載する。(28)

|                        |  |             |  |  |
|------------------------|--|-------------|--|--|
|                        | <p>4. 連携外国大学との調整を行う教員に関する業績等が明らかでないが、調整を行い得る十分な能力を持った者を配置し、連携外国大学との連絡調整に支障をきたすことのないよう十分な体制を構築すること。</p>   |             | <p>連携外国大学との調整を行う教員は、英語能力が高く、博士課程の学生を指導するのに十分な研究業績と国際経験を有するべきであると考え、オーストラリア国籍を有するとともに、カナダのSaskatchewan大学でBiologyの博士号、イギリスのCambridge大学で発行される英語教員免許を有し、オーストラリアのMonash大学薬学部でAssociate Professorとして薬物立体構造解析の研究を行っていた経歴を持つ教員を配置した。また、業務遂行を円滑に行うために語学能力の優れた専属秘書を配置し、体制を強化した。(28)</p>  |  |
| <p>設置時<br/>(28年6月)</p> | <p>(同一設置者が設置する理学研究科名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻)</p> <p>1. 本専攻に置く博士後期課程の教育を研究指導のみによって行うのであれば、双方の大学が同種の学位を授与するに当たって求めている標準的な要件を踏まえつつ、本専攻において行われる研究指導において最低限行われるべき内容や要件を協定書等において明確にすること。その上で、国際的に通用する質を備える専攻として、教育研究活動の一層の水準の向上に努めること。</p> <p>2. 双方の大学から研究指導教員を選出する際は、専攻分野に関して高度の専門性が求められる博士後期課程の目的を踏まえ、学生が志向する研究分野に関する実質的な指導を行うことができる体制を構築すること。</p> <p>3. 協定書の締結にあたっては、申請書に示されている内容を確実に反映させること。</p> | <p>留意事項</p> | <p>研究指導において最低限行われるべき内容である、<br/>①1年次の「口頭試問」<br/>②2年次の「Poster Presentation」<br/>③留学先における研究（最短6か月から1年間）<br/>④3年次の「最終年次研究報告会」<br/>⑤博士論文執筆<br/>⑥最終的な口頭試問の実施については、両大学ですでに確認されている。また、学生に対しては、ガイダンスでこれらの内容を通知した。(29)</p> <p>研究指導教員選出の際は、専攻長及びアカデミックコーディネーターが、学生が志向する研究分野や内容を聴取し、学際的な共同研究の観点も踏まえつつ、効果的な研究指導が行われることを事前に十分検証した上で行うことにした。(29)</p> <p>協定書の締結にあたり、申請書に示した基本的な学務条項について記載した。また、研究指導に係る詳細については、ガイダンスにおいて周知した。(29)</p> |  |

|                         |  |             |  |
|-------------------------|--|-------------|--|
| <p>設置時<br/>(28年11月)</p> | <p>(同一設置者が設置する医学系研究科名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻)<br/>国際連携専攻については、両大学の入学資格を満たす必要があることから、既設の専攻と比べて要件が厳格となり敬遠されることが想定される。<br/>本専攻の継続的な運営に支障が生じないよう、入学希望者のニーズを踏まえつつ、学生確保に最善を尽くすこと。</p> | <p>留意事項</p> | <p>本専攻への応募に関心を示した学生に対して、応募前に面談し、本専攻の概要、入学資格、履修科目、修了要件などを説明することにより、本専攻への理解を促した。<br/>連携外国大学における研究室の確保に当たっては、合同運営委員会が積極的に仲介し、希望に添った研究を実施できる適切な連携先の確保に努めた。(29)</p> |
|-------------------------|--|-------------|--|

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<工学部 化学生命工学科>

### (1) 設置計画変更事項等

| 設置時の計画 | 変更内容・状況, 今後の見通しなど |
|--------|-------------------|
|        | 該当なし              |

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

|   |
|---|
| <p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 部局内に教務委員会を設置、同委員会に新旧各学科・専攻等から委員を参画させ、それぞれの学科、専攻に情報を展開する体制を敷いている。</li><li>・ その他、教授会において、担当理事等を招き、定期的に教員の資質の維持向上につながる講演を行っている。</li></ul> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 教務委員会 月1回程度開催：新旧学科、専攻等から代表委員が参加。</li><li>・ 教授会 年4回程度：講師以上が参加。</li></ul> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 教務委員会では、教育制度全般（基本理念、カリキュラム、入進学制度、研究指導体制、学位制度等、教育内容・方法・評価）について検討・改善するための取組を分掌。</li><li>・ また、本学が参画している8大学工学関連研究科長等会議の元に設置された工学教育プログラム委員会が年に2回～3回開催され、企業委員も参加するWGからのタイムリーな提言、セミナーなどを実施しているが、これらの活動内容も教務委員会を通して工学部・工学研究科全教員に伝えられ、FDの機能を果たしている。</li></ul> |
|---|

## ② 実施状況

### a 実施内容

- ・全学主催の新任教員研修FDへの参加（本学高等教育研究センターが実施）
- ・部局独自のハラスメント防止研修及び新任教員説明会の開催。
- ・年度当初の教授会において、教務委員長から当該年度における教育体制の詳細な説明及び注意点の説明。
- ・教授会での各種説明会の実施。
- ・学業の成果の達成度や満足度に関する学生アンケート等の実施及び結果検証。
- ・在学中の学業の成果に関する卒業、修了生及び進路先、就職先等の関係者への意見聴取等の結果検証。
- ・入学者ガイダンスにおける教育目標理解度アンケート等の実施及び検証。

### b 実施方法

- ・全学の新任教員研修FD及び部局内研修・説明会への参加は専攻長会議でも情報を流し、周囲から新任教員の研修参加に対する配慮を得、かつ対象者に参加を促す仕組みをとっている。
- ・教授会においては、教育面でも核となる講師以上の教員に対し、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等を担当理事等が直接説明、質疑を行うことにより、広く正確な共通認識に寄与している。
- ・学生に対するアンケート等の実施においては、その項目も常に見直し、回答結果と傾向を分析して教務委員会で議論しており、委員は各学科、専攻に持ち帰ってフィードバックすることにより、教員全体で常に教育体制の改善を図っている。

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・平成28年度新任教員研修FDへの参加（対象者の8割程度）
- ・部局内ハラスメント研修及び新任教員説明会への参加（ほぼ全員）
- ・各種アンケートの定例実施（対象者全員に配付）
- ・平成28年度教授会での説明会実施内容は、  
4月：工学部・工学研究科における教育体制について（教務委員会委員長）134名出席  
7月：「本学の障害者支援体制について」説明会（学生相談総合センター障害学生支援室）125名出席  
12月：「名古屋大学の安全保障輸出管理手続きについて」説明会  
（学術研究・産学官連携推進本部 輸出管理マネージャー）148名出席  
1月：「産学連携における秘密情報管理について」説明会  
（学術研究・産学官連携推進本部 知財・技術移転グループ）

### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・学生へのアンケート結果を踏まえて、教務委員会で対策を議論。その結果を各学科、専攻にフィードバックすることにより、教員間の連携を強化した。また、実習の実施内容や評価方法、アンケート項目についても議論し、次年度の改善策を検討した。

## ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

### a 実施の有無及び実施時期

- ・すべての科目を対象として、各学期の後半2週間で実施。
- ・回収率は対象受講者数の50～60%を推移している。

### b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・集計結果を各学科の教務委員及び各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。また、集計結果の概要を学生に開示している。

（注）・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は自由闊達な学風の下、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、論理的思考力と想像力に富み、「機会を掴む」、「困難に挑む」、「自律性と自発性を育む」ことのできる勇気ある知識人の育成を目指している。今回の改組は、この大学としての基本理念を前提に、工学部では、工学を拓くための学力および資質・能力を備え、科学に対する強い興味をもとに社会に貢献する人材を育成することを目的としている。

その目的達成のため、教育プログラム及び組織編成改革を実行し、適正な規模と専門性を持った教員組織による教育を施すため、基礎教育に関して共通部分の多い分野を統合した学科構成に再編（平成29年度から教育組織を改編し、化学生命工学科、物理工学科、マテリアル工学科、電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科、エネルギー理工学科、環境土木・建築学科の7学科構成）し、遅い年次で専門分野が選択できる基礎を重視し、創成型科目も充実させた教育カリキュラムへの変更を行うことにより、学部及び大学院教育を充実させ、設置趣旨・目的の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

今後は各年度ごとにその実施状況、成果について検証し、大学の評価部門が取り纏めている現況調査票等に反映していく。

(1) 学部では、教養科目、基礎科目を総合大学の強みを生かした全学科目として開講し、人間としての素養を含む基礎を教える。続く専門教育では演習を加えた授業形態で応用力をつける。また、創成型科目※を充実させて、総合力、創造力、俯瞰力を涵養し、大学院での学習に繋げる。

(※ 1年次からの専門系科目を拡大し、専門教育初期の段階から、既存の知識にとらわれず自らの発想に基づいて授業を設計する科目)

ただし、日本技術者教育認定機構（JABEE）認定プログラムに沿った教育を採用している学科（環境土木・建築学科）においては、それと齟齬のないカリキュラムとする。

(2) 導入教育として、安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育に関するカリキュラムを充実させる。

(3) グローバリゼーションへの積極策の一つとして、G30プログラムを拡張し、日本人学生にも履修を可能にするなど、国際通用性を持った人材を育成する教育プログラムを実践する。特に自動車工学分野は、別にサマープログラムを設け、留学生を中心に工学固有の先端教育を推進する。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

・平成29年10月 公表予定

##### b 公表方法

・国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、例年6月末までに文部科学省あて提出している。  
・報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。

#### ③ 認証評価を受ける計画

・学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成29年 6月 1日 )

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 名古屋大学

## (2) 大学名

名古屋大学

## (3) 大学の位置

〒464-8601  
愛知県名古屋市千種区不老町

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

| 職名 | 設置時                                  | 変更状況 | 備考 |
|----|--------------------------------------|------|----|
| 学長 | ( マツオ セイイチ )<br>松尾 清一<br>(平成27年4月)   |      |    |
| 理事 | ( ワタナベ ヨシヒト )<br>渡辺 芳人<br>(平成24年4月)  |      |    |
| 理事 | ( マツシタ ユウシュウ )<br>松下 裕秀<br>(平成27年4月) |      |    |
| 理事 | ( キムラ ショウゴ )<br>木村 彰吾<br>(平成27年4月)   |      |    |
| 理事 | ( ザイマ シゲアキ )<br>財満 鎮明<br>(平成29年4月)   |      |    |
| 理事 | ( タカハシ マサヒデ )<br>高橋 雅英<br>(平成29年4月)  |      |    |
| 理事 | ( イソガイ ケイスケ )<br>磯谷 桂介<br>(平成29年1月)  |      |    |
| 理事 | ( ゴウ ミチコ )<br>郷 通子<br>(平成27年4月)      |      |    |

|     |                                 |  |  |
|-----|---------------------------------|--|--|
| 学部長 | (ニイミ トモヒデ)<br>新美智秀<br>(平成27年4月) |  |  |
| 学科長 | (ササイ マサキ)<br>笹井理生<br>(平成29年4月)  |  |  |

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部や学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

| 調査対象学部等の名称(学位)             | 学位又は学科の分野 | 設置時の計画 |      |       |      | 備考 |
|----------------------------|-----------|--------|------|-------|------|----|
|                            |           | 修業年限   | 入学定員 | 編入学定員 | 收容定員 |    |
| 工学部<br>物理工学科<br><br>学士(工学) | 工学関係      | 4年     | 83人  | 0人    | 332人 |    |

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

| 区分             | 対象年度                  |                   | 平成29年度            |                   | 平成30年度            |                   | 平成31年度            |                   | 平成32年度            |        | 平均入学定員<br>超過率 | 備考 |
|----------------|-----------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------|---------------|----|
|                | 春季入学                  | その他の学期            | 春季入学              | その他の学期            | 春季入学              | その他の学期            | 春季入学              | その他の学期            | 春季入学              | その他の学期 |               |    |
| A 入学定員         | 83<br>( - )<br>[ - ]  |                   | ( )<br>( )<br>[ ] |                   | ( )<br>( )<br>[ ] |                   | ( )<br>( )<br>[ ] |                   | ( )<br>( )<br>[ ] |        | 1.04 倍        |    |
| 志願者数           | 190<br>( - )<br>[ 5 ] | ( )<br>( )<br>[ ] |        |               |    |
| 受験者数           | 186<br>( - )<br>[ 5 ] | ( )<br>( )<br>[ ] |        |               |    |
| 合格者数           | 88<br>( - )<br>[ 3 ]  | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] |        |               |    |
| B 入学者数         | 87<br>( - )<br>[ 3 ]  | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] |        |               |    |
| 入学定員超過率<br>B/A | 1.04                  |                   |                   |                   |                   |                   |                   |                   |                   |        |               |    |

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年度で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

| 学年  | 平成29年度               |            | 平成30年度     |            | 平成31年度     |            | 平成32年度     |            | 備考 |
|-----|----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|----|
|     | 春季入学                 | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     |    |
| 1年次 | 87<br>[ 3 ]<br>( - ) | [ ]<br>( ) |    |
| 2年次 | /                    |            | [ ]<br>( ) |    |
| 3年次 | /                    |            | /          |            | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) |    |
| 4年次 | /                    |            | /          |            | /          |            | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) |    |
| 計   | 87<br>[ 3 ]<br>( - ) | [ ]<br>( ) |    |

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

| 区分<br>対象年度    | 入学者数(b) | 退学者数(a) | 退学者数(内訳) |      |                 | 主な退学理由 | 入学者数に<br>対する退学者数<br>の割合<br>(a/b) |
|---------------|---------|---------|----------|------|-----------------|--------|----------------------------------|
|               |         |         | 退学した年度   | 退学者数 | 退学者数の<br>うち留学生数 |        |                                  |
| 平成29年度<br>入学者 | 87 人    | 0 人     | 平成29年度   | 人    | 人               |        | 0.00 %                           |
|               |         |         | 平成30年度   | 人    | 人               |        |                                  |
|               |         |         | 平成31年度   | 人    | 人               |        |                                  |
|               |         |         | 平成32年度   | 人    | 人               |        |                                  |
| 平成30年度<br>入学者 | 人       | 0 人     | 平成30年度   | 人    | 人               |        | %                                |
|               |         |         | 平成31年度   | 人    | 人               |        |                                  |
|               |         |         | 平成32年度   | 人    | 人               |        |                                  |
| 平成31年度<br>入学者 | 人       | 0 人     | 平成31年度   | 人    | 人               |        | %                                |
|               |         |         | 平成32年度   | 人    | 人               |        |                                  |
| 平成32年度<br>入学者 | 人       | 0 人     | 平成32年度   | 人    | 人               |        | %                                |
| 合 計           | 87 人    | 0 人     |          |      |                 |        | 0.00 %                           |

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学部 物理工学科>

### (1) 授業科目表

| 科目区分                  | 授業科目の名称           | 配当年次 | 単位数 |     |    |    | 専任教員等の配置 |    |    |    |  | 備考 |
|-----------------------|-------------------|------|-----|-----|----|----|----------|----|----|----|--|----|
|                       |                   |      | 必修  | 選択  | 自由 | 教授 | 准教授      | 講師 | 助教 | 助手 |  |    |
| 全学<br>教育<br>科目        | 基礎セミナー<br>基礎セミナーA | 1前   |     | 2   |    | 1  |          |    |    |    |  |    |
|                       | 基礎セミナーB           | 1後   |     | 2   |    |    | 1        |    |    |    |  |    |
|                       | 英語（基礎）            | 1前   |     | 1   |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | 英語（中級）            | 1後   |     | 1   |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | 英語（コミュニケーション）     | 1後   |     | 2   |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | 英語（上級）            | 2前   |     | 2   |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | ドイツ語 1            | 1前   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | ドイツ語 2            | 1前   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | ドイツ語 3            | 1後   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | ドイツ語 4            | 1後   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | フランス語 1           | 1前   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | フランス語 2           | 1前   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | フランス語 3           | 1後   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | フランス語 4           | 1後   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | ロシア語 1            | 1前   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | ロシア語 2            | 1前   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | ロシア語 3            | 1後   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | ロシア語 4            | 1後   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | 中国語 1             | 1前   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | 中国語 2             | 1前   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | 中国語 3             | 1後   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | 中国語 4             | 1後   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | スペイン語 1           | 1前   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | スペイン語 2           | 1前   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | スペイン語 3           | 1後   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | スペイン語 4           | 1後   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | 朝鮮・韓国語 1          | 1前   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | 朝鮮・韓国語 2          | 1前   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | 朝鮮・韓国語 3          | 1後   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | 朝鮮・韓国語 4          | 1後   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | 日本語（口頭表現） 1       | 1前   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | 日本語（口頭表現） 2       | 1後   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
|                       | 日本語（文章表現） 1       | 1前   |     | 1.5 |    |    |          |    |    |    |  |    |
| 日本語（文章表現） 2           | 1後                |      | 1.5 |     |    |    |          |    |    |    |  |    |
| 特別英語セミナー（ライティング） 1    | 1・2・3・4前          |      | 2   |     |    |    |          |    |    |    |  |    |
| 特別英語セミナー（ライティング） 2    | 1・2・3・4後          |      | 2   |     |    |    |          |    |    |    |  |    |
| 特別英語セミナー（プレゼンテーション） 1 | 1・2・3・4前          |      | 2   |     |    |    |          |    |    |    |  |    |
| 特別英語セミナー（プレゼンテーション） 2 | 1・2・3・4後          |      | 2   |     |    |    |          |    |    |    |  |    |
| 特別英語セミナー（リーディング） 1    | 1・2・3・4前          |      | 2   |     |    |    |          |    |    |    |  |    |
| 特別英語セミナー（リーディング） 2    | 1・2・3・4後          |      | 2   |     |    |    |          |    |    |    |  |    |
| 特別英語セミナー（資格試験英語） 1    | 1・2前              |      | 2   |     |    |    |          |    |    |    |  |    |
| 中級ドイツ語 1              | 2前                |      | 2   |     |    |    |          |    |    |    |  |    |
| 中級ドイツ語 2              | 2後                |      | 2   |     |    |    |          |    |    |    |  |    |

|           |              |       |     |   |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|-----------|--------------|-------|-----|---|--|---|--|---|---|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|-------------------|
|           | 中級フランス語 1    | 2前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 中級フランス語 2    | 2後    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 中級ロシア語 1     | 2前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 中級ロシア語 2     | 2後    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 中級中国語 1      | 2前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 中級中国語 2      | 2後    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 中級スペイン語 1    | 2前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 中級スペイン語 2    | 2後    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 中級朝鮮・韓国語 1   | 2前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 中級朝鮮・韓国語 2   | 2後    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
| 健康・スポーツ科学 | 健康・スポーツ科学講義  | 1前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 健康・スポーツ科学実習Ⅰ | 1前    |     | 1 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 健康・スポーツ科学実習Ⅱ | 1後    |     | 1 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
| 文系基礎科目    | 哲学           | 1前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 歴史学          | 1後・2前 |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 文学           | 1前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 地理学          | 1後    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 社会学          | 2前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 心理学Ⅰ         | 1後・2前 |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 心理学Ⅱ         | 1後    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 教育学          | 1前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 日本国憲法        | 2前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 法学           | 1前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 政治学          | 1後    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 経済学A         | 1前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 経営学          | 1後    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 国際関係論        | 1前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 国際開発学        | 2前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
| 統計学       | 1前           |       | 2   |   |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
| 比較教育論     | 1後           |       | 2   |   |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
| 理系基礎科目    | 微分積分学Ⅰ       | 1前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 微分積分学Ⅱ       | 1後    |     | 2 |  | 1 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 線形代数学Ⅰ       | 1前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 線形代数学Ⅱ       | 1後    |     | 2 |  |   |  |   | 1 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 複素関数論        | 2前—後  |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 誤記の訂正(29)         |
|           | 力学Ⅰ          | 1前    | 2   |   |  |   |  |   | 1 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 力学Ⅱ          | 1後    | 2   |   |  |   |  | 1 |   | 1 |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|           | 電磁気学Ⅰ        | 1後    | 2   |   |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 電磁気学Ⅱ        | 2前—後  | 2   |   |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 誤記の訂正(29)         |
|           | 物理学実験        | 1後    | 1.5 |   |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 化学基礎Ⅰ        | 1前    | 2   |   |  |   |  |   |   | 2 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 化学基礎Ⅱ        | 1後    | 2   |   |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
| 化学実験      | 1前           | 1.5   |     |   |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
| 文系教養科目    | 生と死の人間学      | 2後    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 現代社会の思想的課題   | 2後    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 科学・技術の哲学     | 2前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 文化を読む        | 1前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 表象と文化        | 2前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 芸術と人間        | 2前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |
|           | 社会変動と人間生活    | 2前    |     | 2 |  |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |

|                |                  |      |   |   |  |  |  |  |  |
|----------------|------------------|------|---|---|--|--|--|--|--|
|                | 人間と行動            | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代社会と教育          | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 教育と発達の心理         | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代社会と法           | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 民主主義の歴史と現在       | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 市場経済と社会          | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 産業社会と企業          | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | グローバル化時代の国際社会    | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 開発の光と影           | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 社会と環境            | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
| 理系<br>教養<br>科目 | 図情報とコンピュータ       | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 情報メディアとコミュニケーション | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | システム工学入門         | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 情報科学入門           | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代数学への流れ         | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 先端材料と物性物理        | 2前   | 2 | 1 |  |  |  |  |  |
|                | エレクトロニクスと物性科学    | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 物理現象の科学          | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 原子・分子の科学         | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 物質世界の認識          | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 物質と材料の科学         | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代の生命科学          | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代医療と生命科学        | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 生涯健康と医学          | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 健康増進科学           | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 遺伝子の世界           | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 食と農の科学           | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 動植物の科学           | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 微生物の科学           | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | バイオテクノロジー        | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 地球惑星の科学          | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
| 自然環境と人間        | 1後               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |
| エネルギーと環境       | 1前               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |
| 自然環境と人間社会      | 1前               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |
| 環境問題と人間        | 2前               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |
| 都市と環境          | 1後               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |
| 大気水圏環境の科学      | 1前               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |
| 全学<br>教養<br>科目 | 現代芸術論            | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 芸術と人間精神          | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 表象芸術論            | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 音楽芸術論            | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 科学・技術の倫理         | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術史            | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術社会論          | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術とジェンダー       | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 宗教と人類文化          | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 異文化論             | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | ビッグバンから現代社会まで    | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 留学生と日本           | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 名大の歴史をたどる        | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 大学でどう学ぶか         | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | キャリア形成論          | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 学問の面白さを知る        | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |

|              |                        |    |     |   |       |       |       |       |       |     |                    |                    |  |
|--------------|------------------------|----|-----|---|-------|-------|-------|-------|-------|-----|--------------------|--------------------|--|
|              | 切迫する自然災害に備える           | 2前 |     | 2 |       |       |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく- | 2後 |     | 2 |       |       |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 人間関係とコミュニケーション         | 2前 |     | 2 |       |       |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | ピア・カウンセリング             | 2前 |     | 2 |       |       |       |       |       |     |                    |                    |  |
| 専門基礎科目       | 物理工学序論                 | 1前 |     | 2 |       | 18    | 14-17 | 2     | 20-18 |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |  |
|              | 物理工学演習 1               | 1後 | 1   |   |       | 1     | 2     |       | 1     |     |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |  |
|              | 原子物理学                  | 1後 |     | 2 |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 数学 1 及び演習              | 2前 | 4   |   |       | 1     | 1     |       | 1     |     |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |  |
|              | 解析力学及び演習               | 2前 | 3   |   |       | 1     | 1     |       |       |     |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |  |
|              | 熱力学                    | 2前 | 2   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 物理工学演習 2 a             | 2前 | 1   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 物理工学演習 2 b             | 2前 | 1   |   |       | 1     |       |       | 1     |     |                    |                    |  |
|              | 物理工学実験第 1              | 2前 | 1   |   |       |       | 2     | 1     | 10-6  |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |  |
|              | 生物科学                   | 2前 |     | 2 |       |       | 1     |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 数学 2 及び演習              | 2後 | 4   |   |       | 1     |       |       | 1     |     |                    |                    |  |
|              | 電磁気学Ⅲ                  | 2後 | 2   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 量子力学 A                 | 2後 | 2   |   |       | 1     | 1     |       |       |     |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |  |
|              | 統計力学 A                 | 2後 | 2   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 物理工学演習 3 a             | 2後 | 1   |   |       | 1     | 1     |       | 1     |     |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |  |
|              | 物理工学演習 3 b             | 2後 | 1   |   |       | 1     |       |       | 1     |     |                    |                    |  |
|              | 物理工学演習 4 a             | 2後 | 1   |   |       | 1     |       |       | 1     |     |                    |                    |  |
| 物理工学演習 4 b   | 2後                     | 1  |     |   | 1     |       |       | 1     |       |     |                    |                    |  |
| 専門科目         | 物性物理学第 1               | 2後 | 2   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 振動と波動                  | 2後 |     | 2 |       |       | 1     |       |       |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |  |
|              | 計算機プログラミング             | 2後 |     | 2 |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 物理数学                   | 2後 |     | 2 |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 連続体の力学                 | 3前 | 2   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 計算物理学および演習             | 3前 | 2   |   |       |       | 1     |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 量子力学 B                 | 3前 | 2   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 統計力学 B                 | 3前 | 2   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 物性物理学第 2               | 3前 | 2   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 物理工学演習 5 a             | 3前 | 1   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 物理工学演習 5 b             | 3前 | 1   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 物理工学実験第 2              | 3前 | 1.5 |   |       |       | 1-2   | 1     | 6     |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |  |
|              | 化学熱力学                  | 3前 |     | 2 |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 物理光学                   | 3後 | 2   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 物性物理学第 3               | 3後 | 2   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 物性物理学第 4               | 3後 | 2   |   |       | 1     | 1     |       |       |     |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |  |
|              | 物理工学実験第 3              | 3後 | 1.5 |   |       |       | 1-2   | 1     | 6     |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |  |
|              | 生物物理学                  | 3後 |     | 2 |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 流体物理学                  | 3後 |     | 2 |       |       | 1     |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 量子力学 C                 | 3後 | 2   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 化学物理学                  | 3後 | 2   |   |       |       | 1     |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 計算アルゴリズム               | 3後 | 2   |   |       | 1     | 1     |       |       |     |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |  |
|              | 電子計測工学                 | 4前 | 2   |   |       |       | 1     |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 応用物性                   | 4前 | 2   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 量子材料化学                 | 4前 | 2   |   |       |       | 1     |       |       |     |                    |                    |  |
|              | 結晶力学                   | 4前 | 2   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
|              | ソフトマター物理学              | 4前 | 2   |   |       | 1     |       |       |       |     |                    |                    |  |
| 物理工学セミナー     | 3後                     |    | 2   |   | 18    | 14-17 | 2     | 20-18 |       | 兼 1 | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |  |
| 卒業研究 A       | 4前                     | 5  |     |   | 18-20 | 14-19 | 2     | 20-25 |       | 兼 1 | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |  |
| 卒業研究 B       | 4後                     | 5  |     |   | 18-20 | 14-19 | 2     | 20-25 |       | 兼 1 | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |  |
| 物理工学特別講義 1 a | 4前・後                   |    | 1   |   |       |       |       |       |       | 兼 1 |                    |                    |  |

|             |              |      |   |  |    |    |       |     |                   |                   |                      |
|-------------|--------------|------|---|--|----|----|-------|-----|-------------------|-------------------|----------------------|
|             | 物理工学特別講義 1 b | 4前・後 | 1 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
|             | 物理工学特別講義 1 c | 4前・後 | 1 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
|             | 物理工学特別講義 1 d | 4前・後 | 1 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
| 関連専門科目      | 工学倫理         | 1前   | 2 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
|             | 経営工学         | 4後   | 2 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
|             | 産業と経済        | 4後   | 2 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
|             | 電気工学通論第 1    | 3前   | 2 |  | +  | +  |       |     | 兼 1               | 担当教員の見直しによる変更(29) |                      |
|             | 電気工学通論第 2    | 3後   | 2 |  | +  |    |       |     | 兼 1               | 担当教員の見直しによる変更(29) |                      |
|             | 特許及び知的財産     | 4後   | 1 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
|             | 工場見学         | 3前   | 1 |  |    |    | 14-17 |     | 兼 4               | 担当教員の見直しによる変更(29) |                      |
|             | 高分子物理化学      | 3後   | 2 |  | 1  | +  |       |     |                   | 担当教員の見直しによる変更(29) |                      |
|             | 自動制御         | 4前   | 2 |  | 1  |    |       |     |                   |                   |                      |
|             | 原子核工学概論      | 4後   | 2 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
|             | 物理工学特別講義 2 a | 4前・後 | 1 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
|             | 物理工学特別講義 2 b | 4前・後 | 1 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
|             | 物理工学特別講義 2 c | 4前・後 | 1 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
|             | 物理工学特別講義 2 d | 4前・後 | 1 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
|             | 工学概論第 1      | 1前   | 1 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
|             | 工学概論第 2      | 4前   | 1 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
|             | 工学概論第 3      | 4後   | 2 |  |    |    |       |     | 兼 3               |                   |                      |
|             | 工学概論第 4      | 1前   | 3 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
|             | 物理工学概論       | 4前   | 2 |  | 18 | 14 |       |     |                   |                   | カリキュラム充実のため科目を追加(29) |
|             | データ統計解析B     | 4前   | 2 |  |    |    |       |     | 兼 1               |                   |                      |
| テクニカルライティング | 4前           | 2    |   |  | +  |    |       | 兼 1 | 担当教員の見直しによる変更(29) |                   |                      |

- (注) ・ 認可申請書の様式第 2 号(その 2 の 1) に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成 28 年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合は、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成 19 年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

| 設置時の計画 |     |    |      | 変更状況  |       |       |       | 備考 |
|--------|-----|----|------|-------|-------|-------|-------|----|
| 必修     | 選択  | 自由 | 計(A) | 必修    | 選択    | 自由    | 計     |    |
| 科目     | 科目  | 科目 | 科目   | 科目    | 科目    | 科目    | 科目    |    |
| 38     | 184 | 0  | 222  | 38    | 185   | 0     | 223   |    |
|        |     |    |      | [ 0 ] | [ 1 ] | [ 0 ] | [ 1 ] |    |

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1 科目減の場合：△ 1)

(3) 未開講科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 未開講の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|-----------------|
| 1  | 該当なし  |     |      |       |       |                 |
| 2  |       |     |      |       |       |                 |
| 3  |       |     |      |       |       |                 |

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|----------------|
| 1  | 該当なし  |     |      |       |       |                |
| 2  |       |     |      |       |       |                |
| 3  |       |     |      |       |       |                |

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{222} = \boxed{\phantom{00}}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

| 区 分                 |                 | 内 容                                      |  |                          |                           | 備考                        |            |                  |  |
|---------------------|-----------------|--|--|--------------------------|---------------------------|---------------------------|------------|------------------|--|
| 校 地 等               | 区 分             | 専 用                                      | 共 用  | 共用する他の学校等の専用             | 計                         | 大学全体<br>うち附属病院<br>51,789㎡ |            |                  |  |
|                     | 校舎敷地            | 617,966 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 617,966 ㎡                 |                           |            |                  |  |
|                     | 運動場用地           | 105,994 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 105,994 ㎡                 |                           |            |                  |  |
|                     | 小 計             | 723,960 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 723,960 ㎡                 |                           |            |                  |  |
|                     | そ の 他           | 2,495,186 ㎡                              | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 2,495,186 ㎡               |                           |            |                  |  |
|                     | 合 計             | 3,219,146 ㎡                              | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 3,219,146 ㎡               |                           |            |                  |  |
| (2) 校 舎             |                 | 専 用                                      | 共 用  | 共用する他の学校等の専用             | 計                         | 大学全体                      |            |                  |  |
|                     |                 | 578,743 ㎡<br>( 578,743 ㎡)                | 0 ㎡<br>( 0 ㎡)  | 0 ㎡<br>( 0 ㎡)            | 578,743 ㎡<br>( 578,743 ㎡) |                           |            |                  |  |
| (3) 教 室 等           |                 | 講 義 室                                    | 演 習 室  | 実験実習室                    | 情報処理学習施設                  | 語学学習施設                    | 大学全体       |                  |  |
|                     |                 | 234 室                                    | 240 室  | 1,326 室                  | 17 室<br>(補助職員 1 人)        | 14 室<br>(補助職員 0 人)        |            |                  |  |
| (4) 専任教員研究室         |                 | 新設学部等の名称                                 |  |                          | 室 数                       |                           |            |                  |  |
|                     |                 | 工学部 物理工学科                                |  |                          | 70 室                      |                           |            |                  |  |
| (5) 図 書 ・ 設 備       | 新設学部等の名称        | 図 書<br>〔うち外国書〕<br>冊                      | 学術雑誌<br>〔うち外国書〕<br>種   | 電子ジャーナル<br>〔うち外国書〕       | 視聴覚資料<br>点                | 機械・器具<br>点                | 標 本<br>点   | 機械・器具以外は学部<br>全体 |  |
|                     | 工学部<br>物理工学科    | 198,096 [112,726]<br>(198,096 [112,726]) | 3,024 [1,656]<br>(3,024 [1,656])   | 910 [698]<br>(910 [698]) | 198<br>(198)              | 569<br>(569)              | 0<br>( 0 ) |                  |  |
|                     | 計               | 198,096 [112,726]<br>(198,096 [112,726]) | 3,024 [1,656]<br>(3,024 [1,656])   | 910 [698]<br>(910 [698]) | 198<br>(198)              | 569<br>(569)              | 0<br>( 0 ) |                  |  |
|                     |                 |  |  |                          |                           |                           |            |                  |  |
| (6) 図 書 館           |                 | 面 積                                      | 閲 覧 座 席 数  |                          | 収 納 可 能 冊 数               |                           | 大学全体       |                  |  |
|                     |                 | 24,829 ㎡                                 | 2,031 席  |                          | 3,140,500 冊               |                           |            |                  |  |
| (7) 体 育 館           |                 | 面 積                                      | 体育館以外のスポーツ施設の概要  |                          |                           |                           |            | 大学全体             |  |
|                     |                 | 9,229 ㎡                                  | 弓道場、プール(25m×7コース)、陸上競技場(400mトラック)、テニスコート(11面)、野球場(1面)、相撲道場・ボクシング練習場・ゴルフ練習場・アーチェリー練習場・ライフル射撃場(各1か所) |                          |                           |                           |            |                  |  |
| (8) 経費の見積り及び維持方法の概要 | 経費の見積り          | 区 分                                      | 開設年度   | 完成年度                     | 区 分                       | 開設前年度                     | 開設年度       | 完成年度             |  |
|                     |                 | 教員1人当り研究費等                               | 千円   | 千円                       | 図書購入費                     | 千円                        | 千円         | 千円               |  |
|                     |                 | 共同研究費等                                   | 千円   | 千円                       | 設備購入費                     | 千円                        | 千円         | 千円               |  |
|                     | 学生1人当り納付金       | 第1年次                                     | 第2年次   | 第3年次                     | 第4年次                      | 第5年次                      | 第6年次       |                  |  |
|                     |                 | 千円                                       | 千円   | 千円                       | 千円                        | 千円                        | 千円         |                  |  |
|                     | 学生納付金以外の維持方法の概要 |  |  |                          |                           |                           |            |                  |  |

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 既設大学等の状況

| 大学の名称            | 名古屋大学 |      |               |             |                                      |           |                  | 備考                 |   |
|------------------|-------|------|---------------|-------------|--------------------------------------|-----------|------------------|--------------------|---|
| 既設学部等の名称         | 修業年限  | 入定学員 | 編入学員          | 収定学員        | 学位又は称号                               | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地                |   |
|                  | 年     | 人    | 年次人           | 人           |                                      | 倍         |                  |                    |   |
| 文学部<br>人文学科      | 4     | 125  | 3年次10         | 520<br>520  | 学士(文学)                               | 1.06      | 昭和24年度<br>平成8年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 教育学部<br>人間発達科学科  | 4     | 65   | 3年次10         | 280<br>280  | 学士(教育学)                              | 1.10      | 昭和24年度<br>平成9年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 法学部<br>法律・政治学科   | 4     | 150  | 3年次10         | 620<br>620  | 学士(法学)                               | 1.05      | 昭和24年度<br>平成9年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 経済学部<br>経済学科     | 4     | 140  |               | 840<br>560  | 学士(経済学)                              | 1.06      | 昭和24年度<br>昭和24年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 経済学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入した。 |
| 経営学科             | 4     | 65   |               | 260         | 学士(経済学)                              |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 学部共通             |       |      |               | 20          |                                      |           |                  |                    |   |
| 情報文化学部<br>自然情報学科 | 4     | —    |               | —           | 学士(情報文化学)                            | —         | 平成5年度<br>平成5年度   | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止              |
| 社会システム情報学科       | 4     | —    |               | —           | 学士(情報文化学)                            | —         | 平成5年度            |                    |   |
| 学部共通             |       |      | 3年次10         | 20          |                                      |           |                  |                    |   |
| 情報学部<br>自然情報学科   | 4     | 38   | —             | 135<br>38   | 学士(情報学)                              | 1.02      | 平成29年度<br>平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 人間・社会情報学科        | 4     | 38   | —             | 38          | 学士(情報学)                              | 1.02      | 平成29年度           |                    |   |
| コンピュータ科学科        | 4     | 59   | —             | 59          | 学士(情報学)                              | 1.11      | 平成29年度           |                    |   |
| 理学部<br>数理学科      | 4     | 55   | —             | 1080<br>220 | 学士(理学)                               | 1.05      | 昭和24年度<br>平成7年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 理学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入した。  |
| 物理学科             | 4     | 90   | —             | 360         | 学士(理学)                               |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 化学科              | 4     | 50   | —             | 200         | 学士(理学)                               |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 生命理学科            | 4     | 50   | —             | 200         | 学士(理学)                               |           | 平成8年度            |                    |   |
| 地球惑星科学科          | 4     | 25   | —             | 100         | 学士(理学)                               |           | 平成4年度            |                    |   |
| 医学部<br>医学科       | 6     | 107  | 3年次5          | 1520<br>662 | 学士(医学)                               | 1.01      | 昭和24年度<br>昭和24年度 | 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65    |   |
| 保健学科             | 4     | 200  | 3年次20<br>2年次6 | 858         | 学士(看護学)<br>学士(保健学)<br>学士(リハビリテーション学) | 1.04      | 平成9年度            | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |   |

| 大学の名称      | 名古屋大学 |     |      |     |        |           |        |               | 備考   |
|------------|-------|-----|------|-----|--------|-----------|--------|---------------|--|
| 既設学部等の名称   | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度    | 所在地           |  |
|            | 年     | 人   | 年次人  | 人   |        | 倍         |        |               |  |
| 工学部        |       |     |      | —   |        |           | 昭和24年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止 |
| 化学・生物工学科   | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成8年度  |               |  |
| 物理工学科      | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成9年度  |               |  |
| 電気電子・情報工学科 | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成7年度  |               |  |
| 機械・航空工学科   | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成6年度  |               |  |
| 環境土木・建築学科  | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成8年度  |               |  |
| 化学生命工学科    | 4     | 99  | —    | 99  | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |               |  |
| 物理工学科      | 4     | 83  | —    | 83  | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |               |  |
| マテリアル工学科   | 4     | 110 | —    | 110 | 学士（工学） | 0.99      | 平成29年度 |               |  |
| 電気電子情報工学科  | 4     | 118 | —    | 118 | 学士（工学） | 1.02      | 平成29年度 |               |  |
| 機械・航空宇宙工学科 | 4     | 150 | —    | 150 | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |               |  |
| エネルギー理工学科  | 4     | 40  | —    | 40  | 学士（工学） | 0.95      | 平成29年度 |               |  |
| 環境土木・建築学科  | 4     | 80  | —    | 80  | 学士（工学） | 1.00      | 平成29年度 |               |  |
| 農学部        |       |     |      | 680 |        |           | 昭和26年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |  |
| 生物環境科学科    | 4     | 35  | —    | 140 | 学士（農学） | 1.07      | 平成18年度 |               |  |
| 資源生物科学科    | 4     | 55  | —    | 220 | 学士（農学） | 1.05      | 平成18年度 |               |  |
| 応用生命科学科    | 4     | 80  | —    | 320 | 学士（農学） | 1.06      | 平成18年度 |               |  |

| 大学の名称             | 名古屋大学 |     |      |     |                             |           |        |               | 備考            |
|-------------------|-------|-----|------|-----|-----------------------------|-----------|--------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称          | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号                      | 平均入学定員超過率 | 開年度    | 所在地           |               |
|                   | 年     | 人   | 年次人  | 人   |                             | 倍         |        |               |               |
| 文学研究科             |       |     |      |     |                             |           | 昭和28年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| 人文学専攻<br>（博士前期課程） | 2     | —   | —    | —   | 修士（文学）<br>修士（歴史学）           | —         | 平成12年度 |               |               |
| （博士後期課程）          | 3     | —   | —    | —   | 博士（文学）<br>博士（歴史学）           | —         |        |               |               |
| 人文学研究科            |       |     |      |     |                             |           | 平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| 人文学専攻<br>（博士前期課程） | 2     | 104 | —    | 104 | 修士（文学）<br>修士（歴史学）<br>修士（学術） | 1.03      | 平成29年度 |               |               |
| （博士後期課程）          | 3     | 61  | —    | 61  | 博士（文学）<br>博士（歴史学）           | 0.86      |        |               |               |

| 博士（学術）                           |       |      |       |      |  |           |                  |               |  |    |
|----------------------------------|-------|------|-------|------|--|-----------|------------------|---------------|--|----|
| 大学の名称                            | 名古屋大学 |      |       |      |  |           |                  |               |  | 備考 |
| 既設学部等の名称                         | 修業年限  | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号   | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地           |  |    |
|                                  | 年     | 人    | 年次人   | 人    |  | 倍         |                  |               |  |    |
| 教育発達科学研究科<br>教育科学専攻<br>（博士前期課程）  | 2     | 32   | —     | 64   | 修士（教育学）  | 0.67      | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |  |    |
| （博士後期課程）                         | 3     | 16   | —     | 48   | 修士（教育）<br>博士（教育学）<br>博士（教育）                            | 0.99      |                  |               |  |    |
| 心理発達科学専攻<br>（博士前期課程）             | 2     | 22   | —     | 44   | 修士（心理学）  | 0.83      | 平成12年度           |               |  |    |
| （博士後期課程）                         | 3     | 15   | —     | 45   | 修士（臨床心理学）<br>博士（心理学）                                   | 1.06      |                  |               |  |    |
| 法学研究科<br>総合法政専攻<br>（博士前期課程）      | 2     | 35   | —     | 70   | 修士（法学）   | 0.87      | 昭和28年度<br>平成16年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |  |    |
| （博士後期課程）                         | 3     | 17   | —     | 51   | 修士（比較法学）<br>修士（現代法学）<br>博士（法学）<br>博士（比較法学）<br>博士（現代法学） | 0.72      |                  |               |  |    |
| 実務法曹養成専攻<br>（専門職学位課程）            | 3     | 50   | —     | 170  | 法務博士<br>（専門職）  | 0.52      | 平成16年度           |               |  |    |
| 経済学研究科<br>社会経済システム専攻<br>（博士前期課程） | 2     | 30   | —     | 60   | 修士（経済学）  | 0.84      | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |  |    |
| （博士後期課程）                         | 3     | 15   | —     | 45   | 修士（経営管理学）<br>博士（経済学）                                   | 0.51      |                  |               |  |    |
| 産業経営システム専攻<br>（博士前期課程）           | 2     | 14   | —     | 28   | 修士（経済学）  | 1.25      | 平成12年度           |               |  |    |
| （博士後期課程）                         | 3     | 7    | —     | 21   | 博士（経済学）  | 0.76      |                  |               |  |    |
| 情報学研究科<br>数理情報学専攻<br>（博士前期課程）    | 2     | 14   | —     | 14   | 修士（情報学）  | 0.78      | 平成29年度<br>平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |  |    |
| （博士後期課程）                         | 3     | 4    | —     | 4    | 修士（学術）<br>修士（情報学）<br>修士（学術）                            | 0.75      |                  |               |  |    |

| 大学の名称                           | 名古屋大学 |      |       |      |                             |           |                 |               | 備考 |
|---------------------------------|-------|------|-------|------|-----------------------------|-----------|-----------------|---------------|----|
| 既設学部等の名称                        | 修業年限  | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号                      | 平均入学定員超過率 | 開年設年度           | 所在地           |    |
|                                 | 年     | 人    | 年次人   | 人    |                             | 倍         |                 |               |    |
| 複雑系科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2     | 36   | —     | 36   | 修士(情報学)                     | 1.27      | 平成29年度          |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 8    | —     | 8    | 修士(学術)<br>修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.75      |                 |               |    |
| 社会情報学専攻<br>(博士前期課程)             | 2     | 18   | —     | 18   | 修士(情報学)                     | 0.88      | 平成29年度          |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 5    | —     | 5    | 修士(学術)<br>修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.80      |                 |               |    |
| 心理・認知科学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 15   | —     | 15   | 修士(情報学)                     | 0.33      | 平成29年度          |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 7    | —     | 7    | 修士(学術)<br>修士(情報学)<br>修士(学術) | 1.42      |                 |               |    |
| 情報システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 32   | —     | 32   | 修士(情報学)                     | 0.96      | 平成29年度          |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 9    | —     | 9    | 修士(学術)<br>修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.66      |                 |               |    |
| 知能システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 29   | —     | 29   | 修士(情報学)                     | 1.13      | 平成29年度          |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 10   | —     | 10   | 修士(学術)<br>修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.60      |                 |               |    |
| 理学研究科<br>素粒子宇宙物理学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 66   | —     | 132  | 修士(理学)                      | 1.08      | 昭和28年度<br>平成7年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 30   | —     | 90   | 博士(理学)                      | 0.73      |                 |               |    |
| 物質理学専攻<br>(博士前期課程)              | 2     | 63   | —     | 126  | 修士(理学)                      | 1.21      | 平成7年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 22   | —     | 67   | 博士(理学)                      | 0.68      |                 |               |    |

| 大学の名称                              | 名古屋大学    |                       |                    |                       |            |                   |                  |                    | 備考          |
|------------------------------------|----------|-----------------------|--------------------|-----------------------|------------|-------------------|------------------|--------------------|-------------|
| 既設学部等の名称                           | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員<br>定<br>員 | 編入学<br>員<br>定<br>員 | 収<br>容<br>員<br>定<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地        |             |
|                                    | 年        | 人                     | 年次<br>人            | 人                     |            | 倍                 |                  |                    |             |
| 生命理学専攻<br>(博士前期課程)                 | 2        | 42                    | —                  | 84                    | 修士(理学)     | 1.03              | 平成8年度            |                    |             |
| (博士後期課程)                           | 3        | 18                    | —                  | 55                    | 博士(理学)     | 0.30              |                  |                    |             |
| 名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻<br>(博士後期課程) | 3        | 2                     | —                  | 4                     | 博士(理学)     | 0.25              | 平成29年度           |                    |             |
| 医学系研究科<br>総合医学専攻<br>(博士課程)         | 4        | 153                   | —                  | 628                   | 博士(医学)     | 1.14              | 昭和30年度<br>平成25年度 | 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65    |             |
| 名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻<br>(博士課程)  | 4        | 4                     | —                  | 12                    | 博士(医学)     | 0.33              | 平成27年度           |                    |             |
| 名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻<br>(博士課程)    | 4        | 4                     | —                  | 4                     | 博士(医学)     | 0.50              | 平成29年度           |                    |             |
| 分子総合医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                     | —                  | —                     | 博士(医学)     | —                 | 平成12年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 細胞情報医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                     | —                  | —                     | 博士(医学)     | —                 | 平成11年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 機能構築医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                     | —                  | —                     | 博士(医学)     | —                 | 平成12年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 健康社会医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                     | —                  | —                     | 博士(医学)     | —                 | 平成10年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 医科学専攻<br>(修士課程)                    | 2        | 20                    | —                  | 40                    | 修士(医科学)    | 1.07              | 平成13年度           |                    |             |
| 医療行政コース                            | 1        | 10                    | —                  | 10                    | 修士(医療行政学)  | 1.00              |                  |                    |             |
| 看護学専攻<br>(博士前期課程)                  | 2        | 18                    | —                  | 36                    | 修士(看護学)    | 0.86              | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |             |
| (博士後期課程)                           | 3        | 6                     | —                  | 18                    | 博士(看護学)    | 1.33              |                  |                    |             |

| 大学の名称                      | 名古屋大学 |      |      |      |                  |           |                  |                    | 備考            |
|----------------------------|-------|------|------|------|------------------|-----------|------------------|--------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                   | 修業年限  | 入定学員 | 編入学員 | 収定容員 | 学位又は称号           | 平均入学定員超過率 | 開年設年度            | 所在地                |               |
|                            | 年     | 人    | 年次人  | 人    |                  | 倍         |                  |                    |               |
| 医療技術学専攻<br>(博士前期課程)        | 2     | 20   | —    | 40   | 修士(医療技術学)        | 1.27      | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |               |
| (博士後期課程)                   | 3     | 7    | —    | 21   | 博士(医療技術学)        | 0.56      |                  |                    |               |
| リハビリテーション療法学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 10   | —    | 20   | 修士(リハビリテーション療法学) | 1.40      | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |               |
| (博士後期課程)                   | 3     | 4    | —    | 12   | 博士(リハビリテーション療法学) | 1.50      |                  |                    |               |
| 工学研究科                      |       |      |      |      |                  |           | 昭和28年度<br>平成16年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 平成29年より学生募集停止 |
| 化学・生物工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2     | —    | —    | —    | 修士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| (博士後期課程)                   | 3     | —    | —    | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| マテリアル理工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2     | —    | —    | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3     | —    | —    | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| 電子情報システム専攻<br>(博士前期課程)     | 2     | —    | —    | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3     | —    | —    | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| 機械理工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2     | —    | —    | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3     | —    | —    | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| 航空宇宙工学専攻<br>(博士前期課程)       | 2     | —    | —    | —    | 修士(工学)           | —         | 昭和35年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3     | —    | —    | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| 社会基盤工学専攻<br>(博士前期課程)       | 2     | —    | —    | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3     | —    | —    | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |

| 大学の名称                       | 名古屋大学 |      |       |      |        |           |        |     | 備考            |
|-----------------------------|-------|------|-------|------|--------|-----------|--------|-----|---------------|
| 既設学部等の名称                    | 修業年限  | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度    | 所在地 |               |
|                             | 年     | 人    | 年次人   | 人    |        | 倍         |        |     |               |
| 結晶材料工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学) | —         | 昭和52年度 |     | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学) | —         |        |     |               |
| エネルギー理工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学) | —         | 平成5年度  |     | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学) | —         |        |     |               |
| 量子工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学) | —         | 平成3年度  |     | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学) | —         |        |     |               |
| マイクロ・ナノシステム工学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学) | —         | 平成16年度 |     | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学) | —         |        |     |               |
| 物質制御工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学) | —         | 平成8年度  |     | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学) | —         |        |     |               |
| 計算理工学専攻<br>(博士前期課程)         | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学) | —         | 平成9年度  |     | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学) | —         |        |     |               |
| 有機・高分子化学専攻<br>(博士前期課程)      | 2     | 34   | —     | 34   | 修士(工学) | 1.23      | 平成29年度 |     |               |
| (博士後期課程)                    | 3     | 8    | —     | 8    | 博士(工学) | 1.00      |        |     |               |
| 応用物質化学専攻<br>(博士前期課程)        | 2     | 34   | —     | 34   | 修士(工学) | 1.00      | 平成29年度 |     |               |
| (博士後期課程)                    | 3     | 8    | —     | 8    | 博士(工学) | 0.25      |        |     |               |

| 大学の名称                  | 名古屋大学 |      |       |      |        |           |    |        | 備考  |
|------------------------|-------|------|-------|------|--------|-----------|----|--------|-----|
| 既設学部等の名称               | 修業年限  | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年 | 設年度    | 所在地 |
|                        | 年     | 人    | 年次人   | 人    |        | 倍         |    |        |     |
| 生命分子工学専攻<br>(博士前期課程)   | 2     | 28   | —     | 28   | 修士(工学) | 1.07      |    | 平成29年度 |     |
| (博士後期課程)               | 3     | 6    | —     | 6    | 博士(工学) | 1.16      |    |        |     |
| 応用物理学専攻<br>(博士前期課程)    | 2     | 39   | —     | 39   | 修士(工学) | 0.97      |    | 平成29年度 |     |
| (博士後期課程)               | 3     | 9    | —     | 9    | 博士(工学) | 0.22      |    |        |     |
| 物質科学専攻<br>(博士前期課程)     | 2     | 39   | —     | 39   | 修士(工学) | 0.94      |    | 平成29年度 |     |
| (博士後期課程)               | 3     | 9    | —     | 9    | 博士(工学) | 0.33      |    |        |     |
| 材料デザイン工学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 34   | —     | 34   | 修士(工学) | 1.08      |    | 平成29年度 |     |
| (博士後期課程)               | 3     | 8    | —     | 8    | 博士(工学) | 0.00      |    |        |     |
| 物質プロセス工学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 35   | —     | 35   | 修士(工学) | 1.28      |    | 平成29年度 |     |
| (博士後期課程)               | 3     | 9    | —     | 9    | 博士(工学) | 0.33      |    |        |     |
| 化学システム工学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 34   | —     | 34   | 修士(工学) | 1.14      |    | 平成29年度 |     |
| (博士後期課程)               | 3     | 8    | —     | 8    | 博士(工学) | 0.12      |    |        |     |
| 電気工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2     | 34   | —     | 34   | 修士(工学) | 0.97      |    | 平成29年度 |     |
| (博士後期課程)               | 3     | 9    | —     | 9    | 博士(工学) | 0.44      |    |        |     |
| 電子工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2     | 47   | —     | 47   | 修士(工学) | 1.19      |    | 平成29年度 |     |
| (博士後期課程)               | 3     | 13   | —     | 13   | 博士(工学) | 0.38      |    |        |     |

| 大学の名称                           | 名古屋大学    |                  |           |                  |            |                   |                  |               | 備考 |
|---------------------------------|----------|------------------|-----------|------------------|------------|-------------------|------------------|---------------|----|
| 既設学部等の名称                        | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>定<br>員 | 編入学<br>定員 | 収<br>容<br>定<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |    |
|                                 | 年        | 人                | 年次<br>人   | 人                |            | 倍                 |                  |               |    |
| 情報・通信工学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 33               | —         | 33               | 修士(工学)     | 1.33              | 平成29年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8                | —         | 8                | 博士(工学)     | 0.62              |                  |               |    |
| 機械システム工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | 66               | —         | 66               | 修士(工学)     | 0.78              | 平成29年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3        | 14               | —         | 14               | 博士(工学)     | 0.35              |                  |               |    |
| マイクロ・ナノ機械理工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | 36               | —         | 36               | 修士(工学)     | 1.19              | 平成29年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8                | —         | 8                | 博士(工学)     | 0.75              |                  |               |    |
| 航空宇宙工学専攻<br>(博士前期課程)            | 2        | 38               | —         | 38               | 修士(工学)     | 1.15              | 平成29年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8                | —         | 8                | 博士(工学)     | 0.62              |                  |               |    |
| エネルギー理工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | 18               | —         | 18               | 修士(工学)     | 1.33              | 平成29年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3        | 5                | —         | 5                | 博士(工学)     | 0.60              |                  |               |    |
| 総合エネルギー専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 18               | —         | 18               | 修士(工学)     | 1.11              | 平成29年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3        | 4                | —         | 4                | 博士(工学)     | 1.25              |                  |               |    |
| 土木工学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 36               | —         | 36               | 修士(工学)     | 0.88              | 平成29年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3        | 9                | —         | 9                | 博士(工学)     | 0.22              |                  |               |    |
| 生命農学研究科<br>生物圏資源学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 35               | —         | 70               | 修士(農学)     | 1.12              | 昭和30年度<br>平成11年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                        | 3        | 10               | —         | 30               | 博士(農学)     | 0.86              |                  |               |    |

| 大学の名称                             | 名古屋大学 |      |       |      |                     |           |                | 備考            |
|-----------------------------------|-------|------|-------|------|---------------------|-----------|----------------|---------------|
| 既設学部等の名称                          | 修業年限  | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号              | 平均入学定員超過率 | 開年度            | 所在地           |
|                                   | 年     | 人    | 年次人   | 人    |                     | 倍         |                |               |
| 生物機構・機能科学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 37   | —     | 74   | 修士(農学)              | 1.14      | 平成9年度          |               |
| (博士後期課程)                          | 3     | 11   | —     | 33   | 博士(農学)              | 0.54      |                |               |
| 応用分子生命科学専攻<br>(博士前期課程)            | 2     | 39   | —     | 78   | 修士(農学)              | 1.21      | 平成10年度         |               |
| (博士後期課程)                          | 3     | 12   | —     | 36   | 博士(農学)              | 0.44      |                |               |
| 生命技術科学専攻<br>(博士前期課程)              | 2     | 28   | —     | 56   | 修士(農学)              | 1.10      | 平成16年度         |               |
| (博士後期課程)                          | 3     | 9    | —     | 27   | 博士(農学)              | 1.14      |                |               |
| 国際開発研究科<br>国際開発専攻<br>(博士前期課程)     | 2     | 22   | —     | 44   | 修士(国際開発学)<br>修士(学術) | 1.22      | 平成3年度<br>平成3年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                          | 3     | 11   | —     | 33   | 博士(国際開発学)<br>博士(学術) | 0.99      |                |               |
| 国際協力専攻<br>(博士前期課程)                | 2     | 22   | —     | 44   | 修士(国際開発学)<br>修士(学術) | 1.20      | 平成4年度          |               |
| (博士後期課程)                          | 3     | 11   | —     | 33   | 博士(国際開発学)<br>博士(学術) | 0.84      |                |               |
| 国際コミュニケーション専攻<br>(博士前期課程)         | 2     | —    | —     | —    | 修士(学術)              | —         | 平成5年度          | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                          | 3     | —    | —     | —    | 博士(学術)              | —         |                |               |
| 多元数理科学研究科<br>多元数理科学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 47   | —     | 94   | 修士(数理学)             | 1.07      | 平成7年度<br>平成7年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                          | 3     | 30   | —     | 90   | 博士(数理学)             | 0.39      |                |               |

| 大学の名称                            | 名古屋大学    |             |              |             |   |                       |                  | 備考            |               |
|----------------------------------|----------|-------------|--------------|-------------|---|-----------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                         | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入<br>学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号  | 平均入<br>学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|                                  | 年        | 人           | 年次<br>人      | 人           |   | 倍                     |                  |               |               |
| 国際言語文化研究科<br>日本語文化専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —           | —            | —           | 修士(文学)  | —                     | 平成10年度<br>平成10年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —            | —           | 修士(学術)<br>博士(文学)<br>博士(学術)  | —                     |                  |               |               |
| 国際多元文化専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | —           | —            | —           | 修士(文学)  | —                     | 平成10年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —            | —           | 修士(学術)<br>博士(文学)<br>博士(学術)  | —                     |                  |               |               |
| 環境学研究科<br>地球環境科学専攻<br>(博士前期課程)   | 2        | 53          | —            | 107         | 修士(環境学)   | 0.89                  | 平成13年度<br>平成13年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 24          | —            | 74          | 修士(理学)<br>博士(環境学)<br>博士(理学)   | 0.42                  |                  |               |               |
| 都市環境学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 47          | —            | 94          | 修士(環境学)   | 1.31                  | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 21          | —            | 63          | 修士(工学)<br>修士(建築学)<br>博士(環境学)<br>博士(工学)<br>博士(建築学)   | 0.47                  |                  |               |               |
| 社会環境学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 27          | —            | 63          | 修士(環境学)   | 1.00                  | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 13          | —            | 49          | 修士(社会学)<br>修士(地理学)<br>修士(法学)<br>修士(経済学)<br>博士(環境学)<br>博士(社会学)<br>博士(地理学)<br>博士(法学)<br>博士(経済学) | 0.58                  |                  |               |               |

| 大学の名称                           | 名古屋大学 |      |        |      |                              |           |                  |               | 備考            |
|---------------------------------|-------|------|--------|------|------------------------------|-----------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                        | 修業年限  | 入学定員 | 編入学員定員 | 収容定員 | 学位又は称号                       | 平均入学定員超過率 | 開年設年度            | 所在地           |               |
|                                 | 年     | 人    | 年次人    | 人    |                              | 倍         |                  |               |               |
| 情報科学研究科<br>計算機数理学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | —    | —      | —    | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —         | 平成15年度<br>平成15年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                        | 3     | —    | —      | —    | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —         |                  |               |               |
| 情報システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | —    | —      | —    | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —         | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                        | 3     | —    | —      | —    | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —         |                  |               |               |
| メディア科学専攻<br>(博士前期課程)            | 2     | —    | —      | —    | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —         | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                        | 3     | —    | —      | —    | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —         |                  |               |               |
| 複雑系科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2     | —    | —      | —    | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —         | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                        | 3     | —    | —      | —    | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —         |                  |               |               |
| 社会システム情報学専攻<br>(博士前期課程)         | 2     | —    | —      | —    | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —         | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                        | 3     | —    | —      | —    | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —         |                  |               |               |

| 大学の名称                          | 名古屋大学    |                  |           |             |            |                   |                  |               | 備考 |
|--------------------------------|----------|------------------|-----------|-------------|------------|-------------------|------------------|---------------|----|
| 既設学部等の名称                       | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |    |
|                                | 年        | 人                | 年次<br>人   | 人           |            | 倍                 |                  |               |    |
| 創薬科学研究科<br>基盤創薬学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 32               | —         | 59          | 修士(創薬科学)   | 1.05              | 平成24年度<br>平成24年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                       | 3        | 10               | —         | 30          | 博士(創薬科学)   | 0.80              |                  |               |    |

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部、学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・ 学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・ 専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 物理工学科>

(1) 担当教員表

| 設置時の計画     |    |        |         |   | 変更状況       |    |        |         |  | 備考                            |
|------------|----|--------|---------|---|------------|----|--------|---------|--|-------------------------------|
| 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月  | 担当授業科目名   | 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月  | 担当授業科目名  |                               |
| 専          | 教授 | 岸田 英夫  | 平成29年4月 | 物理学序論<br>原子物理学<br>物理光学<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B                   | 専          | 教授 | 岸田 英夫  | 平成29年4月 | 物理学序論<br>原子物理学<br>物理光学<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>物理学概論                   | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当(29) |
| 専          | 教授 | 笹井 理生  | 平成29年4月 | 物理学序論<br>統計力学A<br>物理学演習3b<br>生物物理学<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B       | 専          | 教授 | 笹井 理生  | 平成29年4月 | 物理学序論<br>統計力学A<br>物理学演習3b<br>生物物理学<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>物理学概論       | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当(29) |
| 専          | 教授 | 松永 克志  | 平成29年4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                    | 専          | 教授 | 松永 克志  | 平成29年4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>物理学概論                                    | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当(29) |
| 専          | 教授 | 生田 博志  | 平成29年4月 | 物理学序論<br>数学1及び演習<br>物性物理学第3<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>先端材料と物性物理 | 専          | 教授 | 生田 博志  | 平成29年4月 | 物理学序論<br>数学1及び演習<br>物性物理学第3<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>物理学概論<br>先端材料と物性物理 | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当(29) |

|   |    |       |           |   |   |    |       |           |  |                                |
|---|----|-------|-----------|---|---|----|-------|-----------|--|--------------------------------|
| 専 | 教授 | 浅野 秀文 | 平成29年 4 月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                                  | 専 | 教授 | 浅野 秀文 | 平成29年 4 月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>物理学概論                                  | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29) |
| 専 | 教授 | 曾田 一雄 | 平成29年 4 月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                                  | 専 | 教授 | 曾田 一雄 | 平成29年 4 月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>物理学概論                                  | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29) |
| 専 | 教授 | 増淵 雄一 | 平成29年 4 月 | 物理学序論<br>応用物性<br>物理学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>高分子物理化学               | 専 | 教授 | 増淵 雄一 | 平成29年 4 月 | 物理学序論<br>応用物性<br>物理学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>高分子物理化学<br>物理学概論               | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29) |
| 専 | 教授 | 竹延 大志 | 平成29年 4 月 | 物理学序論<br>物性物理学第 2<br>物理学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                      | 専 | 教授 | 竹延 大志 | 平成29年 4 月 | 物理学序論<br>物性物理学第 2<br>物理学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>物理学概論                      | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29) |
| 専 | 教授 | 竹中 康司 | 平成29年 4 月 | 物理学序論<br>連続体の力学<br>統計力学 B<br>物理学演習 5 b<br>物理学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B | 専 | 教授 | 竹中 康司 | 平成29年 4 月 | 物理学序論<br>連続体の力学<br>統計力学 B<br>物理学演習 5 b<br>物理学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>物理学概論 | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29) |

|   |    |        |           |  |   |    |        |           |  |  |
|---|----|--------|-----------|--|---|----|--------|-----------|--|--|
| 専 | 教授 | 中塚 理   | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>力学 II                        | 専 | 教授 | 中塚 理   | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>物理工学演習 1<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>物理工学概論<br>力学 II            | 担当教員の見直しによる変更 (29)<br><br>カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29) |
| 専 | 教授 | 張 紹良   | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>数学 2 及び演習<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>微分積分学 II        | 専 | 教授 | 張 紹良   | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>数学 2 及び演習<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>物理工学概論<br>微分積分学 II        | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29)                           |
| 専 | 教授 | 長谷川 正  | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                                 | 専 | 教授 | 長谷川 正  | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>物理工学概論                                 | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29)                           |
| 専 | 教授 | 田仲 由喜夫 | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>量子力学 B<br>物理工学演習 5 a<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B         | 専 | 教授 | 田仲 由喜夫 | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>量子力学 B<br>物理工学演習 5 a<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>物理工学概論         | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29)                           |
| 専 | 教授 | 白石 賢二  | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>物理工学演習 4 a<br>物理数学<br>量子力学 C<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B | 専 | 教授 | 白石 賢二  | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>物理工学演習 4 a<br>物理数学<br>量子力学 C<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>物理工学概論 | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29)                           |

|   |     |       |          |  |   |     |       |          |   |                                |
|---|-----|-------|----------|--|---|-----|-------|----------|---|--------------------------------|
| 専 | 教授  | 武藤 俊介 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                     | 専 | 教授  | 武藤 俊介 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>物理学概論                                     | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29) |
| 専 | 教授  | 澤 博   | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学演習 2 b<br>物性物理学第 1<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B            | 専 | 教授  | 澤 博   | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学演習 2 b<br>物性物理学第 1<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>物理学概論            | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29) |
| 専 | 教授  | 齋藤 晃  | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>電磁気学Ⅲ<br>物理学演習 4 b<br>計算機プログラミング<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 専 | 教授  | 齋藤 晃  | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>電磁気学Ⅲ<br>物理学演習 4 b<br>計算機プログラミング<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>物理学概論 | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29) |
| 専 | 教授  | 齋藤 弥八 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>熱力学<br>物理学演習 2 a<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーA      | 専 | 教授  | 齋藤 弥八 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>熱力学<br>物理学演習 2 a<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>物理学概論<br>基礎セミナーA      | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29) |
| 専 | 准教授 | 伊東 裕  | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>化学物理学<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>化学基礎 I          | 専 | 准教授 | 伊東 裕  | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>化学物理学<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>物理学概論                    | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29) |

|   |     |        |          |  |   |     |        |          |  |  |
|---|-----|--------|----------|--|---|-----|--------|----------|--|--|
| 専 | 准教授 | 岡本 佳比古 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>力学 I   | 専 | 准教授 | 岡本 佳比古 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>物理学概論<br>力学 I            | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29)                           |
| 専 | 准教授 | 寺田 智樹  | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>生物科学<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学   | 専 | 准教授 | 寺田 智樹  | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>生物科学<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>物理学概論            | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29)                           |
| 専 | 准教授 | 小山 剛史  | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>化学基礎 I | 専 | 准教授 | 小山 剛史  | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>振動と波動<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>物理学概論<br>化学基礎 I | 担当教員の見直しによる変更 (29)<br><br>カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29) |
| 専 | 准教授 | 植田 研二  | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学           | 専 | 准教授 | 植田 研二  | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>物理学概論                    | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29)                           |
| 専 | 准教授 | 石原 卓   | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>流体物理学<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学  | 専 | 准教授 | 石原 卓   | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>流体物理学<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>物理学概論           | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当 (29)                           |

|   |     |        |         |   |   |     |        |         |  |  |
|---|-----|--------|---------|---|---|-----|--------|---------|--|--|
| 専 | 准教授 | 川口 由紀  | 平成29年4月 | 物理学序論<br>量子力学A<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学               | 専 | 准教授 | 川口 由紀  | 平成29年4月 | 物理学序論<br>量子力学A<br>物理学演習3a<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>物理学概論    | 担当教員の見直しによる変更(29)<br><br><br><br><br><br><br>カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当(29) |
| 専 | 准教授 | 曾我部 知広 | 平成29年4月 | 物理学序論<br>計算アルゴリズム<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>線形代数学II | 専 | 准教授 | 曾我部 知広 | 平成29年4月 | 物理学序論<br>計算アルゴリズム<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>物理学概論<br>線形代数学II | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当(29)  |
| 専 | 准教授 | 丹羽 健   | 平成29年4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学                        | 専 | 准教授 | 丹羽 健   | 平成29年4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>物理学概論                        | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当(29)  |
| 専 | 准教授 | 中村 篤智  | 平成29年4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>基礎セミナーB             | 専 | 准教授 | 中村 篤智  | 平成29年4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>物理学概論<br>基礎セミナーB             | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当(29)  |
| 専 | 准教授 | 飯田 和昌  | 平成29年4月 | 物理学序論<br>電子計測工学<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学              | 専 | 准教授 | 飯田 和昌  | 平成29年4月 | 物理学序論<br>電子計測工学<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>物理学概論              | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当(29)  |

|   |     |       |         |  |   |     |       |         |   |  |
|---|-----|-------|---------|--|---|-----|-------|---------|---|--|
| 専 | 准教授 | 片山 尚幸 | 平成29年4月 | 物理学序論<br>物理学実験第2<br>物理学実験第3<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学 | 専 | 准教授 | 片山 尚幸 | 平成29年4月 | 物理学序論<br>物理学実験第2<br>物理学実験第3<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>物理学概論 | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当(29)                      |
| 専 | 准教授 | 芳松 克則 | 平成29年4月 | 物理学序論<br>計算物理学および演習<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学         | 専 | 准教授 | 芳松 克則 | 平成29年4月 | 物理学序論<br>計算物理学および演習<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>物理学概論         | カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当(29)                      |
| 専 | 准教授 | 栗原 真人 | 平成29年4月 | 物理学序論<br>解析力学及び演習<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学           | 専 | 准教授 | 栗原 真人 | 平成29年4月 | 物理学序論<br>解析力学及び演習<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場見学<br>物理学概論           | 担当教員の見直しによる変更(29)<br>カリキュラム充実のため科目を追加したことに伴う担当(29) |
|   |     |       |         |  | 専 | 講師  | 安坂 幸師 | 平成29年4月 | 物理学序論<br>物理学実験第1<br>物理学実験第2<br>物理学実験第3<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B       | 担当教員の見直しによる変更(29)                                  |
|   |     |       |         |  | 専 | 講師  | 黒澤 昌志 | 平成29年4月 | 物理学序論<br>物性物理学第4<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B                             | 担当教員の見直しによる変更(29)                                  |

|   |    |       |          |   |   |    |       |          |  |                   |
|---|----|-------|----------|---|---|----|-------|----------|--|-------------------|
| 専 | 助教 | 羽尻 哲也 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B            |   |    |       |          |  |                   |
| 専 | 助教 | 浦田 隆広 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学実験第3<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 専 | 助教 | 浦田 隆広 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学実験第1<br>物理学実験第3<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 助教 | 横井 達矢 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B            |   |    |       |          |  |                   |
| 専 | 助教 | 横山 泰範 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学実験第2<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 専 | 助教 | 横山 泰範 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学実験第1<br>物理学実験第2<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 助教 | 岡本 直也 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学演習4b<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 専 | 助教 | 岡本 直也 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>数学1及び演習<br>物理学演習4b<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 助教 | 加藤 政彦 | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B            |   |    |       |          |  |                   |
| 専 | 助教 | 蒲 江   | 平成29年 4月 | 物理学序論<br>物理学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B            |   |    |       |          |  |                   |

|   |    |        |           |  |   |    |       |           |   |  |
|---|----|--------|-----------|--|---|----|-------|-----------|---|--|
| 専 | 助教 | 宮武 勇登  | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>数学 2 及び演習<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                |   |    |       |           |   |  |
| 専 | 助教 | 坂下 満男  | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 2<br>物理工学実験第 3<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B   | 専 | 助教 | 坂下 満男 | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 1<br>物理工学実験第 2<br>物理工学実験第 3<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B | 担当教員の見直しによる変更 (29)                       |
| 専 | 助教 | 山本 哲也  | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                             | 専 | 助教 | 山本 哲也 | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 1<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                           | 担当教員の見直しによる変更 (29)                       |
| 専 | 助教 | 石田 高史  | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 2<br>物理工学実験第 3<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B   | 専 | 助教 | 石田 高史 | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 1<br>物理工学実験第 2<br>物理工学実験第 3<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B | 担当教員の見直しによる変更 (29)                       |
| 専 | 助教 | 千見寺 浄慈 | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>物理工学演習 3 b<br>物理工学演習 4 a<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B |   |    |       |           |   |  |
| 専 | 助教 | 洗平 昌晃  | 平成29年 4 月 | 物理工学演習 2 b<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                                     | 専 | 助教 | 洗平 昌晃 | 平成29年 4 月 | 物理工学序論<br>物理工学演習 2 b<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                          | 担当教員の見直しによる変更 (29)<br>担当教員の見直しによる変更 (29) |

|   |    |        |          |  |   |    |        |          |   |                    |
|---|----|--------|----------|--|---|----|--------|----------|---|--------------------|
| 専 | 助教 | 大塚 真弘  | 平成29年 4月 | 卒業研究 A<br>卒業研究 B   | 専 | 助教 | 大塚 真弘  | 平成29年 4月 | 物理工学序論<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B  | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 専 | 助教 | 竹内 和歌奈 | 平成29年 4月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 2<br>物理工学実験第 3<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B | 専 | 助教 | 竹内 和歌奈 | 平成29年 4月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 1<br>物理工学実験第 2<br>物理工学実験第 3<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 専 | 助教 | 中原 仁   | 平成29年 4月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 2<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B              | 専 | 助教 | 中原 仁   | 平成29年 4月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 1<br>物理工学実験第 2<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B              | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 専 | 助教 | 中村 優斗  | 平成29年 4月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 3<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B              | 専 | 助教 | 中村 優斗  | 平成29年 4月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 1<br>物理工学実験第 3<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B              | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 専 | 助教 | 田中 久暁  | 平成29年 4月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 3<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B              | 専 | 助教 | 田中 久暁  | 平成29年 4月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 1<br>物理工学実験第 3<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B              | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 専 | 助教 | 畑野 敬史  | 平成29年 4月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 2<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B              | 専 | 助教 | 畑野 敬史  | 平成29年 4月 | 物理工学序論<br>物理工学実験第 1<br>物理工学実験第 2<br>物理工学セミナー<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B              | 担当教員の見直しによる変更 (29) |

|    |     |                              |         |                                    |    |    |       |         |  |                   |
|----|-----|------------------------------|---------|------------------------------------|----|----|-------|---------|--|-------------------|
| 専  | 助教  | 矢田 圭司                        | 平成29年4月 | 理工学序論<br>理工学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 専  | 助教 | 矢田 圭司 | 平成29年4月 | 理工学序論<br>理工学演習1<br>理工学セミナー<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 兼担 | 教授  | 鬼頭 雅弘                        | 平成29年4月 | 特許及び知的財産                           |    |    |       |         |  |                   |
|    |     |                              |         |                                    | 兼担 | 教授 | 古橋 武  | 平成29年4月 | 電気工学通論第2                                     | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|    |     |                              |         |                                    | 兼担 | 教授 | 佐藤 健一 | 平成29年4月 | 電気工学通論第1                                     | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 兼担 | 教授  | 山田 陽滋                        | 平成29年4月 | データ統計解析B                           |    |    |       |         |  |                   |
|    |     |                              |         |                                    | 兼担 | 教授 | 道木 慎二 | 平成29年4月 | 自動制御   | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 兼担 | 准教授 | 小島 康明                        | 平成29年4月 | 原子核工学概論                            |    |    |       |         |  |                   |
| 兼担 | 講師  | LELEITO<br>EMANUEL<br>LANGAT | 平成29年4月 | 工学概論第3                             |    |    |       |         |  |                   |
| 兼担 | 講師  | 西山 聖久                        | 平成29年4月 | 工学概論第3                             |    |    |       |         |  |                   |
| 兼担 | 講師  | 曾 剛                          | 平成29年4月 | 工学概論第3                             |    |    |       |         |  |                   |
| 兼任 | 講師  | 山口 佳一                        | 平成29年4月 | 工学概論第1                             |    |    |       |         |  |                   |
| 兼任 | 講師  | 田中 典子                        | 平成29年4月 | 工学概論第4                             |    |    |       |         |  |                   |
| 兼任 | 講師  | 比屋根 均                        | 平成29年4月 | 工学倫理                               |    |    |       |         |  |                   |

- (注)
- ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**, 当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し, 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」, 変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお, 設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は, 「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由, 変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

|                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 完成年度時における設置基準上の必要専任教員数 | うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数 |
| 9<br>名                 | 5<br>名                  |

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

| 設置時の計画 |      |     |      |      | 現在（報告書提出時）の状況 |     |    |    |       | 現在（報告書提出時）の完成年度時の計画 |       |       |       |       |
|--------|------|-----|------|------|---------------|-----|----|----|-------|---------------------|-------|-------|-------|-------|
| 教授     | 准教授  | 講師  | 助教   | 計    | 教授            | 准教授 | 講師 | 助教 | 計 (A) | 教授                  | 准教授   | 講師    | 助教    | 計 (B) |
| 20     | 19   | 0   | 25   | 64   | 18            | 14  | 2  | 20 | 54    | 20                  | 19    | 0     | 25    | 64    |
| (18)   | (14) | (2) | (20) | (54) |               |     |    |    |       | [ 0 ]               | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] |

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

| 年齢構成            |                                      |                                   |
|-----------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 定年規定の定める定年年齢（歳） | 報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 | 完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数 |
| 65<br>歳         | 0<br>名                               | 0<br>名                            |

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

| 番号         | 職位 | 専任教員氏名                   | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目    | 後任補充状況        | 就任辞退（未就任）の理由 |    |           |  |
|------------|----|--------------------------|------------|-----------|---------------|--------------|----|-----------|--|
| 1          |    | 該当なし                     |            |           |               |              |    |           |  |
| 2          |    |                          |            |           |               |              |    |           |  |
|            |    |                          |            |           |               |              |    |           |  |
| 合計 (A)     |    |                          |            |           | 後任補充状況の集計 (B) |              |    |           |  |
| 就任を辞退した教員数 |    | 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c) |            | ①の合計数 (a) |               | ②の合計数 (b)    |    | ③の合計数 (c) |  |
| 人          | 必修 | 科目                       | 必修         | 科目        | 必修            | 科目           | 必修 | 科目        |  |
|            | 選択 | 科目                       | 選択         | 科目        | 選択            | 科目           | 選択 | 科目        |  |
|            | 自由 | 科目                       | 自由         | 科目        | 自由            | 科目           | 自由 | 科目        |  |
|            | 計  | 科目                       | 計          | 科目        | 計             | 科目           | 計  | 科目        |  |

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

| 番号      | 職位 | 専任教員氏名                   | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目    | 後任補充状況        | 辞任等の理由    |    |           |  |
|---------|----|--------------------------|------------|-----------|---------------|-----------|----|-----------|--|
| 1       |    | 該当なし                     |            |           |               |           |    |           |  |
| 2       |    |                          |            |           |               |           |    |           |  |
|         |    |                          |            |           |               |           |    |           |  |
| 合計 (C)  |    |                          |            |           | 後任補充状況の集計 (D) |           |    |           |  |
| 辞任した教員数 |    | 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c) |            | ①の合計数 (a) |               | ②の合計数 (b) |    | ③の合計数 (c) |  |
| 人       | 必修 | 科目                       | 必修         | 科目        | 必修            | 科目        | 必修 | 科目        |  |
|         | 選択 | 科目                       | 選択         | 科目        | 選択            | 科目        | 選択 | 科目        |  |
|         | 自由 | 科目                       | 自由         | 科目        | 自由            | 科目        | 自由 | 科目        |  |
|         | 計  | 科目                       | 計          | 科目        | 計             | 科目        | 計  | 科目        |  |

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

| 合計(A) + (C) |                         | 後任補充状況の集計(B) + (D) |    |          |    |          |    |    |
|-------------|-------------------------|--------------------|----|----------|----|----------|----|----|
| 辞任等した教員数    | 担当科目数の合計(a) + (b) + (c) | ①の合計数(a)           |    | ②の合計数(b) |    | ③の合計数(c) |    |    |
| 人           | 必修                      | 科目                 | 必修 | 科目       | 必修 | 科目       | 必修 | 科目 |
|             | 選択                      | 科目                 | 選択 | 科目       | 選択 | 科目       | 選択 | 科目 |
|             | 自由                      | 科目                 | 自由 | 科目       | 自由 | 科目       | 自由 | 科目 |
|             | 計                       | 科目                 | 計  | 科目       | 計  | 科目       | 計  | 科目 |

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

| 区 分                  | 留 意 事 項 等   | 履 行 状 況                         | 未履行事項について<br>の実施計画   |
|----------------------|---|---------------------------------|--|
| 設 置 時<br><br>(27年6月) | <p>(同一設置者が設置する医学系研究科名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻)</p> <p>1. 養成する人材像が一般的・包括的な記述となっており、このことからディプロマポリシーも明確ではない。国際連携教育課程制度の趣旨は、我が国の大学と外国の大学が、双方の強みを活かし、また、補完しあいながらより充実した教育研究を行うことであることを踏まえ設置計画の履行に当たっては以下について留意すること。</p> <p>(1) 社会一般や入学を希望する学生に対して、国際連携教育課程制度を通じて養成される人材がどのような専門分野で活躍するかなどを具体的に示すこと。特に、ディプロマポリシーにある「国際的共同研究を推進」について具体的に明示すること。</p> | <p style="color: red;">留意事項</p> | <p>(1) 医学分野において従来からの個別化医療とともに、Genome解析手法を加え、より診断技術の精度を上げた precision medicine (精密医療) を推進するため、本学における神経がん融合研究、アデレード大学における臨床と結びついたトランスレーショナルリサーチといった両大学の特色を相互補完的に取り入れたカリキュラムに基づく国際連携教育課程制度を通じて養成される人材は、医学分野、特に基礎医学研究と観察的・介入的臨床研究を融合したトランスレーショナルリサーチにおいて国際的に活躍する人材であり、ディプロマ・ポリシーに以下(参考1)のとおり追記して示すこととした。</p> <p>また、養成される人材の例として、①日本とオーストラリアの精神医学的疾患の特徴と研究体制を十分に把握し、この2国を含む複数国を巻き込んだ国際共同治験をリードする臨床医学研究者、②がん研究領域で研究者間の国際的関係を構築し、各国のがん研究の連携を図り、全体として世界のがん研究をリードする基礎医学研究者、③日本で高齢化社会に対する各種先駆的な取組に触れ、医学的見地から必要とされる技術について理解し、日本とオーストラリ</p> |

アを含む世界各国で医学応用分野で指導的立場となる産業界リーダー、をホームページに掲載して社会一般や入学希望者に示すとともに、入学時全体ガイダンスにおいて入学者にも提示した。

さらに、ディプロマ・ポリシーに掲げる各項目については、論文審査以外にも学生から年次レポートを提出させ、指導教員と合同運営委員会によって評価・確認を行い、ディプロマ・ポリシーに沿った学位審査・学位授与が行われるようにした。

(参考1)

○ディプロマ・ポリシー

「豊かな人間性、高い倫理性、科学的論理性を備え、創造力に富み、多様な学問的素養を身に付け、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける国際的共同研究を推進し、医学と人類の福祉の発展に著しく貢献できる人材」を養成する。

(28)

(2) 養成する人材像やディプロマポリシーを明確化する際には、アドミッションポリシーとして、どのような人材を求めているかをより具体的に示し、2つのポリシーの対応関係についても留意すること。その際、「国際的に活躍する強い意欲」の解釈に幅が出ないように、入学者選抜における判断基準を定めるなど連携外国大学を含めた選考全体の意思疎通を十分に図ること。

(2) 本専攻において求める人材について、ディプロマ・ポリシーに追記したトランスレーショナルリサーチ、また、加速度的な高齢化社会に対応できる医工連携を含めた異分野連携を進めるため、アドミッション・ポリシーに以下(参考2)のとおり追記して示すこととした。

また、アドミッション・ポリシーに沿った入学動機を備えた学生であるか適性を評価するために、書類審査と口頭試問を行うとともに、基軸となる英語能力が入学選抜の基準を満たしているかTOEFL iBT等のスコアについて基準を設け、専攻全体で統一した意志疎通のもと入学審査を行っている。

(参考2)

○アドミッション・ポリシー

① 人間に対する共感と深い洞察力を持つ。

② 知的好奇心旺盛で科学的探究心に富んでいる。

③ 広い視野を持ち、物事を多面的に捉えることができる。

④ 協調性があり、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおいて国際的に活躍する強い意欲がある。

(3) カリキュラムポリシーについても、上記を踏まえつつ、対応関係に齟齬が生じないように留意すること。

2. 年間の研究指導計画や成績評価基準が不明確であるため、学生が十分に理解できるよう、あらかじめ十分な説明を行うこと。

3. 連携外国大学の教員組織について、本専攻の教育研究の目的を十分に果たし得る体制となっていることについて、社会一般や入学を希望する学生に対して、あらかじめ明示すること。

⑤ 独創力を備え、新たな分野を開拓する気概を持つ。  
⑥ 異分野連携によるイノベーションの創出を行う資質を持つ。  
(28)

(3) カリキュラム・ポリシーについて、ディプロマ・ポリシー及びアドミッション・ポリシーへの対応を踏まえ、トランスレーショナルリサーチについて、以下(参考3)のとおり追記して示すこととした。

このカリキュラム・ポリシーに沿って、トランスレーショナルリサーチの知識・技術・倫理に加え、国際的研究組織構築のための戦略・手法・実例など幅広い知識を教授する講義を設けるなど、国際的視野と国際的競争力を有する医学研究者の養成を目標としたカリキュラムを作成した。

(参考3)

○カリキュラム・ポリシー  
「世界トップ大学同士の相互補完的協同教育により、高い倫理性、科学的論理性を修得させ、幅広い学問的素養を身に付けさせ、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける倫理と国際的共同研究の組織構築の戦略手法を学ばせること」

(28)

年間の学修計画書作成にあたっては、学生が既に身につけている知識、スキルや具体的な研究分野等に応じて、各指導教員から学生に対して履修モデル等を示しつつきめ細かな指導を行っている。また、成績評価基準についてはシラバスに記載するとともに、各指導教員が学生に対して個別に説明することとした。(28)

名古屋大学とアデレード大学で、基礎医学領域と臨床医学領域から幅広い専門分野を設定し、その医学研究領域をカバーする専任教員を有する教員組織についてシラバスとともに配付した。また、国際連携専攻入学時全体ガイダンスの中で、入学者に対して詳細に説明した。(28)

平成28年10月、連携外国大学の教員組織をホームページに掲載した。(29)

左記にあわせて、平成28年10月末までに連携外国大学の教員組織をホームページに掲載する。(28)

|                        |  |                    |  |  |
|------------------------|--|--------------------|--|--|
|                        | <p>4. 連携外国大学との調整を行う教員に関する業績等が明らかでないが、調整を行い得る十分な能力を持った者を配置し、連携外国大学との連絡調整に支障をきたすことのないよう十分な体制を構築すること。</p>   |                    | <p>連携外国大学との調整を行う教員は、英語能力が高く、博士課程の学生を指導するのに十分な研究業績と国際経験を有するべきであると考え、オーストラリア国籍を有するとともに、カナダのSaskatchewan大学でBiologyの博士号、イギリスのCambridge大学で発行される英語教員免許を有し、オーストラリアのMonash大学薬学部でAssociate Professorとして薬物立体構造解析の研究を行っていた経歴を持つ教員を配置した。また、業務遂行を円滑に行うために語学能力の優れた専属秘書を配置し、体制を強化した。(28)</p>  |  |
| <p>設置時<br/>(28年6月)</p> | <p>(同一設置者が設置する理学研究科名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻)</p> <p>1. 本専攻に置く博士後期課程の教育を研究指導のみによって行うのであれば、双方の大学が同種の学位を授与するに当たって求めている標準的な要件を踏まえつつ、本専攻において行われる研究指導において最低限行われるべき内容や要件を協定書等において明確にすること。その上で、国際的に通用する質を備える専攻として、教育研究活動の一層の水準の向上に努めること。</p> <p>2. 双方の大学から研究指導教員を選出する際は、専攻分野に関して高度の専門性が求められる博士後期課程の目的を踏まえ、学生が志向する研究分野に関する実質的な指導を行うことができる体制を構築すること。</p> <p>3. 協定書の締結にあたっては、申請書に示されている内容を確実に反映させること。</p> | <p><b>留意事項</b></p> | <p>研究指導において最低限行われるべき内容である、<br/> ①1年次の「口頭試問」<br/> ②2年次の「Poster Presentation」<br/> ③留学先における研究（最短6か月から1年間）<br/> ④3年次の「最終年次研究報告会」<br/> ⑤博士論文執筆<br/> ⑥最終的な口頭試問の実施については、両大学ですでに確認されている。また、学生に対しては、ガイダンスでこれらの内容を通知した。(29)</p> <p>研究指導教員選出の際は、専攻長及びアカデミックコーディネーターが、学生が志向する研究分野や内容を聴取し、学際的な共同研究の観点も踏まえつつ、効果的な研究指導が行われることを事前に十分検証した上で行うことにした。(29)</p> <p>協定書の締結にあたり、申請書に示した基本的な学務条項について記載した。また、研究指導に係る詳細については、ガイダンスにおいて周知した。(29)</p> |  |

|                         |  |             |  |  |
|-------------------------|--|-------------|--|--|
| <p>設置時<br/>(28年11月)</p> | <p>(同一設置者が設置する医学系研究科名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻)<br/>国際連携専攻については、両大学の入学資格を満たす必要があることから、既設の専攻と比べて要件が厳格となり敬遠されることが想定される。<br/>本専攻の継続的な運営に支障が生じないよう、入学希望者のニーズを踏まえつつ、学生確保に最善を尽くすこと。</p> | <p>留意事項</p> | <p>本専攻への応募に関心を示した学生に対して、応募前に面談し、本専攻の概要、入学資格、履修科目、修了要件などを説明することにより、本専攻への理解を促した。<br/>連携外国大学における研究室の確保に当たっては、合同運営委員会が積極的に仲介し、希望に添った研究を実施できる適切な連携先の確保に努めた。(29)</p> |  |
|-------------------------|--|-------------|--|--|

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

### <工学部 物理工学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

| 設置時の計画 | 変更内容・状況, 今後の見通しなど |
|--------|-------------------|
|        | 該当なし              |

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

|   |
|---|
| <p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 部局内に教務委員会を設置、同委員会に新旧各学科・専攻等から委員を参画させ、それぞれの学科、専攻に情報を展開する体制を敷いている。</li><li>・ その他、教授会において、担当理事等を招き、定期的に教員の資質の維持向上につながる講演を行っている。</li></ul> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 教務委員会 月1回程度開催：新旧学科、専攻等から代表委員が参加。</li><li>・ 教授会 年4回程度：講師以上が参加。</li></ul> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 教務委員会では、教育制度全般（基本理念、カリキュラム、入進学制度、研究指導体制、学位制度等、教育内容・方法・評価）について検討・改善するための取組を分掌。</li><li>・ また、本学が参画している8大学工学関連研究科長等会議の元に設置された工学教育プログラム委員会が年に2回～3回開催され、企業委員も参加するWGからのタイムリーな提言、セミナーなどを実施しているが、これらの活動内容も教務委員会を通して工学部・工学研究科全教員に伝えられ、FDの機能を果たしている。</li></ul> |
|---|

## ② 実施状況

### a 実施内容

- ・全学主催の新任教員研修FDへの参加（本学高等教育研究センターが実施）
- ・部局独自のハラスメント防止研修及び新任教員説明会の開催。
- ・年度当初の教授会において、教務委員長から当該年度における教育体制の詳細な説明及び注意点の説明。
- ・教授会での各種説明会の実施。
- ・学業の成果の達成度や満足度に関する学生アンケート等の実施及び結果検証。
- ・在学中の学業の成果に関する卒業、修了生及び進路先、就職先等の関係者への意見聴取等の結果検証。
- ・入学者ガイダンスにおける教育目標理解度アンケート等の実施及び検証。

### b 実施方法

- ・全学の新任教員研修FD及び部局内研修・説明会への参加は専攻長会議でも情報を流し、周囲から新任教員の研修参加に対する配慮を得、かつ対象者に参加を促す仕組みをとっている。
- ・教授会においては、教育面でも核となる講師以上の教員に対し、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等を担当理事等が直接説明、質疑を行うことにより、広く正確な共通認識に寄与している。
- ・学生に対するアンケート等の実施においては、その項目も常に見直し、回答結果と傾向を分析して教務委員会で議論しており、委員は各学科、専攻に持ち帰ってフィードバックすることにより、教員全体で常に教育体制の改善を図っている。

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・平成28年度新任教員研修FDへの参加（対象者の8割程度）
- ・部局内ハラスメント研修及び新任教員説明会への参加（ほぼ全員）
- ・各種アンケートの定例実施（対象者全員に配付）
- ・平成28年度教授会での説明会実施内容は、  
4月：工学部・工学研究科における教育体制について（教務委員会委員長）134名出席  
7月：「本学の障害者支援体制について」説明会（学生相談総合センター障害学生支援室）125名出席  
12月：「名古屋大学の安全保障輸出管理手続きについて」説明会  
（学術研究・産学官連携推進本部 輸出管理マネージャー）148名出席  
1月：「産学連携における秘密情報管理について」説明会  
（学術研究・産学官連携推進本部 知財・技術移転グループ）

### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・学生へのアンケート結果を踏まえて、教務委員会で対策を議論。その結果を各学科、専攻にフィードバックすることにより、教員間の連携を強化した。また、実習の実施内容や評価方法、アンケート項目についても議論し、次年度の改善策を検討した。

## ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

### a 実施の有無及び実施時期

- ・すべての科目を対象として、各学期の後半2週間で実施。
- ・回収率は対象受講者数の50～60%を推移している。

### b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・集計結果を各学科の教務委員及び各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。また、集計結果の概要を学生に開示している。

（注）・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は自由闊達な学風の下、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、論理的思考力と想像力に富み、「機会を掴む」、「困難に挑む」、「自律性と自発性を育む」ことのできる勇気ある知識人の育成を目指している。今回の改組は、この大学としての基本理念を前提に、工学部では、工学を拓くための学力および資質・能力を備え、科学に対する強い興味をもとに社会に貢献する人材を育成することを目的としている。

その目的達成のため、教育プログラム及び組織編成改革を実行し、適正な規模と専門性を持った教員組織による教育を施すため、基礎教育に関して共通部分の多い分野を統合した学科構成に再編（平成29年度から教育組織を改編し、化学生命工学科、物理工学科、マテリアル工学科、電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科、エネルギー理工学科、環境土木・建築学科の7学科構成）し、遅い年次で専門分野が選択できる基礎を重視し、創成型科目も充実させた教育カリキュラムへの変更を行うことにより、学部及び大学院教育を充実させ、設置趣旨・目的の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

今後は各年度ごとにその実施状況、成果について検証し、大学の評価部門が取り纏めている現況調査票等に反映していく。

(1) 学部では、教養科目、基礎科目を総合大学の強みを生かした全学科目として開講し、人間としての素養を含む基礎を教える。続く専門教育では演習を加えた授業形態で応用力をつける。また、創成型科目※を充実させて、総合力、創造力、俯瞰力を涵養し、大学院での学習に繋げる。

(※ 1年次からの専門系科目を拡大し、専門教育初期の段階から、既存の知識にとらわれず自らの発想に基づいて授業を設計する科目)

ただし、日本技術者教育認定機構（JABEE）認定プログラムに沿った教育を採用している学科（環境土木・建築学科）においては、それと齟齬のないカリキュラムとする。

(2) 導入教育として、安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育に関するカリキュラムを充実させる。

(3) グローバリゼーションへの積極策の一つとして、G30プログラムを拡張し、日本人学生にも履修を可能にするなど、国際通用性を持った人材を育成する教育プログラムを実践する。特に自動車工学分野は、別にサマープログラムを設け、留学生を中心に工学固有の先端教育を推進する。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

・平成29年10月 公表予定

##### b 公表方法

・国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、例年6月末までに文部科学省あて提出している。  
・報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。

#### ③ 認証評価を受ける計画

・学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成29年 6月 1日 )

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設 置 者

国立大学法人 名古屋大学

## (2) 大 学 名

名古屋大学

## (3) 大学の位置

〒464-8601  
愛知県名古屋市千種区不老町

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

| 職 名 | 設 置 時                                  | 変 更 状 況 | 備 考 |
|-----|--|---------|-----|
| 学 長 | ( マツオ セイイチ )<br>松 尾 清 一<br>(平成27年4月)   |         |     |
| 理 事 | ( ワタナベ ヨシヒト )<br>渡 辺 芳 人<br>(平成24年4月)  |         |     |
| 理 事 | ( マツシタ ユウシュウ )<br>松 下 裕 秀<br>(平成27年4月) |         |     |
| 理 事 | ( キムラ ショウゴ )<br>木 村 彰 吾<br>(平成27年4月)   |         |     |
| 理 事 | ( ザイマ シゲアキ )<br>財 満 鎮 明<br>(平成29年4月)   |         |     |
| 理 事 | ( タカハシ マサヒデ )<br>高 橋 雅 英<br>(平成29年4月)  |         |     |
| 理 事 | ( イソガイ ケイスケ )<br>磯 谷 桂 介<br>(平成29年1月)  |         |     |
| 理 事 | ( ゴウ ミチコ )<br>郷 通 子<br>(平成27年4月)       |         |     |

|     |                                 |  |  |
|-----|---------------------------------|--|--|
| 学部長 | (ニイミ トモヒデ)<br>新美智秀<br>(平成27年4月) |  |  |
| 学科長 | (コバシ マコト)<br>小橋 眞<br>(平成29年4月)  |  |  |

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

| 調査対象学部等の名称(学位)                | 学位又は学科の分野 | 設置時の計画 |      |       |      | 備考 |
|-------------------------------|-----------|--------|------|-------|------|----|
|                               |           | 修業年限   | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 |    |
| 工学部<br>マテリアル<br>工学科<br>学士(工学) | 工学関係      | 4年     | 110人 | 0人    | 440人 |    |

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

| 区分             | 平成29年度                |            | 平成30年度     |            | 平成31年度     |            | 平成32年度     |            | 平均入学定員超過率 | 備考 |
|----------------|-----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|----|
|                | 春季入学                  | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     |           |    |
| A 入学定員         | 110<br>( - )<br>[ - ] |            |            |            |            |            |            |            | 0.99 倍    |    |
| 志願者数           | 285<br>( - )<br>[ 5 ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| 受験者数           | 275<br>( - )<br>[ 5 ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| 合格者数           | 111<br>( - )<br>[ 1 ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| B 入学者数         | 109<br>( - )<br>[ 0 ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| 入学定員超過率<br>B/A | 0.99                  |            |            |            |            |            |            |            |           |    |

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

| 学 年  | 平成29年度                |            | 平成30年度                |            | 平成31年度     |            | 平成32年度     |            | 備 考        |
|------|-----------------------|------------|-----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|      | 春季入学                  | その他の学期     | 春季入学                  | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     |            |
| 1 年次 | 109<br>[ 0 ]<br>( - ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( )            | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) |            |
| 2 年次 | /                     |            | [ ]<br>( )            | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) |            |
| 3 年次 |                       |            | /                     |            | [ ]<br>( ) |
| 4 年次 | /                     |            |                       |            | [ ]<br>( ) |
| 計    |                       |            | 109<br>[ 0 ]<br>( - ) | [ ]<br>( ) |

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

| 区分<br>対象年度    | 入学者数(b) | 退学者数(a) | 退学者数(内訳) |      |                 | 主な退学理由 | 入学者数に<br>対する退学者数<br>の割合<br>(a/b) |
|---------------|---------|---------|----------|------|-----------------|--------|----------------------------------|
|               |         |         | 退学した年度   | 退学者数 | 退学者数の<br>うち留学生数 |        |                                  |
| 平成29年度<br>入学者 | 109 人   | 0 人     | 平成29年度   | 人    | 人               |        | 0.00 %                           |
|               |         |         | 平成30年度   | 人    | 人               |        |                                  |
|               |         |         | 平成31年度   | 人    | 人               |        |                                  |
|               |         |         | 平成32年度   | 人    | 人               |        |                                  |
| 平成30年度<br>入学者 | 人       | 0 人     | 平成30年度   | 人    | 人               |        | %                                |
|               |         |         | 平成31年度   | 人    | 人               |        |                                  |
|               |         |         | 平成32年度   | 人    | 人               |        |                                  |
| 平成31年度<br>入学者 | 人       | 0 人     | 平成31年度   | 人    | 人               |        | %                                |
|               |         |         | 平成32年度   | 人    | 人               |        |                                  |
| 平成32年度<br>入学者 | 人       | 0 人     | 平成32年度   | 人    | 人               |        | %                                |
| 合 計           | 109 人   | 0 人     |          |      |                 |        | 0.00 %                           |

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下   ・学力不足   ・他の教育機関への入学・転学   ・海外留学  
                   ・就職   ・学生個人の心身に関する事情   ・家庭の事情   ・除籍   ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学部 マテリアル工学科>

### (1) 授業科目表

| 科目区分   | 授業科目の名称              | 配当年次     | 単位数 |     |    | 専任教員等の配置 |   |     |    |    | 備考 |                   |
|--------|----------------------|----------|-----|-----|----|----------|---|-----|----|----|----|-------------------|
|        |                      |          | 必修  | 選択  | 自由 | 教        | 授 | 准教授 | 講師 | 助教 |    | 助手                |
| 全学教育科目 | 基礎セミナーA              | 1前       |     | 2   |    |          | 2 |     |    |    |    | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|        | 基礎セミナーB              | 1後       |     | 2   |    | 1        | 4 |     |    |    |    |                   |
| 全学基礎科目 | 英語(基礎)               | 1前       |     | 1   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 英語(中級)               | 1後       |     | 1   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
| 言語文化   | 英語(コミュニケーション)        | 1後       |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 英語(上級)               | 2前       |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | ドイツ語1                | 1前       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | ドイツ語2                | 1前       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | ドイツ語3                | 1後       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | ドイツ語4                | 1後       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | フランス語1               | 1前       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | フランス語2               | 1前       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | フランス語3               | 1後       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | フランス語4               | 1後       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | ロシア語1                | 1前       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | ロシア語2                | 1前       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | ロシア語3                | 1後       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | ロシア語4                | 1後       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 中国語1                 | 1前       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 中国語2                 | 1前       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 中国語3                 | 1後       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 中国語4                 | 1後       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | スペイン語1               | 1前       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | スペイン語2               | 1前       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | スペイン語3               | 1後       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | スペイン語4               | 1後       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 朝鮮・韓国語1              | 1前       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 朝鮮・韓国語2              | 1前       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 朝鮮・韓国語3              | 1後       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 朝鮮・韓国語4              | 1後       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 日本語(口頭表現)1           | 1前       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 日本語(口頭表現)2           | 1後       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 日本語(文章表現)1           | 1前       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 日本語(文章表現)2           | 1後       |     | 1.5 |    |          |   |     |    |    |    |                   |
| 言語文化Ⅱ  | 特別英語セミナー(ライティング)1    | 1・2・3・4前 |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 特別英語セミナー(ライティング)2    | 1・2・3・4後 |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 特別英語セミナー(プレゼンテーション)1 | 1・2・3・4前 |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 特別英語セミナー(プレゼンテーション)2 | 1・2・3・4後 |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 特別英語セミナー(リーディング)1    | 1・2・3・4前 |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 特別英語セミナー(リーディング)2    | 1・2・3・4後 |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 特別英語セミナー(資格試験英語)1    | 1・2前     |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 中級ドイツ語1              | 2前       |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 中級ドイツ語2              | 2後       |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 中級フランス語1             | 2前       |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 中級フランス語2             | 2後       |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 中級ロシア語1              | 2前       |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 中級ロシア語2              | 2後       |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |
|        | 中級中国語1               | 2前       |     | 2   |    |          |   |     |    |    |    |                   |

|            |                |       |     |   |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|------------|----------------|-------|-----|---|--|--|---|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|------------|
|            | 中級中国語 2        | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 中級スペイン語 1      | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 中級スペイン語 2      | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 中級朝鮮・韓国語 1     | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 中級朝鮮・韓国語 2     | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 健康・スポーツ科学  | 健康・スポーツ科学講義    | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 健康・スポーツ科学実習 I  | 1前    |     | 1 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 健康・スポーツ科学実習 II | 1後    |     | 1 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 文系基礎科目     | 哲学             | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 歴史学            | 1後・2前 |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 文学             | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 地理学            | 1後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 社会学            | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 心理学 I          | 1後・2前 |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 心理学 II         | 1後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 教育学            | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 日本国憲法          | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 法学             | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 政治学            | 1後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 経済学 A          | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 経営学            | 1後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 国際関係論          | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 国際開発学          | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 統計学        | 1前             |       | 2   |   |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 比較教育論      | 1後             |       | 2   |   |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 理系基礎科目     | 微分積分学 I        | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 微分積分学 II       | 1後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 線形代数学 I        | 1前    |     | 2 |  |  | 1 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 線形代数学 II       | 1後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 複素関数論          | 2前-1後 |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 誤記の訂正 (29) |
|            | 力学 I           | 1前    | 2   |   |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 力学 II          | 1後    | 2   |   |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 電磁気学 I         | 1後    | 2   |   |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 電磁気学 II        | 2前-1後 | 2   |   |  |  | 1 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 誤記の訂正 (29) |
|            | 物理学実験          | 1後    | 1.5 |   |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 化学基礎 I         | 1前    | 2   |   |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 化学基礎 II        | 1後    | 2   |   |  |  |   | 1 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 化学実験       | 1前             | 1.5   |     |   |  |  | 1 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 文系教養科目     | 生と死の人間学        | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 現代社会の思想的課題     | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 科学・技術の哲学       | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 文化を読む          | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 表象と文化          | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 芸術と人間          | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 社会変動と人間生活      | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 人間と行動          | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 現代社会と教育        | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 教育と発達の心理       | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 現代社会と法         | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 民主主義の歴史と現在     | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 市場経済と社会        | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | 産業社会と企業        | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|            | グローバル化時代の国際社会  | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 開発の光と影     | 2前             |       | 2   |   |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 社会と環境      | 2前             |       | 2   |   |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 図情報とコンピュータ | 2後             |       | 2   |   |  |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |



|           |              |    |     |   |       |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|-----------|--------------|----|-----|---|-------|-------|-------|-------|--|---|---|----|--|--|--|--|--|--|--|--|-------------------|-----------------------|-----------------------|-------------------|
|           | 先端マテリアル工学概論1 | 2後 | 1   |   | 21-23 |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  | 担当教員の見直しによる変更(29) |                       |                       |                   |
|           | 数学2及び演習      | 2後 | 2.5 |   |       |       | 1     |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 先端プロセス工学1    | 2後 | 2   |   | 21-23 |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   | 担当教員の見直しによる変更(29)     |                       |                   |
|           | 物理化学3及び演習    | 2後 | 2.5 |   | 2-4   |       |       |       |  | 兼 | 4 |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   | 担当教員の見直しによる変更(29)     |                       |                   |
|           | 熱移動と拡散       | 2後 | 2   |   | 1-2   |       | 1     |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   | 担当教員の見直しによる変更(29)     |                       |                   |
|           | 相平衡論         | 2後 | 2   |   | 1     |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 流動及び演習       | 2後 | 2   |   | 1     |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 学生実験1        | 3前 | 2   |   |       |       | 15-14 |       |  |   |   | 18 |  |  |  |  |  |  |  |  |                   | 兼 5 担当教員の見直しによる変更(29) |                       |                   |
| 専門科目      | マテリアル量子化学    | 3前 | 2   |   | 1     |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 担当教員の見直しによる変更(29)     |                   |
|           | 反応工学         | 3前 | 2   |   | 1     | 4     |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 担当教員の見直しによる変更(29)     |                   |
|           | 物理化学演習       | 3前 | 1   |   | 6-8   | 1     | 1     |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 担当教員の見直しによる変更(29)     |                   |
|           | 材料組織学        | 3前 |     | 2 | 1     |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 材料塑性学        | 3前 |     | 2 | 1     | 1     |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 素材プロセス工学     | 3前 |     | 2 | 1     |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 電気化学         | 3前 |     | 2 | 1     |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 混相流動         | 3前 |     | 2 | 2     |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 分離システム       | 3前 |     | 2 | 1     | 1     |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 粒子・粉体工学      | 3前 |     | 2 | 1     |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 先端マテリアル工学概論2 | 3前 |     | 1 |       | 21-23 | 15-14 |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 担当教員の見直しによる変更(29)     |                   |
|           | 先端プロセス工学2    | 3前 |     | 2 |       | 21-23 |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|           | 固体物理演習       | 3後 | 1   |   |       | 6     |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 学生実験2        | 3後 | 2   |   |       |       |       | 14    |  |   |   | 18 |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 物理化学4        | 3後 | 2   |   |       | 1     |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 理論計算材料学      | 3後 |     | 2 |       | 1     |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 構造材料学及び演習    | 3後 |     | 2 |       | 1     |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 材料機能物性学      | 3後 |     | 2 |       | 1     |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 金属材料学        | 3後 |     | 2 |       | 4     | 2     |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|           | セラミック材料学     | 3後 |     | 2 |       | 1     |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 電子デバイス工学     | 3後 |     | 2 |       | 1     |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
|           | 化学エネルギーシステム  | 3後 |     | 2 |       | 4     | 2     |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|           | 拡散システム       | 3後 |     | 2 |       | 1     |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
| 化学反応システム  | 3後           |    | 2   |   | 2     |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
| システム制御    | 3後           |    | 2   |   | 1     | 4     | 1     |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 担当教員の見直しによる変更(29)     |                   |
| 環境システム工学  | 3後           |    | 2   |   | 1     | 1     |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
| 材料システム工学  | 3後           |    | 2   |   | 1     | 1     |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       |                       |                   |
| マテリアル工学演習 | 4前           | 2  |     |   | 21-23 |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 担当教員の見直しによる変更(29)     |                   |
| 化学工学概論    | 4前           |    | 2   |   | 7-8   |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 担当教員の見直しによる変更(29)     |                   |
| 材料工学概論    | 4前           |    | 2   |   | 10-12 |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 担当教員の見直しによる変更(29)     |                   |
| 卒業研究A     | 4前           | 5  |     |   | 21-24 | 15-25 | 6     | 18-24 |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 兼 5 担当教員の見直しによる変更(29) |                   |
| 卒業研究B     | 4後           | 5  |     |   | 21-24 | 15-25 | 6     | 18-24 |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 兼 5 担当教員の見直しによる変更(29) |                   |
| 関連専門科目    | 工学倫理         | 1前 |     | 2 |       |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 兼 1                   |                   |
|           | 工学概論第1       | 1前 |     | 1 |       |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 兼 1                   |                   |
|           | 工学概論第2       | 4前 |     | 1 |       |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 兼 1                   |                   |
|           | 工学概論第3       | 4後 |     | 2 |       |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 兼 3                   |                   |
|           | 工学概論第4       | 1前 |     | 3 |       |       |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 兼 1                   |                   |
|           | テクニカルライティング  | 4前 |     | 2 |       | 4     |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 兼 1 担当教員の見直しによる変更(29) |                   |
|           | マテリアル工学概論    | 1前 |     | 1 |       | 21-23 |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 担当教員の見直しによる変更(29)     |                   |
|           | 工場実習         | 3前 |     | 1 |       | 21-23 |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 担当教員の見直しによる変更(29)     |                   |
|           | 工場見学         | 3後 |     | 1 |       | 21-23 |       |       |  |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |                   |                       | 担当教員の見直しによる変更(29)     |                   |

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

| 設置時の計画 |     |    |      | 変更状況  |       |       |       | 備考 |
|--------|-----|----|------|-------|-------|-------|-------|----|
| 必修     | 選択  | 自由 | 計(A) | 必修    | 選択    | 自由    | 計     |    |
| 科目     | 科目  | 科目 | 科目   | 科目    | 科目    | 科目    | 科目    |    |
| 38     | 174 | 0  | 212  | 38    | 174   | 0     | 212   |    |
|        |     |    |      | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] |    |

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 未開講の理由，代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|----------------|
| 1  | 該当なし  |     |      |       |       |                |
| 2  |       |     |      |       |       |                |
| 3  |       |     |      |       |       |                |

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由，代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|---------------|
| 1  | 該当なし  |     |      |       |       |               |
| 2  |       |     |      |       |       |               |
| 3  |       |     |      |       |       |               |

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{212} = \boxed{\phantom{00}} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

| 区 分                 |                     | 内 容                                      |  |                                   |                                | 備 考                          |            |                  |
|---------------------|---------------------|--|--|-----------------------------------|--------------------------------|------------------------------|------------|------------------|
| (1) 校 地 等           | 区 分                 | 専 用                                      | 共 用  | 共用する他の<br>学校等の専用                  | 計                              | 大学全体<br>うち附属病院<br>51,789㎡    |            |                  |
|                     | 校舎敷地                | 617,966 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 617,966 ㎡                      |                              |            |                  |
|                     | 運動場用地               | 105,994 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 105,994 ㎡                      |                              |            |                  |
|                     | 小 計                 | 723,960 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 723,960 ㎡                      |                              |            |                  |
|                     | そ の 他               | 2,495,186 ㎡                              | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 2,495,186 ㎡                    |                              |            |                  |
|                     | 合 計                 | 3,219,146 ㎡                              | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 3,219,146 ㎡                    |                              |            |                  |
| (2) 校 舎             | 専 用                 | 578,743 ㎡<br>( 578,743 ㎡)                | 共 用<br>0 ㎡<br>( 0 ㎡)   | 共用する他の<br>学校等の専用<br>0 ㎡<br>( 0 ㎡) | 計<br>578,743 ㎡<br>( 578,743 ㎡) | 大学全体                         |            |                  |
|                     | (3) 教 室 等           | 講 義 室<br>234 室                           | 演 習 室<br>240 室   | 実験実習室<br>1,326 室                  | 情報処理学習施設<br>17 室<br>(補助職員 1 人) | 語学学習施設<br>14 室<br>(補助職員 0 人) | 大学全体       |                  |
| (4) 専任教員研究室         | 新設学部等の名称            |  |  | 室 数                               |                                |                              |            |                  |
|                     | 工学部 マテリアル工学科        |  |  | 77 室                              |                                |                              |            |                  |
| (5) 図 書 ・ 設 備       | 新設学部等の<br>名称        | 図 書<br>〔うち外国書〕<br>冊                      | 学術雑誌<br>〔うち外国書〕<br>種   | 電子ジャーナル<br>〔うち外国書〕                | 視聴覚資料<br>点                     | 機械・器具<br>点                   | 標 本<br>点   | 機械・器具以外は学部<br>全体 |
|                     | 工学部<br>マテリアル工学<br>科 | 198,096 [112,726]<br>(198,096 [112,726]) | 3,024 [1,656]<br>(3,024 [1,656])   | 910 [698]<br>(910 [698])          | 198<br>(198)                   | 794<br>(794)                 | 0<br>( 0 ) |                  |
|                     | 計                   | 198,096 [112,726]<br>(198,096 [112,726]) | 3,024 [1,656]<br>(3,024 [1,656])   | 910 [698]<br>(910 [698])          | 198<br>(198)                   | 794<br>(794)                 | 0<br>( 0 ) |                  |
|                     |                     |  |  |                                   |                                |                              |            |                  |
| (6) 図 書 館           | 面 積                 |  | 閲 覧 座 席 数  |                                   | 収 納 可 能 冊 数                    |                              | 大学全体       |                  |
|                     | 24,829 ㎡            |  | 2,031 席  |                                   | 3,140,500 冊                    |                              |            |                  |
| (7) 体 育 館           | 面 積                 |  | 体育館以外のスポーツ施設の概要  |                                   |                                |                              |            | 大学全体             |
|                     | 9,229 ㎡             |  | 弓道場、フール(20m×7コース)、陸工競技場(400mトラック)、テニスコート(11面)、野球場(1面)、相撲道場・ボクシング練習場・ゴルフ練習場・アーチェリー練習場・ライフル射撃場(各1か所) |                                   |                                |                              |            |                  |
| (8) 経費の見積り及び維持方法の概要 | 区 分                 | 開設年度                                     | 完成年度   | 区 分                               | 開設前年度                          | 開設年度                         | 完成年度       |                  |
|                     |                     | 教員1人当り研究費等                               | 千円   | 千円                                | 図書購入費                          | 千円                           | 千円         |                  |
|                     | 共同研究費等              | 千円                                       | 千円   | 設備購入費                             | 千円                             | 千円                           |            |                  |
|                     | 学生1人当り<br>納付金       | 第1年次                                     | 第2年次   | 第3年次                              | 第4年次                           | 第5年次                         | 第6年次       |                  |
|                     |                     | 千円                                       | 千円   | 千円                                | 千円                             | 千円                           | 千円         |                  |
| 学生納付金以外の維持方法の概要     |                     |  |  |                                   |                                |                              |            |                  |

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

| 大学の名称  | 名古屋大学                 |                            |                       |   |  |                      |   | 備考                                    |   |
|--|-----------------------|----------------------------|-----------------------|---|--|----------------------|---|---------------------------------------|---|
| 既設学部等の名称                                       | 修業年限                  | 入定学員                       | 編入学定学員                | 収容量                                     | 学位又は称号   | 平均入学定員超過率            | 開設年度  | 所在地                                   |   |
|  | 年                     | 人                          | 年次人                   | 人                                       |  | 倍                    |   |                                       |   |
| 文学部<br>人文学科                                    | 4                     | 125                        | 3年次10                 | 520<br>520                              | 学士(文学)   | 1.06                 | 昭和24年度<br>平成8年度                                       | 愛知県名古屋市千種区不老町                         |   |
| 教育学部<br>人間発達科学科                                | 4                     | 65                         | 3年次10                 | 280<br>280                              | 学士(教育学)  | 1.10                 | 昭和24年度<br>平成9年度                                       | 愛知県名古屋市千種区不老町                         |   |
| 法学部<br>法律・政治学科                                 | 4                     | 150                        | 3年次10                 | 620<br>620                              | 学士(法学)   | 1.05                 | 昭和24年度<br>平成9年度                                       | 愛知県名古屋市千種区不老町                         |   |
| 経済学部<br>経済学科<br>経営学科<br>学部共通                   | 4<br>4                | 140<br>65                  |                       | 840<br>560<br>260<br>20                 | 学士(経済学)<br>学士(経済学)                             | 1.06                 | 昭和24年度<br>昭和24年度<br>昭和24年度                            | 愛知県名古屋市千種区不老町                         | 経済学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入した。 |
| 情報文化学部<br>自然情報学科<br>社会システム情報学科<br>学部共通         | 4<br>4                | —<br>—                     | 3年次10                 | —<br>—<br>20                            | 学士(情報文化学)<br>学士(情報文化学)                         | —<br>—               | 平成5年度<br>平成5年度<br>平成5年度                               | 愛知県名古屋市千種区不老町                         | 平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止              |
| 情報学部<br>自然情報学科<br>人間・社会情報学科<br>コンピュータ科学科       | 4<br>4<br>4           | 38<br>38<br>59             | —<br>—<br>—           | 135<br>38<br>38<br>59                   | 学士(情報学)<br>学士(情報学)<br>学士(情報学)                  | 1.02<br>1.02<br>1.11 | 平成29年度<br>平成29年度<br>平成29年度                            | 愛知県名古屋市千種区不老町                         |   |
| 理学部<br>数理学科<br>物理学科<br>化学科<br>生命理学科<br>地球惑星科学科 | 4<br>4<br>4<br>4<br>4 | 55<br>90<br>50<br>50<br>25 | —<br>—<br>—<br>—<br>— | 1080<br>220<br>360<br>200<br>200<br>100 | 学士(理学)<br>学士(理学)<br>学士(理学)<br>学士(理学)<br>学士(理学) | 1.05                 | 昭和24年度<br>平成7年度<br>昭和24年度<br>昭和24年度<br>平成8年度<br>平成4年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町                         | 理学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入した。  |
| 医学部<br>医学科<br>保健学科                             | 6<br>4                | 107<br>200                 | 3年次5<br>3年次20<br>2年次6 | 1520<br>662<br>858                      | 学士(医学)<br>学士(看護学)<br>学士(保健学)<br>学士(リハビリテーション学) | 1.01<br>1.04         | 昭和24年度<br>昭和24年度<br>平成9年度                             | 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65<br>愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |   |

| 大学の名称      | 名古屋大学 |     |      |     |        |           |        |               | 備考   |
|------------|-------|-----|------|-----|--------|-----------|--------|---------------|--|
| 既設学部等の名称   | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度    | 所在地           |  |
|            | 年     | 人   | 年次人  | 人   |        | 倍         |        |               |  |
| 工学部        |       |     |      | —   |        |           | 昭和24年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止 |
| 化学・生物工学科   | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成8年度  |               |  |
| 物理工学科      | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成9年度  |               |  |
| 電気電子・情報工学科 | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成7年度  |               |  |
| 機械・航空工学科   | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成6年度  |               |  |
| 環境土木・建築学科  | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成8年度  |               |  |
| 化学生命工学科    | 4     | 99  | —    | 99  | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |               |  |
| 物理工学科      | 4     | 83  | —    | 83  | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |               |  |
| マテリアル工学科   | 4     | 110 | —    | 110 | 学士（工学） | 0.99      | 平成29年度 |               |  |
| 電気電子情報工学科  | 4     | 118 | —    | 118 | 学士（工学） | 1.02      | 平成29年度 |               |  |
| 機械・航空宇宙工学科 | 4     | 150 | —    | 150 | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |               |  |
| エネルギー理工学科  | 4     | 40  | —    | 40  | 学士（工学） | 0.95      | 平成29年度 |               |  |
| 環境土木・建築学科  | 4     | 80  | —    | 80  | 学士（工学） | 1.00      | 平成29年度 |               |  |
| 農学部        |       |     |      | 680 |        |           | 昭和26年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |  |
| 生物環境科学科    | 4     | 35  | —    | 140 | 学士（農学） | 1.07      | 平成18年度 |               |  |
| 資源生物科学科    | 4     | 55  | —    | 220 | 学士（農学） | 1.05      | 平成18年度 |               |  |
| 応用生命科学科    | 4     | 80  | —    | 320 | 学士（農学） | 1.06      | 平成18年度 |               |  |

| 大学の名称             | 名古屋大学 |     |      |     |                             |           |        |               | 備考            |
|-------------------|-------|-----|------|-----|-----------------------------|-----------|--------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称          | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号                      | 平均入学定員超過率 | 開年度    | 所在地           |               |
|                   | 年     | 人   | 年次人  | 人   |                             | 倍         |        |               |               |
| 文学研究科             |       |     |      |     |                             |           | 昭和28年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| 人文学専攻<br>（博士前期課程） | 2     | —   | —    | —   | 修士（文学）<br>修士（歴史学）           | —         | 平成12年度 |               |               |
| （博士後期課程）          | 3     | —   | —    | —   | 博士（文学）<br>博士（歴史学）           | —         |        |               |               |
| 人文学研究科            |       |     |      |     |                             |           | 平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| 人文学専攻<br>（博士前期課程） | 2     | 104 | —    | 104 | 修士（文学）<br>修士（歴史学）           | 1.03      | 平成29年度 |               |               |
| （博士後期課程）          | 3     | 61  | —    | 61  | 博士（文学）<br>博士（歴史学）<br>博士（学術） | 0.86      |        |               |               |

| 大学の名称                            | 名古屋大学 |     |      |     |  |           |                  |               | 備考 |
|----------------------------------|-------|-----|------|-----|--|-----------|------------------|---------------|----|
| 既設学部等の名称                         | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号   | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地           |    |
|                                  | 年     | 人   | 年次人  | 人   |  | 倍         |                  |               |    |
| 教育発達科学研究科<br>教育科学専攻<br>(博士前期課程)  | 2     | 32  | —    | 64  | 修士(教育学)  | 0.67      | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                         | 3     | 16  | —    | 48  | 修士(教育)<br>博士(教育学)<br>博士(教育)                            | 0.99      |                  |               |    |
| 心理発達科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2     | 22  | —    | 44  | 修士(心理学)  | 0.83      | 平成12年度           |               |    |
| (博士後期課程)                         | 3     | 15  | —    | 45  | 修士(臨床心理学)<br>博士(心理学)                                   | 1.06      |                  |               |    |
| 法学研究科<br>総合法政専攻<br>(博士前期課程)      | 2     | 35  | —    | 70  | 修士(法学)   | 0.87      | 昭和28年度<br>平成16年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                         | 3     | 17  | —    | 51  | 修士(比較法学)<br>修士(現代法学)<br>博士(法学)<br>博士(比較法学)<br>博士(現代法学) | 0.72      |                  |               |    |
| 実務法曹養成専攻<br>(専門職学位課程)            | 3     | 50  | —    | 170 | 法務博士<br>(専門職)  | 0.52      | 平成16年度           |               |    |
| 経済学研究科<br>社会経済システム専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 30  | —    | 60  | 修士(経済学)  | 0.84      | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                         | 3     | 15  | —    | 45  | 修士(経営管理学)<br>博士(経済学)                                   | 0.51      |                  |               |    |
| 産業経営システム専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 14  | —    | 28  | 修士(経済学)  | 1.25      | 平成12年度           |               |    |
| (博士後期課程)                         | 3     | 7   | —    | 21  | 博士(経済学)  | 0.76      |                  |               |    |
| 情報学研究科<br>数理情報学専攻<br>(博士前期課程)    | 2     | 14  | —    | 14  | 修士(情報学)  | 0.78      | 平成29年度<br>平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                         | 3     | 4   | —    | 4   | 修士(学術)<br>修士(情報学)<br>修士(学術)                            | 0.75      |                  |               |    |

| 大学の名称                           | 名古屋大学 |     |      |     |                             |           |                 |               | 備考 |
|---------------------------------|-------|-----|------|-----|-----------------------------|-----------|-----------------|---------------|----|
| 既設学部等の名称                        | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容量 | 学位又は称号                      | 平均入学定員超過率 | 開年度             | 所在地           |    |
|                                 | 年     | 人   | 年次人  | 人   |                             | 倍         |                 |               |    |
| 複雑系科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2     | 36  | —    | 36  | 修士(情報学)                     | 1.27      | 平成29年度          |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 8   | —    | 8   | 修士(学術)<br>修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.75      |                 |               |    |
| 社会情報学専攻<br>(博士前期課程)             | 2     | 18  | —    | 18  | 修士(情報学)                     | 0.88      | 平成29年度          |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 5   | —    | 5   | 修士(情報学)<br>修士(学術)           | 0.80      |                 |               |    |
| 心理・認知科学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 15  | —    | 15  | 修士(情報学)                     | 0.33      | 平成29年度          |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 7   | —    | 7   | 修士(学術)<br>修士(情報学)<br>修士(学術) | 1.42      |                 |               |    |
| 情報システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 32  | —    | 32  | 修士(情報学)                     | 0.96      | 平成29年度          |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 9   | —    | 9   | 修士(学術)<br>修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.66      |                 |               |    |
| 知能システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 29  | —    | 29  | 修士(情報学)                     | 1.13      | 平成29年度          |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 10  | —    | 10  | 修士(学術)<br>修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.60      |                 |               |    |
| 理学研究科<br>素粒子宇宙物理学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 66  | —    | 132 | 修士(理学)                      | 1.08      | 昭和28年度<br>平成7年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 30  | —    | 90  | 博士(理学)                      | 0.73      |                 |               |    |
| 物質理学専攻<br>(博士前期課程)              | 2     | 63  | —    | 126 | 修士(理学)                      | 1.21      | 平成7年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 22  | —    | 67  | 博士(理学)                      | 0.68      |                 |               |    |

| 大学の名称                              | 名古屋大学 |     |      |     |           |           |                  | 備考                 |             |
|------------------------------------|-------|-----|------|-----|-----------|-----------|------------------|--------------------|-------------|
| 既設学部等の名称                           | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号    | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地                |             |
|                                    | 年     | 人   | 年次人  | 人   |           | 倍         |                  |                    |             |
| 生命理学専攻<br>(博士前期課程)                 | 2     | 42  | —    | 84  | 修士(理学)    | 1.03      | 平成8年度            | 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65    |             |
| (博士後期課程)                           | 3     | 18  | —    | 55  | 博士(理学)    | 0.30      |                  |                    |             |
| 名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻<br>(博士後期課程) | 3     | 2   | —    | 4   | 博士(理学)    | 0.25      | 平成29年度           |                    |             |
| 医学系研究科<br>総合医学専攻<br>(博士課程)         | 4     | 153 | —    | 628 | 博士(医学)    | 1.14      | 昭和30年度<br>平成25年度 |                    |             |
| 名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻<br>(博士課程)  | 4     | 4   | —    | 12  | 博士(医学)    | 0.33      | 平成27年度           |                    |             |
| 名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻<br>(博士課程)    | 4     | 4   | —    | 4   | 博士(医学)    | 0.50      | 平成29年度           |                    |             |
| 分子総合医学専攻<br>(博士課程)                 | 4     | —   | —    | —   | 博士(医学)    | —         | 平成12年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 細胞情報医学専攻<br>(博士課程)                 | 4     | —   | —    | —   | 博士(医学)    | —         | 平成11年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 機能構築医学専攻<br>(博士課程)                 | 4     | —   | —    | —   | 博士(医学)    | —         | 平成12年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 健康社会医学専攻<br>(博士課程)                 | 4     | —   | —    | —   | 博士(医学)    | —         | 平成10年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 医科学専攻<br>(修士課程)                    | 2     | 20  | —    | 40  | 修士(医科学)   | 1.07      | 平成13年度           | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |             |
| 医療行政コース                            | 1     | 10  | —    | 10  | 修士(医療行政学) | 1.00      |                  |                    |             |
| 看護学専攻<br>(博士前期課程)                  | 2     | 18  | —    | 36  | 修士(看護学)   | 0.86      | 平成14年度           |                    |             |
| (博士後期課程)                           | 3     | 6   | —    | 18  | 博士(看護学)   | 1.33      |                  |                    |             |

| 大学の名称                          | 名古屋大学 |      |       |      |                  |           |                  | 備考                 |               |
|--------------------------------|-------|------|-------|------|------------------|-----------|------------------|--------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                       | 修業年限  | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号           | 平均入学定員超過率 | 開年設年度            | 所在地                |               |
|                                | 年     | 人    | 年次人   | 人    |                  | 倍         |                  |                    |               |
| 医療技術学専攻<br>(博士前期課程)            | 2     | 20   | —     | 40   | 修士(医療技術学)        | 1.27      | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |               |
| (博士後期課程)                       | 3     | 7    | —     | 21   | 博士(医療技術学)        | 0.56      |                  |                    |               |
| リハビリテーション療法学専攻<br>(博士前期課程)     | 2     | 10   | —     | 20   | 修士(リハビリテーション療法学) | 1.40      | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |               |
| (博士後期課程)                       | 3     | 4    | —     | 12   | 博士(リハビリテーション療法学) | 1.50      |                  |                    |               |
| 工学研究科<br>化学・生物工学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 昭和28年度<br>平成16年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| マテリアル理工学専攻<br>(博士前期課程)         | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| 電子情報システム専攻<br>(博士前期課程)         | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| 機械理工学専攻<br>(博士前期課程)            | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| 航空宇宙工学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 昭和35年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| 社会基盤工学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |

| 大学の名称                       | 名古屋大学 |     |      |     |        |           |        | 備考  |               |
|-----------------------------|-------|-----|------|-----|--------|-----------|--------|-----|---------------|
| 既設学部等の名称                    | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度    | 所在地 |               |
|                             | 年     | 人   | 年次人  | 人   |        | 倍         |        |     |               |
| 結晶材料工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2     | —   | —    | —   | 修士(工学) | —         | 昭和52年度 |     | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3     | —   | —    | —   | 博士(工学) | —         |        |     |               |
| エネルギー理工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2     | —   | —    | —   | 修士(工学) | —         | 平成5年度  |     | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3     | —   | —    | —   | 博士(工学) | —         |        |     |               |
| 量子工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2     | —   | —    | —   | 修士(工学) | —         | 平成3年度  |     | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3     | —   | —    | —   | 博士(工学) | —         |        |     |               |
| マイクロ・ナノシステム工学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | —   | —    | —   | 修士(工学) | —         | 平成16年度 |     | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3     | —   | —    | —   | 博士(工学) | —         |        |     |               |
| 物質制御工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2     | —   | —    | —   | 修士(工学) | —         | 平成8年度  |     | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3     | —   | —    | —   | 博士(工学) | —         |        |     |               |
| 計算理工学専攻<br>(博士前期課程)         | 2     | —   | —    | —   | 修士(工学) | —         | 平成9年度  |     | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3     | —   | —    | —   | 博士(工学) | —         |        |     |               |
| 有機・高分子化学専攻<br>(博士前期課程)      | 2     | 34  | —    | 34  | 修士(工学) | 1.23      | 平成29年度 |     |               |
| (博士後期課程)                    | 3     | 8   | —    | 8   | 博士(工学) | 1.00      |        |     |               |
| 応用物質化学専攻<br>(博士前期課程)        | 2     | 34  | —    | 34  | 修士(工学) | 1.00      | 平成29年度 |     |               |
| (博士後期課程)                    | 3     | 8   | —    | 8   | 博士(工学) | 0.25      |        |     |               |

| 大学の名称                  | 名古屋大学    |             |          |                  |            |                                   |                  |             | 備考 |
|------------------------|----------|-------------|----------|------------------|------------|-----------------------------------|------------------|-------------|----|
| 既設学部等の名称               | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>定<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入<br>学<br>定<br>員<br>超<br>過<br>率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地 |    |
|                        | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人                |            | 倍                                 |                  |             |    |
| 生命分子工学専攻<br>(博士前期課程)   | 2        | 28          | —        | 28               | 修士(工学)     | 1.07                              | 平成29年度           |             |    |
| (博士後期課程)               | 3        | 6           | —        | 6                | 博士(工学)     | 1.16                              |                  |             |    |
| 応用物理学専攻<br>(博士前期課程)    | 2        | 39          | —        | 39               | 修士(工学)     | 0.97                              | 平成29年度           |             |    |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9                | 博士(工学)     | 0.22                              |                  |             |    |
| 物質科学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 39          | —        | 39               | 修士(工学)     | 0.94                              | 平成29年度           |             |    |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9                | 博士(工学)     | 0.33                              |                  |             |    |
| 材料デザイン工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 34          | —        | 34               | 修士(工学)     | 1.08                              | 平成29年度           |             |    |
| (博士後期課程)               | 3        | 8           | —        | 8                | 博士(工学)     | 0.00                              |                  |             |    |
| 物質プロセス工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 35          | —        | 35               | 修士(工学)     | 1.28                              | 平成29年度           |             |    |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9                | 博士(工学)     | 0.33                              |                  |             |    |
| 化学システム工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 34          | —        | 34               | 修士(工学)     | 1.14                              | 平成29年度           |             |    |
| (博士後期課程)               | 3        | 8           | —        | 8                | 博士(工学)     | 0.12                              |                  |             |    |
| 電気工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 34          | —        | 34               | 修士(工学)     | 0.97                              | 平成29年度           |             |    |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9                | 博士(工学)     | 0.44                              |                  |             |    |
| 電子工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 47          | —        | 47               | 修士(工学)     | 1.19                              | 平成29年度           |             |    |
| (博士後期課程)               | 3        | 13          | —        | 13               | 博士(工学)     | 0.38                              |                  |             |    |

| 大学の名称                           | 名古屋大学 |     |      |     |        |           |                  |               | 備考 |
|---------------------------------|-------|-----|------|-----|--------|-----------|------------------|---------------|----|
| 既設学部等の名称                        | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収定員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地           |    |
|                                 | 年     | 人   | 年次人  | 人   |        | 倍         |                  |               |    |
| 情報・通信工学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 33  | —    | 33  | 修士(工学) | 1.33      | 平成29年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 8   | —    | 8   | 博士(工学) | 0.62      |                  |               |    |
| 機械システム工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2     | 66  | —    | 66  | 修士(工学) | 0.78      | 平成29年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 14  | —    | 14  | 博士(工学) | 0.35      |                  |               |    |
| マイクロ・ナノ機械理工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2     | 36  | —    | 36  | 修士(工学) | 1.19      | 平成29年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 8   | —    | 8   | 博士(工学) | 0.75      |                  |               |    |
| 航空宇宙工学専攻<br>(博士前期課程)            | 2     | 38  | —    | 38  | 修士(工学) | 1.15      | 平成29年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 8   | —    | 8   | 博士(工学) | 0.62      |                  |               |    |
| エネルギー理工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2     | 18  | —    | 18  | 修士(工学) | 1.33      | 平成29年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 5   | —    | 5   | 博士(工学) | 0.60      |                  |               |    |
| 総合エネルギー専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 18  | —    | 18  | 修士(工学) | 1.11      | 平成29年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 4   | —    | 4   | 博士(工学) | 1.25      |                  |               |    |
| 土木工学専攻<br>(博士前期課程)              | 2     | 36  | —    | 36  | 修士(工学) | 0.88      | 平成29年度           |               |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 9   | —    | 9   | 博士(工学) | 0.22      |                  |               |    |
| 生命農学研究科<br>生物圏資源学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 35  | —    | 70  | 修士(農学) | 1.12      | 昭和30年度<br>平成11年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                        | 3     | 10  | —    | 30  | 博士(農学) | 0.86      |                  |               |    |

| 大学の名称                             | 名古屋大学 |     |      |     |                     |           |                | 備考            |
|-----------------------------------|-------|-----|------|-----|---------------------|-----------|----------------|---------------|
| 既設学部等の名称                          | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号              | 平均入学定員超過率 | 開年度            | 所在地           |
|                                   | 年     | 人   | 年次人  | 人   |                     | 倍         |                |               |
| 生物機構・機能科学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 37  | —    | 74  | 修士(農学)              | 1.14      | 平成9年度          | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                          | 3     | 11  | —    | 33  | 博士(農学)              | 0.54      |                |               |
| 応用分子生命科学専攻<br>(博士前期課程)            | 2     | 39  | —    | 78  | 修士(農学)              | 1.21      | 平成10年度         |               |
| (博士後期課程)                          | 3     | 12  | —    | 36  | 博士(農学)              | 0.44      |                |               |
| 生命技術科学専攻<br>(博士前期課程)              | 2     | 28  | —    | 56  | 修士(農学)              | 1.10      | 平成16年度         |               |
| (博士後期課程)                          | 3     | 9   | —    | 27  | 博士(農学)              | 1.14      |                |               |
| 国際開発研究科<br>国際開発専攻<br>(博士前期課程)     | 2     | 22  | —    | 44  | 修士(国際開発学)<br>修士(学術) | 1.22      | 平成3年度<br>平成3年度 |               |
| (博士後期課程)                          | 3     | 11  | —    | 33  | 博士(国際開発学)<br>博士(学術) | 0.99      |                |               |
| 国際協力専攻<br>(博士前期課程)                | 2     | 22  | —    | 44  | 修士(国際開発学)<br>修士(学術) | 1.20      | 平成4年度          |               |
| (博士後期課程)                          | 3     | 11  | —    | 33  | 博士(国際開発学)<br>博士(学術) | 0.84      |                |               |
| 国際コミュニケーション専攻<br>(博士前期課程)         | 2     | —   | —    | —   | 修士(学術)              | —         | 平成5年度          |               |
| (博士後期課程)                          | 3     | —   | —    | —   | 博士(学術)              | —         |                |               |
| 多元数理科学研究科<br>多元数理科学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 47  | —    | 94  | 修士(数理学)             | 1.07      | 平成7年度<br>平成7年度 |               |
| (博士後期課程)                          | 3     | 30  | —    | 90  | 博士(数理学)             | 0.39      |                |               |

平成29年より学生募集停止

| 大学の名称                            | 名古屋大学 |     |      |     |   |           |                  | 備考            |               |
|----------------------------------|-------|-----|------|-----|---|-----------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                         | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号  | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地           |               |
|                                  | 年     | 人   | 年次人  | 人   |   | 倍         |                  |               |               |
| 国際言語文化研究科<br>日本語文化専攻<br>(博士前期課程) | 2     | —   | —    | —   | 修士(文学)  | —         | 平成10年度<br>平成10年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                         | 3     | —   | —    | —   | 修士(学術)<br>博士(文学)<br>博士(学術)  | —         |                  |               |               |
| 国際多元文化専攻<br>(博士前期課程)             | 2     | —   | —    | —   | 修士(文学)  | —         | 平成10年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3     | —   | —    | —   | 修士(学術)<br>博士(文学)<br>博士(学術)  | —         |                  |               |               |
| 環境学研究科<br>地球環境科学専攻<br>(博士前期課程)   | 2     | 53  | —    | 107 | 修士(環境学)   | 0.89      | 平成13年度<br>平成13年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| (博士後期課程)                         | 3     | 24  | —    | 74  | 修士(理学)<br>博士(環境学)<br>博士(理学)   | 0.42      |                  |               |               |
| 都市環境学専攻<br>(博士前期課程)              | 2     | 47  | —    | 94  | 修士(環境学)   | 1.31      | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3     | 21  | —    | 63  | 修士(工学)<br>修士(建築学)<br>博士(環境学)<br>博士(工学)<br>博士(建築学)   | 0.47      |                  |               |               |
| 社会環境学専攻<br>(博士前期課程)              | 2     | 27  | —    | 63  | 修士(環境学)   | 1.00      | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3     | 13  | —    | 49  | 修士(社会学)<br>修士(地理学)<br>修士(法学)<br>修士(経済学)<br>博士(環境学)<br>博士(社会学)<br>博士(地理学)<br>博士(法学)<br>博士(経済学) | 0.58      |                  |               |               |

| 大学の名称                            | 名古屋大学    |             |          |             |                              |                   |                  |               | 備考            |
|----------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|------------------------------|-------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                         | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号                   | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|                                  | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |                              | 倍                 |                  |               |               |
| 情報科学研究科<br>計算機数理科学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —           | —        | —           | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度<br>平成15年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 情報システム学専攻<br>(博士前期課程)            | 2        | —           | —        | —           | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| メディア科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | —           | —        | —           | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 複雑系科学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | —           | —        | —           | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 社会システム情報学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | —           | —        | —           | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |

| 大学の名称                          | 名古屋大学    |             |           |                  |            |                   |                  |               | 備考 |
|--------------------------------|----------|-------------|-----------|------------------|------------|-------------------|------------------|---------------|----|
| 既設学部等の名称                       | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>定員 | 収<br>容<br>定<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |    |
|                                | 年        | 人           | 年次<br>人   | 人                |            | 倍                 |                  |               |    |
| 創薬科学研究科<br>基盤創薬学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 32          | —         | 59               | 修士(創薬科学)   | 1.05              | 平成24年度<br>平成24年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                       | 3        | 10          | —         | 30               | 博士(創薬科学)   | 0.80              |                  |               |    |

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部、学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・ 学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・ 専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 マテリアル工学科>

(1) 担当教員表

| 設置時の計画     |    |        |         |  | 変更状況       |    |        |        |         | 備考 |
|------------|----|--------|---------|--|------------|----|--------|--------|---------|----|
| 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月  | 担当授業科目名  | 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月 | 担当授業科目名 |    |
| 専          | 教授 | 宇佐美 徳隆 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>物理化学演習<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>固体物理演習<br>マテリアル工学演習<br>材料工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学<br>電磁気学II |            |    |        |        |         |    |
| 専          | 教授 | 宇治原 徹  | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>相平衡論<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>固体物理演習<br>電子デバイス工学<br>マテリアル工学演習<br>材料工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学 |            |    |        |        |         |    |

|   |    |       |         |  |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|--|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 興戸 正純 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>マテリアル工学演習<br>材料工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学           |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 元廣 友美 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>材料機能物性学<br>マテリアル工学演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学          |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 後藤 元信 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>拡散システム<br>マテリアル工学演習<br>化学工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学 |  |  |  |  |  |  |

|   |    |       |         |  |   |    |       |         |  |                   |
|---|----|-------|---------|--|---|----|-------|---------|--|-------------------|
| 専 | 教授 | 山本 剛久 | 平成29年4月 | 機器分析概論<br>先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>物理化学演習<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>固体物理演習<br>セラミック材料学<br>マテリアル工学演習<br>材料工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学 | 専 | 教授 | 山本 剛久 | 平成29年4月 | 結晶物理学<br>マテリアル量子工学<br>機器分析概論<br>先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>物理化学演習<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>固体物理演習<br>セラミック材料学<br>マテリアル工学演習<br>材料工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 市野 良一 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>物理化学3及び演習<br>物理化学演習<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>マテリアル工学演習<br>材料工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学                    |   |    |       |         |  |                   |

|   |    |       |         |   |   |    |       |         |  |                   |
|---|----|-------|---------|---|---|----|-------|---------|--|-------------------|
| 専 | 教授 | 小橋 眞  | 平成29年4月 | 材料強度学<br>先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>材料塑性学<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>固体物理演習<br>マテリアル工学演習<br>材料工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学                        | 専 | 教授 | 小橋 眞  | 平成29年4月 | コンピュータ・リテラシー及びプログラミング<br>材料強度学<br>先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>材料塑性学<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>固体物理演習<br>マテリアル工学演習<br>材料工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学        | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 小山 敏幸 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>材料組織学<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>物理化学演習<br>固体物理演習<br>理論計算材料学<br>マテリアル工学演習<br>材料工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学<br>基礎セミナーB | 専 | 教授 | 小山 敏幸 | 平成29年4月 | 結晶物理学<br>先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>材料組織学<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>物理化学演習<br>固体物理演習<br>理論計算材料学<br>マテリアル工学演習<br>材料工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学<br>基礎セミナーB | 担当教員の見直しによる変更(29) |

|   |    |       |         |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 小澤 正邦 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>マテリアル工学演習<br>材料工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学                               |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 則永 行庸 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>混相流動<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>物理化学演習<br>化学反応システム<br>マテリアル工学演習<br>化学工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学 |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 足立 吉隆 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>マテリアル工学演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学   |  |  |  |  |  |

|   |    |       |         |   |   |    |       |         |   |                   |
|---|----|-------|---------|---|---|----|-------|---------|---|-------------------|
| 専 | 教授 | 村田 純教 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>マテリアル工学演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学                    | 専 | 教授 | 村田 純教 | 平成29年4月 | 結晶物理学<br>先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>マテリアル工学演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 田邊 靖博 | 平成29年4月 | 物理化学2<br>先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>マテリアル工学演習<br>化学工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学 |   |    |       |         |   |                   |
| 専 | 教授 | 入山 恭寿 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>物理化学演習<br>電気化学<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>マテリアル工学演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学  |   |    |       |         |   |                   |

|   |    |       |         |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 入谷 英司 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>流動及び演習<br>混相流動<br>分離システム<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>マテリアル工学演習<br>化学工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 平澤 政廣 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>熱移動と拡散<br>素材プロセス工学<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>物理化学4<br>マテリアル工学演習<br>材料工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

|   |    |       |         |   |   |    |       |         |   |                   |
|---|----|-------|---------|---|---|----|-------|---------|---|-------------------|
| 専 | 教授 | 北 英紀  | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>粒子・粉体工学<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>環境システム工学<br>材料システム工学<br>マテリアル工学演習<br>化学工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学 |   |    |       |         |   |                   |
| 専 | 教授 | 齋藤 永宏 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>マテリアル工学演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学  | 専 | 教授 | 齋藤 永宏 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>物理化学3及び演習<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>マテリアル工学演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 高見 誠一 | 平成29年4月 | 先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>反応工学<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>化学反応システム<br>マテリアル工学演習<br>化学工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学                |   |    |       |         |   |                   |

|   |     |       |         |   |   |     |       |         |  |                   |
|---|-----|-------|---------|---|---|-----|-------|---------|--|-------------------|
| 専 | 教授  | 高嶋 圭史 | 平成29年4月 | 数学1及び演習<br>先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>固体物理演習<br>マテリアル工学演習<br>材料工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学 | 専 | 教授  | 高嶋 圭史 | 平成29年4月 | マテリアル量子工学<br>数学1及び演習<br>先端マテリアル工学概論1<br>先端プロセス工学1<br>先端マテリアル工学概論2<br>先端プロセス工学2<br>固体物理演習<br>マテリアル工学演習<br>材料工学概論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>マテリアル工学概論<br>工場実習<br>工場見学 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |     |       |         |   | 専 | 教授  | 川尻 善章 | 平成29年6月 | システム制御<br>化学工学概論   | 教育内容充実のため教員追加(29) |
| 専 | 准教授 | 安田 啓司 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>先端マテリアル工学概論2<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>化学実験  |   |     |       |         |  |                   |
| 専 | 准教授 | 伊藤 孝寛 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>先端マテリアル工学概論2<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>線形代数学I<br>数学2及び演習   | 専 | 准教授 | 伊藤 孝寛 | 平成29年4月 | マテリアル固体物理1<br>学生実験1<br>先端マテリアル工学概論2<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>線形代数学I   | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 伊藤 孝至 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>先端マテリアル工学概論2<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B  | 専 | 准教授 | 伊藤 孝至 | 平成29年4月 | 数学2及び演習<br>学生実験1<br>先端マテリアル工学概論2<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B  | 担当教員の見直しによる変更(29) |

|   |     |       |         |   |  |  |  |  |  |  |
|---|-----|-------|---------|---|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 准教授 | 向井 康人 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>分離システム<br>先端マテリアル工学概論2<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーA       |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 黒田 健介 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>先端マテリアル工学概論2<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B                            |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 山本 徹也 | 平成29年4月 | 物理化学1<br>学生実験1<br>先端マテリアル工学概論2<br>学生実験2<br>材料システム工学<br>卒業研究A<br>卒業研究B       |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 小島 義弘 | 平成29年4月 | 化学プロセス工学<br>学生実験1<br>先端マテリアル工学概論2<br>学生実験2<br>化学エネルギーシステム<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 小林 敬幸 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>先端マテリアル工学概論2<br>学生実験2<br>化学エネルギーシステム<br>環境システム工学<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |

|   |     |       |         |   |   |     |       |         |   |                   |
|---|-----|-------|---------|---|---|-----|-------|---------|---|-------------------|
| 専 | 准教授 | 松岡 辰郎 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>先端マテリアル工<br>学概論2<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B  |   |     |       |         |   |                   |
| 専 | 准教授 | 松宮 弘明 | 平成29年4月 | 卒業研究A<br>卒業研究B<br>化学基礎Ⅱ   | 専 | 准教授 | 松宮 弘明 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>物理化学演習<br>先端マテリアル工<br>学概論2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>化学基礎Ⅱ                        | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 塚田 祐貴 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>先端マテリアル工<br>学概論2<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B  | 専 | 准教授 | 塚田 祐貴 | 平成29年4月 | コンピュータ・リ<br>テラシー及びプロ<br>グラミング<br>学生実験1<br>先端マテリアル工<br>学概論2<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 田川 美穂 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>先端マテリアル工<br>学概論2<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーA                                 |   |     |       |         |   |                   |
| 専 | 准教授 | 湯川 伸樹 | 平成29年4月 | 設計製図<br>学生実験1<br>材料塑性学<br>先端マテリアル工<br>学概論2<br>学生実験2<br>構造材料学及び演<br>習<br>金属材料学<br>卒業研究A<br>卒業研究B |   |     |       |         |   |                   |
| 専 | 准教授 | 稗田 純子 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>先端マテリアル工<br>学概論2<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B  |   |     |       |         |   |                   |

|   |     |       |         |   |   |    |       |         |   |                   |
|---|-----|-------|---------|---|---|----|-------|---------|---|-------------------|
| 専 | 准教授 | 高田 尚記 | 平成29年4月 | 材料力学<br>マテリアル固体物<br>理2及び演習<br>学生実験1<br>先端マテリアル工<br>学概論2<br>学生実験2<br>金属材料学<br>卒業研究A<br>卒業研究B |   |    |       |         |   |                   |
|   |     |       |         |   | 専 | 講師 | 橋爪 進  | 平成29年4月 | コンピュータ・リ<br>テラシー及びプロ<br>グラミング<br>システム制御<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |     |       |         |   | 専 | 講師 | 黒川 康良 | 平成29年4月 | 卒業研究A<br>卒業研究B  | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |     |       |         |   | 専 | 講師 | 出口 清一 | 平成29年4月 | 卒業研究A<br>卒業研究B  | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |     |       |         |   | 専 | 講師 | 棚橋 満  | 平成29年4月 | 熱移動と拡散<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                  | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |     |       |         |   | 専 | 講師 | 本山 宗主 | 平成29年4月 | 物理化学演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                  | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |     |       |         |   | 専 | 講師 | 原田 俊太 | 平成29年4月 | 卒業研究A<br>卒業研究B  | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 助教  | 阿部 英嗣 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B  |   |    |       |         |   |                   |
| 専 | 助教  | 窪田 光宏 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B  |   |    |       |         |   |                   |
| 専 | 助教  | 山下 誠司 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B  |   |    |       |         |   |                   |

|   |    |       |         |                                    |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|------------------------------------|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 助教 | 山口 毅  | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 山田 博史 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 持箸 晃  | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 上野 智永 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 神田 英輝 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 谷 春樹  | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 町田 洋  | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 湯川 宏  | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 徳永 智春 | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B |  |  |  |  |  |  |

|    |    |                        |         |                                  |  |  |  |  |  |  |
|----|----|------------------------|---------|----------------------------------|--|--|--|--|--|--|
| 専  | 助教 | 入澤 寿平                  | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専  | 助教 | 萩尾 健史                  | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専  | 助教 | 片桐 誠之                  | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専  | 助教 | 矢島 智之                  | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専  | 助教 | 鈴木 飛鳥                  | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専  | 助教 | 高橋 勲                   | 平成29年4月 | 学生実験1<br>学生実験2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 兼担 | 講師 | LELEITO EMANUEL LANGAT | 平成29年4月 | 工学概論第3                           |  |  |  |  |  |  |
| 兼担 | 講師 | 西山 聖久                  | 平成29年4月 | 工学概論第3                           |  |  |  |  |  |  |
| 兼担 | 講師 | 曾 剛                    | 平成29年4月 | 工学概論第3                           |  |  |  |  |  |  |
| 兼任 | 講師 | 山口 佳一                  | 平成29年4月 | 工学概論第1                           |  |  |  |  |  |  |
| 兼任 | 講師 | 田中 典子                  | 平成29年4月 | 工学概論第4                           |  |  |  |  |  |  |
| 兼任 | 講師 | 比屋根 均                  | 平成29年4月 | 工学倫理                             |  |  |  |  |  |  |

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

|                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 完成年度時における設置基準上の必要専任教員数 | うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数 |
| 9                      | 5                       |
| 名                      | 名                       |

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

| 設置時の計画 |      |     |      |      | 現在(報告書提出時)の状況 |     |    |    |      | 現在(報告書提出時)の完成年度時の計画 |       |       |       |       |
|--------|------|-----|------|------|---------------|-----|----|----|------|---------------------|-------|-------|-------|-------|
| 教授     | 准教授  | 講師  | 助教   | 計    | 教授            | 准教授 | 講師 | 助教 | 計(A) | 教授                  | 准教授   | 講師    | 助教    | 計(B)  |
| 24     | 25   | 0   | 24   | 73   | 21            | 15  | 6  | 18 | 60   | 24                  | 25    | 0     | 24    | 73    |
| (21)   | (15) | (6) | (18) | (60) |               |     |    |    |      | [ 0 ]               | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] |

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
  - ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)

(2) - ③ 年齢構成

| 年齢構成            |                                      |                                  |
|-----------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| 定年規定の定める定年年齢(歳) | 報告書提出時(上記(A))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 | 完成年度時(上記(B))の教員うち、定年を延長して採用する教員数 |
| 65              | 0                                    | 0                                |
| 歳               | 名                                    | 名                                |

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

| 番号         | 職位 | 専任教員氏名              | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目   | 後任補充状況       | 就任辞退（未就任）の理由 |  |
|------------|----|---------------------|------------|----------|--------------|--------------|--|
| 1          |    | 該当なし                |            |          |              |              |  |
| 2          |    |                     |            |          |              |              |  |
| 合計（A）      |    |                     |            |          | 後任補充状況の集計（B） |              |  |
| 就任を辞退した教員数 |    | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） |            | ①の合計数（a） | ②の合計数（b）     | ③の合計数（c）     |  |
| 人          | 必修 | 科目                  | 必修         | 科目       | 必修           | 科目           |  |
|            | 選択 | 科目                  | 選択         | 科目       | 選択           | 科目           |  |
|            | 自由 | 科目                  | 自由         | 科目       | 自由           | 科目           |  |
|            | 計  | 科目                  | 計          | 科目       | 計            | 科目           |  |

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

| 番号      | 職位 | 専任教員氏名              | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目   | 後任補充状況       | 辞任等の理由   |  |
|---------|----|---------------------|------------|----------|--------------|----------|--|
| 1       |    | 該当なし                |            |          |              |          |  |
| 2       |    |                     |            |          |              |          |  |
| 合計（C）   |    |                     |            |          | 後任補充状況の集計（D） |          |  |
| 辞任した教員数 |    | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） |            | ①の合計数（a） | ②の合計数（b）     | ③の合計数（c） |  |
| 人       | 必修 | 科目                  | 必修         | 科目       | 必修           | 科目       |  |
|         | 選択 | 科目                  | 選択         | 科目       | 選択           | 科目       |  |
|         | 自由 | 科目                  | 自由         | 科目       | 自由           | 科目       |  |
|         | 計  | 科目                  | 計          | 科目       | 計            | 科目       |  |

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

| 合計(A) + (C) |                         | 後任補充状況の集計(B) + (D) |    |          |    |          |    |    |
|-------------|-------------------------|--------------------|----|----------|----|----------|----|----|
| 辞任等した教員数    | 担当科目数の合計(a) + (b) + (c) | ①の合計数(a)           |    | ②の合計数(b) |    | ③の合計数(c) |    |    |
| 人           | 必修                      | 科目                 | 必修 | 科目       | 必修 | 科目       | 必修 | 科目 |
|             | 選択                      | 科目                 | 選択 | 科目       | 選択 | 科目       | 選択 | 科目 |
|             | 自由                      | 科目                 | 自由 | 科目       | 自由 | 科目       | 自由 | 科目 |
|             | 計                       | 科目                 | 計  | 科目       | 計  | 科目       | 計  | 科目 |

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

| 区 分                  | 留 意 事 項 等   | 履 行 状 況                         | 未履行事項について<br>の実施計画   |
|----------------------|---|---------------------------------|--|
| 設 置 時<br><br>(27年6月) | <p>(同一設置者が設置する医学系研究科名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻)</p> <p>1. 養成する人材像が一般的・包括的な記述となっており、このことからディプロマポリシーも明確ではない。国際連携教育課程制度の趣旨は、我が国の大学と外国の大学が、双方の強みを活かし、また、補完しあいながらより充実した教育研究を行うことであることを踏まえ設置計画の履行に当たっては以下について留意すること。</p> <p>(1) 社会一般や入学を希望する学生に対して、国際連携教育課程制度を通じて養成される人材がどのような専門分野で活躍するかなどを具体的に示すこと。特に、ディプロマポリシーにある「国際的共同研究を推進」について具体的に明示すること。</p> | <p style="color: red;">留意事項</p> | <p>(1) 医学分野において従来からの個別化医療とともに、Genome解析手法を加え、より診断技術の精度を上げた precision medicine (精密医療) を推進するため、本学における神経がん融合研究、アデレード大学における臨床と結びついたトランスレーショナルリサーチといった両大学の特色を相互補完的に取り入れたカリキュラムに基づく国際連携教育課程制度を通じて養成される人材は、医学分野、特に基礎医学研究と観察的・介入的臨床研究を融合したトランスレーショナルリサーチにおいて国際的に活躍する人材であり、ディプロマ・ポリシーに以下(参考1)のとおり追記して示すこととした。</p> <p>また、養成される人材の例として、①日本とオーストラリアの精神医学的疾患の特徴と研究体制を十分に把握し、この2国を含む複数国を巻き込んだ国際共同治験をリードする臨床医学研究者、②がん研究領域で研究者間の国際的関係を構築し、各国のがん研究の連携を図り、全体として世界のがん研究をリードする基礎医学研究者、③日本で高齢化社会に対する各種先駆的な取組に触れ、医学的見地から必要とされる技術について理解し、日本とオーストラリ</p> |

アを含む世界各国で医学応用分野で指導的立場となる産業界リーダー、をホームページに掲載して社会一般や入学希望者に示すとともに、入学時全体ガイダンスにおいて入学者にも提示した。

さらに、ディプロマ・ポリシーに掲げる各項目については、論文審査以外にも学生から年次レポートを提出させ、指導教員と合同運営委員会によって評価・確認を行い、ディプロマ・ポリシーに沿った学位審査・学位授与が行われるようにした。

(参考1)

○ディプロマ・ポリシー

「豊かな人間性、高い倫理性、科学的論理性を備え、創造力に富み、多様な学問的素養を身に付け、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける国際的共同研究を推進し、医学と人類の福祉の発展に著しく貢献できる人材」を養成する。

(28)

(2) 養成する人材像やディプロマポリシーを明確化する際には、アドミッションポリシーとして、どのような人材を求めているかをより具体的に示し、2つのポリシーの対応関係についても留意すること。その際、「国際的に活躍する強い意欲」の解釈に幅が出ないように、入学者選抜における判断基準を定めるなど連携外国大学を含めた選考全体の意思疎通を十分に図ること。

(2) 本専攻において求める人材について、ディプロマ・ポリシーに追記したトランスレーショナルリサーチ、また、加速度的な高齢化社会に対応できる医工連携を含めた異分野連携を進めるため、アドミッション・ポリシーに以下(参考2)のとおり追記して示すこととした。

また、アドミッション・ポリシーに沿った入学動機を備えた学生であるか適性を評価するために、書類審査と口頭試問を行うとともに、基軸となる英語能力が入学選抜の基準を満たしているかTOEFL iBT等のスコアについて基準を設け、専攻全体で統一した意志疎通のもと入学審査を行っている。

(参考2)

○アドミッション・ポリシー

① 人間に対する共感と深い洞察力を持つ。

② 知的好奇心旺盛で科学的探究心に富んでいる。

③ 広い視野を持ち、物事を多面的に捉えることができる。

④ 協調性があり、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおいて国際的に活躍する強い意欲がある。

(3) カリキュラムポリシーについても、上記を踏まえつつ、対応関係に齟齬が生じないように留意すること。

2. 年間の研究指導計画や成績評価基準が不明確であるため、学生が十分に理解できるよう、あらかじめ十分な説明を行うこと。

3. 連携外国大学の教員組織について、本専攻の教育研究の目的を十分に果たし得る体制となっていることについて、社会一般や入学を希望する学生に対して、あらかじめ明示すること。

⑤ 独創力を備え、新たな分野を開拓する気概を持つ。  
⑥ 異分野連携によるイノベーションの創出を行う資質を持つ。  
(28)

(3) カリキュラム・ポリシーについて、ディプロマ・ポリシー及びアドミッション・ポリシーへの対応を踏まえ、トランスレーショナルリサーチについて、以下(参考3)のとおり追記して示すこととした。

このカリキュラム・ポリシーに沿って、トランスレーショナルリサーチの知識・技術・倫理に加え、国際的研究組織構築のための戦略・手法・実例など幅広い知識を教授する講義を設けるなど、国際的視野と国際的競争力を有する医学研究者の養成を目標としたカリキュラムを作成した。

(参考3)

○カリキュラム・ポリシー  
「世界トップ大学同士の相互補完的協同教育により、高い倫理性、科学的論理性を修得させ、幅広い学問的素養を身に付けさせ、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける倫理と国際的共同研究の組織構築の戦略手法を学ばせること」

(28)

年間の学修計画書作成にあたっては、学生が既に身につけている知識、スキルや具体的な研究分野等に応じて、各指導教員から学生に対して履修モデル等を示しつつきめ細かな指導を行っている。また、成績評価基準についてはシラバスに記載するとともに、各指導教員が学生に対して個別に説明することとした。(28)

名古屋大学とアデレード大学で、基礎医学領域と臨床医学領域から幅広い専門分野を設定し、その医学研究領域をカバーする専任教員を有する教員組織についてシラバスとともに配付した。また、国際連携専攻入学時全体ガイダンスの中で、入学者に対して詳細に説明した。(28)

平成28年10月、連携外国大学の教員組織をホームページに掲載した。(29)

左記にあわせて、平成28年10月末までに連携外国大学の教員組織をホームページに掲載する。(28)

|                        |  |             |  |  |
|------------------------|--|-------------|--|--|
|                        | <p>4. 連携外国大学との調整を行う教員に関する業績等が明らかでないが、調整を行い得る十分な能力を持った者を配置し、連携外国大学との連絡調整に支障をきたすことのないよう十分な体制を構築すること。</p>   |             | <p>連携外国大学との調整を行う教員は、英語能力が高く、博士課程の学生を指導するのに十分な研究業績と国際経験を有するべきであると考え、オーストラリア国籍を有するとともに、カナダのSaskatchewan大学でBiologyの博士号、イギリスのCambridge大学で発行される英語教員免許を有し、オーストラリアのMonash大学薬学部でAssociate Professorとして薬物立体構造解析の研究を行っていた経歴を持つ教員を配置した。また、業務遂行を円滑に行うために語学能力の優れた専属秘書を配置し、体制を強化した。(28)</p>  |  |
| <p>設置時<br/>(28年6月)</p> | <p>(同一設置者が設置する理学研究科名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻)</p> <p>1. 本専攻に置く博士後期課程の教育を研究指導のみによって行うのであれば、双方の大学が同種の学位を授与するに当たって求めている標準的な要件を踏まえつつ、本専攻において行われる研究指導において最低限行われるべき内容や要件を協定書等において明確にすること。その上で、国際的に通用する質を備える専攻として、教育研究活動の一層の水準の向上に努めること。</p> <p>2. 双方の大学から研究指導教員を選出する際は、専攻分野に関して高度の専門性が求められる博士後期課程の目的を踏まえ、学生が志向する研究分野に関する実質的な指導を行うことができる体制を構築すること。</p> <p>3. 協定書の締結にあたっては、申請書に示されている内容を確実に反映させること。</p> | <p>留意事項</p> | <p>研究指導において最低限行われるべき内容である、<br/> ①1年次の「口頭試問」<br/> ②2年次の「Poster Presentation」<br/> ③留学先における研究（最短6か月から1年間）<br/> ④3年次の「最終年次研究報告会」<br/> ⑤博士論文執筆<br/> ⑥最終的な口頭試問の実施については、両大学ですでに確認されている。また、学生に対しては、ガイダンスでこれらの内容を通知した。(29)</p> <p>研究指導教員選出の際は、専攻長及びアカデミックコーディネーターが、学生が志向する研究分野や内容を聴取し、学際的な共同研究の観点も踏まえつつ、効果的な研究指導が行われることを事前に十分検証した上で行うことにした。(29)</p> <p>協定書の締結にあたり、申請書に示した基本的な学務条項について記載した。また、研究指導に係る詳細については、ガイダンスにおいて周知した。(29)</p> |  |

|                         |  |             |  |  |
|-------------------------|--|-------------|--|--|
| <p>設置時<br/>(28年11月)</p> | <p>(同一設置者が設置する医学系研究科名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻)<br/>国際連携専攻については、両大学の入学資格を満たす必要があることから、既設の専攻と比べて要件が厳格となり敬遠されることが想定される。<br/>本専攻の継続的な運営に支障が生じないよう、入学希望者のニーズを踏まえつつ、学生確保に最善を尽くすこと。</p> | <p>留意事項</p> | <p>本専攻への応募に関心を示した学生に対して、応募前に面談し、本専攻の概要、入学資格、履修科目、修了要件などを説明することにより、本専攻への理解を促した。<br/>連携外国大学における研究室の確保に当たっては、合同運営委員会が積極的に仲介し、希望に添った研究を実施できる適切な連携先の確保に努めた。(29)</p> |  |
|-------------------------|--|-------------|--|--|

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

### <工学部 マテリアル工学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

| 設置時の計画 | 変更内容・状況, 今後の見通しなど |
|--------|-------------------|
|        | 該当なし              |

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

|  |
|--|
| <p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部局内に教務委員会を設置，同委員会に新旧各学科・専攻等から委員を参画させ，それぞれの学科，専攻に情報を展開する体制を敷いている。</li> <li>・ その他，教授会において，担当理事等を招き，定期的に教員の資質の維持向上につながる講演を行っている。</li> </ul> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教務委員会 月1回程度開催：新旧学科、専攻等から代表委員が参加。</li> <li>・ 教授会 年4回程度：講師以上が参加。</li> </ul> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教務委員会では，教育制度全般（基本理念，カリキュラム，入進学制度，研究指導体制，学位制度等，教育内容・方法・評価）について検討・改善するための取組を分掌。</li> <li>・ また，本学が参画している8大学工学関連研究科長等会議の元に設置された工学教育プログラム委員会が年に2回～3回開催され，企業委員も参加するWGからのタイムリーな提言，セミナーなどを実施しているが，これらの活動内容も教務委員会を通して工学部・工学研究科全教員に伝えられ，FDの機能を果たしている。</li> </ul> |
|--|

## ② 実施状況

### a 実施内容

- ・全学主催の新任教員研修FDへの参加（本学高等教育研究センターが実施）
- ・部局独自のハラスメント防止研修及び新任教員説明会の開催。
- ・年度当初の教授会において、教務委員長から当該年度における教育体制の詳細な説明及び注意点の説明。
- ・教授会での各種説明会の実施。
- ・学業の成果の達成度や満足度に関する学生アンケート等の実施及び結果検証。
- ・在学中の学業の成果に関する卒業、修了生及び進路先、就職先等の関係者への意見聴取等の結果検証。
- ・入学者ガイダンスにおける教育目標理解度アンケート等の実施及び検証。

### b 実施方法

- ・全学の新任教員研修FD及び部局内研修・説明会への参加は専攻長会議でも情報を流し、周囲から新任教員の研修参加に対する配慮を得、かつ対象者に参加を促す仕組みをとっている。
- ・教授会においては、教育面でも核となる講師以上の教員に対し、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等を担当理事等が直接説明、質疑を行うことにより、広く正確な共通認識に寄与している。
- ・学生に対するアンケート等の実施においては、その項目も常に見直し、回答結果と傾向を分析して教務委員会で議論しており、委員は各学科、専攻に持ち帰ってフィードバックすることにより、教員全体で常に教育体制の改善を図っている。

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・平成28年度新任教員研修FDへの参加（対象者の8割程度）
- ・部局内ハラスメント研修及び新任教員説明会への参加（ほぼ全員）
- ・各種アンケートの定例実施（対象者全員に配付）
- ・平成28年度教授会での説明会実施内容は、  
4月：工学部・工学研究科における教育体制について（教務委員会委員長）134名出席  
7月：「本学の障害者支援体制について」説明会（学生相談総合センター障害学生支援室）125名出席  
12月：「名古屋大学の安全保障輸出管理手続きについて」説明会  
（学術研究・産学官連携推進本部 輸出管理マネージャー）148名出席  
1月：「産学連携における秘密情報管理について」説明会  
（学術研究・産学官連携推進本部 知財・技術移転グループ）

### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・学生へのアンケート結果を踏まえて、教務委員会で対策を議論。その結果を各学科、専攻にフィードバックすることにより、教員間の連携を強化した。また、実習の実施内容や評価方法、アンケート項目についても議論し、次年度の改善策を検討した。

## ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

### a 実施の有無及び実施時期

- ・すべての科目を対象として、各学期の後半2週間で実施。
- ・回収率は対象受講者数の50～60%を推移している。

### b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・集計結果を各学科の教務委員及び各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。また、集計結果の概要を学生に開示している。

（注）・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は自由闊達な学風の下、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、論理的思考力と想像力に富み、「機会を掴む」、「困難に挑む」、「自律性と自発性を育む」ことのできる勇気ある知識人の育成を目指している。今回の改組は、この大学としての基本理念を前提に、工学部では、工学を拓くための学力および資質・能力を備え、科学に対する強い興味をもとに社会に貢献する人材を育成することを目的としている。

その目的達成のため、教育プログラム及び組織編成改革を実行し、適正な規模と専門性を持った教員組織による教育を施すため、基礎教育に関して共通部分の多い分野を統合した学科構成に再編（平成29年度から教育組織を改編し、化学生命工学科、物理工学科、マテリアル工学科、電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科、エネルギー理工学科、環境土木・建築学科の7学科構成）し、遅い年次で専門分野が選択できる基礎を重視し、創成型科目も充実させた教育カリキュラムへの変更を行うことにより、学部及び大学院教育を充実させ、設置趣旨・目的の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

今後は各年度ごとにその実施状況、成果について検証し、大学の評価部門が取り纏めている現況調査票等に反映していく。

(1) 学部では、教養科目、基礎科目を総合大学の強みを生かした全学科目として開講し、人間としての素養を含む基礎を教える。続く専門教育では演習を加えた授業形態で応用力をつける。また、創成型科目※を充実させて、総合力、創造力、俯瞰力を涵養し、大学院での学習に繋げる。

(※ 1年次からの専門系科目を拡大し、専門教育初期の段階から、既存の知識にとらわれず自らの発想に基づいて授業を設計する科目)

ただし、日本技術者教育認定機構（JABEE）認定プログラムに沿った教育を採用している学科（環境土木・建築学科）においては、それと齟齬のないカリキュラムとする。

(2) 導入教育として、安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育に関するカリキュラムを充実させる。

(3) グローバリゼーションへの積極策の一つとして、G30プログラムを拡張し、日本人学生にも履修を可能にするなど、国際通用性を持った人材を育成する教育プログラムを実践する。特に自動車工学分野は、別にサマープログラムを設け、留学生を中心に工学固有の先端教育を推進する。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

・平成29年10月 公表予定

##### b 公表方法

・国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、例年6月末までに文部科学省あて提出している。  
・報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。

#### ③ 認証評価を受ける計画

・学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成29年 6月 1日 )



# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設 置 者

国立大学法人 名古屋大学

## (2) 大 学 名

名古屋大学

## (3) 大学の位置

〒464-8601  
愛知県名古屋市千種区不老町

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

| 職 名 | 設 置 時                                  | 変 更 状 況 | 備 考 |
|-----|--|---------|-----|
| 学 長 | ( マツオ セイイチ )<br>松 尾 清 一<br>(平成27年4月)   |         |     |
| 理 事 | ( ワタナベ ヨシヒト )<br>渡 辺 芳 人<br>(平成24年4月)  |         |     |
| 理 事 | ( マツシタ ユウシュウ )<br>松 下 裕 秀<br>(平成27年4月) |         |     |
| 理 事 | ( キムラ ショウゴ )<br>木 村 彰 吾<br>(平成27年4月)   |         |     |
| 理 事 | ( ザイマ シゲアキ )<br>財 満 鎮 明<br>(平成29年4月)   |         |     |
| 理 事 | ( タカハシ マサヒデ )<br>高 橋 雅 英<br>(平成29年4月)  |         |     |
| 理 事 | ( イソガイ ケイスケ )<br>磯 谷 桂 介<br>(平成29年1月)  |         |     |
| 理 事 | ( ゴウ ミチコ )<br>郷 通 子<br>(平成27年4月)       |         |     |

|     |                                 |  |  |
|-----|---------------------------------|--|--|
| 学部長 | (ニイミ トモヒデ)<br>新美智秀<br>(平成27年4月) |  |  |
| 学科長 | (フルハシ タケシ)<br>古橋武<br>(平成29年4月)  |  |  |

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例)平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

| 調査対象学部等の名称(学位)             | 学位又は学科の分野 | 設置時の計画 |      |       |      | 備考 |
|----------------------------|-----------|--------|------|-------|------|----|
|                            |           | 修業年限   | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 |    |
| 工学部<br>電気電子情報工学科<br>学士(工学) | 工学関係      | 4年     | 118人 | 0人    | 472人 |    |

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

| 区分             | 平成29年度                 |                   | 平成30年度            |                   | 平成31年度            |                   | 平成32年度            |        | 平均入学定員<br>超過率 | 備考 |
|----------------|------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------|---------------|----|
|                | 春季入学                   | その他の学期            | 春季入学              | その他の学期            | 春季入学              | その他の学期            | 春季入学              | その他の学期 |               |    |
| A 入学定員         | 118<br>( - )<br>[ - ]  |                   | ( )<br>( )<br>[ ] |                   | ( )<br>( )<br>[ ] |                   | ( )<br>( )<br>[ ] |        | 1.02 倍        |    |
| 志願者数           | 354<br>( - )<br>[ 11 ] | ( )<br>( )<br>[ ] |        |               |    |
| 受験者数           | 336<br>( - )<br>[ 11 ] | ( )<br>( )<br>[ ] |        |               |    |
| 合格者数           | 122<br>( - )<br>[ 4 ]  | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] |        |               |    |
| B 入学者数         | 121<br>( - )<br>[ 3 ]  | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] |        |               |    |
| 入学定員超過率<br>B/A | 1.02                   |                   |                   |                   |                   |                   |                   |        |               |    |

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年度で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

| 学年  | 平成29年度                |            | 平成30年度     |            | 平成31年度     |            | 平成32年度     |            | 備考 |
|-----|-----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|----|
|     | 春季入学                  | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     |    |
| 1年次 | 121<br>[ 3 ]<br>( - ) | [ ]<br>( ) |    |
| 2年次 | /                     |            | [ ]<br>( ) |    |
| 3年次 | /                     |            | /          |            | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) |    |
| 4年次 | /                     |            | /          |            | /          |            | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) |    |
| 計   | 121<br>[ 3 ]<br>( - ) | [ ]<br>( ) |    |

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

| 区分<br>対象年度    | 入学者数(b) | 退学者数(a) | 退学者数(内訳) |      |                 | 主な退学理由 | 入学者数に<br>対する退学者数<br>の割合<br>(a/b) |
|---------------|---------|---------|----------|------|-----------------|--------|----------------------------------|
|               |         |         | 退学した年度   | 退学者数 | 退学者数の<br>うち留学生数 |        |                                  |
| 平成29年度<br>入学者 | 121 人   | 0 人     | 平成29年度   | 人    | 人               |        | 0.00 %                           |
|               |         |         | 平成30年度   | 人    | 人               |        |                                  |
|               |         |         | 平成31年度   | 人    | 人               |        |                                  |
|               |         |         | 平成32年度   | 人    | 人               |        |                                  |
| 平成30年度<br>入学者 | 人       | 0 人     | 平成30年度   | 人    | 人               |        | %                                |
|               |         |         | 平成31年度   | 人    | 人               |        |                                  |
|               |         |         | 平成32年度   | 人    | 人               |        |                                  |
| 平成31年度<br>入学者 | 人       | 0 人     | 平成31年度   | 人    | 人               |        | %                                |
|               |         |         | 平成32年度   | 人    | 人               |        |                                  |
| 平成32年度<br>入学者 | 人       | 0 人     | 平成32年度   | 人    | 人               |        | %                                |
| 合 計           | 121 人   | 0 人     |          |      |                 |        | 0.00 %                           |

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学部 電気電子情報学科>

### (1) 授業科目表

| 科目区分                 | 授業科目の名称       | 配当年次 | 単位数 |     |    |     | 専任教員等の配置 |    |    |    |  | 備考                |
|----------------------|---------------|------|-----|-----|----|-----|----------|----|----|----|--|-------------------|
|                      |               |      | 必修  | 選択  | 自由 | 教授  | 准教授      | 講師 | 助教 | 助手 |  |                   |
| 全学<br>教育<br>科目       | 基礎セミナーA       | 1前   |     | 2   |    | 3   |          |    |    |    |  | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|                      | 基礎セミナーB       | 1後   |     | 2   |    | 1-2 | 1        |    |    |    |  |                   |
|                      | 英語(基礎)        | 1前   |     | 1   |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 英語(中級)        | 1後   |     | 1   |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 英語(コミュニケーション) | 1後   |     | 2   |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 英語(上級)        | 2前   |     | 2   |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ドイツ語1         | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ドイツ語2         | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ドイツ語3         | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ドイツ語4         | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | フランス語1        | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | フランス語2        | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | フランス語3        | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | フランス語4        | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ロシア語1         | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ロシア語2         | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ロシア語3         | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ロシア語4         | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 中国語1          | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 中国語2          | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 中国語3          | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 中国語4          | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | スペイン語1        | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | スペイン語2        | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | スペイン語3        | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | スペイン語4        | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 朝鮮・韓国語1       | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 朝鮮・韓国語2       | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 朝鮮・韓国語3       | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 朝鮮・韓国語4       | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 日本語(口頭表現)1    | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 日本語(口頭表現)2    | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 日本語(文章表現)1    | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 日本語(文章表現)2           | 1後            |      | 1.5 |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 特別英語セミナー(ライティング)1    | 1-2-3-4前      |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 特別英語セミナー(ライティング)2    | 1-2-3-4後      |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 特別英語セミナー(プレゼンテーション)1 | 1-2-3-4前      |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 特別英語セミナー(プレゼンテーション)2 | 1-2-3-4後      |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 特別英語セミナー(リーディング)1    | 1-2-3-4前      |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 特別英語セミナー(リーディング)2    | 1-2-3-4後      |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 特別英語セミナー(資格試験英語)1    | 1-2前          |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 中級ドイツ語1              | 2前            |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 中級ドイツ語2              | 2後            |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |

|           |              |       |     |   |     |     |   |  |  |  |                    |
|-----------|--------------|-------|-----|---|-----|-----|---|--|--|--|--------------------|
|           | 中級フランス語 1    | 2前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 中級フランス語 2    | 2後    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 中級ロシア語 1     | 2前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 中級ロシア語 2     | 2後    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 中級中国語 1      | 2前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 中級中国語 2      | 2後    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 中級スペイン語 1    | 2前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 中級スペイン語 2    | 2後    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 中級朝鮮・韓国語 1   | 2前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 中級朝鮮・韓国語 2   | 2後    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
| 健康・スポーツ科学 | 健康・スポーツ科学講義  | 1前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 健康・スポーツ科学実習Ⅰ | 1前    |     | 1 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 健康・スポーツ科学実習Ⅱ | 1後    |     | 1 |     |     |   |  |  |  |                    |
| 文系基礎科目    | 哲学           | 1前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 歴史学          | 1後・2前 |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 文学           | 1前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 地理学          | 1後    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 社会学          | 2前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 心理学Ⅰ         | 1後・2前 |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 心理学Ⅱ         | 1後    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 教育学          | 1前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 日本国憲法        | 2前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 法学           | 1前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 政治学          | 1後    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 経済学 A        | 1前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 経営学          | 1後    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 国際関係論        | 1前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 国際開発学        | 2前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
| 統計学       | 1前           |       | 2   |   |     |     |   |  |  |  |                    |
| 比較教育論     | 1後           |       | 2   |   |     |     |   |  |  |  |                    |
| 理系基礎科目    | 微分積分学Ⅰ       | 1前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 微分積分学Ⅱ       | 1後    |     | 2 |     | 1   |   |  |  |  |                    |
|           | 線形代数学Ⅰ       | 1前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 線形代数学Ⅱ       | 1後    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 複素関数論        | 2前—後  |     | 2 |     |     |   |  |  |  | 誤記の訂正 (29)         |
|           | 力学Ⅰ          | 1前    | 2   |   |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 力学Ⅱ          | 1後    | 2   |   |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 電磁気学Ⅰ        | 1後    | 2   |   | 5-4 | 1-2 |   |  |  |  | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|           | 電磁気学Ⅱ        | 2前—後  | 2   |   | 2   | 1   |   |  |  |  | 誤記の訂正 (29)         |
|           | 物理学実験        | 1後    | 1.5 |   |     |     | 1 |  |  |  |                    |
|           | 化学基礎Ⅰ        | 1前    | 2   |   |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 化学基礎Ⅱ        | 1後    | 2   |   |     |     |   |  |  |  |                    |
| 化学実験      | 1前           | 1.5   |     |   |     |     |   |  |  |  |                    |
| 文系教養科目    | 生と死の人間学      | 2後    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 現代社会の思想的課題   | 2後    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 科学・技術の哲学     | 2前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 文化を読む        | 1前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 表象と文化        | 2前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 芸術と人間        | 2前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |
|           | 社会変動と人間生活    | 2前    |     | 2 |     |     |   |  |  |  |                    |

|                |                  |      |   |  |  |  |  |  |  |
|----------------|------------------|------|---|--|--|--|--|--|--|
|                | 人間と行動            | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 現代社会と教育          | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 教育と発達の心理         | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 現代社会と法           | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 民主主義の歴史と現在       | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 市場経済と社会          | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 産業社会と企業          | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | グローバル化時代の国際社会    | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 開発の光と影           | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 社会と環境            | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
| 理系<br>教養<br>科目 | 図情報とコンピュータ       | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 情報メディアとコミュニケーション | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | システム工学入門         | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 情報科学入門           | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 現代数学への流れ         | 1後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 先端材料と物性物理        | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | エレクトロニクスと物性科学    | 1後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 物理現象の科学          | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 原子・分子の科学         | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 物質世界の認識          | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 物質と材料の科学         | 1後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 現代の生命科学          | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 現代医療と生命科学        | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 生涯健康と医学          | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 健康増進科学           | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 遺伝子の世界           | 1後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 食と農の科学           | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 動植物の科学           | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 微生物の科学           | 1後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | バイオテクノロジー        | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 地球惑星の科学          | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
| 自然環境と人間        | 1後               | 2    |   |  |  |  |  |  |  |
| エネルギーと環境       | 1前               | 2    |   |  |  |  |  |  |  |
| 自然環境と人間社会      | 1前               | 2    |   |  |  |  |  |  |  |
| 環境問題と人間        | 2前               | 2    |   |  |  |  |  |  |  |
| 都市と環境          | 1後               | 2    |   |  |  |  |  |  |  |
| 大気水圏環境の科学      | 1前               | 2    |   |  |  |  |  |  |  |
| 全学<br>教養<br>科目 | 現代芸術論            | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 芸術と人間精神          | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 表象芸術論            | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 音楽芸術論            | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 科学・技術の倫理         | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術史            | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術社会論          | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術とジェンダー       | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 宗教と人類文化          | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 異文化論             | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | ビッグバンから現代社会まで    | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 留学生と日本           | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 名大の歴史をたどる        | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 大学でどう学ぶか         | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | キャリア形成論          | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 学問の面白さを知る        | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |

|                |                        |              |     |   |   |     |       |   |       |       |     |                    |                    |
|----------------|------------------------|--------------|-----|---|---|-----|-------|---|-------|-------|-----|--------------------|--------------------|
|                | 切迫する自然災害に備える           | 2前           |     | 2 |   |     |       |   |       |       |     |                    |                    |
|                | アーカイブズ学入門－文書史料の世界をあるく－ | 2後           |     | 2 |   |     |       |   |       |       |     |                    |                    |
|                | 人間関係とコミュニケーション         | 2前           |     | 2 |   |     |       |   |       |       |     |                    |                    |
|                | ピア・カウンセリング             | 2前           |     | 2 |   |     |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 専門<br>基礎<br>科目 | 電気電子情報工学序論             | 1前           | 2   |   |   | 29  | 20    |   | 20-22 |       | 兼 2 | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|                | 離散数学及び演習               | 1前           | 3   |   |   | 2   | 2-4   |   | 1-3   |       |     | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|                | 計算機プログラミング基礎及び演習       | 1後           | 3   |   |   | 1   | 1-2   |   | 1-2   |       |     | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|                | 線形回路論及び演習              | 1後           | 3   |   |   |     | 2-4   |   | 2-4   |       |     | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|                | 数学1及び演習A               | 1後           | 1.5 |   |   | 1   | 1-2   |   | 1     |       |     | 担当教員の見直しによる変更 (29) |                    |
|                | 数学1及び演習B               | 2前           | 1.5 |   |   | 1   | 2     |   | 1     |       |     |                    |                    |
|                | 数学2及び演習                | 2前           | 3   |   |   | 1   | 2     |   | 1     |       |     |                    |                    |
|                | 確率論・数値解析及び演習           | 2後           | 3   |   |   | 1   | 1-2   |   | 1     |       |     |                    |                    |
|                | 電気磁気学基礎演習              | 2前           | 1   |   |   | 1   | 1     |   | 1     |       |     |                    |                    |
|                | プログラミング及び演習            | 2前           | 3   |   |   |     | 1-2   | 1 |       | 1     |     |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|                | 電子回路工学及び演習             | 2前           | 3   |   |   |     | 1-2   | 1 |       | 2-4   |     |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|                | 電気回路論及び演習              | 2前           | 3   |   |   | 2   |       |   | 1     | 4     |     | 兼 4                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|                | 量子力学及び演習               | 2後           | 3   |   |   |     | 2-4   | 2 |       | 2     |     | 兼 4                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|                | デジタル回路及び演習             | 2後           | 3   |   |   | 2   |       |   |       | 1     |     |                    |                    |
|                | 情報理論                   | 3前           | 2   |   |   | 1   | 1     |   |       |       |     |                    |                    |
|                | 専門<br>科目               | 電気電子情報工学実験第1 | 3前  | 3 |   |     | 1     | 7 |       | 14    |     |                    |                    |
| 電気電子情報工学実験第2   |                        | 3後           | 3   |   |   | 1   | 7     |   | 14    |       |     |                    |                    |
| 電気磁気学及び演習      |                        | 2後           | 3   |   |   | 2-4 | 4     |   | 2-4   |       |     |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 電気エネルギー基礎論及び演習 |                        | 2後           | 3   |   |   | 1   | 1     |   | 1     |       |     |                    |                    |
| オートマトンと形式言語    |                        | 2後           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 電力機器工学         |                        | 3前           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 電気エネルギー伝送工学    |                        | 3前           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| センシングシステム工学    |                        | 3前           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 電磁波工学          |                        | 3前           |     | 2 |   | 4   | 1     |   |       |       |     |                    | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 固体電子工学及び演習     |                        | 3前           | 3   |   |   | 1   |       |   | 1     | 2-4   |     | 兼 4                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 制御工学           |                        | 3前           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| デジタル信号処理       |                        | 3前           |     | 2 |   |     |       | 1 |       |       |     |                    |                    |
| プラズマ工学         |                        | 3前           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 計算機工学          |                        | 3前           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 真空電子工学         |                        | 3前           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| アルゴリズムとデータ構造   |                        | 3前           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| パワーエレクトロニクス    |                        | 3後           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 誘電体工学          |                        | 3後           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 高電圧工学          |                        | 3後           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 半導体工学          |                        | 3後           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 磁性体工学          |                        | 3後           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 光エレクトロニクス      |                        | 3後           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 電子デバイス工学       |                        | 3後           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 計算機アーキテクチャ     |                        | 3後           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 無線通信方式         |                        | 3後           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 電気エネルギー変換工学    |                        | 4前           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 情報ネットワーク       |                        | 3後           |     | 2 |   | 1   |       |   |       |       |     |                    |                    |
| 卒業研究A          |                        | 4前           | 5   |   |   | 29  | 20-26 |   |       | 20-28 |     | 兼 2                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 卒業研究B          |                        | 4後           | 5   |   |   | 29  | 20-26 |   |       | 20-28 |     | 兼 2                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
| 関連<br>専門<br>科目 |                        | 電気及び通信法規     | 4後  |   | 2 |     |       |   |       |       |     |                    | 兼 1                |
|                | 電気機械設計法及び製図            | 4後           |     | 2 |   |     |       |   |       |       |     | 兼 1                |                    |
|                | 電気電子情報工学特別講義第1         | 3後           |     | 2 |   |     |       |   |       |       |     | 兼 1                |                    |
|                | 電気電子情報工学特別講義第2         | 4前           |     | 1 |   |     |       |   |       |       |     | 兼 1                |                    |
|                | 機械工学通論                 | 4前           |     | 2 |   |     |       | 4 |       |       |     | 兼 1                | 担当教員の見直しによる変更 (29) |

|    |              |    |   |  |    |    |       |     |                   |
|----|--------------|----|---|--|----|----|-------|-----|-------------------|
| 科目 | 経営工学         | 4後 | 2 |  |    |    |       | 兼 1 |                   |
|    | 産業と経済        | 4後 | 2 |  |    |    |       | 兼 1 |                   |
|    | 特許及び知的財産     | 4後 | 1 |  |    |    |       | 兼 1 |                   |
|    | 工学概論第 1      | 1前 | 1 |  |    |    |       | 兼 1 |                   |
|    | 工学概論第 2      | 4前 | 1 |  |    |    |       | 兼 1 |                   |
|    | 工学概論第 3      | 4後 | 2 |  |    |    |       | 兼 3 |                   |
|    | 工学概論第 4      | 1前 | 3 |  |    |    |       | 兼 1 |                   |
|    | 工学倫理         | 1前 | 2 |  |    |    |       | 兼 1 |                   |
|    | 工場実習         | 3前 | 2 |  | 29 | 20 | 20-22 | 兼 2 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|    | 企業・研究所見学A    | 3前 | 1 |  | 29 | 20 | 20-22 | 兼 2 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|    | 企業・研究所見学B    | 3後 | 1 |  | 29 | 20 | 20-22 | 兼 2 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|    | 電気電子情報先端工学概論 | 1前 | 2 |  | 29 |    |       |     |                   |
|    | データ統計解析B     | 4前 | 2 |  |    |    |       | 兼 1 |                   |
|    | テクニカルライティング  | 4前 | 2 |  | +  |    |       | 兼 1 | 担当教員の見直しによる変更(29) |

- (注) ・ 認可申請書の様式第 2 号 (その 2 の 1) に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て (兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。) を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時 (平成 28 年度に認可 (届出) された大学等は設置認可 (届出) 時) より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について, 設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等 (平成 19 年度認可以前) についても, 設置認可時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

| 設置時の計画 |     |    |      | 変更状況  |       |       |       | 備考 |
|--------|-----|----|------|-------|-------|-------|-------|----|
| 必修     | 選択  | 自由 | 計(A) | 必修    | 選択    | 自由    | 計     |    |
| 科目     | 科目  | 科目 | 科目   | 科目    | 科目    | 科目    | 科目    |    |
| 30     | 183 | 0  | 213  | 30    | 183   | 0     | 213   |    |
|        |     |    |      | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] |    |

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに, [ ] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1 科目減の場合: △ 1)

(3) 未開講科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 未開講の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|-----------------|
| 1  | 該当なし  |     |      |       |       |                 |
| 2  |       |     |      |       |       |                 |
| 3  |       |     |      |       |       |                 |

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|----------------|
| 1  | 該当なし  |     |      |       |       |                |
| 2  |       |     |      |       |       |                |
| 3  |       |     |      |       |       |                |

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の率

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{213} = \boxed{\phantom{00}} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

| 区 分                               |                      | 内 容  |                                  |                          |                    | 備 考                       |            |                  |
|-----------------------------------|----------------------|--|----------------------------------|--------------------------|--------------------|---------------------------|------------|------------------|
| (1) 校 地 等                         | 区 分                  | 専 用  | 共 用                              | 共用する他の<br>学校等の専用         | 計                  | 大学全体<br>うち附属病院<br>51,789㎡ |            |                  |
|                                   | 校 舎 敷 地              | 617,966 ㎡  | 0 ㎡                              | 0 ㎡                      | 617,966 ㎡          |                           |            |                  |
|                                   | 運 動 場 用 地            | 105,994 ㎡  | 0 ㎡                              | 0 ㎡                      | 105,994 ㎡          |                           |            |                  |
|                                   | 小 計                  | 723,960 ㎡  | 0 ㎡                              | 0 ㎡                      | 723,960 ㎡          |                           |            |                  |
|                                   | そ の 他                | 2,495,186 ㎡  | 0 ㎡                              | 0 ㎡                      | 2,495,186 ㎡        |                           |            |                  |
|                                   | 合 計                  | 3,219,146 ㎡  | 0 ㎡                              | 0 ㎡                      | 3,219,146 ㎡        |                           |            |                  |
| (2) 校 舎                           | 専 用                  | 578,743 ㎡  | 0 ㎡                              | 0 ㎡                      | 578,743 ㎡          | 大学全体                      |            |                  |
|                                   | ( 578,743 ㎡)         | ( 0 ㎡)   | ( 0 ㎡)                           | ( 578,743 ㎡)             |                    |                           |            |                  |
| (3) 教 室 等                         | 講 義 室                | 演 習 室  | 実験実習室                            | 情報処理学習施設                 | 語学学習施設             | 大学全体                      |            |                  |
|                                   | 234 室                | 240 室  | 1,326 室                          | 17 室<br>(補助職員 1 人)       | 14 室<br>(補助職員 0 人) |                           |            |                  |
| (4) 専任教員研究室                       | 新設学部等の名称             |  | 室 数                              |                          |                    |                           |            |                  |
|                                   | 工学部 電気電子情報工学科        |  | 93 室                             |                          |                    |                           |            |                  |
| (5) 図 書 ・ 設 備                     | 新設学部等の<br>名称         | 図 書<br>〔うち外国書〕<br>冊  | 学術雑誌<br>〔うち外国書〕<br>種             | 電子ジャーナル<br>〔うち外国書〕       | 視聴覚資料<br>点         | 機 械 ・ 器 具<br>点            | 標 本<br>点   | 機械・器具以外は学部<br>全体 |
|                                   | 工学部<br>電気電子情報工<br>学科 | 198,096 [112,726]<br>(198,096 [112,726])   | 3,024 [1,656]<br>(3,024 [1,656]) | 910 [698]<br>(910 [698]) | 198<br>(198)       | 1,109<br>(1,109)          | 0<br>( 0 ) |                  |
|                                   | 計                    | 198,096 [112,726]<br>(198,096 [112,726])   | 3,024 [1,656]<br>(3,024 [1,656]) | 910 [698]<br>(910 [698]) | 198<br>(198)       | 1109<br>(1,109)           | 0<br>( 0 ) |                  |
|                                   |                      |  |                                  |                          |                    |                           |            |                  |
| (6) 図 書 館                         | 面 積                  | 閱 覧 座 席 数  | 収 納 可 能 冊 数                      |                          | 大学全体               |                           |            |                  |
|                                   | 24,829 ㎡             | 2,031 席  | 3,140,500 冊                      |                          |                    |                           |            |                  |
| (7) 体 育 館                         | 面 積                  | 体育館以外のスポーツ施設の概要  |                                  |                          |                    | 大学全体                      |            |                  |
|                                   | 9,229 ㎡              | 弓道場、フール(20m×7コース)、陸工競技場(400mトラック)、テニスコート(11面)、野球場(1面)、相撲道場・ボクシング練習場・ゴルフ練習場・アーチェリー練習場・ライフル射撃場(各1か所) |                                  |                          |                    |                           |            |                  |
| (8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要 | 区 分                  | 開設年度   | 完成年度                             | 区 分                      | 開設前年度              | 開設年度                      | 完成年度       |                  |
|                                   |                      | 教員1人当り研究費等   | 千円                               | 千円                       | 図書購入費              | 千円                        | 千円         |                  |
|                                   | 共同研究費等               | 千円   | 千円                               | 設備購入費                    | 千円                 | 千円                        | 千円         |                  |
|                                   | 学生1人当り<br>納付金        | 第1年次   | 第2年次                             | 第3年次                     | 第4年次               | 第5年次                      | 第6年次       |                  |
|                                   |                      | 千円   | 千円                               | 千円                       | 千円                 | 千円                        | 千円         |                  |
|                                   | 学生納付金以外の維持方法の概要      |  |                                  |                          |                    |                           |            |                  |

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 既設大学等の状況

| 大学の名称            | 名古屋大学 |      |               |             |                                      |           |                  | 備考                 |   |
|------------------|-------|------|---------------|-------------|--------------------------------------|-----------|------------------|--------------------|---|
| 既設学部等の名称         | 修業年限  | 入学定員 | 編入学定員         | 収容定員        | 学位又は称号                               | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地                |   |
|                  | 年     | 人    | 年次人           | 人           |                                      | 倍         |                  |                    |   |
| 文学部<br>人文学科      | 4     | 125  | 3年次10         | 520<br>520  | 学士(文学)                               | 1.06      | 昭和24年度<br>平成8年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 教育学部<br>人間発達科学科  | 4     | 65   | 3年次10         | 280<br>280  | 学士(教育学)                              | 1.10      | 昭和24年度<br>平成9年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 法学部<br>法律・政治学科   | 4     | 150  | 3年次10         | 620<br>620  | 学士(法学)                               | 1.05      | 昭和24年度<br>平成9年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 経済学部<br>経済学科     | 4     | 140  |               | 840<br>560  | 学士(経済学)                              | 1.06      | 昭和24年度<br>昭和24年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 経済学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入した。 |
| 経営学科             | 4     | 65   |               | 260         | 学士(経済学)                              |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 学部共通             |       |      |               | 20          |                                      |           |                  |                    |   |
| 情報文化学部<br>自然情報学科 | 4     | —    |               | —           | 学士(情報文化学)                            | —         | 平成5年度<br>平成5年度   | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止              |
| 社会システム情報学科       | 4     | —    |               | —           | 学士(情報文化学)                            | —         | 平成5年度            |                    |   |
| 学部共通             |       |      | 3年次10         | 20          |                                      |           |                  |                    |   |
| 情報学部<br>自然情報学科   | 4     | 38   | —             | 135<br>38   | 学士(情報学)                              | 1.02      | 平成29年度<br>平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 人間・社会情報学科        | 4     | 38   | —             | 38          | 学士(情報学)                              | 1.02      | 平成29年度           |                    |   |
| コンピュータ科学科        | 4     | 59   | —             | 59          | 学士(情報学)                              | 1.11      | 平成29年度           |                    |   |
| 理学部<br>数理学科      | 4     | 55   | —             | 1080<br>220 | 学士(理学)                               | 1.05      | 昭和24年度<br>平成7年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 理学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入した。  |
| 物理学科             | 4     | 90   | —             | 360         | 学士(理学)                               |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 化学科              | 4     | 50   | —             | 200         | 学士(理学)                               |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 生命理学科            | 4     | 50   | —             | 200         | 学士(理学)                               |           | 平成8年度            |                    |   |
| 地球惑星科学科          | 4     | 25   | —             | 100         | 学士(理学)                               |           | 平成4年度            |                    |   |
| 医学部<br>医学科       | 6     | 107  | 3年次5          | 1520<br>662 | 学士(医学)                               | 1.01      | 昭和24年度<br>昭和24年度 | 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65    |   |
| 保健学科             | 4     | 200  | 3年次20<br>2年次6 | 858         | 学士(看護学)<br>学士(保健学)<br>学士(リハビリテーション学) | 1.04      | 平成9年度            | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |   |

| 大学の名称      | 名古屋大学 |     |      |     |        |           |        |                 | 備考            |   |
|------------|-------|-----|------|-----|--------|-----------|--------|-----------------|---------------|---|
| 既設学部等の名称   | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度    | 所在地             |               |   |
|            | 年     | 人   | 年次人  | 人   |        | 倍         |        |                 |               |   |
| 工学部        |       |     |      | —   |        |           |        | 昭和24年度<br>平成8年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止 |
| 化学・生物工学科   | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         |        |                 |               |   |
| 物理工学科      | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成9年度  |                 |               |   |
| 電気電子・情報工学科 | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成7年度  |                 |               |   |
| 機械・航空工学科   | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成6年度  |                 |               |   |
| 環境土木・建築学科  | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成8年度  |                 |               |   |
| 化学生命工学科    | 4     | 99  | —    | 99  | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 物理工学科      | 4     | 83  | —    | 83  | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |                 |               |   |
| マテリアル工学科   | 4     | 110 | —    | 110 | 学士（工学） | 0.99      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 電気電子情報工学科  | 4     | 118 | —    | 118 | 学士（工学） | 1.02      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 機械・航空宇宙工学科 | 4     | 150 | —    | 150 | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |                 |               |   |
| エネルギー理工学科  | 4     | 40  | —    | 40  | 学士（工学） | 0.95      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 環境土木・建築学科  | 4     | 80  | —    | 80  | 学士（工学） | 1.00      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 農学部        |       |     |      | 680 |        |           |        | 昭和26年度          | 愛知県名古屋市千種区不老町 |   |
| 生物環境科学科    | 4     | 35  | —    | 140 | 学士（農学） | 1.07      | 平成18年度 |                 |               |   |
| 資源生物科学科    | 4     | 55  | —    | 220 | 学士（農学） | 1.05      | 平成18年度 |                 |               |   |
| 応用生命科学科    | 4     | 80  | —    | 320 | 学士（農学） | 1.06      | 平成18年度 |                 |               |   |

| 大学の名称             | 名古屋大学 |     |      |     |                             |           |                  |                  | 備考            |               |
|-------------------|-------|-----|------|-----|-----------------------------|-----------|------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称          | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号                      | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地              |               |               |
|                   | 年     | 人   | 年次人  | 人   |                             | 倍         |                  |                  |               |               |
| 文学研究科             |       |     |      |     |                             |           |                  | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| 人文学専攻<br>（博士前期課程） | 2     | —   | —    | —   | 修士（文学）<br>修士（歴史学）           | —         |                  |                  |               |               |
| （博士後期課程）          | 3     | —   | —    | —   | 博士（文学）<br>博士（歴史学）           | —         |                  |                  |               |               |
| 人文学研究科            |       |     |      |     |                             |           | 平成29年度<br>平成29年度 |                  |               |               |
| 人文学専攻<br>（博士前期課程） | 2     | 104 | —    | 104 | 修士（文学）<br>修士（歴史学）<br>修士（学術） | 1.03      |                  |                  | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| （博士後期課程）          | 3     | 61  | —    | 61  | 博士（文学）<br>博士（歴史学）<br>博士（学術） | 0.86      |                  |                  |               |               |

| 大学の名称                            | 名古屋大学 |           |            |           |                                |                   |                  | 備考            |
|----------------------------------|-------|-----------|------------|-----------|--------------------------------|-------------------|------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                         | 修業年限  | 入学員<br>入定 | 編入学員<br>入定 | 収容員<br>入定 | 学位又は<br>称号                     | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開 設<br>年 度       | 所 在 地         |
|                                  | 年     | 人         | 年次<br>人    | 人         |                                | 倍                 |                  |               |
| 教育発達科学研究科<br>教育科学専攻<br>(博士前期課程)  | 2     | 32        | —          | 64        | 修士(教育学)                        | 0.67              | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 16        | —          | 48        | 修士(教育)<br>博士(教育学)<br>博士(教育)    | 0.99              |                  |               |
| 心理発達科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2     | 22        | —          | 44        | 修士(心理学)<br>修士(臨床心理学)           | 0.83              | 平成12年度           |               |
| (博士後期課程)                         | 3     | 15        | —          | 45        | 博士(心理学)                        | 1.06              |                  |               |
| 法学研究科<br>綜合法政専攻<br>(博士前期課程)      | 2     | 35        | —          | 70        | 修士(法学)<br>修士(比較法学)<br>修士(現代法学) | 0.87              | 昭和28年度<br>平成16年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 17        | —          | 51        | 博士(法学)<br>博士(比較法学)<br>博士(現代法学) | 0.72              |                  |               |
| 実務法曹養成専攻<br>(専門職学位課程)            | 3     | 50        | —          | 170       | 法務博士<br>(専門職)                  | 0.52              | 平成16年度           |               |
| 経済学研究科<br>社会経済システム専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 30        | —          | 60        | 修士(経済学)<br>修士(経営管理学)           | 0.84              | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 15        | —          | 45        | 博士(経済学)                        | 0.51              |                  |               |
| 産業経営システム専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 14        | —          | 28        | 修士(経済学)                        | 1.25              | 平成12年度           |               |
| (博士後期課程)                         | 3     | 7         | —          | 21        | 博士(経済学)                        | 0.76              |                  |               |
| 情報学研究科<br>数理情報学専攻<br>(博士前期課程)    | 2     | 14        | —          | 14        | 修士(情報学)<br>修士(学術)              | 0.78              | 平成29年度<br>平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 4         | —          | 4         | 修士(情報学)<br>修士(学術)              | 0.75              |                  |               |

| 大学の名称                           | 名古屋大学    |             |          |             |                   |                   |                  | 備考            |
|---------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|-------------------|-------------------|------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                        | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号        | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |
|                                 | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |                   | 倍                 |                  |               |
| 複雑系科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | 36          | —        | 36          | 修士(情報学)           | 1.27              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8           | —        | 8           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.75              |                  |               |
| 社会情報学専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | 18          | —        | 18          | 修士(情報学)           | 0.88              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 5           | —        | 5           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.80              |                  |               |
| 心理・認知科学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 15          | —        | 15          | 修士(情報学)           | 0.33              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 7           | —        | 7           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 1.42              |                  |               |
| 情報システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 32          | —        | 32          | 修士(情報学)           | 0.96              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 9           | —        | 9           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.66              |                  |               |
| 知能システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 29          | —        | 29          | 修士(情報学)           | 1.13              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 10          | —        | 10          | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.60              |                  |               |
| 理学研究科<br>素粒子宇宙物理学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 66          | —        | 132         | 修士(理学)            | 1.08              | 昭和28年度<br>平成7年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                        | 3        | 30          | —        | 90          | 博士(理学)            | 0.73              |                  |               |
| 物質理学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 63          | —        | 126         | 修士(理学)            | 1.21              | 平成7年度            |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 22          | —        | 67          | 博士(理学)            | 0.68              |                  |               |

| 大学の名称                              | 名古屋大学    |                  |               |                  |            |                   |                  | 備考                 |
|------------------------------------|----------|------------------|---------------|------------------|------------|-------------------|------------------|--------------------|
| 既設学部等の名称                           | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員 | 収<br>定<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地        |
|                                    | 年        | 人                | 年次<br>人       | 人                |            | 倍                 |                  |                    |
| 生命理学専攻<br>(博士前期課程)                 | 2        | 42               | —             | 84               | 修士(理学)     | 1.03              | 平成8年度            |                    |
| (博士後期課程)                           | 3        | 18               | —             | 55               | 博士(理学)     | 0.30              |                  |                    |
| 名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻<br>(博士後期課程) | 3        | 2                | —             | 4                | 博士(理学)     | 0.25              | 平成29年度           |                    |
| 医学系研究科<br>総合医学専攻<br>(博士課程)         | 4        | 153              | —             | 628              | 博士(医学)     | 1.14              | 昭和30年度<br>平成25年度 | 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65    |
| 名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻<br>(博士課程)  | 4        | 4                | —             | 12               | 博士(医学)     | 0.33              | 平成27年度           |                    |
| 名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻<br>(博士課程)    | 4        | 4                | —             | 4                | 博士(医学)     | 0.50              | 平成29年度           |                    |
| 分子総合医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成12年度           | 平成25年より募集停止        |
| 細胞情報医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成11年度           | 平成25年より募集停止        |
| 機能構築医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成12年度           | 平成25年より募集停止        |
| 健康社会医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成10年度           | 平成25年より募集停止        |
| 医科学専攻<br>(修士課程)                    | 2        | 20               | —             | 40               | 修士(医科学)    | 1.07              | 平成13年度           |                    |
| 医療行政コース                            | 1        | 10               | —             | 10               | 修士(医療行政学)  | 1.00              |                  |                    |
| 看護学専攻<br>(博士前期課程)                  | 2        | 18               | —             | 36               | 修士(看護学)    | 0.86              | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |
| (博士後期課程)                           | 3        | 6                | —             | 18               | 博士(看護学)    | 1.33              |                  |                    |

| 大学の名称                      | 名古屋大学    |                  |               |             |   |                                   |                  | 備考                     |                   |
|----------------------------|----------|------------------|---------------|-------------|---|-----------------------------------|------------------|------------------------|-------------------|
| 既設学部等の名称                   | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号  | 平均入<br>学<br>定<br>員<br>超<br>過<br>率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地            |                   |
|                            | 年        | 人                | 年次<br>人       | 人           |   | 倍                                 |                  |                        |                   |
| 医療技術学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | 20               | —             | 40          | 修士(医療技術学)   | 1.27                              | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東<br>区大幸南1-1-20 |                   |
| (博士後期課程)                   | 3        | 7                | —             | 21          | 博士(医療技術学)   | 0.56                              |                  |                        |                   |
| リハビリテーション療法学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 10               | —             | 20          | 修士(リハ<br>リ<br>テ<br>ー<br>シ<br>ョ<br>ン<br>療<br>法<br>学) | 1.40                              | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東<br>区大幸南1-1-20 |                   |
| (博士後期課程)                   | 3        | 4                | —             | 12          | 博士(リハ<br>リ<br>テ<br>ー<br>シ<br>ョ<br>ン<br>療<br>法<br>学) | 1.50                              |                  |                        |                   |
| 工学研究科                      |          |                  |               |             |   |                                   | 昭和28年度           | 愛知県名古屋市千<br>種区不老町      | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| 化学・生物工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | —                | —             | —           | 修士(工学)  | —                                 | 平成16年度           |                        |                   |
| (博士後期課程)                   | 3        | —                | —             | —           | 博士(工学)  | —                                 |                  |                        |                   |
| マテリアル理工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | —                | —             | —           | 修士(工学)  | —                                 | 平成16年度           |                        | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3        | —                | —             | —           | 博士(工学)  | —                                 |                  |                        |                   |
| 電子情報システム専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | —                | —             | —           | 修士(工学)  | —                                 | 平成16年度           |                        | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3        | —                | —             | —           | 博士(工学)  | —                                 |                  |                        |                   |
| 機械理工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | —                | —             | —           | 修士(工学)  | —                                 | 平成16年度           |                        | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3        | —                | —             | —           | 博士(工学)  | —                                 |                  |                        |                   |
| 航空宇宙工学専攻<br>(博士前期課程)       | 2        | —                | —             | —           | 修士(工学)  | —                                 | 昭和35年度           |                        | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3        | —                | —             | —           | 博士(工学)  | —                                 |                  |                        |                   |
| 社会基盤工学専攻<br>(博士前期課程)       | 2        | —                | —             | —           | 修士(工学)  | —                                 | 平成16年度           |                        | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3        | —                | —             | —           | 博士(工学)  | —                                 |                  |                        |                   |

| 大学の名称                       | 名古屋大学    |            |            |            |            |                   |            | 備考    |                   |
|-----------------------------|----------|------------|------------|------------|------------|-------------------|------------|-------|-------------------|
| 既設学部等の名称                    | 修業<br>年限 | 入 学<br>定 員 | 編入学<br>定 員 | 収 容<br>定 員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開 設<br>年 度 | 所 在 地 |                   |
|                             | 年        | 人          | 年次<br>人    | 人          |            | 倍                 |            |       |                   |
| 結晶材料工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 昭和52年度     |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| エネルギー理工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成5年度      |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| 量子工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成3年度      |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| マイクロ・ナノシステム工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成16年度     |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| 物質制御工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成8年度      |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| 計算理工学専攻<br>(博士前期課程)         | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成9年度      |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| 有機・高分子化学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | 34         | —          | 34         | 修士(工学)     | 1.23              | 平成29年度     |       |                   |
| (博士後期課程)                    | 3        | 8          | —          | 8          | 博士(工学)     | 1.00              |            |       |                   |
| 応用物質化学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | 34         | —          | 34         | 修士(工学)     | 1.00              | 平成29年度     |       |                   |
| (博士後期課程)                    | 3        | 8          | —          | 8          | 博士(工学)     | 0.25              |            |       |                   |

| 大学の名称                  | 名古屋大学    |             |          |             |            |                   |                  | 備考          |
|------------------------|----------|-------------|----------|-------------|------------|-------------------|------------------|-------------|
| 既設学部等の名称               | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>設<br>年<br>度 | 所<br>在<br>地 |
|                        | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |            | 倍                 |                  |             |
| 生命分子工学専攻<br>(博士前期課程)   | 2        | 28          | —        | 28          | 修士(工学)     | 1.07              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 6           | —        | 6           | 博士(工学)     | 1.16              |                  |             |
| 応用物理学専攻<br>(博士前期課程)    | 2        | 39          | —        | 39          | 修士(工学)     | 0.97              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.22              |                  |             |
| 物質科学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 39          | —        | 39          | 修士(工学)     | 0.94              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.33              |                  |             |
| 材料デザイン工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 1.08              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.00              |                  |             |
| 物質プロセス工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 35          | —        | 35          | 修士(工学)     | 1.28              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.33              |                  |             |
| 化学システム工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 1.14              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.12              |                  |             |
| 電気工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 0.97              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.44              |                  |             |
| 電子工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 47          | —        | 47          | 修士(工学)     | 1.19              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 13          | —        | 13          | 博士(工学)     | 0.38              |                  |             |

| 大学の名称                           | 名古屋大学    |                  |               |             |            |                                   |                  | 備考            |
|---------------------------------|----------|------------------|---------------|-------------|------------|-----------------------------------|------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                        | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入<br>学<br>定<br>員<br>超<br>過<br>率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |
|                                 | 年        | 人                | 年次<br>人       | 人           |            | 倍                                 |                  |               |
| 情報・通信工学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 33               | —             | 33          | 修士(工学)     | 1.33                              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8                | —             | 8           | 博士(工学)     | 0.62                              |                  |               |
| 機械システム工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | 66               | —             | 66          | 修士(工学)     | 0.78                              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 14               | —             | 14          | 博士(工学)     | 0.35                              |                  |               |
| マイクロ・ナノ機械理工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | 36               | —             | 36          | 修士(工学)     | 1.19                              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8                | —             | 8           | 博士(工学)     | 0.75                              |                  |               |
| 航空宇宙工学専攻<br>(博士前期課程)            | 2        | 38               | —             | 38          | 修士(工学)     | 1.15                              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8                | —             | 8           | 博士(工学)     | 0.62                              |                  |               |
| エネルギー理工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | 18               | —             | 18          | 修士(工学)     | 1.33                              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 5                | —             | 5           | 博士(工学)     | 0.60                              |                  |               |
| 総合エネルギー専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 18               | —             | 18          | 修士(工学)     | 1.11                              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 4                | —             | 4           | 博士(工学)     | 1.25                              |                  |               |
| 土木工学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 36               | —             | 36          | 修士(工学)     | 0.88                              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 9                | —             | 9           | 博士(工学)     | 0.22                              |                  |               |
| 生命農学研究科<br>生物圏資源学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 35               | —             | 70          | 修士(農学)     | 1.12                              | 昭和30年度<br>平成11年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                        | 3        | 10               | —             | 30          | 博士(農学)     | 0.86                              |                  |               |

| 大学の名称                             | 名古屋大学    |             |          |             |                     |                   |                  |               | 備考            |
|-----------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|---------------------|-------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                          | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号          | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|                                   | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |                     | 倍                 |                  |               |               |
| 生物機構・機能科学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 37          | —        | 74          | 修士(農学)              | 1.14              | 平成9年度            |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11          | —        | 33          | 博士(農学)              | 0.54              |                  |               |               |
| 応用分子生命科学専攻<br>(博士前期課程)            | 2        | 39          | —        | 78          | 修士(農学)              | 1.21              | 平成10年度           |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 12          | —        | 36          | 博士(農学)              | 0.44              |                  |               |               |
| 生命技術科学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 28          | —        | 56          | 修士(農学)              | 1.10              | 平成16年度           |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 9           | —        | 27          | 博士(農学)              | 1.14              |                  |               |               |
| 国際開発研究科<br>国際開発専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 22          | —        | 44          | 修士(国際開発学)<br>修士(学術) | 1.22              | 平成3年度<br>平成3年度   | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11          | —        | 33          | 博士(国際開発学)<br>博士(学術) | 0.99              |                  |               |               |
| 国際協力専攻<br>(博士前期課程)                | 2        | 22          | —        | 44          | 修士(国際開発学)<br>修士(学術) | 1.20              | 平成4年度            |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11          | —        | 33          | 博士(国際開発学)<br>博士(学術) | 0.84              |                  |               |               |
| 国際コミュニケーション専攻<br>(博士前期課程)         | 2        | —           | —        | —           | 修士(学術)              | —                 | 平成5年度            |               | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                          | 3        | —           | —        | —           | 博士(学術)              | —                 |                  |               |               |
| 多元数理科学研究科<br>多元数理科学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 47          | —        | 94          | 修士(数理学)             | 1.07              | 平成7年度<br>平成7年度   | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 30          | —        | 90          | 博士(数理学)             | 0.39              |                  |               |               |

| 大学の名称                            | 名古屋大学    |             |          |             |   |                   |                  | 備考            |               |
|----------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|---|-------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                         | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号  | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|                                  | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |   | 倍                 |                  |               |               |
| 国際言語文化研究科<br>日本語文化専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —           | —        | —           | 修士(文学)  | —                 | 平成10年度           | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 修士(学術)<br>博士(文学)<br>博士(学術)  | —                 | 平成10年度           |               |               |
| 国際多元文化専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | —           | —        | —           | 修士(文学)  | —                 | 平成10年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 修士(学術)<br>博士(文学)<br>博士(学術)  | —                 |                  |               |               |
| 環境学研究科<br>地球環境科学専攻<br>(博士前期課程)   | 2        | 53          | —        | 107         | 修士(環境学)   | 0.89              | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 24          | —        | 74          | 修士(理学)<br>博士(環境学)<br>博士(理学)   | 0.42              | 平成13年度           |               |               |
| 都市環境学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 47          | —        | 94          | 修士(環境学)   | 1.31              | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 21          | —        | 63          | 修士(工学)<br>修士(建築学)<br>博士(環境学)<br>博士(工学)<br>博士(建築学)   | 0.47              |                  |               |               |
| 社会環境学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 27          | —        | 63          | 修士(環境学)   | 1.00              | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 13          | —        | 49          | 修士(社会学)<br>修士(地理学)<br>修士(法学)<br>修士(経済学)<br>博士(環境学)<br>博士(社会学)<br>博士(地理学)<br>博士(法学)<br>博士(経済学) | 0.58              |                  |               |               |

| 大学の名称                | 名古屋大学    |                  |               |                  |                              |                   |                  | 備考            |               |
|----------------------|----------|------------------|---------------|------------------|------------------------------|-------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称             | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員 | 収<br>定<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号                   | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|                      | 年        | 人                | 年次<br>人       | 人                |                              | 倍                 |                  |               |               |
| 情報科学研究科              |          |                  |               |                  |                              |                   | 平成15年度           | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| 計算機数理学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)             | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 情報システム学専攻            |          |                  |               |                  |                              |                   | 平成15年度           |               |               |
| (博士前期課程)             | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)             | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| メディア科学専攻             |          |                  |               |                  |                              |                   | 平成15年度           |               |               |
| (博士前期課程)             | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)             | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 複雑系科学専攻              |          |                  |               |                  |                              |                   | 平成15年度           |               |               |
| (博士前期課程)             | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)             | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 社会システム情報学専攻          |          |                  |               |                  |                              |                   | 平成15年度           |               |               |
| (博士前期課程)             | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)             | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |

| 大学の名称                          | 名古屋大学    |                  |           |                  |            |                   |                  |                   | 備考 |
|--------------------------------|----------|------------------|-----------|------------------|------------|-------------------|------------------|-------------------|----|
| 既設学部等の名称                       | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>定<br>員 | 編入学<br>定員 | 収<br>容<br>定<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地       |    |
|                                | 年        | 人                | 年次<br>人   | 人                |            | 倍                 |                  |                   |    |
| 創薬科学研究科<br>基盤創薬学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 32               | —         | 59               | 修士(創薬科学)   | 1.05              | 平成24年度<br>平成24年度 | 愛知県名古屋市千<br>種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                       | 3        | 10               | —         | 30               | 博士(創薬科学)   | 0.80              |                  |                   |    |

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部, 学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・ 学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・ 専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
- ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 電気電子情報学科>

(1) 担当教員表

| 設置時の計画     |    |        |         |  | 変更状況       |    |        |        |         | 備考 |
|------------|----|--------|---------|--|------------|----|--------|--------|---------|----|
| 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月  | 担当授業科目名  | 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月 | 担当授業科目名 |    |
| 専          | 教授 | 安藤 秀樹  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>計算機工学<br>計算機アーキテクチャ<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論  |            |    |        |        |         |    |
| 専          | 教授 | 塩川 和夫  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>数学1及び演習A<br>数学1及び演習B<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論 |            |    |        |        |         |    |
| 専          | 教授 | 横水 康伸  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電力機器工学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論<br>電磁気学I      |            |    |        |        |         |    |

|   |    |       |         |   |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|---|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 加藤 文佳 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電気回路論及び演習<br>電気磁気学及び演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電気電子情報先端工学概論          |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 河口 信夫 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>計算機プログラミング基礎及び演習<br>プログラミング及び演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電気電子情報先端工学概論 |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 岩田 聡  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>磁性体工学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電気電子情報先端工学概論<br>基礎セミナー A               |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 吉田 隆  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>数学 2 及び演習<br>電気エネルギー基礎論及び演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電気電子情報先端工学概論     |  |  |  |  |  |  |

|   |    |        |         |  |  |  |  |  |  |  |
|---|----|--------|---------|--|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 宮崎 誠一  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電子デバイス工学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電気電子情報先端工学概論<br>電磁気学 I   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 古橋 武   | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>パワーエレクトロニクス<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電気電子情報先端工学概論          |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 五十嵐 信行 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>真空電子工学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電気電子情報先端工学概論               |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 佐藤 健一  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>情報ネットワーク<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電気電子情報先端工学概論<br>基礎セミナー A |  |  |  |  |  |  |

|   |    |       |         |   |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|---|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 佐藤 理史 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>オートマトンと形式言語<br>アルゴリズムとデータ構造<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論                 |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 須田 淳  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論  |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 西澤 典彦 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電気磁気学基礎演習<br>光エレクトロニクス<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論<br>基礎セミナーB<br>電磁気学II |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 川瀬 晃道 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論<br>電磁気学I<br>電磁気学II                             |  |  |  |  |  |  |

|   |    |       |         |  |   |    |       |         |  |                   |
|---|----|-------|---------|--|---|----|-------|---------|--|-------------------|
| 専 | 教授 | 早川 直樹 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電気エネルギー伝送工学<br>高電圧工学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論 |   |    |       |         |  |                   |
| 専 | 教授 | 大野 哲靖 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電子回路工学及び演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論           |   |    |       |         |  |                   |
| 専 | 教授 | 大野 雄高 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論                         | 専 | 教授 | 大野 雄高 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>量子力学及び演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 中里 和郎 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>固体電子工学及び演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論           |   |    |       |         |  |                   |

|   |    |       |         |   |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|---|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 町田 忍  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電気回路論及び演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電気電子情報先端工学概論                   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 天野 浩  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>半導体工学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電気電子情報先端工学概論<br>電磁気学 I             |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 藤井 俊彰 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>確率論・数値解析及び演習<br>センシングシステム工学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電気電子情報先端工学概論 |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 藤巻 朗  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>量子力学及び演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電気電子情報先端工学概論<br>微分積分学 II        |  |  |  |  |  |  |

|   |    |       |         |  |   |    |       |         |   |                   |
|---|----|-------|---------|--|---|----|-------|---------|---|-------------------|
| 専 | 教授 | 道木 慎二 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電気電子情報工学実験第1<br>電気電子情報工学実験第2<br>制御工学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論 |   |    |       |         |   |                   |
| 専 | 教授 | 武田 一哉 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>情報理論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論                                 |   |    |       |         |   |                   |
| 専 | 教授 | 片山 正昭 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>デジタル回路及び演習<br>無線通信方式<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論                 |   |    |       |         |   |                   |
| 専 | 教授 | 豊田 浩孝 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>プラズマ工学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論                               | 専 | 教授 | 豊田 浩孝 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電気磁気学及び演習<br>プラズマ工学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B<br>電気電子情報先端工学概論 | 担当教員の見直しによる変更(29) |

|   |     |       |         |  |   |    |       |         |  |                   |
|---|-----|-------|---------|--|---|----|-------|---------|--|-------------------|
| 専 | 教授  | 堀 勝   | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>誘電体工学<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電気電子情報先端工学概論<br>基礎セミナー A<br>電磁気学 I            |   |    |       |         |  |                   |
| 専 | 教授  | 舟橋 俊久 | 平成29年4月 | 電気エネルギー変換工学  |   |    |       |         |  |                   |
|   |     |       |         |  | 専 | 教授 | 山里 敬也 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>デジタル回路及び演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電気電子情報先端工学概論 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 一野 祐亮 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>数学 1 及び演習 B<br>電気電子情報工学実験第 1<br>電気電子情報工学実験第 2<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>物理学実験 |   |    |       |         |  |                   |
| 専 | 准教授 | 塩谷 亮太 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B   |   |    |       |         |  |                   |

|   |     |       |         |   |   |     |       |         |  |                   |
|---|-----|-------|---------|---|---|-----|-------|---------|--|-------------------|
| 専 | 准教授 | 岡田 啓  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>数学2及び演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B                                 |   |     |       |         |  |                   |
| 専 | 准教授 | 加藤 剛志 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B  | 専 | 准教授 | 加藤 剛志 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電子回路工学及び演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 梶田 信  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B  |   |     |       |         |  |                   |
| 専 | 准教授 | 岩田 哲  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B  | 専 | 准教授 | 岩田 哲  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>離散数学及び演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B   | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 吉川 大弘 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>数学2及び演習<br>電気電子情報工学実験第1<br>電気電子情報工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B |   |     |       |         |  |                   |

|   |     |        |         |  |   |     |       |         |   |                   |
|---|-----|--------|---------|--|---|-----|-------|---------|---|-------------------|
| 専 | 准教授 | 近藤 博基  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>数学1及び演習A<br>数学1及び演習B<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B |   |     |       |         |   |                   |
| 専 | 准教授 | 三好 由純  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B                         | 専 | 准教授 | 三好 由純 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電磁波工学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B       | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 小島 寛樹  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電気エネルギー基礎論及び演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B       |   |     |       |         |   |                   |
| 専 | 准教授 | 松崎 拓也  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B                         | 専 | 准教授 | 松崎 拓也 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>プログラミング及び演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 松本 隆太郎 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B                         |   |     |       |         |   |                   |

|   |     |        |         |  |  |  |  |  |  |  |
|---|-----|--------|---------|--|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 准教授 | 西谷 望   | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>確率論・数値解析及び演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B                   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 竹内 栄二郎 | 平成29年4月 | 計算機プログラミング基礎及び演習   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 長谷川 浩  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>情報理論<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B                           |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 長尾 全寛  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電気磁気学基礎演習<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電磁気学 II           |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 田畑 彰守  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電気電子情報工学実験第 1<br>電気電子情報工学実験第 2<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B |  |  |  |  |  |  |

|   |     |        |         |   |   |    |       |         |            |                   |
|---|-----|--------|---------|---|---|----|-------|---------|------------|-------------------|
| 専 | 准教授 | 内山 剛   | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B<br>電磁気学 I  |   |    |       |         |            |                   |
| 専 | 准教授 | 牧原 克典  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>線形回路論及び演習<br>電気電子情報工学実験第 1<br>電気電子情報工学実験第 1<br>電気電子情報工学実験第 2<br>電気電子情報工学実験第 2<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B |   |    |       |         |            |                   |
| 専 | 准教授 | 本田 善央  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>線形回路論及び演習<br>電気電子情報工学実験第 1<br>電気電子情報工学実験第 2<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B                                   |   |    |       |         |            |                   |
| 専 | 准教授 | 高橋 桂太  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>デジタル信号処理<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>工場実習<br>企業・研究所見学 A<br>企業・研究所見学 B  |   |    |       |         |            |                   |
| 専 | 准教授 | 宮島 千代美 | 平成29年4月 | 離散数学及び演習  |   |    |       |         |            |                   |
|   |     |        |         |   | 専 | 講師 | 新津 葵一 | 平成29年4月 | 固体電子工学及び演習 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |     |        |         |   | 専 | 講師 | 梅田 隆行 | 平成29年4月 | 電気回路論及び演習  | 担当教員の見直しによる変更(29) |

|   |    |                 |         |  |   |    |        |         |   |                   |
|---|----|-----------------|---------|--|---|----|--------|---------|---|-------------------|
| 専 | 助教 | ジメネス フェ<br>リックス | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>確率論・数値解析<br>及び演習<br>電気電子情報工学<br>実験第1<br>電気電子情報工学<br>実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B     |   |    |        |         |   |                   |
| 専 | 助教 | 岸本 茂            | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>電気電子情報工学<br>実験第1<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B   |   |    |        |         |   |                   |
| 専 | 助教 | 久志本 真希          | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>電気電子情報工学<br>実験第1<br>電気電子情報工学<br>実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B                         | 専 | 助教 | 久志本 真希 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>線形回路論及び演<br>習<br>電気電子情報工学<br>実験第1<br>電気電子情報工学<br>実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 助教 | 宮田 玲            | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>計算機プログラミ<br>ング基礎及び演習<br>電気電子情報工学<br>実験第1<br>電気電子情報工学<br>実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B |   |    |        |         |   |                   |

|   |    |       |         |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 助教 | 栗本 宗明 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>電気電子情報工学<br>実験第1<br>電気電子情報工学<br>実験第2<br>電気エネルギー基<br>礎論及び演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 今田 晋亮 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B   |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 山中 真仁 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>電気電子情報工学<br>実験第1<br>電気電子情報工学<br>実験第2<br>電気磁気学及び演<br>習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B      |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 舟洞 佑記 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>数学2及び演習<br>電気電子情報工学<br>実験第1<br>電気電子情報工学<br>実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B            |  |  |  |  |  |

|   |    |        |         |   |  |  |  |  |  |
|---|----|--------|---------|---|--|--|--|--|--|
| 専 | 助教 | 出来 真斗  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>電気電子情報工学<br>実験第1<br>固体電子工学及び<br>演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B            |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 小林 健太郎 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>電気電子情報工学<br>実験第1<br>電気電子情報工学<br>実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B          |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 森 洋二郎  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>離散数学及び演習<br>線形回路論及び演<br>習<br>電気電子情報工学<br>実験第1<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 大島 大輝  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>電気磁気学基礎演<br>習<br>電気電子情報工学<br>実験第1<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B             |  |  |  |  |  |

|   |    |       |         |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 助教 | 竹家 啓  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>数学2及び演習A<br>数学1及び演習B<br>電気電子情報工学<br>実験第1<br>電気電子情報工学<br>実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 中島 拓  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>確率論・数値解析<br>及び演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B   |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 田中 雅光 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>量子力学及び演習<br>電気電子情報工学<br>実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B                                 |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 田中 宏彦 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>序論<br>電子回路工学及び<br>演習<br>電気電子情報工学<br>実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学<br>A<br>企業・研究所見学<br>B                           |  |  |  |  |  |

|    |    |       |         |  |   |    |       |         |  |                   |
|----|----|-------|---------|--|---|----|-------|---------|--|-------------------|
| 専  | 助教 | 土屋 雄司 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電気電子情報工学実験第1<br>電気電子情報工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B | 専 | 助教 | 土屋 雄司 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電気電子情報工学実験第1<br>電気電子情報工学実験第2<br>固体電子工学及び演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専  | 助教 | 鈴木 陽香 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電気電子情報工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B                 | 専 | 助教 | 鈴木 陽香 | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>電気電子情報工学実験第2<br>電磁気学及び演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B                   | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専  | 助教 | 廣谷 潤  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>量子力学及び演習<br>電気電子情報工学実験第1<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B     |   |    |       |         |  |                   |
| 専  | 助教 | 櫻田 健  | 平成29年4月 | 電気電子情報工学序論<br>プログラミング及び演習<br>電気電子情報工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>工場実習<br>企業・研究所見学A<br>企業・研究所見学B  |   |    |       |         |  |                   |
| 専  | 助教 | 堤 隆嘉  | 平成29年5月 | デジタル回路及び演習<br>電気電子情報工学実験第2   |   |    |       |         |  |                   |
|    |    |       |         |  | 専 | 助教 | 佐野 京佑 | 平成29年4月 | 電子回路工学及び演習   | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 兼担 | 教授 | 鬼頭 雅弘 | 平成29年4月 | 特許及び知的財産   |   |    |       |         |  |                   |

|    |     |                           |         |                                      |    |     |      |         |        |                   |
|----|-----|---------------------------|---------|--------------------------------------|----|-----|------|---------|--------|-------------------|
| 兼担 | 教授  | 山田 陽滋                     | 平成29年4月 | データ統計解析B                             |    |     |      |         |        |                   |
| 兼担 | 教授  | 枝廣 正人                     | 平成29年4月 | 基礎セミナーB                              |    |     |      |         |        |                   |
| 兼担 | 教授  | 酒井 正彦                     | 平成29年4月 | 基礎セミナーB                              |    |     |      |         |        |                   |
|    |     |                           |         |                                      | 兼担 | 准教授 | 義家 亮 | 平成29年4月 | 機械工学通論 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 兼担 | 准教授 | 竹内 栄二郎                    | 平成29年4月 | 電気電子情報工学<br>実験第1<br>電気電子情報工学<br>実験第2 |    |     |      |         |        |                   |
| 兼担 | 講師  | LELEITO EMANUEL<br>LANGAT | 平成29年4月 | 工学概論第3                               |    |     |      |         |        |                   |
| 兼担 | 講師  | 西山 聖久                     | 平成29年4月 | 工学概論第3                               |    |     |      |         |        |                   |
| 兼担 | 講師  | 曾 剛                       | 平成29年4月 | 工学概論第3                               |    |     |      |         |        |                   |
| 兼任 | 講師  | 山口 佳一                     | 平成29年4月 | 工学概論第1                               |    |     |      |         |        |                   |
| 兼任 | 講師  | 田中 典子                     | 平成29年4月 | 工学概論第4                               |    |     |      |         |        |                   |
| 兼任 | 講師  | 比屋根 均                     | 平成29年4月 | 工学倫理                                 |    |     |      |         |        |                   |

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」, 「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**, 当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し, 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」, 変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお, 設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は, 「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由, 変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

|                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 完成年度時における設置基準上の必要専任教員数 | うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数 |
| 10<br>名                | 5<br>名                  |

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

| 設置時の計画 |      |     |      |      | 現在（報告書提出時）の状況 |     |    |    |       | 現在（報告書提出時）の完成年度時の計画 |       |       |       |       |
|--------|------|-----|------|------|---------------|-----|----|----|-------|---------------------|-------|-------|-------|-------|
| 教授     | 准教授  | 講師  | 助教   | 計    | 教授            | 准教授 | 講師 | 助教 | 計 (A) | 教授                  | 准教授   | 講師    | 助教    | 計 (B) |
| 29     | 26   | 0   | 28   | 83   | 30            | 22  | 2  | 22 | 76    | 29                  | 26    | 0     | 28    | 83    |
| (30)   | (22) | (2) | (21) | (75) |               |     |    |    |       | [ 0 ]               | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] |

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

| 年齢構成            |                                      |                                   |
|-----------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 定年規定の定める定年年齢（歳） | 報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 | 完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数 |
| 65<br>歳         | 1<br>名                               | 0<br>名                            |

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

| 番号         | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別          | 担当予定科目 | 後任補充状況       | 就任辞退（未就任）の理由 |          |    |          |    |
|------------|----|--------|---------------------|--------|--------------|--------------|----------|----|----------|----|
| 1          |    | 該当なし   |                     |        |              |              |          |    |          |    |
| 2          |    |        |                     |        |              |              |          |    |          |    |
| 合計（A）      |    |        |                     |        | 後任補充状況の集計（B） |              |          |    |          |    |
| 就任を辞退した教員数 |    |        | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） |        | ①の合計数（a）     |              | ②の合計数（b） |    | ③の合計数（c） |    |
| 人          | 必修 | 科目     | 必修                  | 科目     | 必修           | 科目           | 必修       | 科目 | 必修       | 科目 |
|            | 選択 | 科目     | 選択                  | 科目     | 選択           | 科目           | 選択       | 科目 | 選択       | 科目 |
|            | 自由 | 科目     | 自由                  | 科目     | 自由           | 科目           | 自由       | 科目 | 自由       | 科目 |
|            | 計  | 科目     | 計                   | 科目     | 計            | 科目           | 計        | 科目 | 計        | 科目 |

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

| 番号      | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別          | 担当予定科目 | 後任補充状況       | 辞任等の理由 |          |    |          |    |
|---------|----|--------|---------------------|--------|--------------|--------|----------|----|----------|----|
| 1       |    | 該当なし   |                     |        |              |        |          |    |          |    |
| 2       |    |        |                     |        |              |        |          |    |          |    |
| 合計（C）   |    |        |                     |        | 後任補充状況の集計（D） |        |          |    |          |    |
| 辞任した教員数 |    |        | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） |        | ①の合計数（a）     |        | ②の合計数（b） |    | ③の合計数（c） |    |
| 人       | 必修 | 科目     | 必修                  | 科目     | 必修           | 科目     | 必修       | 科目 | 必修       | 科目 |
|         | 選択 | 科目     | 選択                  | 科目     | 選択           | 科目     | 選択       | 科目 | 選択       | 科目 |
|         | 自由 | 科目     | 自由                  | 科目     | 自由           | 科目     | 自由       | 科目 | 自由       | 科目 |
|         | 計  | 科目     | 計                   | 科目     | 計            | 科目     | 計        | 科目 | 計        | 科目 |

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

上記(3)－①・(3)－②の合計

| 合計(A) + (C) |                         | 後任補充状況の集計(B) + (D) |    |          |    |          |    |    |
|-------------|-------------------------|--------------------|----|----------|----|----------|----|----|
| 辞任等した教員数    | 担当科目数の合計(a) + (b) + (c) | ①の合計数(a)           |    | ②の合計数(b) |    | ③の合計数(c) |    |    |
| 人           | 必修                      | 科目                 | 必修 | 科目       | 必修 | 科目       | 必修 | 科目 |
|             | 選択                      | 科目                 | 選択 | 科目       | 選択 | 科目       | 選択 | 科目 |
|             | 自由                      | 科目                 | 自由 | 科目       | 自由 | 科目       | 自由 | 科目 |
|             | 計                       | 科目                 | 計  | 科目       | 計  | 科目       | 計  | 科目 |

(注)・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

| 区 分                           | 留 意 事 項 等   | 履 行 状 況                         | 未履行事項について<br>の実施計画   |
|-------------------------------|---|---------------------------------|--|
| <p>設 置 時<br/><br/>(27年6月)</p> | <p>(同一設置者が設置する医学系研究科名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻)</p> <p>1. 養成する人材像が一般的・包括的な記述となっており、このことからディプロマポリシーも明確ではない。国際連携教育課程制度の趣旨は、我が国の大学と外国の大学が、双方の強みを活かし、また、補完しあいながらより充実した教育研究を行うことであることを踏まえ設置計画の履行に当たっては以下について留意すること。</p> <p>(1) 社会一般や入学を希望する学生に対して、国際連携教育課程制度を通じて養成される人材がどのような専門分野で活躍するかなどを具体的に示すこと。特に、ディプロマポリシーにある「国際的共同研究を推進」について具体的に明示すること。</p> | <p style="color: red;">留意事項</p> | <p>(1) 医学分野において従来からの個別化医療とともに、Genome解析手法を加え、より診断技術の精度を上げた precision medicine (精密医療) を推進するため、本学における神経がん融合研究、アデレード大学における臨床と結びついたトランスレーショナルリサーチといった両大学の特色を相互補完的に取り入れたカリキュラムに基づく国際連携教育課程制度を通じて養成される人材は、医学分野、特に基礎医学研究と観察的・介入的臨床研究を融合したトランスレーショナルリサーチにおいて国際的に活躍する人材であり、ディプロマ・ポリシーに以下(参考1)のとおり追記して示すこととした。</p> <p>また、養成される人材の例として、①日本とオーストラリアの精神医学的疾患の特徴と研究体制を十分に把握し、この2国を含む複数国を巻き込んだ国際共同治験をリードする臨床医学研究者、②がん研究領域で研究者間の国際的関係を構築し、各国のがん研究の連携を図り、全体として世界のがん研究をリードする基礎医学研究者、③日本で高齢化社会に対する各種先駆的な取組に触れ、医学的見地から必要とされる技術について理解し、日本とオーストラリ</p> |

アを含む世界各国で医学応用分野で指導的立場となる産業界リーダー、をホームページに掲載して社会一般や入学希望者に示すとともに、入学時全体ガイダンスにおいて入学者にも提示した。

さらに、ディプロマ・ポリシーに掲げる各項目については、論文審査以外にも学生から年次レポートを提出させ、指導教員と合同運営委員会によって評価・確認を行い、ディプロマ・ポリシーに沿った学位審査・学位授与が行われるようにした。

(参考1)

○ディプロマ・ポリシー

「豊かな人間性、高い倫理性、科学的論理性を備え、創造力に富み、多様な学問的素養を身に付け、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける国際的共同研究を推進し、医学と人類の福祉の発展に著しく貢献できる人材」を養成する。

(28)

(2) 養成する人材像やディプロマポリシーを明確化する際には、アドミッションポリシーとして、どのような人材を求めているかをより具体的に示し、2つのポリシーの対応関係についても留意すること。その際、「国際的に活躍する強い意欲」の解釈に幅が出ないように、入学者選抜における判断基準を定めるなど連携外国大学を含めた選考全体の意思疎通を十分に図ること。

(2) 本専攻において求める人材について、ディプロマ・ポリシーに追記したトランスレーショナルリサーチ、また、加速度的な高齢化社会に対応できる医工連携を含めた異分野連携を進めるため、アドミッション・ポリシーに以下(参考2)のとおり追記して示すこととした。

また、アドミッション・ポリシーに沿った入学動機を備えた学生であるか適性を評価するために、書類審査と口頭試問を行うとともに、基軸となる英語能力が入学選抜の基準を満たしているかTOEFL iBT等のスコアについて基準を設け、専攻全体で統一した意志疎通のもと入学審査を行っている。

(参考2)

○アドミッション・ポリシー

① 人間に対する共感と深い洞察力を持つ。

② 知的好奇心旺盛で科学的探究心に富んでいる。

③ 広い視野を持ち、物事を多面的に捉えることができる。

④ 協調性があり、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおいて国際的に活躍する強い意欲がある。

(3) カリキュラムポリシーについても、上記を踏まえつつ、対応関係に齟齬が生じないように留意すること。

2. 年間の研究指導計画や成績評価基準が不明確であるため、学生が十分に理解できるよう、あらかじめ十分な説明を行うこと。

3. 連携外国大学の教員組織について、本専攻の教育研究の目的を十分に果たし得る体制となっていることについて、社会一般や入学を希望する学生に対して、あらかじめ明示すること。

⑤ 独創力を備え、新たな分野を開拓する気概を持つ。  
⑥ 異分野連携によるイノベーションの創出を行う資質を持つ。  
(28)

(3) カリキュラム・ポリシーについて、ディプロマ・ポリシー及びアドミッション・ポリシーへの対応を踏まえ、トランスレーショナルリサーチについて、以下(参考3)のとおり追記して示すこととした。

このカリキュラム・ポリシーに沿って、トランスレーショナルリサーチの知識・技術・倫理に加え、国際的研究組織構築のための戦略・手法・実例など幅広い知識を教授する講義を設けるなど、国際的視野と国際的競争力を有する医学研究者の養成を目標としたカリキュラムを作成した。

(参考3)

○カリキュラム・ポリシー  
「世界トップ大学同士の相互補完的協同教育により、高い倫理性、科学的論理性を修得させ、幅広い学問的素養を身に付けさせ、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける倫理と国際的共同研究の組織構築の戦略手法を学ばせること」

(28)

年間の学修計画書作成にあたっては、学生が既に身につけている知識、スキルや具体的な研究分野等に応じて、各指導教員から学生に対して履修モデル等を示しつつきめ細かな指導を行っている。また、成績評価基準についてはシラバスに記載するとともに、各指導教員が学生に対して個別に説明することとした。(28)

名古屋大学とアデレード大学で、基礎医学領域と臨床医学領域から幅広い専門分野を設定し、その医学研究領域をカバーする専任教員を有する教員組織についてシラバスとともに配付した。また、国際連携専攻入学時全体ガイダンスの中で、入学者に対して詳細に説明した。(28)

平成28年10月、連携外国大学の教員組織をホームページに掲載した。(29)

左記にあわせて、平成28年10月末までに連携外国大学の教員組織をホームページに掲載する。(28)

|                        |  |             |  |  |
|------------------------|--|-------------|--|--|
|                        | <p>4. 連携外国大学との調整を行う教員に関する業績等が明らかでないが、調整を行い得る十分な能力を持った者を配置し、連携外国大学との連絡調整に支障をきたすことのないよう十分な体制を構築すること。</p>   |             | <p>連携外国大学との調整を行う教員は、英語能力が高く、博士課程の学生を指導するのに十分な研究業績と国際経験を有するべきであると考え、オーストラリア国籍を有するとともに、カナダのSaskatchewan大学でBiologyの博士号、イギリスのCambridge大学で発行される英語教員免許を有し、オーストラリアのMonash大学薬学部でAssociate Professorとして薬物立体構造解析の研究を行っていた経歴を持つ教員を配置した。また、業務遂行を円滑に行うために語学能力の優れた専属秘書を配置し、体制を強化した。(28)</p>  |  |
| <p>設置時<br/>(28年6月)</p> | <p>(同一設置者が設置する理学研究科名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻)</p> <p>1. 本専攻に置く博士後期課程の教育を研究指導のみによって行うのであれば、双方の大学が同種の学位を授与するに当たって求めている標準的な要件を踏まえつつ、本専攻において行われる研究指導において最低限行われるべき内容や要件を協定書等において明確にすること。その上で、国際的に通用する質を備える専攻として、教育研究活動の一層の水準の向上に努めること。</p> <p>2. 双方の大学から研究指導教員を選出する際は、専攻分野に関して高度の専門性が求められる博士後期課程の目的を踏まえ、学生が志向する研究分野に関する実質的な指導を行うことができる体制を構築すること。</p> <p>3. 協定書の締結にあたっては、申請書に示されている内容を確実に反映させること。</p> | <p>留意事項</p> | <p>研究指導において最低限行われるべき内容である、<br/>①1年次の「口頭試問」<br/>②2年次の「Poster Presentation」<br/>③留学先における研究（最短6か月から1年間）<br/>④3年次の「最終年次研究報告会」<br/>⑤博士論文執筆<br/>⑥最終的な口頭試問の実施については、両大学ですでに確認されている。また、学生に対しては、ガイダンスでこれらの内容を通知した。(29)</p> <p>研究指導教員選出の際は、専攻長及びアカデミックコーディネーターが、学生が志向する研究分野や内容を聴取し、学際的な共同研究の観点も踏まえつつ、効果的な研究指導が行われることを事前に十分検証した上で行うことにした。(29)</p> <p>協定書の締結にあたり、申請書に示した基本的な学務条項について記載した。また、研究指導に係る詳細については、ガイダンスにおいて周知した。(29)</p> |  |

|                         |  |             |  |  |
|-------------------------|--|-------------|--|--|
| <p>設置時<br/>(28年11月)</p> | <p>(同一設置者が設置する医学系研究科名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻)<br/>国際連携専攻については、両大学の入学資格を満たす必要があることから、既設の専攻と比べて要件が厳格となり敬遠されることが想定される。<br/>本専攻の継続的な運営に支障が生じないよう、入学希望者のニーズを踏まえつつ、学生確保に最善を尽くすこと。</p> | <p>留意事項</p> | <p>本専攻への応募に関心を示した学生に対して、応募前に面談し、本専攻の概要、入学資格、履修科目、修了要件などを説明することにより、本専攻への理解を促した。<br/>連携外国大学における研究室の確保に当たっては、合同運営委員会が積極的に仲介し、希望に添った研究を実施できる適切な連携先の確保に努めた。(29)</p> |  |
|-------------------------|--|-------------|--|--|

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<工学部 電気電子情報学科>

### (1) 設置計画変更事項等

| 設置時の計画 | 変更内容・状況, 今後の見通しなど |
|--------|-------------------|
|        | 該当なし              |

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

|  |
|--|
| <p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部局内に教務委員会を設置，同委員会に新旧各学科・専攻等から委員を参画させ，それぞれの学科，専攻に情報を展開する体制を敷いている。</li> <li>・ その他，教授会において，担当理事等を招き，定期的に教員の資質の維持向上につながる講演を行っている。</li> </ul> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教務委員会 月1回程度開催：新旧学科、専攻等から代表委員が参加。</li> <li>・ 教授会 年4回程度：講師以上が参加。</li> </ul> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教務委員会では，教育制度全般（基本理念，カリキュラム，入進学制度，研究指導体制，学位制度等，教育内容・方法・評価）について検討・改善するための取組を分掌。</li> <li>・ また，本学が参画している8大学工学関連研究科長等会議の元に設置された工学教育プログラム委員会が年に2回～3回開催され，企業委員も参加するWGからのタイムリーな提言，セミナーなどを実施しているが，これらの活動内容も教務委員会を通して工学部・工学研究科全教員に伝えられ，FDの機能を果たしている。</li> </ul> |
|--|

## ② 実施状況

### a 実施内容

- ・全学主催の新任教員研修FDへの参加（本学高等教育研究センターが実施）
- ・部局独自のハラスメント防止研修及び新任教員説明会の開催。
- ・年度当初の教授会において、教務委員長から当該年度における教育体制の詳細な説明及び注意点の説明。
- ・教授会での各種説明会の実施。
- ・学業の成果の達成度や満足度に関する学生アンケート等の実施及び結果検証。
- ・在学中の学業の成果に関する卒業、修了生及び進路先、就職先等の関係者への意見聴取等の結果検証。
- ・入学者ガイダンスにおける教育目標理解度アンケート等の実施及び検証。

### b 実施方法

- ・全学の新任教員研修FD及び部局内研修・説明会への参加は専攻長会議でも情報を流し、周囲から新任教員の研修参加に対する配慮を得、かつ対象者に参加を促す仕組みをとっている。
- ・教授会においては、教育面でも核となる講師以上の教員に対し、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等を担当理事等が直接説明、質疑を行うことにより、広く正確な共通認識に寄与している。
- ・学生に対するアンケート等の実施においては、その項目も常に見直し、回答結果と傾向を分析して教務委員会で議論しており、委員は各学科、専攻に持ち帰ってフィードバックすることにより、教員全体で常に教育体制の改善を図っている。

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・平成28年度新任教員研修FDへの参加（対象者の8割程度）
- ・部局内ハラスメント研修及び新任教員説明会への参加（ほぼ全員）
- ・各種アンケートの定例実施（対象者全員に配付）
- ・平成28年度教授会での説明会実施内容は、  
4月：工学部・工学研究科における教育体制について（教務委員会委員長）134名出席  
7月：「本学の障害者支援体制について」説明会（学生相談総合センター障害学生支援室）125名出席  
12月：「名古屋大学の安全保障輸出管理手続きについて」説明会  
（学術研究・産学官連携推進本部 輸出管理マネージャー）148名出席  
1月：「産学連携における秘密情報管理について」説明会  
（学術研究・産学官連携推進本部 知財・技術移転グループ）

### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・学生へのアンケート結果を踏まえて、教務委員会で対策を議論。その結果を各学科、専攻にフィードバックすることにより、教員間の連携を強化した。また、実習の実施内容や評価方法、アンケート項目についても議論し、次年度の改善策を検討した。

## ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

### a 実施の有無及び実施時期

- ・すべての科目を対象として、各学期の後半2週間で実施。
- ・回収率は対象受講者数の50～60%を推移している。

### b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・集計結果を各学科の教務委員及び各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。また、集計結果の概要を学生に開示している。

（注）・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は自由闊達な学風の下、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、論理的思考力と想像力に富み、「機会を掴む」、「困難に挑む」、「自律性と自発性を育む」ことのできる勇気ある知識人の育成を目指している。今回の改組は、この大学としての基本理念を前提に、工学部では、工学を拓くための学力および資質・能力を備え、科学に対する強い興味をもとに社会に貢献する人材を育成することを目的としている。

その目的達成のため、教育プログラム及び組織編成改革を実行し、適正な規模と専門性を持った教員組織による教育を施すため、基礎教育に関して共通部分の多い分野を統合した学科構成に再編（平成29年度から教育組織を改編し、化学生命工学科、物理工学科、マテリアル工学科、電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科、エネルギー理工学科、環境土木・建築学科の7学科構成）し、遅い年次で専門分野が選択できる基礎を重視し、創成型科目も充実させた教育カリキュラムへの変更を行うことにより、学部及び大学院教育を充実させ、設置趣旨・目的の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

今後は各年度ごとにその実施状況、成果について検証し、大学の評価部門が取り纏めている現況調査票等に反映していく。

(1) 学部では、教養科目、基礎科目を総合大学の強みを生かした全学科目として開講し、人間としての素養を含む基礎を教える。続く専門教育では演習を加えた授業形態で応用力をつける。また、創成型科目※を充実させて、総合力、創造力、俯瞰力を涵養し、大学院での学習に繋げる。

(※ 1年次からの専門系科目を拡大し、専門教育初期の段階から、既存の知識にとらわれず自らの発想に基づいて授業を設計する科目)

ただし、日本技術者教育認定機構（JABEE）認定プログラムに沿った教育を採用している学科（環境土木・建築学科）においては、それと齟齬のないカリキュラムとする。

(2) 導入教育として、安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育に関するカリキュラムを充実させる。

(3) グローバリゼーションへの積極策の一つとして、G30プログラムを拡張し、日本人学生にも履修を可能にするなど、国際通用性を持った人材を育成する教育プログラムを実践する。特に自動車工学分野は、別にサマープログラムを設け、留学生を中心に工学固有の先端教育を推進する。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

・平成29年10月 公表予定

##### b 公表方法

・国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、例年6月末までに文部科学省あて提出している。  
・報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。

#### ③ 認証評価を受ける計画

・学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成29年 6月 1日 )



# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 名古屋大学

## (2) 大学名

名古屋大学

## (3) 大学の位置

〒464-8601  
愛知県名古屋市千種区不老町

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

| 職名 | 設置時                                  | 変更状況 | 備考 |
|----|--------------------------------------|------|----|
| 学長 | ( マツオ セイイチ )<br>松尾 清一<br>(平成27年4月)   |      |    |
| 理事 | ( ワタナベ ヨシヒト )<br>渡辺 芳人<br>(平成24年4月)  |      |    |
| 理事 | ( マツシタ ユウシュウ )<br>松下 裕秀<br>(平成27年4月) |      |    |
| 理事 | ( キムラ ショウゴ )<br>木村 彰吾<br>(平成27年4月)   |      |    |
| 理事 | ( ザイマ シゲアキ )<br>財満 鎮明<br>(平成29年4月)   |      |    |
| 理事 | ( タカハシ マサヒデ )<br>高橋 雅英<br>(平成29年4月)  |      |    |
| 理事 | ( イソガイ ケイスケ )<br>磯谷 桂介<br>(平成29年1月)  |      |    |
| 理事 | ( ゴウ ミチコ )<br>郷 通子<br>(平成27年4月)      |      |    |

|     |                                 |  |  |
|-----|---------------------------------|--|--|
| 学部長 | (ニイミ トモヒデ)<br>新美智秀<br>(平成27年4月) |  |  |
| 学科長 | (サカイ ヤスヒコ)<br>酒井康彦<br>(平成29年4月) |  |  |

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

| 調査対象学部等の名称(学位)                  | 学位又は学科の分野 | 設置時の計画 |      |       |      | 備考 |
|---------------------------------|-----------|--------|------|-------|------|----|
|                                 |           | 修業年限   | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 |    |
| 工学部<br>機械・航空宇宙<br>工学科<br>学士(工学) | 工学関係      | 4年     | 150人 | 0人    | 600人 |    |

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

| 区分             | 平成29年度                 |            | 平成30年度     |            | 平成31年度     |            | 平成32年度     |            | 平均入学定員超過率 | 備考 |
|----------------|------------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|----|
|                | 春季入学                   | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     |           |    |
| A 入学定員         | 150<br>( - )<br>[ - ]  |            |            |            |            |            |            |            | 1.04 倍    |    |
| 志願者数           | 624<br>( - )<br>[ 18 ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| 受験者数           | 583<br>( - )<br>[ 18 ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| 合格者数           | 158<br>( - )<br>[ 4 ]  | ( )<br>[ ] | ( )<br>[ ] | ( )<br>[ ] | ( )<br>[ ] | ( )<br>[ ] | ( )<br>[ ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| B 入学者数         | 156<br>( - )<br>[ 2 ]  | ( )<br>[ ] | ( )<br>[ ] | ( )<br>[ ] | ( )<br>[ ] | ( )<br>[ ] | ( )<br>[ ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| 入学定員超過率<br>B/A | 1.04                   |            |            |            |            |            |            |            |           |    |

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

| 学 年 | 平成29年度                |            | 平成30年度                |            | 平成31年度     |            | 平成32年度     |            | 備 考        |
|-----|-----------------------|------------|-----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|     | 春季入学                  | その他の学期     | 春季入学                  | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     |            |
| 1年次 | 156<br>[ 2 ]<br>( - ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( )            | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) |            |
| 2年次 | /                     |            | [ ]<br>( )            | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) |            |
| 3年次 |                       |            | /                     |            | [ ]<br>( ) |
| 4年次 | /                     |            |                       |            | [ ]<br>( ) |
| 計   |                       |            | 156<br>[ 2 ]<br>( - ) | [ ]<br>( ) |

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。



## 2 授業科目の概要

<工学部 機械・航空宇宙工学科>

### (1) 授業科目表

| 科目区分                  | 授業科目の名称       | 配当<br>年次 | 単位数 |     |     |     | 専任教員等の配置 |     |     |     |  | 備 考               |
|-----------------------|---------------|----------|-----|-----|-----|-----|----------|-----|-----|-----|--|-------------------|
|                       |               |          | 必 修 | 選 択 | 自 由 | 教 授 | 准教授      | 講 師 | 助 教 | 助 手 |  |                   |
| 全学<br>教育<br>科目        | 基礎セミナーA       | 1前       |     | 2   |     | 1   | 2        |     |     |     |  | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|                       | 基礎セミナーB       | 1後       |     | 2   |     | 1-2 |          | 1   |     |     |  |                   |
|                       | 英語（基礎）        | 1前       |     | 1   |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | 英語（中級）        | 1後       |     | 1   |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | 英語（コミュニケーション） | 1後       |     | 2   |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | 英語（上級）        | 2前       |     | 2   |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | ドイツ語 1        | 1前       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | ドイツ語 2        | 1前       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | ドイツ語 3        | 1後       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | ドイツ語 4        | 1後       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | フランス語 1       | 1前       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | フランス語 2       | 1前       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | フランス語 3       | 1後       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | フランス語 4       | 1後       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | ロシア語 1        | 1前       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | ロシア語 2        | 1前       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | ロシア語 3        | 1後       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | ロシア語 4        | 1後       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | 中国語 1         | 1前       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | 中国語 2         | 1前       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | 中国語 3         | 1後       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | 中国語 4         | 1後       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | スペイン語 1       | 1前       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | スペイン語 2       | 1前       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | スペイン語 3       | 1後       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | スペイン語 4       | 1後       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | 朝鮮・韓国語 1      | 1前       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | 朝鮮・韓国語 2      | 1前       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | 朝鮮・韓国語 3      | 1後       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | 朝鮮・韓国語 4      | 1後       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | 日本語（口頭表現） 1   | 1前       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | 日本語（口頭表現） 2   | 1後       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
|                       | 日本語（文章表現） 1   | 1前       |     | 1.5 |     |     |          |     |     |     |  |                   |
| 日本語（文章表現） 2           | 1後            |          | 1.5 |     |     |     |          |     |     |     |  |                   |
| 特別英語セミナー（ライティング） 1    | 1-2-3-4前      |          | 2   |     |     |     |          |     |     |     |  |                   |
| 特別英語セミナー（ライティング） 2    | 1-2-3-4後      |          | 2   |     |     |     |          |     |     |     |  |                   |
| 特別英語セミナー（プレゼンテーション） 1 | 1-2-3-4前      |          | 2   |     |     |     |          |     |     |     |  |                   |
| 特別英語セミナー（プレゼンテーション） 2 | 1-2-3-4後      |          | 2   |     |     |     |          |     |     |     |  |                   |
| 特別英語セミナー（リーディング） 1    | 1-2-3-4前      |          | 2   |     |     |     |          |     |     |     |  |                   |
| 特別英語セミナー（リーディング） 2    | 1-2-3-4後      |          | 2   |     |     |     |          |     |     |     |  |                   |
| 特別英語セミナー（資格試験英語） 1    | 1-2前          |          | 2   |     |     |     |          |     |     |     |  |                   |
| 中級ドイツ語 1              | 2前            |          | 2   |     |     |     |          |     |     |     |  |                   |
| 中級ドイツ語 2              | 2後            |          | 2   |     |     |     |          |     |     |     |  |                   |

|           |                |       |     |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|-----------|----------------|-------|-----|--|---|---|---|--|--|--|--------------------|
|           | 中級フランス語 1      | 2前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 中級フランス語 2      | 2後    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 中級ロシア語 1       | 2前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 中級ロシア語 2       | 2後    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 中級中国語 1        | 2前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 中級中国語 2        | 2後    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 中級スペイン語 1      | 2前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 中級スペイン語 2      | 2後    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 中級朝鮮・韓国語 1     | 2前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 中級朝鮮・韓国語 2     | 2後    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
| 健康・スポーツ科学 | 健康・スポーツ科学講義    | 1前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 健康・スポーツ科学実習 I  | 1前    | 1   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 健康・スポーツ科学実習 II | 1後    | 1   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
| 文系基礎科目    | 哲学             | 1前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 歴史学            | 1後・2前 | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 文学             | 1前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 地理学            | 1後    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 社会学            | 2前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 心理学 I          | 1後・2前 | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 心理学 II         | 1後    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 教育学            | 1前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 日本国憲法          | 2前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 法学             | 1前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 政治学            | 1後    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 経済学 A          | 1前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 経営学            | 1後    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 国際関係論          | 1前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 国際開発学          | 2前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
| 統計学       | 1前             | 2     |     |  |   |   |   |  |  |  |                    |
| 比較教育論     | 1後             | 2     |     |  |   |   |   |  |  |  |                    |
| 理系基礎科目    | 微分積分学 I        | 1前    | 2   |  | 1 |   |   |  |  |  |                    |
|           | 微分積分学 II       | 1後    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 線形代数学 I        | 1前    | 2   |  |   | 1 |   |  |  |  | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|           | 線形代数学 II       | 1後    | 2   |  |   | 1 |   |  |  |  | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|           | 複素関数論          | 2前—後  | 2   |  |   |   |   |  |  |  | 誤記の訂正 (29)         |
|           | 力学 I           | 1前    | 2   |  | 1 | 1 | 1 |  |  |  | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|           | 力学 II          | 1後    | 2   |  | 1 | 2 |   |  |  |  |                    |
|           | 電磁気学 I         | 1後    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 電磁気学 II        | 2前—後  | 2   |  | 1 | 1 | 1 |  |  |  | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|           | 物理学実験          | 1後    | 1.5 |  | 1 |   | 1 |  |  |  | 誤記の訂正 (29)         |
|           | 化学基礎 I         | 1前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  | 担当教員の見直しによる変更 (29) |
|           | 化学基礎 II        | 1後    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
| 化学実験      | 1前             |       | 1.5 |  |   |   |   |  |  |  |                    |
| 文系教養科目    | 生と死の人間学        | 2後    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 現代社会の思想的課題     | 2後    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 科学・技術の哲学       | 2前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 文化を読む          | 1前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 表象と文化          | 2前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 芸術と人間          | 2前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |
|           | 社会変動と人間生活      | 2前    | 2   |  |   |   |   |  |  |  |                    |

|                |                  |      |   |   |  |  |  |  |  |
|----------------|------------------|------|---|---|--|--|--|--|--|
|                | 人間と行動            | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代社会と教育          | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 教育と発達の心理         | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代社会と法           | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 民主主義の歴史と現在       | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 市場経済と社会          | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 産業社会と企業          | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | グローバル化時代の国際社会    | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 開発の光と影           | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 社会と環境            | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
| 理系<br>教養<br>科目 | 図情報とコンピュータ       | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 情報メディアとコミュニケーション | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | システム工学入門         | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 情報科学入門           | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代数学への流れ         | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 先端材料と物性物理        | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | エレクトロニクスと物性科学    | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 物理現象の科学          | 2前   | 2 | 1 |  |  |  |  |  |
|                | 原子・分子の科学         | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 物質世界の認識          | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 物質と材料の科学         | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代の生命科学          | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 現代医療と生命科学        | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 生涯健康と医学          | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 健康増進科学           | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 遺伝子の世界           | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 食と農の科学           | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 動植物の科学           | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 微生物の科学           | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | バイオテクノロジー        | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 地球惑星の科学          | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
| 自然環境と人間        | 1後               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |
| エネルギーと環境       | 1前               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |
| 自然環境と人間社会      | 1前               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |
| 環境問題と人間        | 2前               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |
| 都市と環境          | 1後               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |
| 大気水圏環境の科学      | 1前               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |
| 全学<br>教養<br>科目 | 現代芸術論            | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 芸術と人間精神          | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 表象芸術論            | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 音楽芸術論            | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 科学・技術の倫理         | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術史            | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術社会論          | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術とジェンダー       | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 宗教と人類文化          | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 異文化論             | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | ビッグバンから現代社会まで    | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 留学生と日本           | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 名大の歴史をたどる        | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 大学でどう学ぶか         | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | キャリア形成論          | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |
|                | 学問の面白さを知る        | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |

|           |                        |     |     |   |     |     |   |     |    |    |                   |  |
|-----------|------------------------|-----|-----|---|-----|-----|---|-----|----|----|-------------------|--|
|           | 切迫する自然災害に備える           | 2前  |     | 2 |     |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | アーカイブズ学入門－文書史料の世界をあるく－ | 2後  |     | 2 |     |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | 人間関係とコミュニケーション         | 2前  |     | 2 |     |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | ピア・カウンセリング             | 2前  |     | 2 |     |     |   |     |    |    |                   |  |
| 専門基礎科目    | 計算機ソフトウェア第1            | 1前  | 2   |   | 1   | 1   |   |     |    |    |                   |  |
|           | 計算機ソフトウェア第2            | 1後  | 2   |   | 1   | 1   |   |     |    |    |                   |  |
|           | 数学1及び演習                | 1後  | 3   |   |     | 1-2 | 1 | 1-2 |    |    | 担当教員の見直しによる変更(29) |  |
|           | 数学2及び演習                | 2前  | 3   |   | 1   | 2-4 |   | 4   |    |    | 担当教員の見直しによる変更(29) |  |
|           | 材料力学第1及び演習             | 2前  | 2.5 |   | 2   |     |   | 1   |    |    |                   |  |
|           | 材料力学第2及び演習             | 2後  | 2.5 |   | 1-2 |     |   | 1-2 |    |    | 担当教員の見直しによる変更(29) |  |
|           | 流体力学基礎及び演習             | 2前  | 2.5 |   | 1   | 1   |   | 1   |    |    |                   |  |
|           | 粘性流体力学及び演習             | 2後  | 2.5 |   | 2   | 1   |   | 1   |    |    |                   |  |
|           | 熱力学及び演習                | 2前  | 2.5 |   | 2   |     |   | 2   |    |    |                   |  |
|           | 伝熱工学及び演習               | 2後  | 2.5 |   | 1   |     |   | 1   |    |    |                   |  |
|           | 機構学                    | 2前  | 2   |   | 2   |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | 材料科学第1                 | 2後  | 2   |   |     | 2   |   |     |    |    |                   |  |
|           | 解析力学及び演習               | 2後  | 2.5 |   | 1   | 1   |   | 1-2 |    |    | 担当教員の見直しによる変更(29) |  |
|           | 振動工学第1及び演習             | 2後  | 2.5 |   | 1   |     | 1 | 1-2 |    |    | 担当教員の見直しによる変更(29) |  |
|           | 振動工学第2及び演習             | 3前  | 2.5 |   | 1   |     | 1 | 1-2 |    |    | 担当教員の見直しによる変更(29) |  |
|           | 制御工学第1及び演習             | 2後  | 2.5 |   | 1   | 1   |   | 2   |    |    |                   |  |
|           | 制御工学第2及び演習             | 3前  | 2.5 |   |     | 1   |   | 2   |    |    |                   |  |
|           | 電気回路工学及び演習             | 2後  | 2.5 |   | 1   | 1   |   | 2   |    |    |                   |  |
| 加工学第1及び演習 | 3前                     | 2.5 |     | 2 |     |     | 2 |     |    |    |                   |  |
| 専門科目      | 機械・航空宇宙工学序論            | 1前  |     | 2 | 6-7 | 6-7 |   |     |    | 兼1 | 担当教員の見直しによる変更(29) |  |
|           | 動的システム論                | 3後  |     | 2 | 2   |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | 固体力学                   | 3前  |     | 2 | 1   | 4   |   |     |    |    | 担当教員の見直しによる変更(29) |  |
|           | 材料科学第2                 | 3前  |     | 2 | 1   |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | 材料強度学                  | 3後  |     | 2 | 1   |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | 有限要素法                  | 3後  |     | 2 | 1   |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | ポテンシャル流れ               | 3前  |     | 2 |     | 1   |   |     |    |    |                   |  |
|           | エネルギー変換工学              | 3前  |     | 2 |     | 1   |   |     |    |    |                   |  |
|           | 圧縮性流体力学及び演習            | 3後  | 2.5 |   | 1   |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | 燃烧工学                   | 3後  |     | 2 |     | 1   |   |     |    |    |                   |  |
|           | 自動車工学                  | 4前  |     | 2 | 1   |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | メカトロニクス工学              | 3後  |     | 2 | 1   | 1   |   |     |    |    |                   |  |
|           | ロボット工学                 | 4前  |     | 2 | 1   |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | 数値解析法                  | 3前  |     | 2 |     | 1   |   |     |    |    |                   |  |
|           | 加工学第2                  | 3後  |     | 2 |     | 1   |   |     |    |    |                   |  |
|           | 生体工学                   | 4前  |     | 2 | 4   | 1   |   |     |    |    | 担当教員の見直しによる変更(29) |  |
|           | 電子回路                   | 3前  |     | 2 |     | 1   |   |     |    |    |                   |  |
|           | デジタル回路                 | 3前  |     | 2 |     | 1   |   |     |    |    |                   |  |
|           | アクチュエータ工学              | 3前  |     | 2 |     |     |   |     |    | 兼1 |                   |  |
|           | 最適制御論                  | 3後  |     | 2 | 1   |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | センシング工学                | 3後  |     | 2 | 1   |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | 信号処理                   | 3後  |     | 2 |     |     |   |     |    | 兼1 |                   |  |
|           | 設計基礎論                  | 2後  |     | 2 | 1   | 1   |   |     |    |    |                   |  |
|           | 情報基礎論                  | 2後  |     | 2 | 1   | 1   |   |     |    |    |                   |  |
|           | 計測基礎論                  | 3前  |     | 2 | 1   |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | 工作機械工学                 | 3後  |     | 2 | 1   |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | 航空宇宙機力学第1              | 3前  |     | 2 | 1   |     |   |     |    |    |                   |  |
|           | 航空宇宙機力学第2              | 3後  |     | 2 |     |     | 1 |     |    | 兼1 | 担当教員の見直しによる変更(29) |  |
| 航空宇宙推進工学  | 3後                     |     | 2   | 1 |     |     |   |     |    |    |                   |  |
| 航空宇宙構造工学  | 3後                     |     | 2   |   | 1   |     |   |     | 兼3 |    |                   |  |

|               |             |    |   |   |       |       |   |       |  |       |                   |
|---------------|-------------|----|---|---|-------|-------|---|-------|--|-------|-------------------|
| 航空宇宙機システム     | 4前          |    | 2 |   |       | +     | 1 |       |  | 兼 4-3 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 航空原動機システム     | 4前          |    | 2 |   | 1     |       |   |       |  | 兼 1-3 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 熱流体機械システム     | 3後          |    | 1 |   | 1     |       |   |       |  | 兼 2-3 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 機械・航空宇宙システム研修 | 3後          |    | 1 |   | 27    | 19-26 | 5 | 22-24 |  | 兼 4   | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 設計製図第1        | 2前          | 1  |   |   |       |       | 2 |       |  |       |                   |
| 設計製図第2        | 3前          | 1  |   |   |       |       | 2 |       |  |       |                   |
| 設計製図第3        | 3後          | 1  |   |   |       |       | 2 |       |  |       |                   |
| 設計製図第4        | 4前          |    | 1 |   | 1-2   |       |   |       |  |       | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 創造設計製作        | 2後          |    | 2 |   | 1     | 1     |   |       |  |       |                   |
| 機械・航空宇宙工学実験第1 | 3前          | 1  |   |   |       |       | 2 | 22-24 |  |       | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 機械・航空宇宙工学実験第2 | 3後          | 1  |   |   |       |       | 2 | 22-24 |  |       | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 工場実習          | 3前          |    | 1 |   | 1     | +     |   |       |  |       | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 工場見学          | 3前・後        |    | 1 |   | 1     | +     |   |       |  |       | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 卒業研究A         | 4前          | 5  |   |   | 27-28 | 19-26 | 5 | 22-27 |  | 兼 3   | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 卒業研究B         | 4後          | 5  |   |   | 27-28 | 19-26 | 5 | 22-27 |  | 兼 3   | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 関連専門科目        | 工学概論第1      | 1前 |   | 1 |       |       |   |       |  | 兼 1   |                   |
|               | 工学概論第2      | 4前 |   | 1 |       |       |   |       |  | 兼 1   |                   |
|               | 工学概論第3      | 4後 |   | 2 |       |       |   |       |  | 兼 3   |                   |
|               | 工学概論第4      | 1前 |   | 3 |       |       |   |       |  | 兼 1   |                   |
|               | テクニカルライティング | 4前 |   | 2 |       | +     |   |       |  | 兼 1   | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|               | 工学倫理        | 1前 |   | 2 |       |       |   |       |  | 兼 1   |                   |
|               | 経営工学        | 4後 |   | 2 |       |       |   |       |  | 兼 1   |                   |
|               | 産業と経済       | 4後 |   | 2 |       |       |   |       |  | 兼 1   |                   |
|               | 特許及び知的財産    | 4後 |   | 1 |       |       |   |       |  | 兼 1   |                   |
|               | データ統計解析B    | 4前 |   | 2 |       | 1     |   |       |  | 兼 4   | 担当教員の見直しによる変更(29) |

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

| 設置時の計画 |     |    |      | 変更状況  |       |       |       | 備考 |
|--------|-----|----|------|-------|-------|-------|-------|----|
| 必修     | 選択  | 自由 | 計(A) | 必修    | 選択    | 自由    | 計     |    |
| 科目     | 科目  | 科目 | 科目   | 科目    | 科目    | 科目    | 科目    |    |
| 38     | 186 | 0  | 224  | 38    | 186   | 0     | 224   |    |
|        |     |    |      | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] |    |

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 未開講の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|-----------------|
| 1  | 該当なし  |     |      |       |       |                 |
| 2  |       |     |      |       |       |                 |
| 3  |       |     |      |       |       |                 |

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|----------------|
| 1  | 該当なし  |     |      |       |       |                |
| 2  |       |     |      |       |       |                |
| 3  |       |     |      |       |       |                |

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の率

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{224} = \boxed{\phantom{00}} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

| 区 分                 |                       | 内 容                                      |  |                                   |                                | 備 考                       |            |                  |
|---------------------|-----------------------|--|--|-----------------------------------|--------------------------------|---------------------------|------------|------------------|
| (1) 校 地 等           | 区 分                   | 専 用                                      | 共 用  | 共用する他の<br>学校等の専用                  | 計                              | 大学全体<br>うち附属病院<br>51,789㎡ |            |                  |
|                     | 校舎敷地                  | 617,966 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 617,966 ㎡                      |                           |            |                  |
|                     | 運動場用地                 | 105,994 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 105,994 ㎡                      |                           |            |                  |
|                     | 小 計                   | 723,960 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 723,960 ㎡                      |                           |            |                  |
|                     | そ の 他                 | 2,495,186 ㎡                              | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 2,495,186 ㎡                    |                           |            |                  |
|                     | 合 計                   | 3,219,146 ㎡                              | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 3,219,146 ㎡                    |                           |            |                  |
| (2) 校 舎             | 専 用                   | 578,743 ㎡<br>( 578,743 ㎡)                | 共 用<br>0 ㎡<br>( 0 ㎡)   | 共用する他の<br>学校等の専用<br>0 ㎡<br>( 0 ㎡) | 計<br>578,743 ㎡<br>( 578,743 ㎡) | 大学全体                      |            |                  |
|                     | 講 義 室                 | 演 習 室                                    | 実験実習室  | 情報処理学習施設                          | 語学学習施設                         | 大学全体                      |            |                  |
| (3) 教 室 等           | 234 室                 | 240 室                                    | 1,326 室  | 17 室<br>(補助職員 1 人)                | 14 室<br>(補助職員 0 人)             |                           |            |                  |
| (4) 専任教員研究室         | 新設学部等の名称              |  |  | 室 数                               |                                |                           |            |                  |
|                     | 工学部 機械・航空宇宙工学科        |  |  | 106 室                             |                                |                           |            |                  |
| (5) 図 書 ・ 設 備       | 新設学部等の<br>名称          | 図 書<br>〔うち外国書〕<br>冊                      | 学術雑誌<br>〔うち外国書〕<br>種   | 電子ジャーナル<br>〔うち外国書〕                | 視聴覚資料<br>点                     | 機械・器具<br>点                | 標 本<br>点   | 機械・器具以外は学部<br>全体 |
|                     | 工学部<br>機械・航空宇宙<br>工学科 | 198,096 [112,726]<br>(198,096 [112,726]) | 3,024 [1,656]<br>(3,024 [1,656])   | 910 [698]<br>(910 [698])          | 198<br>(198)                   | 1,118<br>(1,118)          | 0<br>( 0 ) |                  |
|                     | 計                     | 198,096 [112,726]<br>(198,096 [112,726]) | 3,024 [1,656]<br>(3,024 [1,656])   | 910 [698]<br>(910 [698])          | 198<br>(198)                   | 1118<br>(1,118)           | 0<br>( 0 ) |                  |
|                     |                       |  |  |                                   |                                |                           |            |                  |
| (6) 図 書 館           | 面 積                   |  | 閲 覧 座 席 数  |                                   | 収 納 可 能 冊 数                    |                           | 大学全体       |                  |
|                     | 24,829 ㎡              |  | 2,031 席  |                                   | 3,140,500 冊                    |                           |            |                  |
| (7) 体 育 館           | 面 積                   |  | 体育館以外のスポーツ施設の概要  |                                   |                                |                           |            | 大学全体             |
|                     | 9,229 ㎡               |  | 弓道場、フール(20m×7コース)、陸工競技場(400mトラック)、テニスコート(11面)、野球場(1面)、相撲道場・ボクシング練習場・ゴルフ練習場・アーチェリー練習場・ライフル射撃場(各1か所) |                                   |                                |                           |            |                  |
| (8) 経費の見積り及び維持方法の概要 | 区 分                   | 開設年度                                     | 完成年度   | 区 分                               | 開設前年度                          | 開設年度                      | 完成年度       |                  |
|                     |                       | 教員1人当り研究費等                               | 千円   | 千円                                | 図書購入費                          | 千円                        | 千円         |                  |
|                     | 共同研究費等                | 千円                                       | 千円   | 設備購入費                             | 千円                             | 千円                        | 千円         |                  |
|                     | 学生1人当り<br>納付金         | 第1年次                                     | 第2年次   | 第3年次                              | 第4年次                           | 第5年次                      | 第6年次       |                  |
|                     | 千円                    | 千円                                       | 千円   | 千円                                | 千円                             | 千円                        | 千円         |                  |
| 学生納付金以外の維持方法の概要     |                       |  |  |                                   |                                |                           |            |                  |

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 既設大学等の状況

| 大学の名称            | 名古屋大学 |      |               |             |                                      |           |                  | 備考                 |   |
|------------------|-------|------|---------------|-------------|--------------------------------------|-----------|------------------|--------------------|---|
| 既設学部等の名称         | 修業年限  | 入学定員 | 編入学定員         | 収容定員        | 学位又は称号                               | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地                |   |
|                  | 年     | 人    | 年次人           | 人           |                                      | 倍         |                  |                    |   |
| 文学部<br>人文学科      | 4     | 125  | 3年次10         | 520<br>520  | 学士(文学)                               | 1.06      | 昭和24年度<br>平成8年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 教育学部<br>人間発達科学科  | 4     | 65   | 3年次10         | 280<br>280  | 学士(教育学)                              | 1.10      | 昭和24年度<br>平成9年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 法学部<br>法律・政治学科   | 4     | 150  | 3年次10         | 620<br>620  | 学士(法学)                               | 1.05      | 昭和24年度<br>平成9年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 経済学部<br>経済学科     | 4     | 140  |               | 840<br>560  | 学士(経済学)                              | 1.06      | 昭和24年度<br>昭和24年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 経済学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入した。 |
| 経営学科             | 4     | 65   |               | 260         | 学士(経済学)                              |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 学部共通             |       |      |               | 20          |                                      |           |                  |                    |   |
| 情報文化学部<br>自然情報学科 | 4     | —    |               | —           | 学士(情報文化学)                            | —         | 平成5年度<br>平成5年度   | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止              |
| 社会システム情報学科       | 4     | —    |               | —           | 学士(情報文化学)                            | —         | 平成5年度            |                    |   |
| 学部共通             |       |      | 3年次10         | 20          |                                      |           |                  |                    |   |
| 情報学部<br>自然情報学科   | 4     | 38   | —             | 135<br>38   | 学士(情報学)                              | 1.02      | 平成29年度<br>平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 人間・社会情報学科        | 4     | 38   | —             | 38          | 学士(情報学)                              | 1.02      | 平成29年度           |                    |   |
| コンピュータ科学科        | 4     | 59   | —             | 59          | 学士(情報学)                              | 1.11      | 平成29年度           |                    |   |
| 理学部<br>数理学科      | 4     | 55   | —             | 1080<br>220 | 学士(理学)                               | 1.05      | 昭和24年度<br>平成7年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 理学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入した。  |
| 物理学科             | 4     | 90   | —             | 360         | 学士(理学)                               |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 化学科              | 4     | 50   | —             | 200         | 学士(理学)                               |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 生命理学科            | 4     | 50   | —             | 200         | 学士(理学)                               |           | 平成8年度            |                    |   |
| 地球惑星科学科          | 4     | 25   | —             | 100         | 学士(理学)                               |           | 平成4年度            |                    |   |
| 医学部<br>医学科       | 6     | 107  | 3年次5          | 1520<br>662 | 学士(医学)                               | 1.01      | 昭和24年度<br>昭和24年度 | 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65    |   |
| 保健学科             | 4     | 200  | 3年次20<br>2年次6 | 858         | 学士(看護学)<br>学士(保健学)<br>学士(リハビリテーション学) | 1.04      | 平成9年度            | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |   |

| 大学の名称      | 名古屋大学 |     |      |      |        |           |        |                 | 備考            |  |
|------------|-------|-----|------|------|--------|-----------|--------|-----------------|---------------|--|
| 既設学部等の名称   | 修業年限  | 入定員 | 編入定員 | 収容定員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度    | 所在地             |               |  |
|            | 年     | 人   | 年次人  | 人    |        | 倍         |        |                 |               |  |
| 工学部        |       |     |      | —    |        |           |        | 昭和24年度<br>平成8年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止 |
| 化学・生物工学科   | 4     | —   | —    | —    | 学士（工学） | —         |        |                 |               |  |
| 物理工学科      | 4     | —   | —    | —    | 学士（工学） | —         | 平成9年度  |                 |               |  |
| 電気電子・情報工学科 | 4     | —   | —    | —    | 学士（工学） | —         | 平成7年度  |                 |               |  |
| 機械・航空工学科   | 4     | —   | —    | —    | 学士（工学） | —         | 平成6年度  |                 |               |  |
| 環境土木・建築学科  | 4     | —   | —    | —    | 学士（工学） | —         | 平成8年度  |                 |               |  |
| 化学生命工学科    | 4     | 99  | —    | 99   | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |                 |               |  |
| 物理工学科      | 4     | 83  | —    | 83   | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |                 |               |  |
| マテリアル工学科   | 4     | 110 | —    | 110  | 学士（工学） | 0.99      | 平成29年度 |                 |               |  |
| 電気電子情報工学科  | 4     | 118 | —    | 118  | 学士（工学） | 1.02      | 平成29年度 |                 |               |  |
| 機械・航空宇宙工学科 | 4     | 150 | —    | 150  | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |                 |               |  |
| エネルギー理工学科  | 4     | 40  | —    | 40   | 学士（工学） | 0.95      | 平成29年度 |                 |               |  |
| 環境土木・建築学科  | 4     | 80  | —    | 80   | 学士（工学） | 1.00      | 平成29年度 |                 |               |  |
| 農学部        |       |     |      | 680  |        |           |        | 昭和26年度          | 愛知県名古屋市千種区不老町 |  |
| 生物環境科学科    | 4     | 35  | —    | 140  | 学士（農学） | 1.07      | 平成18年度 |                 |               |  |
| 資源生物科学科    | 4     | 55  | —    | 220  | 学士（農学） | 1.05      | 平成18年度 |                 |               |  |
| 応用生命科学科    | 4     | 80  | —    | 320  | 学士（農学） | 1.06      | 平成18年度 |                 |               |  |

| 大学の名称             | 名古屋大学 |     |      |      |                             |           |                  |                  | 備考            |               |
|-------------------|-------|-----|------|------|-----------------------------|-----------|------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称          | 修業年限  | 入定員 | 編入定員 | 収容定員 | 学位又は称号                      | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地              |               |               |
|                   | 年     | 人   | 年次人  | 人    |                             | 倍         |                  |                  |               |               |
| 文学研究科             |       |     |      |      |                             |           |                  | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| 人文学専攻<br>（博士前期課程） | 2     | —   | —    | —    | 修士（文学）<br>修士（歴史学）           | —         |                  |                  |               |               |
| （博士後期課程）          | 3     | —   | —    | —    | 博士（文学）<br>博士（歴史学）           | —         |                  |                  |               |               |
| 人文学研究科            |       |     |      |      |                             |           | 平成29年度<br>平成29年度 |                  |               |               |
| 人文学専攻<br>（博士前期課程） | 2     | 104 | —    | 104  | 修士（文学）<br>修士（歴史学）<br>修士（学術） | 1.03      |                  |                  | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| （博士後期課程）          | 3     | 61  | —    | 61   | 博士（文学）<br>博士（歴史学）<br>博士（学術） | 0.86      |                  |                  |               |               |
|                   |       |     |      |      |                             |           |                  |                  |               |               |

| 大学の名称                            | 名古屋大学 |           |            |           |                                |                   |                  | 備考            |
|----------------------------------|-------|-----------|------------|-----------|--------------------------------|-------------------|------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                         | 修業年限  | 入学員<br>入定 | 編入学員<br>入定 | 収容員<br>入定 | 学位又は<br>称号                     | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開 設<br>年 度       | 所 在 地         |
|                                  | 年     | 人         | 年次<br>人    | 人         |                                | 倍                 |                  |               |
| 教育発達科学研究科<br>教育科学専攻<br>(博士前期課程)  | 2     | 32        | —          | 64        | 修士(教育学)                        | 0.67              | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 16        | —          | 48        | 修士(教育)<br>博士(教育学)<br>博士(教育)    | 0.99              |                  |               |
| 心理発達科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2     | 22        | —          | 44        | 修士(心理学)<br>修士(臨床心理学)           | 0.83              | 平成12年度           |               |
| (博士後期課程)                         | 3     | 15        | —          | 45        | 博士(心理学)                        | 1.06              |                  |               |
| 法学研究科<br>綜合法政専攻<br>(博士前期課程)      | 2     | 35        | —          | 70        | 修士(法学)<br>修士(比較法学)<br>修士(現代法学) | 0.87              | 昭和28年度<br>平成16年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 17        | —          | 51        | 博士(法学)<br>博士(比較法学)<br>博士(現代法学) | 0.72              |                  |               |
| 実務法曹養成専攻<br>(専門職学位課程)            | 3     | 50        | —          | 170       | 法務博士<br>(専門職)                  | 0.52              | 平成16年度           |               |
| 経済学研究科<br>社会経済システム専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 30        | —          | 60        | 修士(経済学)<br>修士(経営管理学)           | 0.84              | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 15        | —          | 45        | 博士(経済学)                        | 0.51              |                  |               |
| 産業経営システム専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 14        | —          | 28        | 修士(経済学)                        | 1.25              | 平成12年度           |               |
| (博士後期課程)                         | 3     | 7         | —          | 21        | 博士(経済学)                        | 0.76              |                  |               |
| 情報学研究科<br>数理情報学専攻<br>(博士前期課程)    | 2     | 14        | —          | 14        | 修士(情報学)<br>修士(学術)              | 0.78              | 平成29年度<br>平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 4         | —          | 4         | 修士(情報学)<br>修士(学術)              | 0.75              |                  |               |

| 大学の名称                           | 名古屋大学    |             |           |             |                   |                   |                  | 備考            |
|---------------------------------|----------|-------------|-----------|-------------|-------------------|-------------------|------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                        | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>定員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号        | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |
|                                 | 年        | 人           | 年次<br>人   | 人           |                   | 倍                 |                  |               |
| 複雑系科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | 36          | —         | 36          | 修士(情報学)           | 1.27              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8           | —         | 8           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.75              |                  |               |
| 社会情報学専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | 18          | —         | 18          | 修士(情報学)           | 0.88              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 5           | —         | 5           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.80              |                  |               |
| 心理・認知科学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 15          | —         | 15          | 修士(情報学)           | 0.33              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 7           | —         | 7           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 1.42              |                  |               |
| 情報システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 32          | —         | 32          | 修士(情報学)           | 0.96              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 9           | —         | 9           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.66              |                  |               |
| 知能システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 29          | —         | 29          | 修士(情報学)           | 1.13              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 10          | —         | 10          | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.60              |                  |               |
| 理学研究科<br>素粒子宇宙物理学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 66          | —         | 132         | 修士(理学)            | 1.08              | 昭和28年度<br>平成7年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                        | 3        | 30          | —         | 90          | 博士(理学)            | 0.73              |                  |               |
| 物質理学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 63          | —         | 126         | 修士(理学)            | 1.21              | 平成7年度            |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 22          | —         | 67          | 博士(理学)            | 0.68              |                  |               |

| 大学の名称                              | 名古屋大学    |                  |               |                  |            |                   |                  |                    | 備考          |
|------------------------------------|----------|------------------|---------------|------------------|------------|-------------------|------------------|--------------------|-------------|
| 既設学部等の名称                           | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員 | 収<br>定<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地        |             |
|                                    | 年        | 人                | 年次<br>人       | 人                |            | 倍                 |                  |                    |             |
| 生命理学専攻<br>(博士前期課程)                 | 2        | 42               | —             | 84               | 修士(理学)     | 1.03              | 平成8年度            |                    |             |
| (博士後期課程)                           | 3        | 18               | —             | 55               | 博士(理学)     | 0.30              |                  |                    |             |
| 名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻<br>(博士後期課程) | 3        | 2                | —             | 4                | 博士(理学)     | 0.25              | 平成29年度           |                    |             |
| 医学系研究科<br>総合医学専攻<br>(博士課程)         | 4        | 153              | —             | 628              | 博士(医学)     | 1.14              | 昭和30年度<br>平成25年度 | 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65    |             |
| 名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻<br>(博士課程)  | 4        | 4                | —             | 12               | 博士(医学)     | 0.33              | 平成27年度           |                    |             |
| 名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻<br>(博士課程)    | 4        | 4                | —             | 4                | 博士(医学)     | 0.50              | 平成29年度           |                    |             |
| 分子総合医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成12年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 細胞情報医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成11年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 機能構築医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成12年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 健康社会医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成10年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 医科学専攻<br>(修士課程)                    | 2        | 20               | —             | 40               | 修士(医科学)    | 1.07              | 平成13年度           |                    |             |
| 医療行政コース                            | 1        | 10               | —             | 10               | 修士(医療行政学)  | 1.00              |                  |                    |             |
| 看護学専攻<br>(博士前期課程)                  | 2        | 18               | —             | 36               | 修士(看護学)    | 0.86              | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |             |
| (博士後期課程)                           | 3        | 6                | —             | 18               | 博士(看護学)    | 1.33              |                  |                    |             |

| 大学の名称                      | 名古屋大学 |      |       |      |                  |           |        | 備考                 |               |
|----------------------------|-------|------|-------|------|------------------|-----------|--------|--------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                   | 修業年限  | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号           | 平均入学定員超過率 | 開年度    | 所在地                |               |
|                            | 年     | 人    | 年次人   | 人    |                  | 倍         |        |                    |               |
| 医療技術学専攻<br>(博士前期課程)        | 2     | 20   | —     | 40   | 修士(医療技術学)        | 1.27      | 平成14年度 | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |               |
| (博士後期課程)                   | 3     | 7    | —     | 21   | 博士(医療技術学)        | 0.56      |        |                    |               |
| リハビリテーション療法学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 10   | —     | 20   | 修士(リハビリテーション療法学) | 1.40      | 平成14年度 | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |               |
| (博士後期課程)                   | 3     | 4    | —     | 12   | 博士(リハビリテーション療法学) | 1.50      |        |                    |               |
| 工学研究科                      |       |      |       |      |                  |           | 昭和28年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      |               |
| 化学・生物工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度 |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |        |                    |               |
| マテリアル理工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度 |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |        |                    |               |
| 電子情報システム専攻<br>(博士前期課程)     | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度 |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |        |                    |               |
| 機械理工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度 |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |        |                    |               |
| 航空宇宙工学専攻<br>(博士前期課程)       | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 昭和35年度 |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |        |                    |               |
| 社会基盤工学専攻<br>(博士前期課程)       | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度 |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                   | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |        |                    |               |

| 大学の名称                       | 名古屋大学    |            |            |            |            |                   |            | 備考    |                   |
|-----------------------------|----------|------------|------------|------------|------------|-------------------|------------|-------|-------------------|
| 既設学部等の名称                    | 修業<br>年限 | 入 学<br>定 員 | 編入学<br>定 員 | 収 容<br>定 員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開 設<br>年 度 | 所 在 地 |                   |
|                             | 年        | 人          | 年次<br>人    | 人          |            | 倍                 |            |       |                   |
| 結晶材料工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 昭和52年度     |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| エネルギー理工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成5年度      |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| 量子工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成3年度      |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| マイクロ・ナノシステム工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成16年度     |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| 物質制御工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成8年度      |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| 計算理工学専攻<br>(博士前期課程)         | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成9年度      |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| 有機・高分子化学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | 34         | —          | 34         | 修士(工学)     | 1.23              | 平成29年度     |       |                   |
| (博士後期課程)                    | 3        | 8          | —          | 8          | 博士(工学)     | 1.00              |            |       |                   |
| 応用物質化学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | 34         | —          | 34         | 修士(工学)     | 1.00              | 平成29年度     |       |                   |
| (博士後期課程)                    | 3        | 8          | —          | 8          | 博士(工学)     | 0.25              |            |       |                   |

| 大学の名称                  | 名古屋大学    |             |          |             |            |                   |                  | 備考          |
|------------------------|----------|-------------|----------|-------------|------------|-------------------|------------------|-------------|
| 既設学部等の名称               | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>設<br>年<br>度 | 所<br>在<br>地 |
|                        | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |            | 倍                 |                  |             |
| 生命分子工学専攻<br>(博士前期課程)   | 2        | 28          | —        | 28          | 修士(工学)     | 1.07              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 6           | —        | 6           | 博士(工学)     | 1.16              |                  |             |
| 応用物理学専攻<br>(博士前期課程)    | 2        | 39          | —        | 39          | 修士(工学)     | 0.97              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.22              |                  |             |
| 物質科学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 39          | —        | 39          | 修士(工学)     | 0.94              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.33              |                  |             |
| 材料デザイン工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 1.08              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.00              |                  |             |
| 物質プロセス工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 35          | —        | 35          | 修士(工学)     | 1.28              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.33              |                  |             |
| 化学システム工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 1.14              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.12              |                  |             |
| 電気工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 0.97              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.44              |                  |             |
| 電子工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 47          | —        | 47          | 修士(工学)     | 1.19              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 13          | —        | 13          | 博士(工学)     | 0.38              |                  |             |

| 大学の名称                           | 名古屋大学    |                  |               |             |            |                   |                  | 備考            |
|---------------------------------|----------|------------------|---------------|-------------|------------|-------------------|------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                        | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |
|                                 | 年        | 人                | 年次<br>人       | 人           |            | 倍                 |                  |               |
| 情報・通信工学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 33               | —             | 33          | 修士(工学)     | 1.33              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8                | —             | 8           | 博士(工学)     | 0.62              |                  |               |
| 機械システム工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | 66               | —             | 66          | 修士(工学)     | 0.78              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 14               | —             | 14          | 博士(工学)     | 0.35              |                  |               |
| マイクロ・ナノ機械理工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | 36               | —             | 36          | 修士(工学)     | 1.19              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8                | —             | 8           | 博士(工学)     | 0.75              |                  |               |
| 航空宇宙工学専攻<br>(博士前期課程)            | 2        | 38               | —             | 38          | 修士(工学)     | 1.15              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8                | —             | 8           | 博士(工学)     | 0.62              |                  |               |
| エネルギー理工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | 18               | —             | 18          | 修士(工学)     | 1.33              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 5                | —             | 5           | 博士(工学)     | 0.60              |                  |               |
| 総合エネルギー専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 18               | —             | 18          | 修士(工学)     | 1.11              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 4                | —             | 4           | 博士(工学)     | 1.25              |                  |               |
| 土木工学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 36               | —             | 36          | 修士(工学)     | 0.88              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 9                | —             | 9           | 博士(工学)     | 0.22              |                  |               |
| 生命農学研究科<br>生物圏資源学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 35               | —             | 70          | 修士(農学)     | 1.12              | 昭和30年度<br>平成11年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                        | 3        | 10               | —             | 30          | 博士(農学)     | 0.86              |                  |               |

| 大学の名称                             | 名古屋大学    |             |          |             |                     |                   |                  |               | 備考            |
|-----------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|---------------------|-------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                          | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号          | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|                                   | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |                     | 倍                 |                  |               |               |
| 生物機構・機能科学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 37          | —        | 74          | 修士(農学)              | 1.14              | 平成9年度            |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11          | —        | 33          | 博士(農学)              | 0.54              |                  |               |               |
| 応用分子生命科学専攻<br>(博士前期課程)            | 2        | 39          | —        | 78          | 修士(農学)              | 1.21              | 平成10年度           |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 12          | —        | 36          | 博士(農学)              | 0.44              |                  |               |               |
| 生命技術科学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 28          | —        | 56          | 修士(農学)              | 1.10              | 平成16年度           |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 9           | —        | 27          | 博士(農学)              | 1.14              |                  |               |               |
| 国際開発研究科<br>国際開発専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 22          | —        | 44          | 修士(国際開発学)<br>修士(学術) | 1.22              | 平成3年度<br>平成3年度   | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11          | —        | 33          | 博士(国際開発学)<br>博士(学術) | 0.99              |                  |               |               |
| 国際協力専攻<br>(博士前期課程)                | 2        | 22          | —        | 44          | 修士(国際開発学)<br>修士(学術) | 1.20              | 平成4年度            |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11          | —        | 33          | 博士(国際開発学)<br>博士(学術) | 0.84              |                  |               |               |
| 国際コミュニケーション専攻<br>(博士前期課程)         | 2        | —           | —        | —           | 修士(学術)              | —                 | 平成5年度            |               | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                          | 3        | —           | —        | —           | 博士(学術)              | —                 |                  |               |               |
| 多元数理科学研究科<br>多元数理科学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 47          | —        | 94          | 修士(数理学)             | 1.07              | 平成7年度<br>平成7年度   | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 30          | —        | 90          | 博士(数理学)             | 0.39              |                  |               |               |

| 大学の名称                            | 名古屋大学    |             |          |             |   |                   |                  | 備考            |               |
|----------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|---|-------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                         | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号  | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|                                  | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |   | 倍                 |                  |               |               |
| 国際言語文化研究科<br>日本語文化専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —           | —        | —           | 修士(文学)  | —                 | 平成10年度           | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 修士(学術)<br>博士(文学)<br>博士(学術)  | —                 | 平成10年度           |               |               |
| 国際多元文化専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | —           | —        | —           | 修士(文学)  | —                 | 平成10年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 修士(学術)<br>博士(文学)<br>博士(学術)  | —                 |                  |               |               |
| 環境学研究科<br>地球環境科学専攻<br>(博士前期課程)   | 2        | 53          | —        | 107         | 修士(環境学)   | 0.89              | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 24          | —        | 74          | 修士(理学)<br>博士(環境学)<br>博士(理学)   | 0.42              | 平成13年度           |               |               |
| 都市環境学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 47          | —        | 94          | 修士(環境学)   | 1.31              | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 21          | —        | 63          | 修士(工学)<br>修士(建築学)<br>博士(環境学)<br>博士(工学)<br>博士(建築学)   | 0.47              |                  |               |               |
| 社会環境学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 27          | —        | 63          | 修士(環境学)   | 1.00              | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 13          | —        | 49          | 修士(社会学)<br>修士(地理学)<br>修士(法学)<br>修士(経済学)<br>博士(環境学)<br>博士(社会学)<br>博士(地理学)<br>博士(法学)<br>博士(経済学) | 0.58              |                  |               |               |

| 大学の名称                           | 名古屋大学    |                  |               |                  |                              |                   |                  | 備考            |               |
|---------------------------------|----------|------------------|---------------|------------------|------------------------------|-------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                        | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員 | 収<br>定<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号                   | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|                                 | 年        | 人                | 年次<br>人       | 人                |                              | 倍                 |                  |               |               |
| 情報科学研究科<br>計算機数理学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度<br>平成15年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                        | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 情報システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| メディア科学専攻<br>(博士前期課程)            | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 複雑系科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 社会システム情報学専攻<br>(博士前期課程)         | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |

| 大学の名称                          | 名古屋大学    |                  |                   |                  |            |                                   |                  |                   | 備考 |
|--------------------------------|----------|------------------|-------------------|------------------|------------|-----------------------------------|------------------|-------------------|----|
| 既設学部等の名称                       | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>定<br>員 | 編入<br>学<br>定<br>員 | 収<br>容<br>定<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入<br>学<br>定<br>員<br>超<br>過<br>率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地       |    |
|                                | 年        | 人                | 年次<br>人           | 人                |            | 倍                                 |                  |                   |    |
| 創薬科学研究科<br>基盤創薬学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 32               | —                 | 59               | 修士(創薬科学)   | 1.05                              | 平成24年度<br>平成24年度 | 愛知県名古屋市千<br>種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                       | 3        | 10               | —                 | 30               | 博士(創薬科学)   | 0.80                              |                  |                   |    |

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部, 学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・ 学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・ 専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
- ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 機械・航空宇宙工学科>

(1) 担当教員表

| 設置時の計画     |    |        |         |   | 変更状況       |    |        |        |         | 備考 |
|------------|----|--------|---------|---|------------|----|--------|--------|---------|----|
| 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月  | 担当授業科目名   | 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月 | 担当授業科目名 |    |
| 専          | 教授 | 井上 剛志  | 平成29年4月 | 振動工学第1及び演習<br>振動工学第2及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B         |            |    |        |        |         |    |
| 専          | 教授 | 宇野 洋二  | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙工学序論<br>動的システム論<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B           |            |    |        |        |         |    |
| 専          | 教授 | 笠原 次郎  | 平成29年4月 | 熱力学及び演習<br>航空宇宙推進工学<br>航空原動機システム<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B |            |    |        |        |         |    |
| 専          | 教授 | 巨 陽    | 平成29年4月 | 材料力学第1及び演習<br>材料強度学<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B              |            |    |        |        |         |    |
| 専          | 教授 | 原 進    | 平成29年4月 | 最適制御論<br>機械・航空宇宙システム研修<br>設計製図第3<br>卒業研究A<br>卒業研究B                  |            |    |        |        |         |    |

|   |    |       |         |   |   |    |       |         |  |                   |
|---|----|-------|---------|---|---|----|-------|---------|--|-------------------|
| 専 | 教授 | 荒井 政大 | 平成29年4月 | 計算機ソフトウェア第2<br>材料力学第1及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B                | 専 | 教授 | 荒井 政大 | 平成29年4月 | 計算機ソフトウェア第2<br>材料力学第1及び演習<br>固体力学<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 佐宗 章弘 | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙工学序論<br>圧縮性流体力学及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B               |   |    |       |         |  |                   |
| 専 | 教授 | 砂田 茂  | 平成29年4月 | 航空宇宙機力学第1<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                |   |    |       |         |  |                   |
| 専 | 教授 | 山中 淳彦 | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B   |   |    |       |         |  |                   |
| 専 | 教授 | 山田 陽滋 | 平成29年4月 | 機構学<br>機械・航空宇宙工学序論<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>データ統計解析B<br>微分積分学I |   |    |       |         |  |                   |
| 専 | 教授 | 社本 英二 | 平成29年4月 | 加工学第1及び演習<br>工作機械工学<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>物理現象の科学           |   |    |       |         |  |                   |

|   |    |       |         |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 酒井 康彦 | 平成29年4月 | 流体力学基礎及び演習<br>粘性流体力学及び演習<br>熱流体機械システム<br>機械・航空宇宙システム研修<br>工場実習<br>工場見学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーB              |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 松本 健郎 | 平成29年4月 | 材料力学第2及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>力学II<br>計算機ソフトウェア第1<br>有限要素法<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 新井 史人 | 平成29年4月 | 動的システム論<br>機械・航空宇宙システム研修<br>創造設計製作<br>卒業研究A<br>卒業研究B   |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 新美 智秀 | 平成29年4月 | 数学2及び演習<br>センシング工学<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 秦 誠一  | 平成29年4月 | 材料科学第2<br>設計基礎論<br>機械・航空宇宙システム研修<br>設計製図第3<br>卒業研究A<br>卒業研究B   |  |  |  |  |  |

|   |    |        |         |   |  |  |  |  |  |  |
|---|----|--------|---------|---|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 水野 幸治  | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙工学序論<br>自動車工学<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B       |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 成瀬 一郎  | 平成29年4月 | 伝熱工学及び演習<br>機械・航空宇宙工学序論<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B    |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 長谷川 泰久 | 平成29年4月 | 機構学<br>メカトロニクス工学<br>ロボット工学<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 長谷川 達也 | 平成29年4月 | 解析力学及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 長田 孝二  | 平成29年4月 | 粘性流体力学及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                 |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 長野 方星  | 平成29年4月 | 熱力学及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B                    |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 東 俊一   | 平成29年4月 | 制御工学第1及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究 A<br>卒業研究 B<br>基礎セミナー A     |  |  |  |  |  |  |

|   |     |        |         |  |  |  |  |  |  |  |
|---|-----|--------|---------|--|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授  | 梅原 徳次  | 平成29年4月 | 加工学第1及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>設計製図第4<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>電磁気学II           |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授  | 福澤 健二  | 平成29年4月 | 情報基礎論<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授  | 鈴木 達也  | 平成29年4月 | 電気回路工学及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B                              |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授  | 上田 隆司  | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙工学序論<br>計測基礎論   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 伊藤 伸太郎 | 平成29年4月 | 数学1及び演習<br>電気回路工学及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B                   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 伊藤 靖仁  | 平成29年4月 | 粘性流体力学及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーA                   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 稲垣 伸吉  | 平成29年4月 | 計算機ソフトウェア第2<br>機械・航空宇宙工学序論<br>メカトロニクス工学<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 関山 浩介  | 平成29年4月 | 制御工学第1及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>設計製図第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B                    |  |  |  |  |  |  |

|   |     |       |         |   |   |     |       |         |  |                   |
|---|-----|-------|---------|---|---|-----|-------|---------|--|-------------------|
| 専 | 准教授 | 丸山 央峰 | 平成29年4月 | 解析力学及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>創造設計製作<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>卒業研究A<br>卒業研究B      | 専 | 准教授 | 丸山 央峰 | 平成29年4月 | 解析力学及び演習<br>生体工学<br>機械・航空宇宙システム研修<br>創造設計製作<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 義家 亮  | 平成29年4月 | エネルギー変換工学<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                |   |     |       |         |  |                   |
| 専 | 准教授 | 高橋 徹  | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙工学序論<br>機械・航空宇宙システム研修<br>設計製図第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>線形代数学Ⅱ          |   |     |       |         |  |                   |
| 専 | 准教授 | 山口 浩樹 | 平成29年4月 | 流体力学基礎及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B                               |   |     |       |         |  |                   |
| 専 | 准教授 | 山本 和弘 | 平成29年4月 | 燃焼工学<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>力学Ⅱ                              |   |     |       |         |  |                   |
| 専 | 准教授 | 松田 佑  | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙工学序論<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B                              | 専 | 准教授 | 松田 佑  | 平成29年4月 | 数学2及び演習<br>機械・航空宇宙工学序論<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B                      | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 森 浩一  | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙工学序論<br>ポテンシャル流れ<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |   |     |       |         |  |                   |

|   |     |        |         |  |  |  |  |  |  |
|---|-----|--------|---------|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 准教授 | 森田 康之  | 平成29年4月 | 材料科学第1<br>設計基礎論<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B                     |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 浅井 徹   | 平成29年4月 | 制御工学第2及び演習<br>機械・航空宇宙工学序論<br>機械・航空宇宙システム研修<br>設計製図第3<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 村瀬 晃平  | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙システム研修<br>設計製図第3<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>力学I      |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 田地 宏一  | 平成29年4月 | 数学2及び演習<br>数値解析法<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B                    |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 野老山 貴行 | 平成29年4月 | 計算機ソフトウェア第1<br>機械・航空宇宙システム研修<br>設計製図第1<br>卒業研究A<br>卒業研究B               |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 鈴木 教和  | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙システム研修<br>設計製図第1<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>力学II                      |  |  |  |  |  |

|   |     |        |         |  |   |    |       |         |   |                   |
|---|-----|--------|---------|--|---|----|-------|---------|---|-------------------|
| 専 | 准教授 | 櫻井 淳平  | 平成29年4月 | 電気回路工学及び演習<br>機械・航空宇宙工学序論<br>加工学第2<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーA |   |    |       |         |   |                   |
| 専 | 准教授 | 高木 賢太郎 | 平成29年4月 | 電子回路<br>デジタル回路<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                |   |    |       |         |   |                   |
|   |     |        |         |  | 専 | 講師 | 稲守 孝哉 | 平成29年4月 | 航空宇宙機力学第2<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>力学I         | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |     |        |         |  | 専 | 講師 | 岡本 正吾 | 平成29年4月 | 振動工学第1及び演習<br>振動工学第2及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |     |        |         |  | 専 | 講師 | 岩川 輝  | 平成29年4月 | 数学1及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>電磁気学II        | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |     |        |         |  | 専 | 講師 | 松岡 健  | 平成29年4月 | 航空宇宙機システム<br>機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>物理学実験       | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |     |        |         |  | 専 | 講師 | 椿野 大輔 | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙システム研修<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーB                  | 担当教員の見直しによる変更(29) |

|   |    |        |         |   |  |  |  |  |  |  |
|---|----|--------|---------|---|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 助教 | 伊藤 大輔  | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B               |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 奥田 裕之  | 平成29年4月 | 電気回路工学及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 岩野 耕治  | 平成29年4月 | 流体力学基礎及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 宮田 喜久子 | 平成29年4月 | 制御工学第2及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 後藤 圭太  | 平成29年4月 | 材料力学第1及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 溝尻 瑞枝  | 平成29年4月 | 電気回路工学及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |

|   |    |        |         |  |  |  |  |  |  |  |
|---|----|--------|---------|--|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 助教 | 佐久間 臣耶 | 平成29年4月 | 解析力学及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B            |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 市来 誠   | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B                        |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 秋山 靖博  | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B                        |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 上野 藍   | 平成29年4月 | 熱力学及び演習<br>伝熱工学及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 植木 保昭  | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B                        |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 青山 忠義  | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B                        |  |  |  |  |  |  |

|   |    |        |         |   |  |  |  |  |  |  |
|---|----|--------|---------|---|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 助教 | 川崎 央   | 平成29年4月 | 熱力学及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B    |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 前田 英次郎 | 平成29年4月 | 材料力学第2及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 早坂 健宏  | 平成29年4月 | 加工学第1及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B  |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 村島 基之  | 平成29年4月 | 加工学第1及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B  |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 中村 慎一郎 | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B               |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 渡邊 智昭  | 平成29年4月 | 粘性流体力学及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |

|    |     |                        |         |   |  |  |  |  |  |  |
|----|-----|------------------------|---------|---|--|--|--|--|--|--|
| 専  | 助教  | 徳 悠葵                   | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B                             |  |  |  |  |  |  |
| 専  | 助教  | 飯盛 浩司                  | 平成29年4月 | 数学1及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B                  |  |  |  |  |  |  |
| 専  | 助教  | 有泉 亮                   | 平成29年4月 | 制御工学第1及び演習<br>制御工学第2及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 専  | 助教  | 藪井 将太                  | 平成29年4月 | 振動工学第1及び演習<br>振動工学第2及び演習<br>機械・航空宇宙システム研修<br>機械・航空宇宙工学実験第1<br>機械・航空宇宙工学実験第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B |  |  |  |  |  |  |
| 兼担 | 教授  | 鬼頭 雅弘                  | 平成29年4月 | 特許及び知的財産  |  |  |  |  |  |  |
| 兼担 | 教授  | 大岡 昌博                  | 平成29年4月 | アクチュエータ工学<br>信号処理   |  |  |  |  |  |  |
| 兼担 | 講師  | LELEITO EMANUEL LANGAT | 平成29年4月 | 工学概論第3  |  |  |  |  |  |  |
| 兼担 | 講師  | 西山 聖久                  | 平成29年4月 | 工学概論第3  |  |  |  |  |  |  |
| 兼担 | 講師  | 曾 剛                    | 平成29年4月 | 工学概論第3  |  |  |  |  |  |  |
| 兼担 | 准教授 | 高木 賢太郎                 | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙工学実験第2   |  |  |  |  |  |  |
| 兼任 | 講師  | 山口 佳一                  | 平成29年4月 | 工学概論第1  |  |  |  |  |  |  |
| 兼任 | 講師  | 田中 典子                  | 平成29年4月 | 工学概論第4  |  |  |  |  |  |  |
| 兼任 | 講師  | 比屋根 均                  | 平成29年4月 | 工学倫理  |  |  |  |  |  |  |
| 兼任 | 講師  | 辺見 真                   | 平成29年4月 | 機械・航空宇宙工学序論   |  |  |  |  |  |  |

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

|                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 完成年度時における設置基準上の必要専任教員数 | うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数 |
| 11                     | 6                       |
| 名                      | 名                       |

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

| 設置時の計画 |      |     |      |      | 現在(報告書提出時)の状況 |     |    |    |      | 現在(報告書提出時)の完成年度時の計画 |       |       |       |       |
|--------|------|-----|------|------|---------------|-----|----|----|------|---------------------|-------|-------|-------|-------|
| 教授     | 准教授  | 講師  | 助教   | 計    | 教授            | 准教授 | 講師 | 助教 | 計(A) | 教授                  | 准教授   | 講師    | 助教    | 計(B)  |
| 28     | 26   | 0   | 27   | 81   | 28            | 19  | 5  | 22 | 74   | 28                  | 26    | 0     | 27    | 81    |
| (28)   | (19) | (5) | (22) | (74) |               |     |    |    |      | [ 0 ]               | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] |

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
  - ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)

(2) - ③ 年齢構成

| 年齢構成            |                                      |                                  |
|-----------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| 定年規定の定める定年年齢(歳) | 報告書提出時(上記(A))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 | 完成年度時(上記(B))の教員うち、定年を延長して採用する教員数 |
| 65              | 1                                    | 0                                |
| 歳               | 名                                    | 名                                |

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

| 番号         | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別          | 担当予定科目 | 後任補充状況   | 就任辞退（未就任）の理由 |          |    |
|------------|----|--------|---------------------|--------|----------|--------------|----------|----|
| 1          |    | 該当なし   |                     |        |          |              |          |    |
| 2          |    |        |                     |        |          |              |          |    |
| 合計（A）      |    |        | 後任補充状況の集計（B）        |        |          |              |          |    |
| 就任を辞退した教員数 |    |        | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） |        | ①の合計数（a） | ②の合計数（b）     | ③の合計数（c） |    |
| 人          | 必修 | 科目     | 必修                  | 科目     | 必修       | 科目           | 必修       | 科目 |
|            | 選択 | 科目     | 選択                  | 科目     | 選択       | 科目           | 選択       | 科目 |
|            | 自由 | 科目     | 自由                  | 科目     | 自由       | 科目           | 自由       | 科目 |
|            | 計  | 科目     | 計                   | 科目     | 計        | 科目           | 計        | 科目 |

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

| 番号      | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別          | 担当予定科目 | 後任補充状況   | 辞任等の理由   |          |    |
|---------|----|--------|---------------------|--------|----------|----------|----------|----|
| 1       |    | 該当なし   |                     |        |          |          |          |    |
| 2       |    |        |                     |        |          |          |          |    |
| 合計（C）   |    |        | 後任補充状況の集計（D）        |        |          |          |          |    |
| 辞任した教員数 |    |        | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） |        | ①の合計数（a） | ②の合計数（b） | ③の合計数（c） |    |
| 人       | 必修 | 科目     | 必修                  | 科目     | 必修       | 科目       | 必修       | 科目 |
|         | 選択 | 科目     | 選択                  | 科目     | 選択       | 科目       | 選択       | 科目 |
|         | 自由 | 科目     | 自由                  | 科目     | 自由       | 科目       | 自由       | 科目 |
|         | 計  | 科目     | 計                   | 科目     | 計        | 科目       | 計        | 科目 |

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

上記(3)－①・(3)－②の合計

| 合計(A) + (C) |                         | 後任補充状況の集計(B) + (D) |    |          |    |          |    |    |
|-------------|-------------------------|--------------------|----|----------|----|----------|----|----|
| 辞任等した教員数    | 担当科目数の合計(a) + (b) + (c) | ①の合計数(a)           |    | ②の合計数(b) |    | ③の合計数(c) |    |    |
| 人           | 必修                      | 科目                 | 必修 | 科目       | 必修 | 科目       | 必修 | 科目 |
|             | 選択                      | 科目                 | 選択 | 科目       | 選択 | 科目       | 選択 | 科目 |
|             | 自由                      | 科目                 | 自由 | 科目       | 自由 | 科目       | 自由 | 科目 |
|             | 計                       | 科目                 | 計  | 科目       | 計  | 科目       | 計  | 科目 |

(注)・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

| 区 分                  | 留 意 事 項 等   | 履 行 状 況                         | 未履行事項について<br>の実施計画   |
|----------------------|---|---------------------------------|--|
| 設 置 時<br><br>(27年6月) | <p>(同一設置者が設置する医学系研究科名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻)</p> <p>1. 養成する人材像が一般的・包括的な記述となっており、このことからディプロマポリシーも明確ではない。国際連携教育課程制度の趣旨は、我が国の大学と外国の大学が、双方の強みを活かし、また、補完しあいながらより充実した教育研究を行うことであることを踏まえ設置計画の履行に当たっては以下について留意すること。</p> <p>(1) 社会一般や入学を希望する学生に対して、国際連携教育課程制度を通じて養成される人材がどのような専門分野で活躍するかなどを具体的に示すこと。特に、ディプロマポリシーにある「国際的共同研究を推進」について具体的に明示すること。</p> | <p style="color: red;">留意事項</p> | <p>(1) 医学分野において従来からの個別化医療とともに、Genome解析手法を加え、より診断技術の精度を上げた precision medicine (精密医療) を推進するため、本学における神経がん融合研究、アデレード大学における臨床と結びついたトランスレーショナルリサーチといった両大学の特色を相互補完的に取り入れたカリキュラムに基づく国際連携教育課程制度を通じて養成される人材は、医学分野、特に基礎医学研究と観察的・介入的臨床研究を融合したトランスレーショナルリサーチにおいて国際的に活躍する人材であり、ディプロマ・ポリシーに以下(参考1)のとおり追記して示すこととした。</p> <p>また、養成される人材の例として、①日本とオーストラリアの精神医学的疾患の特徴と研究体制を十分に把握し、この2国を含む複数国を巻き込んだ国際共同治験をリードする臨床医学研究者、②がん研究領域で研究者間の国際的関係を構築し、各国のがん研究の連携を図り、全体として世界のがん研究をリードする基礎医学研究者、③日本で高齢化社会に対する各種先駆的な取組に触れ、医学的見地から必要とされる技術について理解し、日本とオーストラリ</p> |

アを含む世界各国で医学応用分野で指導的立場となる産業界リーダー、をホームページに掲載して社会一般や入学希望者に示すとともに、入学時全体ガイダンスにおいて入学者にも提示した。

さらに、ディプロマ・ポリシーに掲げる各項目については、論文審査以外にも学生から年次レポートを提出させ、指導教員と合同運営委員会によって評価・確認を行い、ディプロマ・ポリシーに沿った学位審査・学位授与が行われるようにした。

(参考1)

○ディプロマ・ポリシー

「豊かな人間性、高い倫理性、科学的論理性を備え、創造力に富み、多様な学問的素養を身に付け、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける国際的共同研究を推進し、医学と人類の福祉の発展に著しく貢献できる人材」を養成する。

(28)

(2) 養成する人材像やディプロマポリシーを明確化する際には、アドミッションポリシーとして、どのような人材を求めているかをより具体的に示し、2つのポリシーの対応関係についても留意すること。その際、「国際的に活躍する強い意欲」の解釈に幅が出ないように、入学者選抜における判断基準を定めるなど連携外国大学を含めた選考全体の意思疎通を十分に図ること。

(2) 本専攻において求める人材について、ディプロマ・ポリシーに追記したトランスレーショナルリサーチ、また、加速度的な高齢化社会に対応できる医工連携を含めた異分野連携を進めるため、アドミッション・ポリシーに以下(参考2)のとおり追記して示すこととした。

また、アドミッション・ポリシーに沿った入学動機を備えた学生であるか適性を評価するために、書類審査と口頭試問を行うとともに、基軸となる英語能力が入学選抜の基準を満たしているかTOEFL iBT等のスコアについて基準を設け、専攻全体で統一した意志疎通のもと入学審査を行っている。

(参考2)

○アドミッション・ポリシー

① 人間に対する共感と深い洞察力を持つ。

② 知的好奇心旺盛で科学的探究心に富んでいる。

③ 広い視野を持ち、物事を多面的に捉えることができる。

④ 協調性があり、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおいて国際的に活躍する強い意欲がある。

(3) カリキュラムポリシーについても、上記を踏まえつつ、対応関係に齟齬が生じないように留意すること。

2. 年間の研究指導計画や成績評価基準が不明確であるため、学生が十分に理解できるよう、あらかじめ十分な説明を行うこと。

3. 連携外国大学の教員組織について、本専攻の教育研究の目的を十分に果たし得る体制となっていることについて、社会一般や入学を希望する学生に対して、あらかじめ明示すること。

⑤ 独創力を備え、新たな分野を開拓する気概を持つ。  
⑥ 異分野連携によるイノベーションの創出を行う資質を持つ。  
(28)

(3) カリキュラム・ポリシーについて、ディプロマ・ポリシー及びアドミッション・ポリシーへの対応を踏まえ、トランスレーショナルリサーチについて、以下(参考3)のとおり追記して示すこととした。

このカリキュラム・ポリシーに沿って、トランスレーショナルリサーチの知識・技術・倫理に加え、国際的研究組織構築のための戦略・手法・実例など幅広い知識を教授する講義を設けるなど、国際的視野と国際的競争力を有する医学研究者の養成を目標としたカリキュラムを作成した。

(参考3)

○カリキュラム・ポリシー  
「世界トップ大学同士の相互補完的協同教育により、高い倫理性、科学的論理性を修得させ、幅広い学問的素養を身に付けさせ、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける倫理と国際的共同研究の組織構築の戦略手法を学ばせること」

(28)

年間の学修計画書作成にあたっては、学生が既に身につけている知識、スキルや具体的な研究分野等に応じて、各指導教員から学生に対して履修モデル等を示しつつきめ細かな指導を行っている。また、成績評価基準についてはシラバスに記載するとともに、各指導教員が学生に対して個別に説明することとした。(28)

名古屋大学とアデレード大学で、基礎医学領域と臨床医学領域から幅広い専門分野を設定し、その医学研究領域をカバーする専任教員を有する教員組織についてシラバスとともに配付した。また、国際連携専攻入学時全体ガイダンスの中で、入学者に対して詳細に説明した。(28)

平成28年10月、連携外国大学の教員組織をホームページに掲載した。(29)

左記にあわせて、平成28年10月末までに連携外国大学の教員組織をホームページに掲載する。(28)

|                        |  |                    |  |  |
|------------------------|--|--------------------|--|--|
|                        | <p>4. 連携外国大学との調整を行う教員に関する業績等が明らかでないが、調整を行い得る十分な能力を持った者を配置し、連携外国大学との連絡調整に支障をきたすことのないよう十分な体制を構築すること。</p>   |                    | <p>連携外国大学との調整を行う教員は、英語能力が高く、博士課程の学生を指導するのに足る十分な研究業績と国際経験を有するべきであると考え、オーストラリア国籍を有するとともに、カナダのSaskatchewan大学でBiologyの博士号、イギリスのCambridge大学で発行される英語教員免許を有し、オーストラリアのMonash大学薬学部でAssociate Professorとして薬物立体構造解析の研究を行っていた経歴を持つ教員を配置した。また、業務遂行を円滑に行うために語学能力の優れた専属秘書を配置し、体制を強化した。(28)</p>  |  |
| <p>設置時<br/>(28年6月)</p> | <p>(同一設置者が設置する理学研究科名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻)</p> <p>1. 本専攻に置く博士後期課程の教育を研究指導のみによって行うのであれば、双方の大学が同種の学位を授与するに当たって求めている標準的な要件を踏まえつつ、本専攻において行われる研究指導において最低限行われるべき内容や要件を協定書等において明確にすること。その上で、国際的に通用する質を備える専攻として、教育研究活動の一層の水準の向上に努めること。</p> <p>2. 双方の大学から研究指導教員を選出する際は、専攻分野に関して高度の専門性が求められる博士後期課程の目的を踏まえ、学生が志向する研究分野に関する実質的な指導を行うことができる体制を構築すること。</p> <p>3. 協定書の締結にあたっては、申請書に示されている内容を確実に反映させること。</p> | <p><b>留意事項</b></p> | <p>研究指導において最低限行われるべき内容である、<br/> ①1年次の「口頭試問」<br/> ②2年次の「Poster Presentation」<br/> ③留学先における研究（最短6か月から1年間）<br/> ④3年次の「最終年次研究報告会」<br/> ⑤博士論文執筆<br/> ⑥最終的な口頭試問の実施については、両大学ですでに確認されている。また、学生に対しては、ガイダンスでこれらの内容を通知した。(29)</p> <p>研究指導教員選出の際は、専攻長及びアカデミックコーディネーターが、学生が志向する研究分野や内容を聴取し、学際的な共同研究の観点も踏まえつつ、効果的な研究指導が行われることを事前に十分検証した上で行うことにした。(29)</p> <p>協定書の締結にあたり、申請書に示した基本的な学務条項について記載した。また、研究指導に係る詳細については、ガイダンスにおいて周知した。(29)</p> |  |

|                         |  |             |  |  |
|-------------------------|--|-------------|--|--|
| <p>設置時<br/>(28年11月)</p> | <p>(同一設置者が設置する医学系研究科名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻)<br/>国際連携専攻については、両大学の入学資格を満たす必要があることから、既設の専攻と比べて要件が厳格となり敬遠されることが想定される。<br/>本専攻の継続的な運営に支障が生じないよう、入学希望者のニーズを踏まえつつ、学生確保に最善を尽くすこと。</p> | <p>留意事項</p> | <p>本専攻への応募に関心を示した学生に対して、応募前に面談し、本専攻の概要、入学資格、履修科目、修了要件などを説明することにより、本専攻への理解を促した。<br/>連携外国大学における研究室の確保に当たっては、合同運営委員会が積極的に仲介し、希望に添った研究を実施できる適切な連携先の確保に努めた。(29)</p> |  |
|-------------------------|--|-------------|--|--|

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<工学部 機械・航空宇宙工学科>

### (1) 設置計画変更事項等

| 設置時の計画 | 変更内容・状況, 今後の見通しなど |
|--------|-------------------|
|        | 該当なし              |

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

### (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

#### ① 実施体制

##### a 委員会の設置状況

- ・ 部局内に教務委員会を設置、同委員会に新旧各学科・専攻等から委員を参画させ、それぞれの学科、専攻に情報を展開する体制を敷いている。
- ・ その他、教授会において、担当理事等を招き、定期的に教員の資質の維持向上につながる講演を行っている。

##### b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)

- ・ 教務委員会 月1回程度開催：新旧学科、専攻等から代表委員が参加。
- ・ 教授会 年4回程度：講師以上が参加。

##### c 委員会の審議事項等

- ・ 教務委員会では、教育制度全般(基本理念、カリキュラム、入進学制度、研究指導体制、学位制度等、教育内容・方法・評価)について検討・改善するための取組を分掌。
- ・ また、本学が参画している8大学工学関連研究科長等会議の元に設置された工学教育プログラム委員会が年に2回～3回開催され、企業委員も参加するWGからのタイムリーな提言、セミナーなどを実施しているが、これらの活動内容も教務委員会を通して工学部・工学研究科全教員に伝えられ、FDの機能を果たしている。

## ② 実施状況

### a 実施内容

- ・全学主催の新任教員研修FDへの参加（本学高等教育研究センターが実施）
- ・部局独自のハラスメント防止研修及び新任教員説明会の開催。
- ・年度当初の教授会において、教務委員長から当該年度における教育体制の詳細な説明及び注意点の説明。
- ・教授会での各種説明会の実施。
- ・学業の成果の達成度や満足度に関する学生アンケート等の実施及び結果検証。
- ・在学中の学業の成果に関する卒業、修了生及び進路先、就職先等の関係者への意見聴取等の結果検証。
- ・入学者ガイダンスにおける教育目標理解度アンケート等の実施及び検証。

### b 実施方法

- ・全学の新任教員研修FD及び部局内研修・説明会への参加は専攻長会議でも情報を流し、周囲から新任教員の研修参加に対する配慮を得、かつ対象者に参加を促す仕組みをとっている。
- ・教授会においては、教育面でも核となる講師以上の教員に対し、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等を担当理事等が直接説明、質疑を行うことにより、広く正確な共通認識に寄与している。
- ・学生に対するアンケート等の実施においては、その項目も常に見直し、回答結果と傾向を分析して教務委員会で議論しており、委員は各学科、専攻に持ち帰ってフィードバックすることにより、教員全体で常に教育体制の改善を図っている。

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・平成28年度新任教員研修FDへの参加（対象者の8割程度）
- ・部局内ハラスメント研修及び新任教員説明会への参加（ほぼ全員）
- ・各種アンケートの定例実施（対象者全員に配付）
- ・平成28年度教授会での説明会実施内容は、  
4月：工学部・工学研究科における教育体制について（教務委員会委員長）134名出席  
7月：「本学の障害者支援体制について」説明会（学生相談総合センター障害学生支援室）125名出席  
12月：「名古屋大学の安全保障輸出管理手続きについて」説明会  
（学術研究・産学官連携推進本部 輸出管理マネージャー）148名出席  
1月：「産学連携における秘密情報管理について」説明会  
（学術研究・産学官連携推進本部 知財・技術移転グループ）

### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・学生へのアンケート結果を踏まえて、教務委員会で対策を議論。その結果を各学科、専攻にフィードバックすることにより、教員間の連携を強化した。また、実習の実施内容や評価方法、アンケート項目についても議論し、次年度の改善策を検討した。

## ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

### a 実施の有無及び実施時期

- ・すべての科目を対象として、各学期の後半2週間で実施。
- ・回収率は対象受講者数の50～60%を推移している。

### b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・集計結果を各学科の教務委員及び各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。また、集計結果の概要を学生に開示している。

（注）・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は自由闊達な学風の下、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、論理的思考力と想像力に富み、「機会を掴む」、「困難に挑む」、「自律性と自発性を育む」ことのできる勇気ある知識人の育成を目指している。今回の改組は、この大学としての基本理念を前提に、工学部では、工学を拓くための学力および資質・能力を備え、科学に対する強い興味をもとに社会に貢献する人材を育成することを目的としている。

その目的達成のため、教育プログラム及び組織編成改革を実行し、適正な規模と専門性を持った教員組織による教育を施すため、基礎教育に関して共通部分の多い分野を統合した学科構成に再編（平成29年度から教育組織を改編し、化学生命工学科、物理工学科、マテリアル工学科、電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科、エネルギー理工学科、環境土木・建築学科の7学科構成）し、遅い年次で専門分野が選択できる基礎を重視し、創成型科目も充実させた教育カリキュラムへの変更を行うことにより、学部及び大学院教育を充実させ、設置趣旨・目的の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

今後は各年度ごとにその実施状況、成果について検証し、大学の評価部門が取り纏めている現況調査票等に反映していく。

(1) 学部では、教養科目、基礎科目を総合大学の強みを生かした全学科目として開講し、人間としての素養を含む基礎を教える。続く専門教育では演習を加えた授業形態で応用力をつける。また、創成型科目※を充実させて、総合力、創造力、俯瞰力を涵養し、大学院での学習に繋げる。

(※ 1年次からの専門系科目を拡大し、専門教育初期の段階から、既存の知識にとらわれず自らの発想に基づいて授業を設計する科目)

ただし、日本技術者教育認定機構（JABEE）認定プログラムに沿った教育を採用している学科（環境土木・建築学科）においては、それと齟齬のないカリキュラムとする。

(2) 導入教育として、安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育に関するカリキュラムを充実させる。

(3) グローバリゼーションへの積極策の一つとして、G30プログラムを拡張し、日本人学生にも履修を可能にするなど、国際通用性を持った人材を育成する教育プログラムを実践する。特に自動車工学分野は、別にサマープログラムを設け、留学生を中心に工学固有の先端教育を推進する。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

・平成29年10月 公表予定

##### b 公表方法

・国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、例年6月末までに文部科学省あて提出している。  
・報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。

#### ③ 認証評価を受ける計画

・学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成29年 6月 1日 )



# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 名古屋大学

## (2) 大学名

名古屋大学

## (3) 大学の位置

〒464-8601  
愛知県名古屋市千種区不老町

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

| 職名 | 設置時                                  | 変更状況 | 備考 |
|----|--------------------------------------|------|----|
| 学長 | ( マツオ セイイチ )<br>松尾 清一<br>(平成27年4月)   |      |    |
| 理事 | ( ワタナベ ヨシヒト )<br>渡辺 芳人<br>(平成24年4月)  |      |    |
| 理事 | ( マツシタ ユウシュウ )<br>松下 裕秀<br>(平成27年4月) |      |    |
| 理事 | ( キムラ ショウゴ )<br>木村 彰吾<br>(平成27年4月)   |      |    |
| 理事 | ( ザイマ シゲアキ )<br>財満 鎮明<br>(平成29年4月)   |      |    |
| 理事 | ( タカハシ マサヒデ )<br>高橋 雅英<br>(平成29年4月)  |      |    |
| 理事 | ( イソガイ ケイスケ )<br>磯谷 桂介<br>(平成29年1月)  |      |    |
| 理事 | ( ゴウ ミチコ )<br>郷 通子<br>(平成27年4月)      |      |    |

|     |                                 |  |  |
|-----|---------------------------------|--|--|
| 学部長 | (ニイミ トモヒデ)<br>新美智秀<br>(平成27年4月) |  |  |
| 学科長 | (イグチ テツオ)<br>井口哲夫<br>(平成29年4月)  |  |  |

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください）。
- ・ 様式は、平成26年度開設の4年制の学科の場合（平成29年度までの4年間）ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

| 調査対象学部等の名称（学位）             | 学位又は学科の分野 | 設置時の計画 |      |       |      | 備考 |
|----------------------------|-----------|--------|------|-------|------|----|
|                            |           | 修業年限   | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 |    |
| 工学部<br>エネルギー理工学科<br>学士（工学） | 工学関係      | 4年     | 40人  | 0人    | 160人 |    |

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

| 区分             | 平成29年度               |            | 平成30年度     |            | 平成31年度     |            | 平成32年度     |            | 平均入学定員超過率 | 備考 |
|----------------|----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|----|
|                | 春季入学                 | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     |           |    |
| A 入学定員         | 40<br>( - )<br>[ - ] |            |            |            |            |            |            |            | 0.95 倍    |    |
| 志願者数           | 77<br>( - )<br>[ 0 ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| 受験者数           | 76<br>( - )<br>[ 0 ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| 合格者数           | 41<br>( - )<br>[ 0 ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| B 入学者数         | 38<br>( - )<br>[ 0 ] | ( )<br>[ ] |           |    |
| 入学定員超過率<br>B/A | 0.95                 |            |            |            |            |            |            |            |           |    |

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ [ ] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

| 学 年 | 平成29年度               |            | 平成30年度     |            | 平成31年度     |            | 平成32年度     |            | 備 考 |
|-----|----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----|
|     | 春季入学                 | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     |     |
| 1年次 | 38<br>[ 0 ]<br>( - ) | [ ]<br>( ) |     |
| 2年次 | /                    |            | [ ]<br>( ) |     |
| 3年次 | /                    |            | /          |            | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) |     |
| 4年次 | /                    |            | /          |            | /          |            | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) |     |
| 計   | 38<br>[ 0 ]<br>( - ) | [ ]<br>( ) |     |

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。



## 2 授業科目の概要

<工学部 エネルギー理工学科>

### (1) 授業科目表

| 科目区分                 | 授業科目の名称       | 配当年次 | 単位数 |     |    |     | 専任教員等の配置 |    |    |    |  | 備考                |
|----------------------|---------------|------|-----|-----|----|-----|----------|----|----|----|--|-------------------|
|                      |               |      | 必修  | 選択  | 自由 | 教授  | 准教授      | 講師 | 助教 | 助手 |  |                   |
| 全学<br>教育<br>科目       | 基礎セミナーA       | 1前   |     | 2   |    | 1-2 | 2-1      |    |    |    |  | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|                      | 基礎セミナーB       | 1後   |     | 2   |    |     | 1        |    |    |    |  |                   |
|                      | 英語(基礎)        | 1前   |     | 1   |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 英語(中級)        | 1後   |     | 1   |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 英語(コミュニケーション) | 1後   |     | 2   |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 英語(上級)        | 2前   |     | 2   |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ドイツ語1         | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ドイツ語2         | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ドイツ語3         | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ドイツ語4         | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | フランス語1        | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | フランス語2        | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | フランス語3        | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | フランス語4        | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ロシア語1         | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ロシア語2         | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ロシア語3         | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | ロシア語4         | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 中国語1          | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 中国語2          | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 中国語3          | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 中国語4          | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | スペイン語1        | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | スペイン語2        | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | スペイン語3        | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | スペイン語4        | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 朝鮮・韓国語1       | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 朝鮮・韓国語2       | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 朝鮮・韓国語3       | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 朝鮮・韓国語4       | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 日本語(口頭表現)1    | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 日本語(口頭表現)2    | 1後   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
|                      | 日本語(文章表現)1    | 1前   |     | 1.5 |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 日本語(文章表現)2           | 1後            |      | 1.5 |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 特別英語セミナー(ライティング)1    | 1-2-3-4前      |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 特別英語セミナー(ライティング)2    | 1-2-3-4後      |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 特別英語セミナー(プレゼンテーション)1 | 1-2-3-4前      |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 特別英語セミナー(プレゼンテーション)2 | 1-2-3-4後      |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 特別英語セミナー(リーディング)1    | 1-2-3-4前      |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 特別英語セミナー(リーディング)2    | 1-2-3-4後      |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 特別英語セミナー(資格試験英語)1    | 1-2前          |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 中級ドイツ語1              | 2前            |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |
| 中級ドイツ語2              | 2後            |      | 2   |     |    |     |          |    |    |    |  |                   |

|           |              |       |     |   |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|-----------|--------------|-------|-----|---|--|--|---|---|--|--|--|--|------------|
|           | 中級フランス語 1    | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 中級フランス語 2    | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 中級ロシア語 1     | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 中級ロシア語 2     | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 中級中国語 1      | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 中級中国語 2      | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 中級スペイン語 1    | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 中級スペイン語 2    | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 中級朝鮮・韓国語 1   | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 中級朝鮮・韓国語 2   | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
| 健康・スポーツ科学 | 健康・スポーツ科学講義  | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 健康・スポーツ科学実習Ⅰ | 1前    |     | 1 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 健康・スポーツ科学実習Ⅱ | 1後    |     | 1 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
| 文系基礎科目    | 哲学           | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 歴史学          | 1後・2前 |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 文学           | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 地理学          | 1後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 社会学          | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 心理学Ⅰ         | 1後・2前 |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 心理学Ⅱ         | 1後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 教育学          | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 日本国憲法        | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 法学           | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 政治学          | 1後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 経済学 A        | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 経営学          | 1後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 国際関係論        | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 国際開発学        | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 統計学          | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 比較教育論        | 1後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
| 理系基礎科目    | 微分積分学Ⅰ       | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 微分積分学Ⅱ       | 1後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 線形代数学Ⅰ       | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 線形代数学Ⅱ       | 1後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 複素関数論        | 2前—後  |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  | 誤記の訂正 (29) |
|           | 力学Ⅰ          | 1前    | 2   |   |  |  | 1 |   |  |  |  |  |            |
|           | 力学Ⅱ          | 1後    | 2   |   |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 電磁気学Ⅰ        | 1後    | 2   |   |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 電磁気学Ⅱ        | 2前—後  | 2   |   |  |  |   |   |  |  |  |  | 誤記の訂正 (29) |
|           | 物理学実験        | 1後    | 1.5 |   |  |  | 1 |   |  |  |  |  |            |
|           | 化学基礎Ⅰ        | 1前    | 2   |   |  |  | 1 |   |  |  |  |  |            |
|           | 化学基礎Ⅱ        | 1後    | 2   |   |  |  | 1 |   |  |  |  |  |            |
|           | 化学実験         | 1前    | 1.5 |   |  |  |   | 1 |  |  |  |  |            |
| 文系教養科目    | 生と死の人間学      | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 現代社会の思想的課題   | 2後    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 科学・技術の哲学     | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 文化を読む        | 1前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 表象と文化        | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 芸術と人間        | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |
|           | 社会変動と人間生活    | 2前    |     | 2 |  |  |   |   |  |  |  |  |            |

|                |                  |      |   |  |  |  |  |  |  |
|----------------|------------------|------|---|--|--|--|--|--|--|
|                | 人間と行動            | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 現代社会と教育          | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 教育と発達の心理         | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 現代社会と法           | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 民主主義の歴史と現在       | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 市場経済と社会          | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 産業社会と企業          | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | グローバル化時代の国際社会    | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 開発の光と影           | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 社会と環境            | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
| 理系<br>教養<br>科目 | 図情報とコンピュータ       | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 情報メディアとコミュニケーション | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | システム工学入門         | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 情報科学入門           | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 現代数学への流れ         | 1後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 先端材料と物性物理        | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | エレクトロニクスと物性科学    | 1後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 物理現象の科学          | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 原子・分子の科学         | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 物質世界の認識          | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 物質と材料の科学         | 1後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 現代の生命科学          | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 現代医療と生命科学        | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 生涯健康と医学          | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 健康増進科学           | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 遺伝子の世界           | 1後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 食と農の科学           | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 動植物の科学           | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 微生物の科学           | 1後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | バイオテクノロジー        | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 地球惑星の科学          | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 自然環境と人間          | 1後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
| エネルギーと環境       | 1前               | 2    | 1 |  |  |  |  |  |  |
| 自然環境と人間社会      | 1前               | 2    |   |  |  |  |  |  |  |
| 環境問題と人間        | 2前               | 2    |   |  |  |  |  |  |  |
| 都市と環境          | 1後               | 2    |   |  |  |  |  |  |  |
| 大気水圏環境の科学      | 1前               | 2    |   |  |  |  |  |  |  |
| 全学<br>教養<br>科目 | 現代芸術論            | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 芸術と人間精神          | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 表象芸術論            | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 音楽芸術論            | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 科学・技術の倫理         | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術史            | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術社会論          | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術とジェンダー       | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 宗教と人類文化          | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 異文化論             | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | ビッグバンから現代社会まで    | 2前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 留学生と日本           | 2後   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 名大の歴史をたどる        | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 大学でどう学ぶか         | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | キャリア形成論          | 2前・後 | 2 |  |  |  |  |  |  |
|                | 学問の面白さを知る        | 1前   | 2 |  |  |  |  |  |  |

|                |                        |      |   |   |    |    |    |   |   |   |    |                   |
|----------------|------------------------|------|---|---|----|----|----|---|---|---|----|-------------------|
|                | 切迫する自然災害に備える           | 2前   |   | 2 |    |    |    |   |   |   |    |                   |
|                | アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく- | 2後   |   | 2 |    |    |    |   |   |   |    |                   |
|                | 人間関係とコミュニケーション         | 2前   |   | 2 |    |    |    |   |   |   |    |                   |
|                | ピア・カウンセリング             | 2前   |   | 2 |    |    |    |   |   |   |    |                   |
| 専門<br>基礎<br>科目 | エネルギー工学序論              | 1前   | 2 |   |    | 11 |    |   |   |   |    |                   |
|                | エネルギー工学概論              | 2後   | 2 |   |    | 11 |    |   |   |   |    |                   |
|                | エネルギー工学設計及び製作          | 3後   | 3 |   |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | データ統計解析A               | 1後   | 2 |   |    | +  | 1  |   |   |   |    | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|                | 電気電子工学通論               | 2後   | 2 |   |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 量子力学A                  | 1後   | 2 |   |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 物理化学                   | 1後   | 2 |   |    |    |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | プログラミング法および数値計算演習A     | 1後   | 1 |   |    |    |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | プログラミング法および数値計算演習B     | 2前   | 1 |   |    |    |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | 数学1及び演習                | 2前   | 3 |   |    | 1  |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | 数学2及び演習                | 2後   | 3 |   |    |    |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | 数学3及び演習                | 3前   | 3 |   |    |    |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | 原子核物理概論                | 2前   | 2 |   |    |    |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | 応用力学演習                 | 2前   | 1 |   |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 熱力学演習                  | 2前   | 1 |   |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 応用電磁気学演習               | 2後   | 1 |   |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 流体力学及び演習               | 2前   | 3 |   |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 量子力学B                  | 2後   | 2 |   |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 量子力学演習                 | 2後   | 1 |   |    |    |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | 統計力学                   | 2後   | 2 |   |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 統計力学演習                 | 2後   | 1 |   |    |    |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | 移動現象論及び演習              | 2後   | 3 |   |    |    |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | エネルギー工学実験第1            | 2後   | 1 |   |    | 1  |    |   |   | 5 |    |                   |
|                | エネルギー工学実験第2A           | 3前   | 2 |   |    | 1  |    |   |   | 5 |    |                   |
|                | エネルギー工学実験第2B           | 3前・後 | 2 |   |    | 1  |    |   |   | 5 |    |                   |
|                | エネルギー工学セミナーA           | 3前   | 1 |   |    | 11 | 12 |   |   | 6 |    |                   |
| エネルギー工学セミナーB   | 3後                     | 1    |   |   | 11 | 12 |    |   | 6 |   |    |                   |
| 専門<br>科目       | 原子炉物理学                 | 3前   |   | 2 |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 原子力燃料サイクル工学            | 3前   |   | 2 |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | エネルギーシステム工学            | 3前   |   | 2 |    |    |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | プラズマ工学                 | 3後   |   | 2 |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 原子力環境安全工学              | 3後   |   | 2 |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 原子力工学設計演習              | 4前   |   | 2 |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 核融合エネルギー基礎工学           | 4前   |   | 2 |    | 2  | +  |   |   |   | 兼3 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|                | 原子力関係法規                | 3前   |   | 1 |    |    |    |   |   |   | 兼1 |                   |
|                | 量子線理工学                 | 2後   |   | 2 |    |    |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | 放射線保健物理学               | 3前   |   | 2 |    |    |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | 放射線計測学A                | 3後   |   | 2 |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 放射線計測学B                | 4前   |   | 2 |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 原子炉実習                  | 4前   |   | 1 |    |    |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | 放射線生物学                 | 3後   |   | 1 |    |    |    |   |   |   | 兼1 |                   |
|                | 加速器工学                  | 4前   |   | 1 |    |    |    |   |   |   | 兼1 |                   |
|                | 材料力学                   | 2前   |   | 2 |    |    |    | + |   |   | 兼2 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|                | エネルギー材料学               | 2前   |   | 2 |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
|                | 物性物理学A                 | 2後   |   | 2 |    |    |    | 1 |   |   |    |                   |
|                | 物性物理学B                 | 3前   |   | 2 |    | +  | 1  |   |   |   |    | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|                | 固体化学                   | 3後   |   | 2 |    | 1  |    |   |   |   |    |                   |
| 結晶物理学          | 3後                     |      | 2 |   |    |    | 1  |   |   |   |    |                   |
| 量子ビーム分析科学      | 4前                     |      | 2 |   | 1  |    |    |   |   |   |    |                   |



(3) 未開講科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 未開講の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|-----------------|
| 1  | 該当なし  |     |      |       |       |                 |
| 2  |       |     |      |       |       |                 |
| 3  |       |     |      |       |       |                 |

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|----------------|
| 1  | 該当なし  |     |      |       |       |                |
| 2  |       |     |      |       |       |                |
| 3  |       |     |      |       |       |                |

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の率

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{217} = \boxed{\phantom{00}} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

| 区 分                 |                      | 内 容                                      |  |                                   |                                | 備 考                          |            |                  |
|---------------------|----------------------|--|--|-----------------------------------|--------------------------------|------------------------------|------------|------------------|
| (1) 校 地 等           | 区 分                  | 専 用                                      | 共 用  | 共用する他の<br>学校等の専用                  | 計                              | 大学全体<br>うち附属病院<br>51,789㎡    |            |                  |
|                     | 校舎敷地                 | 617,966 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 617,966 ㎡                      |                              |            |                  |
|                     | 運動場用地                | 105,994 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 105,994 ㎡                      |                              |            |                  |
|                     | 小 計                  | 723,960 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 723,960 ㎡                      |                              |            |                  |
|                     | そ の 他                | 2,495,186 ㎡                              | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 2,495,186 ㎡                    |                              |            |                  |
|                     | 合 計                  | 3,219,146 ㎡                              | 0 ㎡  | 0 ㎡                               | 3,219,146 ㎡                    |                              |            |                  |
| (2) 校 舎             | 専 用                  | 578,743 ㎡<br>( 578,743 ㎡)                | 共 用<br>0 ㎡<br>( 0 ㎡)   | 共用する他の<br>学校等の専用<br>0 ㎡<br>( 0 ㎡) | 計<br>578,743 ㎡<br>( 578,743 ㎡) | 大学全体                         |            |                  |
|                     | (3) 教 室 等            | 講 義 室<br>234 室                           | 演 習 室<br>240 室   | 実験実習室<br>1,326 室                  | 情報処理学習施設<br>17 室<br>(補助職員 1 人) | 語学学習施設<br>14 室<br>(補助職員 0 人) | 大学全体       |                  |
| (4) 専任教員研究室         | 新設学部等の名称             |  |  | 室 数                               |                                |                              |            |                  |
|                     | 工学部 エネルギー理工学科        |  |  | 29 室                              |                                |                              |            |                  |
| (5) 図 書 ・ 設 備       | 新設学部等の<br>名称         | 図 書<br>〔うち外国書〕<br>冊                      | 学術雑誌<br>〔うち外国書〕<br>種   | 電子ジャーナル<br>〔うち外国書〕                | 視聴覚資料<br>点                     | 機械・器具<br>点                   | 標 本<br>点   | 機械・器具以外は学部<br>全体 |
|                     | 工学部<br>エネルギー理工<br>学科 | 198,096 [112,726]<br>(198,096 [112,726]) | 3,024 [1,656]<br>(3,024 [1,656])   | 910 [698]<br>(910 [698])          | 198<br>(198)                   | 146<br>(146)                 | 0<br>( 0 ) |                  |
|                     | 計                    | [ ]<br>( [ ] )                           | [ ]<br>( [ ] )   | [ ]<br>( [ ] )                    | [ ]<br>( )                     | [ ]<br>( )                   | [ ]<br>( ) |                  |
|                     |                      |  |  |                                   |                                |                              |            |                  |
| (6) 図 書 館           | 面 積                  |  | 閲 覧 座 席 数  |                                   | 収 納 可 能 冊 数                    |                              | 大学全体       |                  |
|                     | 24,829 ㎡             |  | 2,031 席  |                                   | 3,140,500 冊                    |                              |            |                  |
| (7) 体 育 館           | 面 積                  |  | 体育館以外のスポーツ施設の概要  |                                   |                                |                              |            | 大学全体             |
|                     | 9,229 ㎡              |  | 弓道場、フール(20m×7コース)、陸工競技場(400mトラック)、テニスコート(11面)、野球場(1面)、相撲道場・ボクシング練習場・ゴルフ練習場・アーチェリー練習場・ライフル射撃場(各1か所) |                                   |                                |                              |            |                  |
| (8) 経費の見積り及び維持方法の概要 | 経費の見積り               | 区 分                                      | 開設年度   | 完成年度                              | 区 分                            | 開設前年度                        | 開設年度       | 完成年度             |
|                     |                      | 教員1人当り研究費等                               | 千円   | 千円                                | 図書購入費                          | 千円                           | 千円         | 千円               |
|                     | 共同研究費等               | 千円                                       | 千円   | 設備購入費                             | 千円                             | 千円                           | 千円         |                  |
|                     | 学生1人当り納付金            | 第1年次                                     | 第2年次   | 第3年次                              | 第4年次                           | 第5年次                         | 第6年次       |                  |
|                     | 千円                   | 千円                                       | 千円   | 千円                                | 千円                             | 千円                           |            |                  |
| 学生納付金以外の維持方法の概要     |                      |  |  |                                   |                                |                              |            |                  |

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 既設大学等の状況

| 大学の名称            | 名古屋大学    |                  |                       |             |                                      |                                   |                  | 備考                     |   |
|------------------|----------|------------------|-----------------------|-------------|--------------------------------------|-----------------------------------|------------------|------------------------|---|
| 既設学部等の名称         | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員         | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号                           | 平均入<br>学<br>定<br>員<br>超<br>過<br>率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地            |   |
|                  | 年        | 人                | 年次<br>人               | 人           |                                      | 倍                                 |                  |                        |   |
| 文学部<br>人文学科      | 4        | 125              | 3年次<br>10             | 520<br>520  | 学士（文学）                               | 1.06                              | 昭和24年度<br>平成8年度  | 愛知県名古屋市<br>千種区不老町      |   |
| 教育学部<br>人間発達科学科  | 4        | 65               | 3年次<br>10             | 280<br>280  | 学士（教育学）                              | 1.10                              | 昭和24年度<br>平成9年度  | 愛知県名古屋市<br>千種区不老町      |   |
| 法学部<br>法律・政治学科   | 4        | 150              | 3年次<br>10             | 620<br>620  | 学士（法学）                               | 1.05                              | 昭和24年度<br>平成9年度  | 愛知県名古屋市<br>千種区不老町      |   |
| 経済学部<br>経済学科     | 4        | 140              |                       | 840<br>560  | 学士（経済学）                              | 1.06                              | 昭和24年度<br>昭和24年度 | 愛知県名古屋市<br>千種区不老町      | 経済学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入した。 |
| 経営学科             | 4        | 65               |                       | 260         | 学士（経済学）                              |                                   | 昭和24年度           |                        |   |
| 学部共通             |          |                  |                       | 20          |                                      |                                   |                  |                        |   |
| 情報文化学部<br>自然情報学科 | 4        | —                |                       | —           | 学士（情報文化学）                            | —                                 | 平成5年度<br>平成5年度   | 愛知県名古屋市<br>千種区不老町      | 平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止              |
| 社会システム情報学科       | 4        | —                |                       | —           | 学士（情報文化学）                            | —                                 | 平成5年度            |                        |   |
| 学部共通             |          |                  | 3年次<br>10             | 20          |                                      |                                   |                  |                        |   |
| 情報学部<br>自然情報学科   | 4        | 38               | —                     | 135<br>38   | 学士（情報学）                              | 1.02                              | 平成29年度<br>平成29年度 | 愛知県名古屋市<br>千種区不老町      |   |
| 人間・社会情報学科        | 4        | 38               | —                     | 38          | 学士（情報学）                              | 1.02                              | 平成29年度           |                        |   |
| コンピュータ科学科        | 4        | 59               | —                     | 59          | 学士（情報学）                              | 1.11                              | 平成29年度           |                        |   |
| 理学部<br>数理学科      | 4        | 55               | —                     | 1080<br>220 | 学士（理学）                               | 1.05                              | 昭和24年度<br>平成7年度  | 愛知県名古屋市<br>千種区不老町      | 理学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入した。  |
| 物理学科             | 4        | 90               | —                     | 360         | 学士（理学）                               |                                   | 昭和24年度           |                        |   |
| 化学科              | 4        | 50               | —                     | 200         | 学士（理学）                               |                                   | 昭和24年度           |                        |   |
| 生命理学科            | 4        | 50               | —                     | 200         | 学士（理学）                               |                                   | 平成8年度            |                        |   |
| 地球惑星科学科          | 4        | 25               | —                     | 100         | 学士（理学）                               |                                   | 平成4年度            |                        |   |
| 医学部<br>医学科       | 6        | 107              | 3年次<br>5              | 1520<br>662 | 学士（医学）                               | 1.01                              | 昭和24年度<br>昭和24年度 | 愛知県名古屋市<br>昭和区鶴舞町65    |   |
| 保健学科             | 4        | 200              | 3年次<br>20<br>2年次<br>6 | 858         | 学士（看護学）<br>学士（保健学）<br>学士（リハビリテーション学） | 1.04                              | 平成9年度            | 愛知県名古屋市<br>東区大幸南1-1-20 |   |

| 大学の名称      | 名古屋大学 |     |      |     |        |           |        |                 | 備考            |   |
|------------|-------|-----|------|-----|--------|-----------|--------|-----------------|---------------|---|
| 既設学部等の名称   | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度    | 所在地             |               |   |
|            | 年     | 人   | 年次人  | 人   |        | 倍         |        |                 |               |   |
| 工学部        |       |     |      | —   |        |           |        | 昭和24年度<br>平成8年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止 |
| 化学・生物工学科   | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         |        |                 |               |   |
| 物理工学科      | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成9年度  |                 |               |   |
| 電気電子・情報工学科 | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成7年度  |                 |               |   |
| 機械・航空工学科   | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成6年度  |                 |               |   |
| 環境土木・建築学科  | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成8年度  |                 |               |   |
| 化学生命工学科    | 4     | 99  | —    | 99  | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 物理工学科      | 4     | 83  | —    | 83  | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |                 |               |   |
| マテリアル工学科   | 4     | 110 | —    | 110 | 学士（工学） | 0.99      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 電気電子情報工学科  | 4     | 118 | —    | 118 | 学士（工学） | 1.02      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 機械・航空宇宙工学科 | 4     | 150 | —    | 150 | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |                 |               |   |
| エネルギー理工学科  | 4     | 40  | —    | 40  | 学士（工学） | 0.95      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 環境土木・建築学科  | 4     | 80  | —    | 80  | 学士（工学） | 1.00      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 農学部        |       |     |      | 680 |        |           |        | 昭和26年度          | 愛知県名古屋市千種区不老町 |   |
| 生物環境科学科    | 4     | 35  | —    | 140 | 学士（農学） | 1.07      | 平成18年度 |                 |               |   |
| 資源生物科学科    | 4     | 55  | —    | 220 | 学士（農学） | 1.05      | 平成18年度 |                 |               |   |
| 応用生命科学科    | 4     | 80  | —    | 320 | 学士（農学） | 1.06      | 平成18年度 |                 |               |   |

| 大学の名称             | 名古屋大学 |     |      |     |                             |           |                  |                  | 備考            |               |
|-------------------|-------|-----|------|-----|-----------------------------|-----------|------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称          | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号                      | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地              |               |               |
|                   | 年     | 人   | 年次人  | 人   |                             | 倍         |                  |                  |               |               |
| 文学研究科             |       |     |      |     |                             |           |                  | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| 人文学専攻<br>（博士前期課程） | 2     | —   | —    | —   | 修士（文学）<br>修士（歴史学）           | —         |                  |                  |               |               |
| （博士後期課程）          | 3     | —   | —    | —   | 博士（文学）<br>博士（歴史学）           | —         |                  |                  |               |               |
| 人文学研究科            |       |     |      |     |                             |           | 平成29年度<br>平成29年度 |                  |               |               |
| 人文学専攻<br>（博士前期課程） | 2     | 104 | —    | 104 | 修士（文学）<br>修士（歴史学）<br>修士（学術） | 1.03      |                  |                  | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| （博士後期課程）          | 3     | 61  | —    | 61  | 博士（文学）<br>博士（歴史学）<br>博士（学術） | 0.86      |                  |                  |               |               |

| 大学の名称                            | 名古屋大学 |           |            |           |                                |                   |                  |               | 備考 |
|----------------------------------|-------|-----------|------------|-----------|--------------------------------|-------------------|------------------|---------------|----|
| 既設学部等の名称                         | 修業年限  | 入学員<br>入定 | 編入学員<br>入定 | 収容員<br>入定 | 学位又は<br>称号                     | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開 設<br>年 度       | 所 在 地         |    |
|                                  | 年     | 人         | 年次<br>人    | 人         |                                | 倍                 |                  |               |    |
| 教育発達科学研究科<br>教育科学専攻<br>(博士前期課程)  | 2     | 32        | —          | 64        | 修士(教育学)                        | 0.67              | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                         | 3     | 16        | —          | 48        | 修士(教育)<br>博士(教育学)<br>博士(教育)    | 0.99              |                  |               |    |
| 心理発達科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2     | 22        | —          | 44        | 修士(心理学)<br>修士(臨床心理学)           | 0.83              | 平成12年度           |               |    |
| (博士後期課程)                         | 3     | 15        | —          | 45        | 博士(心理学)                        | 1.06              |                  |               |    |
| 法学研究科<br>綜合法政専攻<br>(博士前期課程)      | 2     | 35        | —          | 70        | 修士(法学)<br>修士(比較法学)<br>修士(現代法学) | 0.87              | 昭和28年度<br>平成16年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                         | 3     | 17        | —          | 51        | 博士(法学)<br>博士(比較法学)<br>博士(現代法学) | 0.72              |                  |               |    |
| 実務法曹養成専攻<br>(専門職学位課程)            | 3     | 50        | —          | 170       | 法務博士<br>(専門職)                  | 0.52              | 平成16年度           |               |    |
| 経済学研究科<br>社会経済システム専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 30        | —          | 60        | 修士(経済学)<br>修士(経営管理学)           | 0.84              | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                         | 3     | 15        | —          | 45        | 博士(経済学)                        | 0.51              |                  |               |    |
| 産業経営システム専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 14        | —          | 28        | 修士(経済学)                        | 1.25              | 平成12年度           |               |    |
| (博士後期課程)                         | 3     | 7         | —          | 21        | 博士(経済学)                        | 0.76              |                  |               |    |
| 情報学研究科<br>数理情報学専攻<br>(博士前期課程)    | 2     | 14        | —          | 14        | 修士(情報学)<br>修士(学術)              | 0.78              | 平成29年度<br>平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                         | 3     | 4         | —          | 4         | 修士(情報学)<br>修士(学術)              | 0.75              |                  |               |    |

| 大学の名称                           | 名古屋大学    |             |          |             |                   |                   |                  | 備考            |
|---------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|-------------------|-------------------|------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                        | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号        | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |
|                                 | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |                   | 倍                 |                  |               |
| 複雑系科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | 36          | —        | 36          | 修士(情報学)           | 1.27              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8           | —        | 8           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.75              |                  |               |
| 社会情報学専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | 18          | —        | 18          | 修士(情報学)           | 0.88              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 5           | —        | 5           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.80              |                  |               |
| 心理・認知科学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 15          | —        | 15          | 修士(情報学)           | 0.33              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 7           | —        | 7           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 1.42              |                  |               |
| 情報システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 32          | —        | 32          | 修士(情報学)           | 0.96              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 9           | —        | 9           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.66              |                  |               |
| 知能システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 29          | —        | 29          | 修士(情報学)           | 1.13              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 10          | —        | 10          | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.60              |                  |               |
| 理学研究科<br>素粒子宇宙物理学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 66          | —        | 132         | 修士(理学)            | 1.08              | 昭和28年度<br>平成7年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                        | 3        | 30          | —        | 90          | 博士(理学)            | 0.73              |                  |               |
| 物質理学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 63          | —        | 126         | 修士(理学)            | 1.21              | 平成7年度            |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 22          | —        | 67          | 博士(理学)            | 0.68              |                  |               |

| 大学の名称                              | 名古屋大学    |                  |               |                  |            |                                   |                  |                    | 備考          |
|------------------------------------|----------|------------------|---------------|------------------|------------|-----------------------------------|------------------|--------------------|-------------|
| 既設学部等の名称                           | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員 | 収<br>定<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入<br>学<br>定<br>員<br>超<br>過<br>率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地        |             |
|                                    | 年        | 人                | 年次<br>人       | 人                |            | 倍                                 |                  |                    |             |
| 生命理学専攻<br>(博士前期課程)                 | 2        | 42               | —             | 84               | 修士(理学)     | 1.03                              | 平成8年度            |                    |             |
| (博士後期課程)                           | 3        | 18               | —             | 55               | 博士(理学)     | 0.30                              |                  |                    |             |
| 名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻<br>(博士後期課程) | 3        | 2                | —             | 4                | 博士(理学)     | 0.25                              | 平成29年度           |                    |             |
| 医学系研究科<br>総合医学専攻<br>(博士課程)         | 4        | 153              | —             | 628              | 博士(医学)     | 1.14                              | 昭和30年度<br>平成25年度 | 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65    |             |
| 名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻<br>(博士課程)  | 4        | 4                | —             | 12               | 博士(医学)     | 0.33                              | 平成27年度           |                    |             |
| 名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻<br>(博士課程)    | 4        | 4                | —             | 4                | 博士(医学)     | 0.50                              | 平成29年度           |                    |             |
| 分子総合医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                                 | 平成12年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 細胞情報医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                                 | 平成11年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 機能構築医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                                 | 平成12年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 健康社会医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                                 | 平成10年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 医科学専攻<br>(修士課程)                    | 2        | 20               | —             | 40               | 修士(医科学)    | 1.07                              | 平成13年度           |                    |             |
| 医療行政コース                            | 1        | 10               | —             | 10               | 修士(医療行政学)  | 1.00                              |                  |                    |             |
| 看護学専攻<br>(博士前期課程)                  | 2        | 18               | —             | 36               | 修士(看護学)    | 0.86                              | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |             |
| (博士後期課程)                           | 3        | 6                | —             | 18               | 博士(看護学)    | 1.33                              |                  |                    |             |

| 大学の名称                          | 名古屋大学 |      |       |      |                  |           |                  | 備考                 |               |
|--------------------------------|-------|------|-------|------|------------------|-----------|------------------|--------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                       | 修業年限  | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号           | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地                |               |
|                                | 年     | 人    | 年次人   | 人    |                  | 倍         |                  |                    |               |
| 医療技術学専攻<br>(博士前期課程)            | 2     | 20   | —     | 40   | 修士(医療技術学)        | 1.27      | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |               |
| (博士後期課程)                       | 3     | 7    | —     | 21   | 博士(医療技術学)        | 0.56      |                  |                    |               |
| リハビリテーション療法学専攻<br>(博士前期課程)     | 2     | 10   | —     | 20   | 修士(リハビリテーション療法学) | 1.40      | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |               |
| (博士後期課程)                       | 3     | 4    | —     | 12   | 博士(リハビリテーション療法学) | 1.50      |                  |                    |               |
| 工学研究科<br>化学・生物工学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 昭和28年度<br>平成16年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| マテリアル理工学専攻<br>(博士前期課程)         | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| 電子情報システム専攻<br>(博士前期課程)         | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| 機械理工学専攻<br>(博士前期課程)            | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| 航空宇宙工学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 昭和35年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |
| 社会基盤工学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | —    | —     | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —     | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |               |

| 大学の名称                       | 名古屋大学    |            |            |            |            |                   |            |       | 備考                |
|-----------------------------|----------|------------|------------|------------|------------|-------------------|------------|-------|-------------------|
| 既設学部等の名称                    | 修業<br>年限 | 入 学<br>定 員 | 編入学<br>定 員 | 収 容<br>定 員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開 設<br>年 度 | 所 在 地 |                   |
|                             | 年        | 人          | 年次<br>人    | 人          |            | 倍                 |            |       |                   |
| 結晶材料工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 昭和52年度     |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| エネルギー理工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成5年度      |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| 量子工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成3年度      |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| マイクロ・ナノシステム工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成16年度     |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| 物質制御工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成8年度      |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| 計算理工学専攻<br>(博士前期課程)         | 2        | —          | —          | —          | 修士(工学)     | —                 | 平成9年度      |       | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —          | —          | —          | 博士(工学)     | —                 |            |       |                   |
| 有機・高分子化学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | 34         | —          | 34         | 修士(工学)     | 1.23              | 平成29年度     |       |                   |
| (博士後期課程)                    | 3        | 8          | —          | 8          | 博士(工学)     | 1.00              |            |       |                   |
| 応用物質化学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | 34         | —          | 34         | 修士(工学)     | 1.00              | 平成29年度     |       |                   |
| (博士後期課程)                    | 3        | 8          | —          | 8          | 博士(工学)     | 0.25              |            |       |                   |

| 大学の名称                  | 名古屋大学    |             |          |             |            |                   |                  | 備考          |
|------------------------|----------|-------------|----------|-------------|------------|-------------------|------------------|-------------|
| 既設学部等の名称               | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地 |
|                        | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |            | 倍                 |                  |             |
| 生命分子工学専攻<br>(博士前期課程)   | 2        | 28          | —        | 28          | 修士(工学)     | 1.07              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 6           | —        | 6           | 博士(工学)     | 1.16              |                  |             |
| 応用物理学専攻<br>(博士前期課程)    | 2        | 39          | —        | 39          | 修士(工学)     | 0.97              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.22              |                  |             |
| 物質科学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 39          | —        | 39          | 修士(工学)     | 0.94              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.33              |                  |             |
| 材料デザイン工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 1.08              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.00              |                  |             |
| 物質プロセス工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 35          | —        | 35          | 修士(工学)     | 1.28              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.33              |                  |             |
| 化学システム工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 1.14              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.12              |                  |             |
| 電気工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 0.97              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.44              |                  |             |
| 電子工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 47          | —        | 47          | 修士(工学)     | 1.19              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 13          | —        | 13          | 博士(工学)     | 0.38              |                  |             |

| 大学の名称                           | 名古屋大学    |            |            |            |            |                   |                  | 備考            |
|---------------------------------|----------|------------|------------|------------|------------|-------------------|------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                        | 修業<br>年限 | 入 学<br>定 員 | 編入学<br>定 員 | 収 容<br>定 員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開 設<br>年 度       | 所 在 地         |
|                                 | 年        | 人          | 年次<br>人    | 人          |            | 倍                 |                  |               |
| 情報・通信工学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 33         | —          | 33         | 修士(工学)     | 1.33              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8          | —          | 8          | 博士(工学)     | 0.62              |                  |               |
| 機械システム工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | 66         | —          | 66         | 修士(工学)     | 0.78              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 14         | —          | 14         | 博士(工学)     | 0.35              |                  |               |
| マイクロ・ナノ機械理工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | 36         | —          | 36         | 修士(工学)     | 1.19              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8          | —          | 8          | 博士(工学)     | 0.75              |                  |               |
| 航空宇宙工学専攻<br>(博士前期課程)            | 2        | 38         | —          | 38         | 修士(工学)     | 1.15              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8          | —          | 8          | 博士(工学)     | 0.62              |                  |               |
| エネルギー理工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | 18         | —          | 18         | 修士(工学)     | 1.33              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 5          | —          | 5          | 博士(工学)     | 0.60              |                  |               |
| 総合エネルギー専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 18         | —          | 18         | 修士(工学)     | 1.11              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 4          | —          | 4          | 博士(工学)     | 1.25              |                  |               |
| 土木工学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 36         | —          | 36         | 修士(工学)     | 0.88              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 9          | —          | 9          | 博士(工学)     | 0.22              |                  |               |
| 生命農学研究科<br>生物圏資源学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 35         | —          | 70         | 修士(農学)     | 1.12              | 昭和30年度<br>平成11年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                        | 3        | 10         | —          | 30         | 博士(農学)     | 0.86              |                  |               |

| 大学の名称                             | 名古屋大学    |             |          |             |                     |                   |                |               | 備考            |
|-----------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|---------------------|-------------------|----------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                          | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号          | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>度    | 所<br>在<br>地   |               |
|                                   | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |                     | 倍                 |                |               |               |
| 生物機構・機能科学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 37          | —        | 74          | 修士(農学)              | 1.14              | 平成9年度          |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11          | —        | 33          | 博士(農学)              | 0.54              |                |               |               |
| 応用分子生命科学専攻<br>(博士前期課程)            | 2        | 39          | —        | 78          | 修士(農学)              | 1.21              | 平成10年度         |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 12          | —        | 36          | 博士(農学)              | 0.44              |                |               |               |
| 生命技術科学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 28          | —        | 56          | 修士(農学)              | 1.10              | 平成16年度         |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 9           | —        | 27          | 博士(農学)              | 1.14              |                |               |               |
| 国際開発研究科<br>国際開発専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 22          | —        | 44          | 修士(国際開発学)<br>修士(学術) | 1.22              | 平成3年度<br>平成3年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11          | —        | 33          | 博士(国際開発学)<br>博士(学術) | 0.99              |                |               |               |
| 国際協力専攻<br>(博士前期課程)                | 2        | 22          | —        | 44          | 修士(国際開発学)<br>修士(学術) | 1.20              | 平成4年度          |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11          | —        | 33          | 博士(国際開発学)<br>博士(学術) | 0.84              |                |               |               |
| 国際コミュニケーション専攻<br>(博士前期課程)         | 2        | —           | —        | —           | 修士(学術)              | —                 | 平成5年度          |               | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                          | 3        | —           | —        | —           | 博士(学術)              | —                 |                |               |               |
| 多元数理科学研究科<br>多元数理科学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 47          | —        | 94          | 修士(数理学)             | 1.07              | 平成7年度<br>平成7年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 30          | —        | 90          | 博士(数理学)             | 0.39              |                |               |               |

| 大学の名称                            | 名古屋大学    |             |          |             |  |                   |                  | 備考            |               |
|----------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|--|-------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                         | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号   | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|                                  | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |  | 倍                 |                  |               |               |
| 国際言語文化研究科<br>日本語文化専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —           | —        | —           | 修士(文学)<br>修士(学術)                                   | —                 | 平成10年度<br>平成10年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 博士(文学)<br>博士(学術)                                   | —                 |                  |               |               |
| 国際多元文化専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | —           | —        | —           | 修士(文学)<br>修士(学術)                                   | —                 | 平成10年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 博士(文学)<br>博士(学術)                                   | —                 |                  |               |               |
| 環境学研究科<br>地球環境科学専攻<br>(博士前期課程)   | 2        | 53          | —        | 107         | 修士(環境学)<br>修士(理学)                                  | 0.89              | 平成13年度<br>平成13年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 24          | —        | 74          | 博士(環境学)<br>博士(理学)                                  | 0.42              |                  |               |               |
| 都市環境学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 47          | —        | 94          | 修士(環境学)<br>修士(工学)<br>修士(建築学)                       | 1.31              | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 21          | —        | 63          | 博士(環境学)<br>博士(工学)<br>博士(建築学)                       | 0.47              |                  |               |               |
| 社会環境学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 27          | —        | 63          | 修士(環境学)<br>修士(社会学)<br>修士(地理学)<br>修士(法学)<br>修士(経済学) | 1.00              | 平成13年度           |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 13          | —        | 49          | 博士(環境学)<br>博士(社会学)<br>博士(地理学)<br>博士(法学)<br>博士(経済学) | 0.58              |                  |               |               |

| 大学の名称       | 名古屋大学    |                  |               |                  |            |                   |                  | 備考            |               |
|-------------|----------|------------------|---------------|------------------|------------|-------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称    | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員 | 収<br>定<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|             | 年        | 人                | 年次<br>人       | 人                |            | 倍                 |                  |               |               |
| 情報科学研究科     |          |                  |               |                  |            |                   | 平成15年度           | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| 計算機数理学専攻    |          |                  |               |                  |            |                   | 平成15年度           |               |               |
| (博士前期課程)    | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)   | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 修士(工学)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 修士(学術)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)   | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(工学)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(学術)     | —                 |                  |               |               |
| 情報システム学専攻   |          |                  |               |                  |            |                   | 平成15年度           |               |               |
| (博士前期課程)    | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)   | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 修士(工学)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 修士(学術)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)   | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(工学)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(学術)     | —                 |                  |               |               |
| メディア科学専攻    |          |                  |               |                  |            |                   | 平成15年度           |               |               |
| (博士前期課程)    | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)   | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 修士(工学)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 修士(学術)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)   | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(工学)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(学術)     | —                 |                  |               |               |
| 複雑系科学専攻     |          |                  |               |                  |            |                   | 平成15年度           |               |               |
| (博士前期課程)    | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)   | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 修士(工学)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 修士(学術)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)   | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(工学)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(学術)     | —                 |                  |               |               |
| 社会システム情報学専攻 |          |                  |               |                  |            |                   | 平成15年度           |               |               |
| (博士前期課程)    | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)   | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 修士(工学)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 修士(学術)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)   | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(工学)     | —                 |                  |               |               |
| (博士後期課程)    | 3        | —                | —             | —                | 博士(学術)     | —                 |                  |               |               |

| 大学の名称                          | 名古屋大学    |                  |           |                  |            |                   |                  |                   | 備考 |
|--------------------------------|----------|------------------|-----------|------------------|------------|-------------------|------------------|-------------------|----|
| 既設学部等の名称                       | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>定<br>員 | 編入学<br>定員 | 収<br>容<br>定<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地       |    |
|                                | 年        | 人                | 年次<br>人   | 人                |            | 倍                 |                  |                   |    |
| 創薬科学研究科<br>基盤創薬学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 32               | —         | 59               | 修士(創薬科学)   | 1.05              | 平成24年度<br>平成24年度 | 愛知県名古屋市千<br>種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                       | 3        | 10               | —         | 30               | 博士(創薬科学)   | 0.80              |                  |                   |    |

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部, 学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・ 学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・ 専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
- ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 エネルギー理工学科>

(1) 担当教員表

| 設置時の計画     |    |        |         |  | 変更状況       |    |        |         |   | 備考                |
|------------|----|--------|---------|--|------------|----|--------|---------|---|-------------------|
| 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月  | 担当授業科目名  | 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月  | 担当授業科目名   |                   |
| 専          | 教授 | 井口 哲夫  | 平成29年4月 | エネルギー理工学序論<br>エネルギー理工学概論<br>数学1及び演習<br>エネルギー理工学セミナーA<br>エネルギー理工学セミナーB<br>放射線計測学A<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学輪講A<br>エネルギー理工学輪講B<br>インターンシップ<br>エネルギー理工学概論2  | 専          | 教授 | 井口 哲夫  | 平成29年4月 | エネルギー理工学序論<br>エネルギー理工学概論<br>数学1及び演習<br>エネルギー理工学セミナーA<br>エネルギー理工学セミナーB<br>放射線計測学A<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学輪講A<br>エネルギー理工学輪講B<br>エネルギー理工学特別講義第1<br>インターンシップ<br>エネルギー理工学概論2 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専          | 教授 | 瓜谷 章   | 平成29年4月 | エネルギー理工学序論<br>エネルギー理工学概論<br>電気電子工学通論<br>エネルギー理工学セミナーA<br>エネルギー理工学セミナーB<br>放射線計測学B<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学輪講A<br>エネルギー理工学輪講B<br>インターンシップ<br>エネルギー理工学概論2 |            |    |        |         |   |                   |
|            |    |        |         | エネルギー理工学序論<br>エネルギー理工学概論<br>熱力学演習<br>エネルギー理工学セミナーA<br>エネルギー理工学セミナーB  |            |    |        |         |   |                   |

|   |    |       |         |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 榎田 洋一 | 平成29年4月 | 原子力燃料サイクル工学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー工学<br>輪講A<br>エネルギー工学<br>輪講B<br>インターンシップ<br>エネルギー工学<br>概論2  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 山本 章夫 | 平成29年4月 | エネルギー工学<br>序論<br>エネルギー工学<br>概論<br>エネルギー工学<br>セミナーA<br>エネルギー工学<br>セミナーB<br>原子炉物理学<br>原子力工学設計演<br>習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー工学<br>輪講A<br>エネルギー工学<br>輪講B<br>インターンシップ<br>エネルギー工学<br>概論2<br>基礎セミナーA |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 山澤 弘実 | 平成29年4月 | エネルギー工学<br>序論<br>エネルギー工学<br>概論<br>統計力学<br>エネルギー工学<br>セミナーA<br>エネルギー工学<br>セミナーB<br>原子力環境安全工<br>学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー工学<br>輪講A<br>エネルギー工学<br>輪講B<br>インターンシップ<br>エネルギー工学<br>概論2<br>エネルギーと環境  |  |  |  |  |  |
|   |    |       |         | エネルギー工学<br>序論<br>エネルギー工学<br>概論<br>量子力学A<br>応用力学演習  |  |  |  |  |  |

|   |    |       |         |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 柴田 理尋 | 平成29年4月 | エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B<br>インターンシップ<br>エネルギー理工学<br>概論2  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 長崎 正雅 | 平成29年4月 | エネルギー理工学<br>序論<br>エネルギー理工学<br>概論<br>エネルギー理工学<br>実験第1<br>エネルギー理工学<br>実験第2A<br>エネルギー理工学<br>実験第2B<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>エネルギー材料学<br>固体化学<br>量子ビーム分析科学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B<br>インターンシップ<br>エネルギー理工学<br>概論2 |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 辻 義之  | 平成29年4月 | エネルギー理工学<br>序論<br>エネルギー理工学<br>概論<br>エネルギー理工学<br>設計及び製作<br>流体力学及び演習<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B<br>インターンシップ<br>エネルギー理工学<br>概論2  |  |  |  |  |  |

|   |    |       |         |   |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|---|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 藤田 隆明 | 平成29年4月 | <p>エネルギー理工学序論</p> <p>エネルギー理工学概論</p> <p>応用電磁気学演習</p> <p>エネルギー理工学セミナーA</p> <p>エネルギー理工学セミナーB</p> <p>プラズマ理工学</p> <p>卒業研究A</p> <p>卒業研究B</p> <p>エネルギー理工学輪講A</p> <p>エネルギー理工学輪講B</p> <p>インターンシップ</p> <p>エネルギー理工学概論2</p> |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 八木 伸也 | 平成29年4月 | <p>エネルギー理工学序論</p> <p>エネルギー理工学概論</p> <p>量子力学B</p> <p>エネルギー理工学セミナーA</p> <p>エネルギー理工学セミナーB</p> <p>卒業研究A</p> <p>卒業研究B</p> <p>エネルギー理工学輪講A</p> <p>エネルギー理工学輪講B</p> <p>インターンシップ</p> <p>エネルギー理工学概論2</p> <p>物理学実験</p>      |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 尾上 順  | 平成29年4月 | <p>エネルギー理工学序論</p> <p>エネルギー理工学概論</p> <p>エネルギー理工学セミナーA</p> <p>エネルギー理工学セミナーB</p> <p>量子材料化学</p> <p>卒業研究A</p> <p>卒業研究B</p> <p>エネルギー理工学輪講A</p> <p>エネルギー理工学輪講B</p> <p>インターンシップ</p> <p>エネルギー理工学概論2</p> <p>化学基礎I</p>     |  |  |  |  |  |

|   |     |       |         |  |   |     |      |         |   |                   |
|---|-----|-------|---------|--|---|-----|------|---------|---|-------------------|
| 専 | 准教授 | 伊藤 高啓 | 平成29年4月 | 数学3及び演習<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>エネルギーシステム<br>工学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B |   |     |      |         |   |                   |
| 専 | 准教授 | 岡本 敦  | 平成29年4月 | 数学2及び演習<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B                    | 専 | 准教授 | 岡本 敦 | 平成29年4月 | データ統計解析A<br>数学2及び演習<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 吉橋 幸子 | 平成29年4月 | プログラミング法<br>および数値計算演<br>習B<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B |   |     |      |         |   |                   |
| 専 | 准教授 | 山田 智明 | 平成29年4月 | 統計力学演習<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>結晶物理学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B            |   |     |      |         |   |                   |

|   |     |       |         |  |   |     |       |         |  |  |                   |
|---|-----|-------|---------|--|---|-----|-------|---------|--|--|-------------------|
| 専 | 准教授 | 小島 康明 | 平成29年4月 | 原子核物理概論<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B<br>基礎セミナーA             |   |     |       |         |  |  |                   |
| 専 | 准教授 | 森泉 純  | 平成29年4月 | 数学1及び演習<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>放射線保健物理学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B<br>基礎セミナーB |   |     |       |         |  |  |                   |
| 専 | 准教授 | 杉山 貴彦 | 平成29年4月 | 移動現象論及び演習<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B                      |   |     |       |         |  |  |                   |
| 専 | 准教授 | 中谷 真人 | 平成29年4月 | エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B                                   | 専 | 准教授 | 中谷 真人 | 平成29年4月 | エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B | エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>物性物理学B<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B | 担当教員の見直しによる変更(29) |

|   |     |       |         |   |  |  |  |  |  |
|---|-----|-------|---------|---|--|--|--|--|--|
| 専 | 准教授 | 渡辺 賢一 | 平成29年4月 | エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>量子線理工学<br>原子炉実習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B<br>化学実験           |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 富田 英生 | 平成29年4月 | プログラミング法<br>および数値計算演<br>習A<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B<br>力学I |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 柚原 淳司 | 平成29年4月 | 量子力学演習<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>物性物理学A<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B                  |  |  |  |  |  |
| 専 | 准教授 | 澤田 佳代 | 平成29年4月 | 物理化学<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B                              |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教  | 遠藤 知弘 | 平成29年4月 | エネルギー理工学<br>実験第1<br>エネルギー理工学<br>実験第2A<br>エネルギー理工学<br>実験第2B  |  |  |  |  |  |

|   |    |       |         |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 助教 | 吉野 正人 | 平成29年4月 | エネルギー理工学<br>実験第1<br>エネルギー理工学<br>実験第2A<br>エネルギー理工学<br>実験第2B<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 恒吉 達矢 | 平成29年4月 | エネルギー理工学<br>実験第1<br>エネルギー理工学<br>実験第2B<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B                      |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 山崎 淳  | 平成29年4月 | エネルギー理工学<br>実験第1<br>エネルギー理工学<br>実験第2A<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B                      |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 小川 智史 | 平成29年4月 | エネルギー理工学<br>実験第2A<br>エネルギー理工学<br>実験第2B<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B                     |  |  |  |  |  |

|    |    |                           |         |  |    |     |       |         |                  |                   |
|----|----|---------------------------|---------|--|----|-----|-------|---------|------------------|-------------------|
| 専  | 助教 | 渡邊 真太                     | 平成29年4月 | エネルギー理工学<br>実験第1<br>エネルギー理工学<br>実験第2A<br>エネルギー理工学<br>実験第2B<br>エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B |    |     |       |         |                  |                   |
| 専  | 助教 | 佐藤 陽祐                     | 平成29年5月 | 卒業研究A<br>卒業研究B   |    |     |       |         |                  |                   |
| 兼任 | 教授 | 鬼頭 雅弘                     | 平成29年4月 | 特許及び知的財産   |    |     |       |         |                  |                   |
|    |    |                           |         |  | 兼任 | 教授  | 小橋 眞  | 平成29年4月 | 材料力学             | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 兼任 | 教授 | 道木 慎二                     | 平成29年4月 | システム制御工学   |    |     |       |         |                  |                   |
|    |    |                           |         |  | 兼任 | 准教授 | 高田 尚記 | 平成29年4月 | 材料力学             | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 兼任 | 講師 | LELEITO EMANUEL<br>LANGAT | 平成29年4月 | 工学概論第3   |    |     |       |         |                  |                   |
| 兼任 | 講師 | 西山 聖久                     | 平成29年4月 | 工学概論第3   |    |     |       |         |                  |                   |
| 兼任 | 講師 | 曾 剛                       | 平成29年4月 | 工学概論第3   |    |     |       |         |                  |                   |
| 兼任 | 助教 | 遠藤 知弘                     | 平成29年4月 | エネルギー理工学<br>セミナーA<br>エネルギー理工学<br>セミナーB<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>エネルギー理工学<br>輪講A<br>エネルギー理工学<br>輪講B   |    |     |       |         |                  |                   |
|    |    |                           |         |  | 兼任 | 講師  | 久保 伸  | 平成29年4月 | 核融合エネルギー<br>基礎工学 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|    |    |                           |         |  | 兼任 | 講師  | 渡邊 清政 | 平成29年4月 | 核融合エネルギー<br>基礎工学 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|    |    |                           |         |  | 兼任 | 講師  | 井戸 毅  | 平成29年4月 | 核融合エネルギー<br>基礎工学 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 兼任 | 講師 | 山口 佳一                     | 平成29年4月 | 工学概論第1   |    |     |       |         |                  |                   |
| 兼任 | 講師 | 田中 典子                     | 平成29年4月 | 工学概論第4   |    |     |       |         |                  |                   |
| 兼任 | 講師 | 比屋根 均                     | 平成29年4月 | 工学倫理   |    |     |       |         |                  |                   |

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

|                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 完成年度時における設置基準上の必要専任教員数 | うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数 |
| 8                      | 4                       |
| 名                      | 名                       |

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

| 設置時の計画 |      |     |     |      | 現在(報告書提出時)の状況 |     |    |    |      | 現在(報告書提出時)の完成年度時の計画 |       |       |       |       |
|--------|------|-----|-----|------|---------------|-----|----|----|------|---------------------|-------|-------|-------|-------|
| 教授     | 准教授  | 講師  | 助教  | 計    | 教授            | 准教授 | 講師 | 助教 | 計(A) | 教授                  | 准教授   | 講師    | 助教    | 計(B)  |
| 11     | 12   | 0   | 9   | 32   | 11            | 12  | 0  | 7  | 30   | 11                  | 12    | 0     | 9     | 32    |
| (11)   | (12) | (0) | (6) | (29) |               |     |    |    |      | [ 0 ]               | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] |

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
  - ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)

(2) - ③ 年齢構成

| 年齢構成            |                                      |                                  |
|-----------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| 定年規定の定める定年年齢(歳) | 報告書提出時(上記(A))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 | 完成年度時(上記(B))の教員うち、定年を延長して採用する教員数 |
| 65              | 0                                    | 0                                |
| 歳               | 名                                    | 名                                |

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

| 番号         | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別          | 担当予定科目 | 後任補充状況       | 就任辞退（未就任）の理由 |          |    |
|------------|----|--------|---------------------|--------|--------------|--------------|----------|----|
| 1          |    | 該当なし   |                     |        |              |              |          |    |
| 2          |    |        |                     |        |              |              |          |    |
| 合計（A）      |    |        |                     |        | 後任補充状況の集計（B） |              |          |    |
| 就任を辞退した教員数 |    |        | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） |        | ①の合計数（a）     | ②の合計数（b）     | ③の合計数（c） |    |
| 人          | 必修 | 科目     | 必修                  | 科目     | 必修           | 科目           | 必修       | 科目 |
|            | 選択 | 科目     | 選択                  | 科目     | 選択           | 科目           | 選択       | 科目 |
|            | 自由 | 科目     | 自由                  | 科目     | 自由           | 科目           | 自由       | 科目 |
|            | 計  | 科目     | 計                   | 科目     | 計            | 科目           | 計        | 科目 |

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

| 番号      | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別          | 担当予定科目 | 後任補充状況       | 辞任等の理由   |          |    |
|---------|----|--------|---------------------|--------|--------------|----------|----------|----|
| 1       |    | 該当なし   |                     |        |              |          |          |    |
| 2       |    |        |                     |        |              |          |          |    |
| 合計（C）   |    |        |                     |        | 後任補充状況の集計（D） |          |          |    |
| 辞任した教員数 |    |        | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） |        | ①の合計数（a）     | ②の合計数（b） | ③の合計数（c） |    |
| 人       | 必修 | 科目     | 必修                  | 科目     | 必修           | 科目       | 必修       | 科目 |
|         | 選択 | 科目     | 選択                  | 科目     | 選択           | 科目       | 選択       | 科目 |
|         | 自由 | 科目     | 自由                  | 科目     | 自由           | 科目       | 自由       | 科目 |
|         | 計  | 科目     | 計                   | 科目     | 計            | 科目       | 計        | 科目 |

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

上記(3)－①・(3)－②の合計

| 合計(A) + (C) |                         | 後任補充状況の集計(B) + (D) |    |          |    |          |    |    |
|-------------|-------------------------|--------------------|----|----------|----|----------|----|----|
| 辞任等した教員数    | 担当科目数の合計(a) + (b) + (c) | ①の合計数(a)           |    | ②の合計数(b) |    | ③の合計数(c) |    |    |
| 人           | 必修                      | 科目                 | 必修 | 科目       | 必修 | 科目       | 必修 | 科目 |
|             | 選択                      | 科目                 | 選択 | 科目       | 選択 | 科目       | 選択 | 科目 |
|             | 自由                      | 科目                 | 自由 | 科目       | 自由 | 科目       | 自由 | 科目 |
|             | 計                       | 科目                 | 計  | 科目       | 計  | 科目       | 計  | 科目 |

(注)・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

| 区 分                  | 留 意 事 項 等   | 履 行 状 況                         | 未履行事項について<br>の実施計画  |
|----------------------|---|---------------------------------|---|
| 設 置 時<br><br>(27年6月) | <p>(同一設置者が設置する医学系研究科名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻)</p> <p>1. 養成する人材像が一般的・包括的な記述となっており、このことからディプロマポリシーも明確ではない。国際連携教育課程制度の趣旨は、我が国の大学と外国の大学が、双方の強みを活かし、また、補完しあいながらより充実した教育研究を行うことであることを踏まえ設置計画の履行に当たっては以下について留意すること。</p> <p>(1) 社会一般や入学を希望する学生に対して、国際連携教育課程制度を通じて養成される人材がどのような専門分野で活躍するかなどを具体的に示すこと。特に、ディプロマポリシーにある「国際的共同研究を推進」について具体的に明示すること。</p> | <p style="color: red;">留意事項</p> | <p>(1) 医学分野において従来からの個別化医療とともに、Genome解析手法を加え、より診断技術の精度を上げたprecision medicine(精密医療)を推進するため、本学における神経がん融合研究、アデレード大学における臨床と結びついたトランスレーショナルリサーチといった両大学の特色を相互補完的に取り入れたカリキュラムに基づく国際連携教育課程制度を通じて養成される人材は、医学分野、特に基礎医学研究と観察的・介入的臨床研究を融合したトランスレーショナルリサーチにおいて国際的に活躍する人材であり、ディプロマ・ポリシーに以下(参考1)のとおり追記して示すこととした。</p> <p>また、養成される人材の例として、①日本とオーストラリアの精神医学的疾患の特徴と研究体制を十分に把握し、この2国を含む複数国を巻き込んだ国際共同治験をリードする臨床医学研究者、②がん研究領域で研究者間の国際的関係を構築し、各国のがん研究の連携を図り、全体として世界のがん研究をリードする基礎医学研究者、③日本で高齢化社会に対する各種先駆的な取組に触れ、医学的見地から必要とされる技術について理解し、日本とオーストラリ</p> |

アを含む世界各国で医学応用分野で指導的立場となる産業界リーダー、をホームページに掲載して社会一般や入学希望者に示すとともに、入学時全体ガイダンスにおいて入学者にも提示した。

さらに、ディプロマ・ポリシーに掲げる各項目については、論文審査以外にも学生から年次レポートを提出させ、指導教員と合同運営委員会によって評価・確認を行い、ディプロマ・ポリシーに沿った学位審査・学位授与が行われるようにした。

(参考1)

○ディプロマ・ポリシー

「豊かな人間性、高い倫理性、科学的論理性を備え、創造性に富み、多様な学問的素養を身に付け、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける国際的共同研究を推進し、医学と人類の福祉の発展に著しく貢献できる人材」を養成する。

(28)

(2) 養成する人材像やディプロマポリシーを明確化する際には、アドミッションポリシーとして、どのような人材を求めているかをより具体的に示し、2つのポリシーの対応関係についても留意すること。その際、「国際的に活躍する強い意欲」の解釈に幅が出ないように、入学者選抜における判断基準を定めるなど連携外国大学を含めた選考全体の意思疎通を十分に図ること。

(2) 本専攻において求める人材について、ディプロマ・ポリシーに追記したトランスレーショナルリサーチ、また、加速度的な高齢化社会に対応できる医工連携を含めた異分野連携を進めるため、アドミッション・ポリシーに以下(参考2)のとおり追記して示すこととした。

また、アドミッション・ポリシーに沿った入学動機を備えた学生であるか適性を評価するために、書類審査と口頭試問を行うとともに、基軸となる英語能力が入学選抜の基準を満たしているかTOEFL iBT等のスコアについて基準を設け、専攻全体で統一した意志疎通のもと入学審査を行っている。

(参考2)

○アドミッション・ポリシー

① 人間に対する共感と深い洞察力を持つ。

② 知的好奇心旺盛で科学的探究心に富んでいる。

③ 広い視野を持ち、物事を多面的に捉えることができる。

④ 協調性があり、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおいて国際的に活躍する強い意欲がある。

(3) カリキュラムポリシーについても、上記を踏まえつつ、対応関係に齟齬が生じないように留意すること。

2. 年間の研究指導計画や成績評価基準が不明確であるため、学生が十分に理解できるよう、あらかじめ十分な説明を行うこと。

3. 連携外国大学の教員組織について、本専攻の教育研究の目的を十分に果たし得る体制となっていることについて、社会一般や入学を希望する学生に対して、あらかじめ明示すること。

⑤ 独創力を備え、新たな分野を開拓する気概を持つ。  
⑥ 異分野連携によるイノベーションの創出を行う資質を持つ。  
(28)

(3) カリキュラム・ポリシーについて、ディプロマ・ポリシー及びアドミッション・ポリシーへの対応を踏まえ、トランスレーショナルリサーチについて、以下(参考3)のとおり追記して示すこととした。

このカリキュラム・ポリシーに沿って、トランスレーショナルリサーチの知識・技術・倫理に加え、国際的研究組織構築のための戦略・手法・実例など幅広い知識を教授する講義を設けるなど、国際的視野と国際的競争力を有する医学研究者の養成を目標としたカリキュラムを作成した。

(参考3)

○カリキュラム・ポリシー  
「世界トップ大学同士の相互補完的協同教育により、高い倫理性、科学的論理性を修得させ、幅広い学問的素養を身に付けさせ、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける倫理と国際的共同研究の組織構築の戦略手法を学ばせること」

(28)

年間の学修計画書作成にあたっては、学生が既に身につけている知識、スキルや具体的な研究分野等に応じて、各指導教員から学生に対して履修モデル等を示しつつきめ細かな指導を行っている。また、成績評価基準についてはシラバスに記載するとともに、各指導教員が学生に対して個別に説明することとした。(28)

名古屋大学とアデレード大学で、基礎医学領域と臨床医学領域から幅広い専門分野を設定し、その医学研究領域をカバーする専任教員を有する教員組織についてシラバスとともに配付した。また、国際連携専攻入学時全体ガイダンスの中で、入学者に対して詳細に説明した。(28)

平成28年10月、連携外国大学の教員組織をホームページに掲載した。(29)

左記にあわせて、平成28年10月末までに連携外国大学の教員組織をホームページに掲載する。(28)

|                        |  |             |  |  |
|------------------------|--|-------------|--|--|
|                        | <p>4. 連携外国大学との調整を行う教員に関する業績等が明らかでないが、調整を行い得る十分な能力を持った者を配置し、連携外国大学との連絡調整に支障をきたすことのないよう十分な体制を構築すること。</p>   |             | <p>連携外国大学との調整を行う教員は、英語能力が高く、博士課程の学生を指導するのに足る十分な研究業績と国際経験を有するべきであると考え、オーストラリア国籍を有するとともに、カナダのSaskatchewan大学でBiologyの博士号、イギリスのCambridge大学で発行される英語教員免許を有し、オーストラリアのMonash大学薬学部でAssociate Professorとして薬物立体構造解析の研究を行っていた経歴を持つ教員を配置した。また、業務遂行を円滑に行うために語学能力の優れた専属秘書を配置し、体制を強化した。(28)</p>  |  |
| <p>設置時<br/>(28年6月)</p> | <p>(同一設置者が設置する理学研究科名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻)</p> <p>1. 本専攻に置く博士後期課程の教育を研究指導のみによって行うのであれば、双方の大学が同種の学位を授与するに当たって求めている標準的な要件を踏まえつつ、本専攻において行われる研究指導において最低限行われるべき内容や要件を協定書等において明確にすること。その上で、国際的に通用する質を備える専攻として、教育研究活動の一層の水準の向上に努めること。</p> <p>2. 双方の大学から研究指導教員を選出する際は、専攻分野に関して高度の専門性が求められる博士後期課程の目的を踏まえ、学生が志向する研究分野に関する実質的な指導を行うことができる体制を構築すること。</p> <p>3. 協定書の締結にあたっては、申請書に示されている内容を確実に反映させること。</p> | <p>留意事項</p> | <p>研究指導において最低限行われるべき内容である、<br/>①1年次の「口頭試問」<br/>②2年次の「Poster Presentation」<br/>③留学先における研究（最短6か月から1年間）<br/>④3年次の「最終年次研究報告会」<br/>⑤博士論文執筆<br/>⑥最終的な口頭試問の実施については、両大学ですでに確認されている。また、学生に対しては、ガイダンスでこれらの内容を通知した。(29)</p> <p>研究指導教員選出の際は、専攻長及びアカデミックコーディネーターが、学生が志向する研究分野や内容を聴取し、学際的な共同研究の観点も踏まえつつ、効果的な研究指導が行われることを事前に十分検証した上で行うことにした。(29)</p> <p>協定書の締結にあたり、申請書に示した基本的な学務条項について記載した。また、研究指導に係る詳細については、ガイダンスにおいて周知した。(29)</p> |  |

|                         |  |             |  |  |
|-------------------------|--|-------------|--|--|
| <p>設置時<br/>(28年11月)</p> | <p>(同一設置者が設置する医学系研究科名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻)<br/>国際連携専攻については、両大学の入学資格を満たす必要があることから、既設の専攻と比べて要件が厳格となり敬遠されることが想定される。<br/>本専攻の継続的な運営に支障が生じないよう、入学希望者のニーズを踏まえつつ、学生確保に最善を尽くすこと。</p> | <p>留意事項</p> | <p>本専攻への応募に関心を示した学生に対して、応募前に面談し、本専攻の概要、入学資格、履修科目、修了要件などを説明することにより、本専攻への理解を促した。<br/>連携外国大学における研究室の確保に当たっては、合同運営委員会が積極的に仲介し、希望に添った研究を実施できる適切な連携先の確保に努めた。(29)</p> |  |
|-------------------------|--|-------------|--|--|

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

### <工学部 エネルギー理工学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

| 設置時の計画 | 変更内容・状況, 今後の見通しなど |
|--------|-------------------|
|        | 該当なし              |

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

|   |
|---|
| <p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部局内に教務委員会を設置, 同委員会に新旧各学科・専攻等から委員を参画させ, それぞれの学科, 専攻に情報を展開する体制を敷いている。</li> <li>・ その他, 教授会において, 担当理事等を招き, 定期的に教員の資質の維持向上につながる講演を行っている。</li> </ul> <p>b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教務委員会 月1回程度開催: 新旧学科, 専攻等から代表委員が参加。</li> <li>・ 教授会 年4回程度: 講師以上が参加。</li> </ul> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教務委員会では, 教育制度全般 (基本理念, カリキュラム, 入進学制度, 研究指導体制, 学位制度等, 教育内容・方法・評価) について検討・改善するための取組を分掌。</li> <li>・ また, 本学が参画している8大学工学関連研究科長等会議の元に設置された工学教育プログラム委員会が年に2回～3回開催され, 企業委員も参加するWGからのタイムリーな提言, セミナーなどを実施しているが, これらの活動内容も教務委員会を通して工学部・工学研究科全教員に伝えられ, FDの機能を果たしている。</li> </ul> |
|---|

## ② 実施状況

### a 実施内容

- ・全学主催の新任教員研修FDへの参加（本学高等教育研究センターが実施）
- ・部局独自のハラスメント防止研修及び新任教員説明会の開催。
- ・年度当初の教授会において、教務委員長から当該年度における教育体制の詳細な説明及び注意点の説明。
- ・教授会での各種説明会の実施。
- ・学業の成果の達成度や満足度に関する学生アンケート等の実施及び結果検証。
- ・在学中の学業の成果に関する卒業、修了生及び進路先、就職先等の関係者への意見聴取等の結果検証。
- ・入学者ガイダンスにおける教育目標理解度アンケート等の実施及び検証。

### b 実施方法

- ・全学の新任教員研修FD及び部局内研修・説明会への参加は専攻長会議でも情報を流し、周囲から新任教員の研修参加に対する配慮を得、かつ対象者に参加を促す仕組みをとっている。
- ・教授会においては、教育面でも核となる講師以上の教員に対し、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等を担当理事等が直接説明、質疑を行うことにより、広く正確な共通認識に寄与している。
- ・学生に対するアンケート等の実施においては、その項目も常に見直し、回答結果と傾向を分析して教務委員会で議論しており、委員は各学科、専攻に持ち帰ってフィードバックすることにより、教員全体で常に教育体制の改善を図っている。

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・平成28年度新任教員研修FDへの参加（対象者の8割程度）
- ・部局内ハラスメント研修及び新任教員説明会への参加（ほぼ全員）
- ・各種アンケートの定例実施（対象者全員に配付）
- ・平成28年度教授会での説明会実施内容は、  
4月：工学部・工学研究科における教育体制について（教務委員会委員長）134名出席  
7月：「本学の障害者支援体制について」説明会（学生相談総合センター障害学生支援室）125名出席  
12月：「名古屋大学の安全保障輸出管理手続きについて」説明会  
（学術研究・産学官連携推進本部 輸出管理マネージャー）148名出席  
1月：「産学連携における秘密情報管理について」説明会  
（学術研究・産学官連携推進本部 知財・技術移転グループ）

### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・学生へのアンケート結果を踏まえて、教務委員会で対策を議論。その結果を各学科、専攻にフィードバックすることにより、教員間の連携を強化した。また、実習の実施内容や評価方法、アンケート項目についても議論し、次年度の改善策を検討した。

## ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

### a 実施の有無及び実施時期

- ・すべての科目を対象として、各学期の後半2週間で実施。
- ・回収率は対象受講者数の50～60%を推移している。

### b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・集計結果を各学科の教務委員及び各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。また、集計結果の概要を学生に開示している。

（注）・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は自由闊達な学風の下、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、論理的思考力と想像力に富み、「機会を掴む」、「困難に挑む」、「自律性と自発性を育む」ことのできる勇気ある知識人の育成を目指している。今回の改組は、この大学としての基本理念を前提に、工学部では、工学を拓くための学力および資質・能力を備え、科学に対する強い興味をもとに社会に貢献する人材を育成することを目的としている。

その目的達成のため、教育プログラム及び組織編成改革を実行し、適正な規模と専門性を持った教員組織による教育を施すため、基礎教育に関して共通部分の多い分野を統合した学科構成に再編（平成29年度から教育組織を改編し、化学生命工学科、物理工学科、マテリアル工学科、電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科、エネルギー理工学科、環境土木・建築学科の7学科構成）し、遅い年次で専門分野が選択できる基礎を重視し、創成型科目も充実させた教育カリキュラムへの変更を行うことにより、学部及び大学院教育を充実させ、設置趣旨・目的の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

今後は各年度ごとにその実施状況、成果について検証し、大学の評価部門が取り纏めている現況調査票等に反映していく。

(1) 学部では、教養科目、基礎科目を総合大学の強みを生かした全学科目として開講し、人間としての素養を含む基礎を教える。続く専門教育では演習を加えた授業形態で応用力をつける。また、創成型科目※を充実させて、総合力、創造力、俯瞰力を涵養し、大学院での学習に繋げる。

(※ 1年次からの専門系科目を拡大し、専門教育初期の段階から、既存の知識にとらわれず自らの発想に基づいて授業を設計する科目)

ただし、日本技術者教育認定機構（JABEE）認定プログラムに沿った教育を採用している学科（環境土木・建築学科）においては、それと齟齬のないカリキュラムとする。

(2) 導入教育として、安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育に関するカリキュラムを充実させる。

(3) グローバリゼーションへの積極策の一つとして、G30プログラムを拡張し、日本人学生にも履修を可能にするなど、国際通用性を持った人材を育成する教育プログラムを実践する。特に自動車工学分野は、別にサマープログラムを設け、留学生を中心に工学固有の先端教育を推進する。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

・平成29年10月 公表予定

##### b 公表方法

・国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、例年6月末までに文部科学省あて提出している。  
・報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。

#### ③ 認証評価を受ける計画

・学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成29年 6月 1日 )

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 名古屋大学

## (2) 大学名

名古屋大学

## (3) 大学の位置

〒464-8601  
愛知県名古屋市千種区不老町

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

| 職名 | 設置時                                  | 変更状況 | 備考 |
|----|--------------------------------------|------|----|
| 学長 | ( マツオ セイイチ )<br>松尾 清一<br>(平成27年4月)   |      |    |
| 理事 | ( ワタナベ ヨシヒト )<br>渡辺 芳人<br>(平成24年4月)  |      |    |
| 理事 | ( マツシタ ユウシュウ )<br>松下 裕秀<br>(平成27年4月) |      |    |
| 理事 | ( キムラ ショウゴ )<br>木村 彰吾<br>(平成27年4月)   |      |    |
| 理事 | ( ザイマ シゲアキ )<br>財満 鎮明<br>(平成29年4月)   |      |    |
| 理事 | ( タカハシ マサヒデ )<br>高橋 雅英<br>(平成29年4月)  |      |    |
| 理事 | ( イソガイ ケイスケ )<br>磯谷 桂介<br>(平成29年1月)  |      |    |
| 理事 | ( ゴウ ミチコ )<br>郷 通子<br>(平成27年4月)      |      |    |

|     |                                 |  |  |
|-----|---------------------------------|--|--|
| 学部長 | (ニイミ トモヒデ)<br>新美智秀<br>(平成27年4月) |  |  |
| 学科長 | (カタギ アツシ)<br>片木 篤<br>(平成29年4月)  |  |  |

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

| 調査対象学部等の名称(学位)                 | 学位又は学科の分野 | 設置時の計画 |      |       |      | 備考 |
|--------------------------------|-----------|--------|------|-------|------|----|
|                                |           | 修業年限   | 入学定員 | 編入学定員 | 收容定員 |    |
| 工学部<br>環境土木・建築<br>学科<br>学士(工学) | 工学関係      | 4年     | 80人  | 0年次人  | 320人 |    |

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

| 区分             | 平成29年度                |                   | 平成30年度            |                   | 平成31年度            |                   | 平成32年度            |        | 平均入学定員<br>超過率 | 備考 |
|----------------|-----------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------|---------------|----|
|                | 春季入学                  | その他の学期            | 春季入学              | その他の学期            | 春季入学              | その他の学期            | 春季入学              | その他の学期 |               |    |
| A 入学定員         | 80<br>( - )<br>[ - ]  |                   | ( )<br>( )<br>[ ] |                   | ( )<br>( )<br>[ ] |                   | ( )<br>( )<br>[ ] |        | 1.00 倍        |    |
| 志願者数           | 199<br>( - )<br>[ 7 ] | ( )<br>( )<br>[ ] |        |               |    |
| 受験者数           | 191<br>( - )<br>[ 6 ] | ( )<br>( )<br>[ ] |        |               |    |
| 合格者数           | 85<br>( - )<br>[ 2 ]  | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] |        |               |    |
| B 入学者数         | 80<br>( - )<br>[ 1 ]  | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] | ( )<br>( )<br>[ ] |        |               |    |
| 入学定員超過率<br>B/A | 1.00                  |                   |                   |                   |                   |                   |                   |        |               |    |

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

| 学年  | 対象年度                 |            | 平成29年度     |            | 平成30年度     |            | 平成31年度     |            | 平成32年度     |            | 備考 |
|-----|----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|----|
|     | 春季入学                 | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     | 春季入学       | その他の学期     |    |
| 1年次 | 80<br>[ 1 ]<br>( - ) | [ ]<br>( ) |    |
| 2年次 | /                    |            | [ ]<br>( ) |    |
| 3年次 | /                    |            | /          |            | [ ]<br>( ) |    |
| 4年次 | /                    |            | /          |            | /          |            | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) | [ ]<br>( ) |    |
| 計   | 80<br>[ 1 ]<br>( - ) | [ ]<br>( ) |    |

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。



## 2 授業科目の概要

<工学部 環境土木・建築学科>

### (1) 授業科目表

| 科目<br>区分             | 授業科目の名称       | 配当<br>年次          | 単位数      |        |        |        |             | 専任教員等の配置 |        |        |  | 備<br>考            |
|----------------------|---------------|-------------------|----------|--------|--------|--------|-------------|----------|--------|--------|--|-------------------|
|                      |               |                   | 必<br>修   | 選<br>択 | 自<br>由 | 教<br>授 | 准<br>教<br>授 | 講<br>師   | 助<br>教 | 助<br>手 |  |                   |
| 全学基礎<br>教育科目         | 基礎セミナーA       | 1前                |          | 2      |        | 2      | 2           |          |        |        |  | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|                      | 基礎セミナーB       | 1後                |          | 2      |        | 1      | 2-3         |          |        |        |  |                   |
| 全学基礎<br>教育科目         | 英語(基礎)        | 1前                |          | 1      |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 英語(中級)        | 1後                |          | 1      |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 英語(コミュニケーション) | 1後                |          | 2      |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 英語(上級)        | 2前                |          | 2      |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | ドイツ語1         | 1前                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | ドイツ語2         | 1前                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | ドイツ語3         | 1後                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | ドイツ語4         | 1後                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | フランス語1        | 1前                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | フランス語2        | 1前                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | フランス語3        | 1後                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | フランス語4        | 1後                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | ロシア語1         | 1前                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | ロシア語2         | 1前                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | ロシア語3         | 1後                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | ロシア語4         | 1後                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 中国語1          | 1前                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 中国語2          | 1前                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 中国語3          | 1後                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 中国語4          | 1後                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | スペイン語1        | 1前                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | スペイン語2        | 1前                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | スペイン語3        | 1後                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | スペイン語4        | 1後                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 朝鮮・韓国語1       | 1前                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 朝鮮・韓国語2       | 1前                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 朝鮮・韓国語3       | 1後                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 朝鮮・韓国語4       | 1後                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 日本語(口頭表現)1    | 1前                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 日本語(口頭表現)2    | 1後                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 日本語(文章表現)1    | 1前                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 日本語(文章表現)2    | 1後                |          | 1.5    |        |        |             |          |        |        |  |                   |
|                      | 言語文化<br>II    | 特別英語セミナー(ライティング)1 | 1・2・3・4前 |        | 2      |        |             |          |        |        |  |                   |
| 特別英語セミナー(ライティング)2    |               | 1・2・3・4後          |          | 2      |        |        |             |          |        |        |  |                   |
| 特別英語セミナー(プレゼンテーション)1 |               | 1・2・3・4前          |          | 2      |        |        |             |          |        |        |  |                   |
| 特別英語セミナー(プレゼンテーション)2 |               | 1・2・3・4後          |          | 2      |        |        |             |          |        |        |  |                   |
| 特別英語セミナー(リーディング)1    |               | 1・2・3・4前          |          | 2      |        |        |             |          |        |        |  |                   |
| 特別英語セミナー(リーディング)2    |               | 1・2・3・4後          |          | 2      |        |        |             |          |        |        |  |                   |
| 特別英語セミナー(資格試験英語)1    |               | 1・2前              |          | 2      |        |        |             |          |        |        |  |                   |
| 中級ドイツ語1              |               | 2前                |          | 2      |        |        |             |          |        |        |  |                   |
| 中級ドイツ語2              | 2後            |                   | 2        |        |        |        |             |          |        |        |  |                   |
| 中級フランス語1             | 2前            |                   | 2        |        |        |        |             |          |        |        |  |                   |

|           |              |       |     |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|-----------|--------------|-------|-----|---|--|---|---|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|------------|
|           | 中級フランス語 2    | 2後    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 中級ロシア語 1     | 2前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 中級ロシア語 2     | 2後    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 中級中国語 1      | 2前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 中級中国語 2      | 2後    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 中級スペイン語 1    | 2前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 中級スペイン語 2    | 2後    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 中級朝鮮・韓国語 1   | 2前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 中級朝鮮・韓国語 2   | 2後    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 健康・スポーツ科学 | 健康・スポーツ科学講義  | 1前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 健康・スポーツ科学実習Ⅰ | 1前    |     | 1 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 健康・スポーツ科学実習Ⅱ | 1後    |     | 1 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 文系基礎科目    | 哲学           | 1前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 歴史学          | 1後・2前 |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 文学           | 1前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 地理学          | 1後    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 社会学          | 2前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 心理学Ⅰ         | 1後・2前 |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 心理学Ⅱ         | 1後    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 教育学          | 1前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 日本国憲法        | 2前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 法学           | 1前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 政治学          | 1後    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 経済学A         | 1前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 経営学          | 1後    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 国際関係論        | 1前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 国際開発学        | 2前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 統計学          | 1前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 比較教育論     | 1後           |       | 2   |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 理系基礎科目    | 微分積分学Ⅰ       | 1前    |     | 2 |  | 1 |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 微分積分学Ⅱ       | 1後    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 線形代数学Ⅰ       | 1前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 線形代数学Ⅱ       | 1後    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 複素関数論        | 2前-後  |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 誤記の訂正 (29) |
|           | 力学Ⅰ          | 1前    | 2   |   |  |   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 力学Ⅱ          | 1後    | 2   |   |  | 1 |   | 2 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 電磁気学Ⅰ        | 1後    | 2   |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 電磁気学Ⅱ        | 2前-後  |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 誤記の訂正 (29) |
|           | 物理学実験        | 1後    | 1.5 |   |  |   | 1 |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 化学基礎Ⅰ        | 1前    | 2   |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 化学基礎Ⅱ        | 1後    | 2   |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 化学実験      | 1前           |       | 1.5 |   |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
| 文系教養科目    | 生と死の人間学      | 2後    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 現代社会の思想的課題   | 2後    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 科学・技術の哲学     | 2前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 文化を読む        | 1前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 表象と文化        | 2前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 芸術と人間        | 2前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 社会変動と人間生活    | 2前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |
|           | 人間と行動        | 1前    |     | 2 |  |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |            |

|                |                  |      |   |   |  |  |  |  |  |  |
|----------------|------------------|------|---|---|--|--|--|--|--|--|
|                | 現代社会と教育          | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 教育と発達の心理         | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 現代社会と法           | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 民主主義の歴史と現在       | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 市場経済と社会          | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 産業社会と企業          | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | グローバル化時代の国際社会    | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 開発の光と影           | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 社会と環境            | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
| 理系<br>教養<br>科目 | 図情報とコンピュータ       | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 情報メディアとコミュニケーション | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | システム工学入門         | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 情報科学入門           | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 現代数学への流れ         | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 先端材料と物性物理        | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | エレクトロニクスと物性科学    | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 物理現象の科学          | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 原子・分子の科学         | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 物質世界の認識          | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 物質と材料の科学         | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 現代の生命科学          | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 現代医療と生命科学        | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 生涯健康と医学          | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 健康増進科学           | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 遺伝子の世界           | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 食と農の科学           | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 動植物の科学           | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 微生物の科学           | 1後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | バイオテクノロジー        | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
| 地球惑星の科学        | 1前               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |  |
| 自然環境と人間        | 1後               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |  |
| エネルギーと環境       | 1前               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |  |
| 自然環境と人間社会      | 1前               | 2    |   | 1 |  |  |  |  |  |  |
| 環境問題と人間        | 2前               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |  |
| 都市と環境          | 1後               | 2    |   | 1 |  |  |  |  |  |  |
| 大気水圏環境の科学      | 1前               | 2    |   |   |  |  |  |  |  |  |
| 全学<br>教養<br>科目 | 現代芸術論            | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 芸術と人間精神          | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 表象芸術論            | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 音楽芸術論            | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 科学・技術の倫理         | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術史            | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術社会論          | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 科学技術とジェンダー       | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 宗教と人類文化          | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 異文化論             | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | ビッグバンから現代社会まで    | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 留学生と日本           | 2後   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 名大の歴史をたどる        | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 大学でどう学ぶか         | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | キャリア形成論          | 2前・後 | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 学問の面白さを知る        | 1前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |
|                | 切迫する自然災害に備える     | 2前   | 2 |   |  |  |  |  |  |  |

|            |                        |     |     |  |   |     |     |   |  |      |                           |
|------------|------------------------|-----|-----|--|---|-----|-----|---|--|------|---------------------------|
|            | アーカイブズ学入門－文書史料の世界をあるく－ | 2後  | 2   |  |   |     |     |   |  |      |                           |
|            | 人間関係とコミュニケーション         | 2前  | 2   |  |   |     |     |   |  |      |                           |
|            | ピア・カウンセリング             | 2前  | 2   |  |   |     |     |   |  |      |                           |
| 専門基礎科目     | 構造物と技術の発展              | 1前  | 2   |  |   | 5   |     |   |  |      |                           |
|            | 都市と文明の歴史               | 1前  | 2   |  |   | 1-2 | 1   |   |  |      | 担当教員の見直しによる変更(29)         |
|            | 情報処理序説                 | 1前  | 2   |  |   | 1   |     |   |  |      |                           |
|            | 形と力                    | 1後  | 2   |  |   | +   | 2-4 |   |  |      | 担当教員の見直しによる変更(29)         |
|            | 人間活動と環境                | 1後  | 2   |  |   | 3   |     |   |  |      |                           |
|            | 数学1及び演習                | 1後  | 4   |  |   | 1   | 1   |   |  |      |                           |
|            | 確率と統計                  | 1後  | 2   |  |   | 1   |     |   |  |      |                           |
|            | 解析力学及び演習               | 2前  | 3   |  |   | 1   | 1   |   |  |      |                           |
|            | 数学2及び演習                | 2後  | 4   |  |   | +   |     |   |  |      | 兼2 担当教員の見直しによる変更(29)      |
|            | 社会資本計画学                | 2前  | 2   |  |   | 2   |     |   |  |      | (土木)                      |
|            | 構造解析の基礎及び演習            | 2前  | 4   |  |   | 1   |     |   |  | +    | (土木) 担当教員の見直しによる変更(29)    |
|            | 流れの力学及び演習              | 2前  | 4   |  |   | 3-2 | +   |   |  | 2    | (土木) 担当教員の見直しによる変更(29)    |
|            | 流れの力学及び演習              | 4前  | 4   |  |   | 3-2 | +   |   |  | 2    | (建築) 担当教員の見直しによる変更(29)    |
|            | 構造力学及び演習               | 2後  | 4   |  |   |     | 1   |   |  |      | (土木)                      |
|            | 土質力学及び演習               | 2後  | 4   |  |   | 1   | 1   |   |  | 2    | (土木)                      |
|            | 環境土木工学実習               | 2後  | 1   |  |   | +   | 5   | 1 |  | 8-9  | (土木) 担当教員の見直しによる変更(29)    |
|            | 図学                     | 1前  | 2   |  |   | 1   |     |   |  |      | (建築)                      |
|            | 図学                     | 1前  | 2   |  |   | 1   |     |   |  |      | (土木)                      |
|            | 空間計画論                  | 2後  | 2   |  |   | 1   | +   |   |  |      | (建築) 担当教員の見直しによる変更(29)    |
|            | 空間設計工学及び演習第1           | 2前  | 3   |  |   | 1-2 | 2   |   |  | 1    | (建築) 担当教員の見直しによる変更(29)    |
|            | 建築構造力学及び演習             | 2前  | 2.5 |  |   | 1   |     |   |  |      | (建築)                      |
|            | 空間設計論                  | 2前  | 2   |  |   |     | 1   |   |  |      | (建築)                      |
|            | 空間設計工学及び演習第2           | 2後  | 3   |  |   |     | 2   |   |  | 1-2  | 兼2 (建築) 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 応用構造力学及び演習 | 2後                     | 2.5 |     |  |   | 1   |     |   |  | (建築) |                           |
| 鉄骨構造       | 2後                     | 2   |     |  |   | 1   |     |   |  | (建築) |                           |
| 専門科目       | 土木の統計学                 | 2前  | 2   |  |   |     | 1   |   |  |      | (土木)                      |
|            | 材料工学                   | 2後  | 2   |  |   | 1   |     |   |  |      | (土木)                      |
|            | 空間計画論                  | 2後  | 2   |  |   | 1   | +   |   |  |      | (土木) 担当教員の見直しによる変更(29)    |
|            | 開水路水理学                 | 2後  | 2   |  |   | +   | 1   |   |  |      | (土木) 担当教員の見直しによる変更(29)    |
|            | 構造材料実験Ⅰ                | 2後  | 1   |  |   | 2-3 | 4   |   |  | 2    | (土木) 担当教員の見直しによる変更(29)    |
|            | 土木の力学                  | 3前  | 2   |  |   | 1   |     |   |  |      | (土木)                      |
|            | コンクリート構造第1             | 3前  | 2   |  |   |     | 1   |   |  |      | (土木)                      |
|            | 土質・基礎工学                | 3前  | 2   |  |   | 1   |     |   |  |      | (土木)                      |
|            | 沿岸海象力学                 | 3前  | 2   |  |   |     | 1   |   |  |      | (土木)                      |
|            | 技術英語1                  | 3前  | 1   |  |   |     |     |   |  |      | 兼1 (土木)                   |
|            | 水理学実験                  | 3前  | 1   |  |   | +   | 2-4 |   |  | 2    | (土木) 担当教員の見直しによる変更(29)    |
|            | 地盤材料実験                 | 3前  | 1   |  |   | 2   | 2   |   |  | 2    | 兼4 (土木) 担当教員の見直しによる変更(29) |
|            | 技術英語2                  | 3後  | 1   |  |   |     |     |   |  |      | 兼1 (土木)                   |
|            | 構造材料実験Ⅱ                | 3後  | 1   |  |   | 2-3 | 4   |   |  | 2    | (土木) 担当教員の見直しによる変更(29)    |
|            | 情報処理演習                 | 2前  | 1   |  |   |     | 1   |   |  |      | (土木)                      |
|            | 数値解析学                  | 2後  | 2   |  |   |     | 1   |   |  |      | (土木)                      |
|            | 衛生工学                   | 3前  | 2   |  |   | 1   |     |   |  |      | (土木)                      |
|            | 計測技術及び実習               | 3前  | 2.5 |  |   | 3   | 2   |   |  | 3-4  | 兼1 (土木) 担当教員の見直しによる変更(29) |
|            | 応用構造力学                 | 3前  | 2   |  |   |     | 1   |   |  |      | (土木)                      |
|            | 交通論                    | 3前  | 2   |  |   | 2   | 1   |   |  |      | (土木)                      |
|            | 交通論                    | 4前  | 2   |  |   | 2   | 1   |   |  |      | (建築)                      |
|            | 都市環境システム工学             | 3前  | 2   |  |   | 2   |     |   |  |      | (土木)                      |
|            | 極限強度学                  | 3後  | 2   |  |   | +   | 1   |   |  |      | (土木) 担当教員の見直しによる変更(29)    |
| 鋼構造工学      | 3後                     | 2   |     |  | 1 |     |     |   |  | (土木) |                           |
| コンクリート構造第2 | 3後                     | 2   |     |  |   | 1   |     |   |  | (土木) |                           |

|                    |                |     |     |       |       |   |       |     |                        |                        |
|--------------------|----------------|-----|-----|-------|-------|---|-------|-----|------------------------|------------------------|
| 地盤工学               | 3後             | 2   |     |       | 1     |   |       |     | (土木)                   |                        |
| 水文・河川工学            | 3後             | 2   |     | 1     |       |   |       |     | (土木)                   |                        |
| 海岸・海洋工学            | 3後             | 2   |     | 1     |       |   |       | 兼 1 | (土木)                   |                        |
| 社会資本・空間計画学演習       | 3後             | 1   |     | 4-3   | 1-2   |   | 4     |     | (土木) 担当教員の見直しによる変更(29) |                        |
| 環境情報演習             | 3後             | 1   |     | 1     |       |   | 1     |     | (土木)                   |                        |
| 橋梁設計演習             | 4前             | 1   |     | 1     |       |   | 1     | 兼 1 | (土木)                   |                        |
| 社会資本計画学            | 3前             | 2   |     | 2     |       |   |       |     | (建築)                   |                        |
| 物理環境工学             | 2後             | 2   |     | 1     | 1     |   |       |     | (建築)                   |                        |
| コンクリート工学           | 2後             | 2   |     | 2-4   | 4     |   |       |     | (建築) 担当教員の見直しによる変更(29) |                        |
| 建築設計及び演習第 1        | 3前             | 3   |     | 1     | 2-3   |   | 1     | 兼 1 | (建築) 担当教員の見直しによる変更(29) |                        |
| 建築史第 1             | 2後             | 2   |     | 1     |       |   |       |     | (建築)                   |                        |
| 建築計画第 1            | 3前             | 2   |     | 4     | 1     |   |       |     | (建築) 担当教員の見直しによる変更(29) |                        |
| 人間環境工学             | 3前             | 2   |     | 1     |       |   |       |     | (建築)                   |                        |
| 環境システム工学           | 3前             | 2   |     | 1     |       |   |       |     | (建築)                   |                        |
| 耐震工学               | 3前             | 2   |     | 1     |       |   |       |     | (建築)                   |                        |
| 鉄筋コンクリート構造         | 3前             | 2   |     | 1     |       |   |       |     | (建築)                   |                        |
| 構造・材料実験法           | 3前             | 2   |     | 2-4   | 3     |   | 1-2   |     | (建築) 担当教員の見直しによる変更(29) |                        |
| 建築法規               | 3前             | 1   |     |       | 1     |   |       | 兼 3 | (建築)                   |                        |
| 防災安全               | 3前             | 1   |     | 1     | 1     |   |       |     | (建築)                   |                        |
| 建築設計及び演習第 2        | 3後             | 3   |     | 4     | 2-4   |   | 4     | 兼 2 | (建築) 担当教員の見直しによる変更(29) |                        |
| 建築史第 2             | 3前             | 2   |     | 1     |       |   |       |     | (建築)                   |                        |
| 建築計画第 2            | 3後             | 2   |     |       | 1-3   |   |       |     | (建築) 担当教員の見直しによる変更(29) |                        |
| 都市・国土計画            | 3後             | 2   |     |       | 1     |   |       | 兼 1 | (建築)                   |                        |
| 設備工学               | 3後             | 2   |     | 1     | 1     |   |       |     | (建築)                   |                        |
| 環境システム設計及び演習       | 3後             | 2.5 |     | 1     | 2     |   | 1     |     | (建築)                   |                        |
| 建築構造解析及び演習         | 3後             | 2.5 |     |       | 1     |   |       |     | (建築)                   |                        |
| 構造設計工学             | 3後             | 2   |     | 1     |       |   |       |     | (建築)                   |                        |
| 建築基礎構造             | 3後             | 2   |     | 1     |       |   |       |     | (建築)                   |                        |
| 建築材料工学             | 3後             | 2   |     | 1     | 4     |   |       | 兼 1 | (建築) 担当教員の見直しによる変更(29) |                        |
| 建築生産システム           | 3後             | 2   |     |       |       |   |       | 兼 1 | (建築)                   |                        |
| 総合設計及び演習第 1 (構造)   | 4前             | 3   |     |       | 1     |   |       | 兼 1 | (建築)                   |                        |
| 総合設計及び演習第 1 (計画)   | 4前             | 3   |     | 7     | 6     |   | 3     |     | (建築)                   |                        |
| 総合設計及び演習第 1 (環境設備) | 4前             | 3   |     | 7     | 6     |   | 3     |     | (建築)                   |                        |
| 建築史第 3             | 3後             | 2   |     | 2     |       |   |       |     | (建築)                   |                        |
| 社会環境保全学            | 4前             | 2   |     | 2     | 1     |   |       |     | (建築)                   |                        |
| 総合設計及び演習第 2        | 4後             | 3   |     | 7     | 6     |   | 3     |     | (建築)                   |                        |
| 卒業研究 A             | 4前             | 5   |     | 24-20 | 19-23 | 1 | 12-17 | 兼 4 | 担当教員の見直しによる変更(29)      |                        |
| 卒業研究 B             | 4後             | 5   |     | 24-20 | 19-23 | 1 | 12-17 | 兼 4 | 担当教員の見直しによる変更(29)      |                        |
| 関連専門科目             | 国土のデザインとプロジェクト | 2前  | 2   |       | 1     |   | 1     | 兼 2 | (土木) 担当教員の見直しによる変更(29) |                        |
|                    | 国土のデザインとプロジェクト | 4前  | 2   |       | 1     |   |       | 兼 2 | (建築) 担当教員の見直しによる変更(29) |                        |
|                    | 土木史            | 3前  | 2   |       |       |   |       | 兼 1 | (土木)                   |                        |
|                    | 土木史            | 4前  | 2   |       |       |   |       | 兼 1 | (建築)                   |                        |
|                    | 学外実習           | 3前  | 1   |       | 1     |   |       |     | (土木)                   |                        |
|                    | 都市・国土計画        | 3後  | 2   |       |       | 1 |       | 兼 4 | (土木) 担当教員の見直しによる変更(29) |                        |
|                    | 社会環境保全学        | 4前  | 2   |       | 2     | 1 |       |     | (土木)                   |                        |
|                    | 空間設計論          | 4前  | 2   |       |       | 1 |       |     | (土木)                   |                        |
|                    | 土木地質学          | 4前  | 2   |       | 1     |   |       | 兼 1 | (土木)                   |                        |
|                    | 防災・減災技術        | 4前  | 2   |       | 1     |   |       |     | (土木)                   |                        |
|                    | 水域環境学          | 4前  | 2   |       | 2     | 1 |       | 兼 1 | (土木)                   |                        |
|                    | 社会基盤施設の設計と維持管理 | 4前  | 2   |       | 1     |   |       | 兼 4 | (土木)                   |                        |
|                    | 情報処理及び演習       | 2後  | 1.5 |       |       | 2 |       |     | 兼 1-2                  | (建築) 担当教員の見直しによる変更(29) |
|                    | 造形演習第 1        | 2前  | 1   |       |       |   |       |     | 兼 2                    | (建築)                   |
|                    | 造形演習第 2        | 3前  | 1   |       |       |   |       |     | 兼 1                    | (建築)                   |

|             |    |     |  |   |   |     |     |                        |
|-------------|----|-----|--|---|---|-----|-----|------------------------|
| 土質力学及び演習    | 4後 | 4   |  | 1 | 1 | 2   |     | (建築)                   |
| 計測技術及び実習    | 3前 | 2.5 |  | 3 | 2 | 3-4 | 兼 1 | (建築) 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 衛生工学        | 3前 | 2   |  | 1 |   |     |     | (建築)                   |
| 建築学特別講義     | 4後 | 2   |  |   |   |     | 兼 1 | (建築)                   |
| 工学概論第 1     | 1前 | 1   |  |   |   |     | 兼 1 |                        |
| 工学概論第 2     | 4前 | 1   |  |   |   |     | 兼 1 |                        |
| 工学概論第 3     | 4後 | 2   |  |   |   |     | 兼 3 |                        |
| 工学概論第 4     | 1前 | 3   |  |   |   |     | 兼 1 |                        |
| 工学倫理        | 1前 | 2   |  |   |   |     | 兼 1 |                        |
| データ統計解析B    | 4前 | 2   |  |   |   |     | 兼 1 |                        |
| テクニカルライティング | 4前 | 2   |  | + |   |     | 兼 1 | 担当教員の見直しによる変更(29)      |
| 産業と経済       | 4後 | 2   |  |   |   |     | 兼 1 |                        |
| 特許及び知的財産    | 4後 | 1   |  |   |   |     | 兼 1 |                        |
| 環境土木・建築学概論  | 4後 | 2   |  | 3 | 2 |     | 兼 1 | 担当教員の見直しによる変更(29)      |
| 経営工学        | 4後 | 2   |  |   |   |     | 兼 1 |                        |

- (注) ・ 認可申請書の様式第 2 号 (その 2 の 1) に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て (兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。) を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時 (平成 28 年度に認可 (届出) された大学等は設置認可 (届出) 時) より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について, 設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等 (平成 19 年度認可以前) についても, 設置認可時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

| 設置時の計画 |     |    |      | 変更状況  |       |       |       | 備考 |
|--------|-----|----|------|-------|-------|-------|-------|----|
| 必修     | 選択  | 自由 | 計(A) | 必修    | 選択    | 自由    | 計     |    |
| 科目     | 科目  | 科目 | 科目   | 科目    | 科目    | 科目    | 科目    |    |
| 54     | 214 | 0  | 268  | 54    | 214   | 0     | 268   |    |
|        |     |    |      | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] |    |

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに, [ ] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1 科目減の場合: Δ 1)

(3) 未開講科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 未開講の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|-----------------|
| 1  | 該当なし  |     |      |       |       |                 |
| 2  |       |     |      |       |       |                 |
| 3  |       |     |      |       |       |                 |

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|----------------|
| 1  | 該当なし  |     |      |       |       |                |
| 2  |       |     |      |       |       |                |
| 3  |       |     |      |       |       |                |

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{268} = \boxed{\phantom{00}} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

| 区 分                               |                      | 内 容                                      |  |                          |                                | 備 考                          |            |                  |
|-----------------------------------|----------------------|--|--|--------------------------|--------------------------------|------------------------------|------------|------------------|
| (1) 校 地 等                         | 区 分                  | 専 用                                      | 共 用  | 共用する他の<br>学校等の専用         | 計                              | 大学全体<br>うち附属病院<br>51,789㎡    |            |                  |
|                                   | 校 舎 敷 地              | 617,966 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 617,966 ㎡                      |                              |            |                  |
|                                   | 運 動 場 用 地            | 105,994 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 105,994 ㎡                      |                              |            |                  |
|                                   | 小 計                  | 723,960 ㎡                                | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 723,960 ㎡                      |                              |            |                  |
|                                   | そ の 他                | 2,495,186 ㎡                              | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 2,495,186 ㎡                    |                              |            |                  |
|                                   | 合 計                  | 3,219,146 ㎡                              | 0 ㎡  | 0 ㎡                      | 3,219,146 ㎡                    |                              |            |                  |
| (2) 校 舎                           | 専 用                  | 578,743 ㎡<br>( 578,743 ㎡)                | 0 ㎡<br>( 0 ㎡)  | 0 ㎡<br>( 0 ㎡)            | 578,743 ㎡<br>( 578,743 ㎡)      | 大学全体                         |            |                  |
|                                   | 共 用                  |  |  |                          |                                |                              |            |                  |
| (3) 教 室 等                         | 講 義 室                | 234 室                                    | 演 習 室<br>240 室   | 実験実習室<br>1,326 室         | 情報処理学習施設<br>17 室<br>(補助職員 1 人) | 語学学習施設<br>14 室<br>(補助職員 0 人) | 大学全体       |                  |
|                                   |                      |  |  |                          |                                |                              |            |                  |
| (4) 専任教員研究室                       | 新設学部等の名称             |  |  | 室 数                      |                                |                              |            |                  |
|                                   | 工学部 環境土木・建築学科        |  |  | 51 室                     |                                |                              |            |                  |
| (5) 図 書 ・ 設 備                     | 新設学部等の<br>名称         | 図 書<br>〔うち外国書〕<br>冊                      | 学術雑誌<br>〔うち外国書〕<br>種   | 電子ジャーナル<br>〔うち外国書〕       | 視聴覚資料<br>点                     | 機械・器具<br>点                   | 標 本<br>点   | 機械・器具以外は学部<br>全体 |
|                                   | 工学部<br>環境土木・建築<br>学科 | 198,096 [112,726]<br>(198,096 [112,726]) | 3,024 [1,656]<br>(3,024 [1,656])   | 910 [698]<br>(910 [698]) | 198<br>(198)                   | 155<br>(155)                 | 0<br>( 0 ) |                  |
|                                   | 計                    | 198,096 [112,726]<br>(198,096 [112,726]) | 3,024 [1,656]<br>(3,024 [1,656])   | 910 [698]<br>(910 [698]) | 198<br>(198)                   | 155<br>(155)                 | 0<br>( 0 ) |                  |
|                                   |                      |  |  |                          |                                |                              |            |                  |
| (6) 図 書 館                         | 面 積                  |  | 閲 覧 座 席 数  |                          | 収 納 可 能 冊 数                    |                              | 大学全体       |                  |
|                                   | 24,829 ㎡             |  | 2,031 席  |                          | 3,140,500 冊                    |                              |            |                  |
| (7) 体 育 館                         | 面 積                  |  | 体育館以外のスポーツ施設の概要  |                          |                                |                              |            | 大学全体             |
|                                   | 9,229 ㎡              |  | 弓道場、フール(20m×7コース)、陸工競技場(400mトラック)、テニスコート(11面)、野球場(1面)、相撲道場・ボクシング練習場・ゴルフ練習場・アーチェリー練習場・ライフル射撃場(各1か所) |                          |                                |                              |            |                  |
| (8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要 | 区 分                  | 開設年度                                     | 完成年度   | 区 分                      | 開設前年度                          | 開設年度                         | 完成年度       |                  |
|                                   |                      | 教員1人当り研究費等                               | 千円   | 千円                       | 図書購入費                          | 千円                           | 千円         |                  |
|                                   | 共同研究費等               | 千円                                       | 千円   | 設備購入費                    | 千円                             | 千円                           | 千円         |                  |
|                                   | 学生1人当り<br>納付金        | 第1年次                                     | 第2年次   | 第3年次                     | 第4年次                           | 第5年次                         | 第6年次       |                  |
|                                   |                      | 千円                                       | 千円   | 千円                       | 千円                             | 千円                           | 千円         |                  |
|                                   | 学生納付金以外の維持方法の概要      |  |  |                          |                                |                              |            |                  |

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 既設大学等の状況

| 大学の名称            | 名古屋大学 |      |               |             |                                      |           |                  | 備考                 |   |
|------------------|-------|------|---------------|-------------|--------------------------------------|-----------|------------------|--------------------|---|
| 既設学部等の名称         | 修業年限  | 入学定員 | 編入学定員         | 収容定員        | 学位又は称号                               | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地                |   |
|                  | 年     | 人    | 年次人           | 人           |                                      | 倍         |                  |                    |   |
| 文学部<br>人文学科      | 4     | 125  | 3年次10         | 520<br>520  | 学士(文学)                               | 1.06      | 昭和24年度<br>平成8年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 教育学部<br>人間発達科学科  | 4     | 65   | 3年次10         | 280<br>280  | 学士(教育学)                              | 1.10      | 昭和24年度<br>平成9年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 法学部<br>法律・政治学科   | 4     | 150  | 3年次10         | 620<br>620  | 学士(法学)                               | 1.05      | 昭和24年度<br>平成9年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 経済学部<br>経済学科     | 4     | 140  |               | 840<br>560  | 学士(経済学)                              | 1.06      | 昭和24年度<br>昭和24年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 経済学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入した。 |
| 経営学科             | 4     | 65   |               | 260         | 学士(経済学)                              |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 学部共通             |       |      |               | 20          |                                      |           |                  |                    |   |
| 情報文化学部<br>自然情報学科 | 4     | —    |               | —           | 学士(情報文化学)                            | —         | 平成5年度<br>平成5年度   | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止              |
| 社会システム情報学科       | 4     | —    |               | —           | 学士(情報文化学)                            | —         | 平成5年度            |                    |   |
| 学部共通             |       |      | 3年次10         | 20          |                                      |           |                  |                    |   |
| 情報学部<br>自然情報学科   | 4     | 38   | —             | 135<br>38   | 学士(情報学)                              | 1.02      | 平成29年度<br>平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      |   |
| 人間・社会情報学科        | 4     | 38   | —             | 38          | 学士(情報学)                              | 1.02      | 平成29年度           |                    |   |
| コンピュータ科学科        | 4     | 59   | —             | 59          | 学士(情報学)                              | 1.11      | 平成29年度           |                    |   |
| 理学部<br>数理学科      | 4     | 55   | —             | 1080<br>220 | 学士(理学)                               | 1.05      | 昭和24年度<br>平成7年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 理学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入した。  |
| 物理学科             | 4     | 90   | —             | 360         | 学士(理学)                               |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 化学科              | 4     | 50   | —             | 200         | 学士(理学)                               |           | 昭和24年度           |                    |   |
| 生命理学科            | 4     | 50   | —             | 200         | 学士(理学)                               |           | 平成8年度            |                    |   |
| 地球惑星科学科          | 4     | 25   | —             | 100         | 学士(理学)                               |           | 平成4年度            |                    |   |
| 医学部<br>医学科       | 6     | 107  | 3年次5          | 1520<br>662 | 学士(医学)                               | 1.01      | 昭和24年度<br>昭和24年度 | 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65    |   |
| 保健学科             | 4     | 200  | 3年次20<br>2年次6 | 858         | 学士(看護学)<br>学士(保健学)<br>学士(リハビリテーション学) | 1.04      | 平成9年度            | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |   |

| 大学の名称      | 名古屋大学 |     |      |     |        |           |        |                 | 備考            |   |
|------------|-------|-----|------|-----|--------|-----------|--------|-----------------|---------------|---|
| 既設学部等の名称   | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度    | 所在地             |               |   |
|            | 年     | 人   | 年次人  | 人   |        | 倍         |        |                 |               |   |
| 工学部        |       |     |      | —   |        |           |        | 昭和24年度<br>平成8年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止<br>平成29年より学生募集停止 |
| 化学・生物工学科   | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         |        |                 |               |   |
| 物理工学科      | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成9年度  |                 |               |   |
| 電気電子・情報工学科 | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成7年度  |                 |               |   |
| 機械・航空工学科   | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成6年度  |                 |               |   |
| 環境土木・建築学科  | 4     | —   | —    | —   | 学士（工学） | —         | 平成8年度  |                 |               |   |
| 化学生命工学科    | 4     | 99  | —    | 99  | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 物理工学科      | 4     | 83  | —    | 83  | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |                 |               |   |
| マテリアル工学科   | 4     | 110 | —    | 110 | 学士（工学） | 0.99      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 電気電子情報工学科  | 4     | 118 | —    | 118 | 学士（工学） | 1.02      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 機械・航空宇宙工学科 | 4     | 150 | —    | 150 | 学士（工学） | 1.04      | 平成29年度 |                 |               |   |
| エネルギー理工学科  | 4     | 40  | —    | 40  | 学士（工学） | 0.95      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 環境土木・建築学科  | 4     | 80  | —    | 80  | 学士（工学） | 1.00      | 平成29年度 |                 |               |   |
| 農学部        |       |     |      | 680 |        |           |        | 昭和26年度          | 愛知県名古屋市千種区不老町 |   |
| 生物環境科学科    | 4     | 35  | —    | 140 | 学士（農学） | 1.07      | 平成18年度 |                 |               |   |
| 資源生物科学科    | 4     | 55  | —    | 220 | 学士（農学） | 1.05      | 平成18年度 |                 |               |   |
| 応用生命科学科    | 4     | 80  | —    | 320 | 学士（農学） | 1.06      | 平成18年度 |                 |               |   |

| 大学の名称             | 名古屋大学 |     |      |     |                             |           |                  |                  | 備考            |               |
|-------------------|-------|-----|------|-----|-----------------------------|-----------|------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称          | 修業年限  | 入学員 | 編入学員 | 収容員 | 学位又は称号                      | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地              |               |               |
|                   | 年     | 人   | 年次人  | 人   |                             | 倍         |                  |                  |               |               |
| 文学研究科             |       |     |      |     |                             |           |                  | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| 人文学専攻<br>（博士前期課程） | 2     | —   | —    | —   | 修士（文学）<br>修士（歴史学）           | —         |                  |                  |               |               |
| （博士後期課程）          | 3     | —   | —    | —   | 博士（文学）<br>博士（歴史学）           | —         |                  |                  |               |               |
| 人文学研究科            |       |     |      |     |                             |           | 平成29年度<br>平成29年度 |                  |               |               |
| 人文学専攻<br>（博士前期課程） | 2     | 104 | —    | 104 | 修士（文学）<br>修士（歴史学）<br>修士（学術） | 1.03      |                  |                  | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| （博士後期課程）          | 3     | 61  | —    | 61  | 博士（文学）<br>博士（歴史学）<br>博士（学術） | 0.86      |                  |                  |               |               |
|                   |       |     |      |     |                             |           |                  |                  |               |               |

| 大学の名称                            | 名古屋大学 |           |            |           |                                |                   |                  | 備考            |
|----------------------------------|-------|-----------|------------|-----------|--------------------------------|-------------------|------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                         | 修業年限  | 入学員<br>入定 | 編入学員<br>入定 | 収容員<br>入定 | 学位又は<br>称号                     | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開 設<br>年 度       | 所 在 地         |
|                                  | 年     | 人         | 年次<br>人    | 人         |                                | 倍                 |                  |               |
| 教育発達科学研究科<br>教育科学専攻<br>(博士前期課程)  | 2     | 32        | —          | 64        | 修士(教育学)                        | 0.67              | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 16        | —          | 48        | 修士(教育)<br>博士(教育学)<br>博士(教育)    | 0.99              |                  |               |
| 心理発達科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2     | 22        | —          | 44        | 修士(心理学)<br>修士(臨床心理学)           | 0.83              | 平成12年度           |               |
| (博士後期課程)                         | 3     | 15        | —          | 45        | 博士(心理学)                        | 1.06              |                  |               |
| 法学研究科<br>綜合法政専攻<br>(博士前期課程)      | 2     | 35        | —          | 70        | 修士(法学)<br>修士(比較法学)<br>修士(現代法学) | 0.87              | 昭和28年度<br>平成16年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 17        | —          | 51        | 博士(法学)<br>博士(比較法学)<br>博士(現代法学) | 0.72              |                  |               |
| 実務法曹養成専攻<br>(専門職学位課程)            | 3     | 50        | —          | 170       | 法務博士<br>(専門職)                  | 0.52              | 平成16年度           |               |
| 経済学研究科<br>社会経済システム専攻<br>(博士前期課程) | 2     | 30        | —          | 60        | 修士(経済学)<br>修士(経営管理学)           | 0.84              | 昭和28年度<br>平成12年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 15        | —          | 45        | 博士(経済学)                        | 0.51              |                  |               |
| 産業経営システム専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | 14        | —          | 28        | 修士(経済学)                        | 1.25              | 平成12年度           |               |
| (博士後期課程)                         | 3     | 7         | —          | 21        | 博士(経済学)                        | 0.76              |                  |               |
| 情報学研究科<br>数理情報学専攻<br>(博士前期課程)    | 2     | 14        | —          | 14        | 修士(情報学)<br>修士(学術)              | 0.78              | 平成29年度<br>平成29年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3     | 4         | —          | 4         | 修士(情報学)<br>修士(学術)              | 0.75              |                  |               |

| 大学の名称                           | 名古屋大学    |             |          |             |                   |                   |                  | 備考            |
|---------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|-------------------|-------------------|------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                        | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号        | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |
|                                 | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |                   | 倍                 |                  |               |
| 複雑系科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | 36          | —        | 36          | 修士(情報学)           | 1.27              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8           | —        | 8           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.75              |                  |               |
| 社会情報学専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | 18          | —        | 18          | 修士(情報学)           | 0.88              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 5           | —        | 5           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.80              |                  |               |
| 心理・認知科学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 15          | —        | 15          | 修士(情報学)           | 0.33              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 7           | —        | 7           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 1.42              |                  |               |
| 情報システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 32          | —        | 32          | 修士(情報学)           | 0.96              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 9           | —        | 9           | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.66              |                  |               |
| 知能システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 29          | —        | 29          | 修士(情報学)           | 1.13              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 10          | —        | 10          | 修士(情報学)<br>修士(学術) | 0.60              |                  |               |
| 理学研究科<br>素粒子宇宙物理学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 66          | —        | 132         | 修士(理学)            | 1.08              | 昭和28年度<br>平成7年度  | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                        | 3        | 30          | —        | 90          | 博士(理学)            | 0.73              |                  |               |
| 物質理学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 63          | —        | 126         | 修士(理学)            | 1.21              | 平成7年度            |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 22          | —        | 67          | 博士(理学)            | 0.68              |                  |               |

| 大学の名称                              | 名古屋大学    |                  |               |                  |            |                   |                  |                    | 備考          |
|------------------------------------|----------|------------------|---------------|------------------|------------|-------------------|------------------|--------------------|-------------|
| 既設学部等の名称                           | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員 | 収<br>定<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地        |             |
|                                    | 年        | 人                | 年次<br>人       | 人                |            | 倍                 |                  |                    |             |
| 生命理学専攻<br>(博士前期課程)                 | 2        | 42               | —             | 84               | 修士(理学)     | 1.03              | 平成8年度            |                    |             |
| (博士後期課程)                           | 3        | 18               | —             | 55               | 博士(理学)     | 0.30              |                  |                    |             |
| 名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻<br>(博士後期課程) | 3        | 2                | —             | 4                | 博士(理学)     | 0.25              | 平成29年度           |                    |             |
| 医学系研究科<br>総合医学専攻<br>(博士課程)         | 4        | 153              | —             | 628              | 博士(医学)     | 1.14              | 昭和30年度<br>平成25年度 | 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65    |             |
| 名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻<br>(博士課程)  | 4        | 4                | —             | 12               | 博士(医学)     | 0.33              | 平成27年度           |                    |             |
| 名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻<br>(博士課程)    | 4        | 4                | —             | 4                | 博士(医学)     | 0.50              | 平成29年度           |                    |             |
| 分子総合医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成12年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 細胞情報医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成11年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 機能構築医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成12年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 健康社会医学専攻<br>(博士課程)                 | 4        | —                | —             | —                | 博士(医学)     | —                 | 平成10年度           |                    | 平成25年より募集停止 |
| 医科学専攻<br>(修士課程)                    | 2        | 20               | —             | 40               | 修士(医科学)    | 1.07              | 平成13年度           |                    |             |
| 医療行政コース                            | 1        | 10               | —             | 10               | 修士(医療行政学)  | 1.00              |                  |                    |             |
| 看護学専攻<br>(博士前期課程)                  | 2        | 18               | —             | 36               | 修士(看護学)    | 0.86              | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |             |
| (博士後期課程)                           | 3        | 6                | —             | 18               | 博士(看護学)    | 1.33              |                  |                    |             |

| 大学の名称                          | 名古屋大学 |      |        |      |                  |           |                  |                    | 備考                 |  |
|--------------------------------|-------|------|--------|------|------------------|-----------|------------------|--------------------|--------------------|--|
| 既設学部等の名称                       | 修業年限  | 入学定員 | 編入学員定員 | 収容定員 | 学位又は称号           | 平均入学定員超過率 | 開年度              | 所在地                |                    |  |
|                                | 年     | 人    | 年次人    | 人    |                  | 倍         |                  |                    |                    |  |
| 医療技術学専攻<br>(博士前期課程)            | 2     | 20   | —      | 40   | 修士(医療技術学)        | 1.27      | 平成14年度           | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |                    |  |
| (博士後期課程)                       | 3     | 7    | —      | 21   | 博士(医療技術学)        | 0.56      |                  |                    |                    |  |
| リハビリテーション療法学専攻<br>(博士前期課程)     | 2     | 10   | —      | 20   | 修士(リハビリテーション療法学) | 1.40      | 平成14年度           |                    | 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20 |  |
| (博士後期課程)                       | 3     | 4    | —      | 12   | 博士(リハビリテーション療法学) | 1.50      |                  |                    |                    |  |
| 工学研究科<br>化学・生物工学専攻<br>(博士前期課程) | 2     | —    | —      | —    | 修士(工学)           | —         | 昭和28年度<br>平成16年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町      | 平成29年より学生募集停止      |  |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —      | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |                    |  |
| マテリアル理工学専攻<br>(博士前期課程)         | 2     | —    | —      | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止      |  |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —      | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |                    |  |
| 電子情報システム専攻<br>(博士前期課程)         | 2     | —    | —      | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止      |  |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —      | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |                    |  |
| 機械理工学専攻<br>(博士前期課程)            | 2     | —    | —      | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止      |  |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —      | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |                    |  |
| 航空宇宙工学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | —    | —      | —    | 修士(工学)           | —         | 昭和35年度           |                    | 平成29年より学生募集停止      |  |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —      | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |                    |  |
| 社会基盤工学専攻<br>(博士前期課程)           | 2     | —    | —      | —    | 修士(工学)           | —         | 平成16年度           |                    | 平成29年より学生募集停止      |  |
| (博士後期課程)                       | 3     | —    | —      | —    | 博士(工学)           | —         |                  |                    |                    |  |

| 大学の名称                       | 名古屋大学    |             |          |             |            |                   |                  | 備考          |                   |
|-----------------------------|----------|-------------|----------|-------------|------------|-------------------|------------------|-------------|-------------------|
| 既設学部等の名称                    | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>設<br>年<br>度 | 所<br>在<br>地 |                   |
|                             | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |            | 倍                 |                  |             |                   |
| 結晶材料工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | —           | —        | —           | 修士(工学)     | —                 | 昭和52年度           |             | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —           | —        | —           | 博士(工学)     | —                 |                  |             |                   |
| エネルギー理工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | —           | —        | —           | 修士(工学)     | —                 | 平成5年度            |             | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —           | —        | —           | 博士(工学)     | —                 |                  |             |                   |
| 量子工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | —           | —        | —           | 修士(工学)     | —                 | 平成3年度            |             | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —           | —        | —           | 博士(工学)     | —                 |                  |             |                   |
| マイクロ・ナノシステム工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —           | —        | —           | 修士(工学)     | —                 | 平成16年度           |             | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —           | —        | —           | 博士(工学)     | —                 |                  |             |                   |
| 物質制御工学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | —           | —        | —           | 修士(工学)     | —                 | 平成8年度            |             | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —           | —        | —           | 博士(工学)     | —                 |                  |             |                   |
| 計算理工学専攻<br>(博士前期課程)         | 2        | —           | —        | —           | 修士(工学)     | —                 | 平成9年度            |             | 平成29年より学生<br>募集停止 |
| (博士後期課程)                    | 3        | —           | —        | —           | 博士(工学)     | —                 |                  |             |                   |
| 有機・高分子化学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 1.23              | 平成29年度           |             |                   |
| (博士後期課程)                    | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 1.00              |                  |             |                   |
| 応用物質化学専攻<br>(博士前期課程)        | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 1.00              | 平成29年度           |             |                   |
| (博士後期課程)                    | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.25              |                  |             |                   |

| 大学の名称                  | 名古屋大学    |             |          |             |            |                   |                  | 備考          |
|------------------------|----------|-------------|----------|-------------|------------|-------------------|------------------|-------------|
| 既設学部等の名称               | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>設<br>年<br>度 | 所<br>在<br>地 |
|                        | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |            | 倍                 |                  |             |
| 生命分子工学専攻<br>(博士前期課程)   | 2        | 28          | —        | 28          | 修士(工学)     | 1.07              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 6           | —        | 6           | 博士(工学)     | 1.16              |                  |             |
| 応用物理学専攻<br>(博士前期課程)    | 2        | 39          | —        | 39          | 修士(工学)     | 0.97              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.22              |                  |             |
| 物質科学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 39          | —        | 39          | 修士(工学)     | 0.94              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.33              |                  |             |
| 材料デザイン工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 1.08              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.00              |                  |             |
| 物質プロセス工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 35          | —        | 35          | 修士(工学)     | 1.28              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.33              |                  |             |
| 化学システム工学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 1.14              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 8           | —        | 8           | 博士(工学)     | 0.12              |                  |             |
| 電気工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 34          | —        | 34          | 修士(工学)     | 0.97              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 9           | —        | 9           | 博士(工学)     | 0.44              |                  |             |
| 電子工学専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 47          | —        | 47          | 修士(工学)     | 1.19              | 平成29年度           |             |
| (博士後期課程)               | 3        | 13          | —        | 13          | 博士(工学)     | 0.38              |                  |             |

| 大学の名称                           | 名古屋大学    |                  |               |             |            |                                   |                  | 備考            |
|---------------------------------|----------|------------------|---------------|-------------|------------|-----------------------------------|------------------|---------------|
| 既設学部等の名称                        | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入<br>学<br>定<br>員<br>超<br>過<br>率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |
|                                 | 年        | 人                | 年次<br>人       | 人           |            | 倍                                 |                  |               |
| 情報・通信工学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 33               | —             | 33          | 修士(工学)     | 1.33                              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8                | —             | 8           | 博士(工学)     | 0.62                              |                  |               |
| 機械システム工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | 66               | —             | 66          | 修士(工学)     | 0.78                              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 14               | —             | 14          | 博士(工学)     | 0.35                              |                  |               |
| マイクロ・ナノ機械理工学専攻<br>(博士前期課程)      | 2        | 36               | —             | 36          | 修士(工学)     | 1.19                              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8                | —             | 8           | 博士(工学)     | 0.75                              |                  |               |
| 航空宇宙工学専攻<br>(博士前期課程)            | 2        | 38               | —             | 38          | 修士(工学)     | 1.15                              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 8                | —             | 8           | 博士(工学)     | 0.62                              |                  |               |
| エネルギー理工学専攻<br>(博士前期課程)          | 2        | 18               | —             | 18          | 修士(工学)     | 1.33                              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 5                | —             | 5           | 博士(工学)     | 0.60                              |                  |               |
| 総合エネルギー専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 18               | —             | 18          | 修士(工学)     | 1.11                              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 4                | —             | 4           | 博士(工学)     | 1.25                              |                  |               |
| 土木工学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 36               | —             | 36          | 修士(工学)     | 0.88                              | 平成29年度           |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | 9                | —             | 9           | 博士(工学)     | 0.22                              |                  |               |
| 生命農学研究科<br>生物圏資源学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 35               | —             | 70          | 修士(農学)     | 1.12                              | 昭和30年度<br>平成11年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                        | 3        | 10               | —             | 30          | 博士(農学)     | 0.86                              |                  |               |

| 大学の名称                             | 名古屋大学    |                       |                    |                       |                     |                   |                  |               | 備考            |
|-----------------------------------|----------|-----------------------|--------------------|-----------------------|---------------------|-------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                          | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員<br>定<br>員 | 編入学<br>員<br>定<br>員 | 収<br>容<br>員<br>定<br>員 | 学位又<br>は称号          | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|                                   | 年        | 人                     | 年次<br>人            | 人                     |                     | 倍                 |                  |               |               |
| 生物機構・機能科学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | 37                    | —                  | 74                    | 修士(農学)              | 1.14              | 平成9年度            |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11                    | —                  | 33                    | 博士(農学)              | 0.54              |                  |               |               |
| 応用分子生命科学専攻<br>(博士前期課程)            | 2        | 39                    | —                  | 78                    | 修士(農学)              | 1.21              | 平成10年度           |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 12                    | —                  | 36                    | 博士(農学)              | 0.44              |                  |               |               |
| 生命技術科学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 28                    | —                  | 56                    | 修士(農学)              | 1.10              | 平成16年度           |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 9                     | —                  | 27                    | 博士(農学)              | 1.14              |                  |               |               |
| 国際開発研究科<br>国際開発専攻<br>(博士前期課程)     | 2        | 22                    | —                  | 44                    | 修士(国際開発学)<br>修士(学術) | 1.22              | 平成3年度<br>平成3年度   | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11                    | —                  | 33                    | 博士(国際開発学)<br>博士(学術) | 0.99              |                  |               |               |
| 国際協力専攻<br>(博士前期課程)                | 2        | 22                    | —                  | 44                    | 修士(国際開発学)<br>修士(学術) | 1.20              | 平成4年度            |               |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 11                    | —                  | 33                    | 博士(国際開発学)<br>博士(学術) | 0.84              |                  |               |               |
| 国際コミュニケーション専攻<br>(博士前期課程)         | 2        | —                     | —                  | —                     | 修士(学術)              | —                 | 平成5年度            |               | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                          | 3        | —                     | —                  | —                     | 博士(学術)              | —                 |                  |               |               |
| 多元数理科学研究科<br>多元数理科学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 47                    | —                  | 94                    | 修士(数理学)             | 1.07              | 平成7年度<br>平成7年度   | 愛知県名古屋市千種区不老町 |               |
| (博士後期課程)                          | 3        | 30                    | —                  | 90                    | 博士(数理学)             | 0.39              |                  |               |               |

| 大学の名称                            | 名古屋大学    |             |          |             |   |                   |                  | 備考            |               |               |
|----------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|---|-------------------|------------------|---------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                         | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号  | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |               |
|                                  | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |   | 倍                 |                  |               |               |               |
| 国際言語文化研究科<br>日本語文化専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —           | —        | —           | 修士(文学)  | —                 | 平成10年度           | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 修士(学術)<br>博士(文学)<br>博士(学術)  | —                 | 平成10年度           |               |               |               |
| 国際多元文化専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | —           | —        | —           | 修士(文学)  | —                 | 平成10年度           |               |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | —           | —        | —           | 修士(学術)<br>博士(文学)<br>博士(学術)  | —                 |                  |               |               |               |
| 環境学研究科<br>地球環境科学専攻<br>(博士前期課程)   | 2        | 53          | —        | 107         | 修士(環境学)   | 0.89              | 平成13年度           |               |               | 愛知県名古屋市千種区不老町 |
| (博士後期課程)                         | 3        | 24          | —        | 74          | 修士(理学)<br>博士(環境学)<br>博士(理学)   | 0.42              | 平成13年度           |               |               |               |
| 都市環境学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 47          | —        | 94          | 修士(環境学)   | 1.31              | 平成13年度           |               |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 21          | —        | 63          | 修士(工学)<br>修士(建築学)<br>博士(環境学)<br>博士(工学)<br>博士(建築学)   | 0.47              |                  |               |               |               |
| 社会環境学専攻<br>(博士前期課程)              | 2        | 27          | —        | 63          | 修士(環境学)   | 1.00              | 平成13年度           |               |               |               |
| (博士後期課程)                         | 3        | 13          | —        | 49          | 修士(社会学)<br>修士(地理学)<br>修士(法学)<br>修士(経済学)<br>博士(環境学)<br>博士(社会学)<br>博士(地理学)<br>博士(法学)<br>博士(経済学) | 0.58              |                  |               |               |               |

| 大学の名称                           | 名古屋大学    |                  |               |                  |                              |                   |                  | 備考            |               |
|---------------------------------|----------|------------------|---------------|------------------|------------------------------|-------------------|------------------|---------------|---------------|
| 既設学部等の名称                        | 修業<br>年限 | 入<br>定<br>学<br>員 | 編入学<br>定<br>員 | 収<br>定<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号                   | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地   |               |
|                                 | 年        | 人                | 年次<br>人       | 人                |                              | 倍                 |                  |               |               |
| 情報科学研究科<br>計算機数理学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度<br>平成15年度 | 愛知県名古屋市千種区不老町 | 平成29年より学生募集停止 |
| (博士後期課程)                        | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 情報システム学専攻<br>(博士前期課程)           | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| メディア科学専攻<br>(博士前期課程)            | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 複雑系科学専攻<br>(博士前期課程)             | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |
| 社会システム情報学専攻<br>(博士前期課程)         | 2        | —                | —             | —                | 修士(情報科学)<br>修士(工学)<br>修士(学術) | —                 | 平成15年度           |               |               |
| (博士後期課程)                        | 3        | —                | —             | —                | 博士(情報科学)<br>博士(工学)<br>博士(学術) | —                 |                  |               |               |

| 大学の名称                          | 名古屋大学    |             |          |             |            |                   |                  |                   | 備考 |
|--------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|------------|-------------------|------------------|-------------------|----|
| 既設学部等の名称                       | 修業<br>年限 | 入<br>学<br>員 | 編入学<br>員 | 収<br>容<br>員 | 学位又<br>は称号 | 平均入学<br>定員<br>超過率 | 開<br>年<br>設<br>度 | 所<br>在<br>地       |    |
|                                | 年        | 人           | 年次<br>人  | 人           |            | 倍                 |                  |                   |    |
| 創薬科学研究科<br>基盤創薬学専攻<br>(博士前期課程) | 2        | 32          | —        | 59          | 修士(創薬科学)   | 1.05              | 平成24年度<br>平成24年度 | 愛知県名古屋市千<br>種区不老町 |    |
| (博士後期課程)                       | 3        | 10          | —        | 30          | 博士(創薬科学)   | 0.80              |                  |                   |    |

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部, 学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・ 学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・ 専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
- ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

## 5 教員組織の状況

<工学部 環境土木・建築学科>

### (1) 担当教員表

| 設置時の計画                 |    |            |         |   | 変更状況                   |    |            |         |  | 備考                |
|------------------------|----|------------|---------|---|------------------------|----|------------|---------|--|-------------------|
| 専任・<br>兼任・<br>兼任<br>の別 | 職名 | 氏名<br>(年齢) | 就任予定年月  | 担当授業科目名   | 専任・<br>兼任・<br>兼任<br>の別 | 職名 | 氏名<br>(年齢) | 就任予定年月  | 担当授業科目名  |                   |
| 専                      | 教授 | 奥宮 正哉      | 平成29年4月 | 環境システム<br>工学<br><br>設備工学<br><br>環境システム<br>設計及び演習<br>総合設計及び<br>演習第1(計<br>画)<br>総合設計及び<br>演習第1(環<br>境設備)<br>総合設計及び<br>演習第2<br><br>卒業研究A<br><br>卒業研究B<br><br>都市と環境 |                        |    |            |         |  |                   |
| 専                      | 教授 | 加藤 博和      | 平成29年4月 | 空間計画論<br><br>空間計画論<br><br>卒業研究A<br><br>卒業研究B<br><br>学外実習  | 専                      | 教授 | 加藤 博和      | 平成29年4月 | 空間計画論<br><br>空間計画論<br><br>社会資本・空<br>間計画学演習<br><br>卒業研究A<br><br>卒業研究B<br><br>学外実習 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専                      | 教授 | 舘石 和雄      | 平成29年4月 | 構造解析の基<br>礎及び演習<br><br>構造材料実験<br>I<br><br>構造材料実験<br>II<br><br>鋼構造工学<br><br>卒業研究A<br><br>卒業研究B<br><br>物理学実験  |                        |    |            |         |  |                   |

|   |    |       |         |   |   |    |       |         |  |                   |
|---|----|-------|---------|---|---|----|-------|---------|--|-------------------|
| 専 | 教授 | 丸山 一平 | 平成29年4月 | 構造・材料実験法<br>建築材料工学<br>総合設計及び演習第1(計画)<br>総合設計及び演習第1(環境設備)<br>総合設計及び演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                  | 専 | 教授 | 丸山 一平 | 平成29年4月 | コンクリート工学<br>構造・材料実験法<br>建築材料工学<br>総合設計及び演習第1(計画)<br>総合設計及び演習第1(環境設備)<br>総合設計及び演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 久野 覚  | 平成29年4月 | 人間活動と環境<br>計測技術及び実習<br>物理環境工学<br>人間環境工学<br>総合設計及び演習第1(計画)<br>総合設計及び演習第1(環境設備)<br>総合設計及び演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>計測技術及び実習 |   |    |       |         |  |                   |
| 専 | 教授 | 戸田 祐嗣 | 平成29年4月 | 流れの力学及び演習<br>流れの力学及び演習<br>土木の力学<br>水文・河川工学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>水域環境学   |   |    |       |         |  |                   |
| 専 | 教授 | 山本 俊行 | 平成29年4月 | 情報処理序説<br>計測技術及び実習<br>交通論(土木)<br>交通論(建築)<br>社会資本・空間計画学演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>計測技術及び実習                                    |   |    |       |         |  |                   |

|   |    |       |         |   |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|---|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 森 保宏  | 平成29年4月 | 確率と統計<br>防災安全<br>構造設計工学<br>総合設計及び演習第1(計画)<br>総合設計及び演習第1(環境設備)<br>総合設計及び演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B                                   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 水谷 法美 | 平成29年4月 | 構造物と技術の発展<br>数学1及び演習<br>流れの力学及び演習<br>流れの力学及び演習<br>海岸・海洋工学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>水域環境学  |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 西澤 泰彦 | 平成29年4月 | 図学<br>図学<br>空間設計工学及び演習第1<br>建築史第1<br>総合設計及び演習第1(計画)<br>総合設計及び演習第1(環境設備)<br>建築史第3<br>総合設計及び演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>#環境土木・建築学概論 |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 谷川 寛樹 | 平成29年4月 | 人間活動と環境<br>都市環境システム工学<br>環境情報演習<br>社会環境保全学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>社会環境保全学   |  |  |  |  |  |  |

|   |    |         |         |   |   |    |         |         |   |                   |
|---|----|---------|---------|---|---|----|---------|---------|---|-------------------|
| 専 | 教授 | 中村 英樹   | 平成29年4月 | 交通論（土木）<br>交通論（建築）<br>社会資本・空間計画学演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーA   |   |    |         |         |   |                   |
| 専 | 教授 | 中村 光    | 平成29年4月 | 構造物と技術の発展<br>材料工学<br>構造材料実験I<br>構造材料実験II<br>橋梁設計演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>社会基盤施設の設計と維持管理<br>力学II            |   |    |         |         |   |                   |
| 専 | 教授 | 中野 正樹   | 平成29年4月 | 構造物と技術の発展<br>土質・基礎工学<br>地盤材料実験<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>土木地質学<br>微分積分学I                                       |   |    |         |         |   |                   |
| 専 | 教授 | 勅使川原 正臣 | 平成29年4月 | 構造物と技術の発展<br>コンクリート工学<br>鉄筋コンクリート構造<br>総合設計及び演習第1（計画）<br>総合設計及び演習第1（環境設備）<br>総合設計及び演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 専 | 教授 | 勅使川原 正臣 | 平成29年4月 | 構造物と技術の発展<br>コンクリート工学<br>鉄筋コンクリート構造<br>構造・材料実験法<br>総合設計及び演習第1（計画）<br>総合設計及び演習第1（環境設備）<br>総合設計及び演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 富田 孝史   | 平成29年4月 | 卒業研究A<br>卒業研究B<br>国土のデザインとプロジェクト<br>国土のデザインとプロジェクト  |   |    |         |         |   |                   |

|   |    |       |         |   |  |  |  |  |  |  |
|---|----|-------|---------|---|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 教授 | 片山 新太 | 平成29年4月 | 人間活動と環境<br>衛生工学<br>社会環境保全学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>社会環境保全学<br>衛生工学   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 片木 篤  | 平成29年4月 | 建築設計及び演習第1<br>建築史第2<br>総合設計及び演習第1(計画)<br>総合設計及び演習第1(環境設備)<br>建築史第3<br>総合設計及び演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーA |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 野田 利弘 | 平成29年4月 | 解析力学及び演習<br>土質力学及び演習<br>地盤材料実験<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>防災・減災技術<br>土質力学及び演習<br>環境土木・建築学概論                         |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 教授 | 林 希一郎 | 平成29年4月 | 社会資本計画学<br>都市環境システム工学<br>社会資本計画学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーB   |  |  |  |  |  |  |

|   |     |       |         |  |   |     |       |         |  |                   |
|---|-----|-------|---------|--|---|-----|-------|---------|--|-------------------|
|   |     |       |         |  | 専 | 教授  | 森川 高行 | 平成29年4月 | 都市と文明の歴史<br>社会資本計画学<br>社会資本・空間計画学演習<br>社会資本計画学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>自然環境と人間社会  | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |     |       |         |  | 専 | 教授  | 飛田 潤  | 平成29年4月 | 建築構造力学及び演習<br>計測技術及び実習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>計測技術及び実習<br>環境土木・建築学概論   | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |     |       |         |  | 専 | 教授  | 福和 伸夫 | 平成29年4月 | 構造物と技術の発展<br>耐震工学<br>卒業研究A<br>卒業研究B  | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|   |     |       |         |  | 専 | 教授  | 護 雅史  | 平成29年4月 | 卒業研究A<br>卒業研究B<br>建築基礎構造   | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 井料 美帆 | 平成29年4月 | 卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーA  |   |     |       |         |  |                   |
| 専 | 准教授 | 宮脇 勝  | 平成29年4月 | 空間設計工学及び演習第2<br>都市・国土計画<br>総合設計及び演習第1(計画)<br>総合設計及び演習第1(環境設備)<br>総合設計及び演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーA | 専 | 准教授 | 宮脇 勝  | 平成29年4月 | 空間設計工学及び演習第2<br>建築設計及び演習第2<br>都市・国土計画<br>総合設計及び演習第1(計画)<br>総合設計及び演習第1(環境設備)<br>総合設計及び演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーA | 担当教員の見直しによる変更(29) |

|   |     |        |         |  |   |     |       |         |   |                   |
|---|-----|--------|---------|--|---|-----|-------|---------|---|-------------------|
| 専 | 准教授 | 古川 忠稔  | 平成29年4月 | 応用構造力学<br>及び演習<br>構造・材料実<br>験法<br>総合設計及び<br>演習第1(構<br>造)<br>総合設計及び<br>演習第1(計<br>画)<br>総合設計及び<br>演習第1(環<br>境設備)<br>総合設計及び<br>演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 専 | 准教授 | 古川 忠稔 | 平成29年4月 | 形と力<br>応用構造力学<br>及び演習<br>構造・材料実<br>験法<br>総合設計及び<br>演習第1(構<br>造)<br>総合設計及び<br>演習第1(計<br>画)<br>総合設計及び<br>演習第1(環<br>境設備)<br>総合設計及び<br>演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 恒川 和久  | 平成29年4月 | 都市と文明の<br>歴史<br>空間設計工学<br>及び演習第2<br>建築設計及び<br>演習第1<br>建築計画第2<br>情報処理及び<br>演習   |   |     |       |         |   |                   |
| 専 | 准教授 | 三輪 富生  | 平成29年4月 | 環境土工学<br>実習<br>土木の統計学<br>交通論(土<br>木)<br>交通論(建<br>築)<br>社会資本・空<br>間計画学演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B  |   |     |       |         |   |                   |
| 専 | 准教授 | 山田 正太郎 | 平成29年4月 | 地盤材料実験<br>数値解析学<br>地盤工学<br>卒業研究A<br>卒業研究B  |   |     |       |         |   |                   |
| 専 | 准教授 | 山本 佳士  | 平成29年4月 | 構造材料実験<br>I<br>コンクリート<br>構造第1<br>構造材料実験<br>II<br>コンクリート<br>構造第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>力学II  |   |     |       |         |   |                   |



|   |     |       |         |   |   |     |      |         |  |                   |
|---|-----|-------|---------|---|---|-----|------|---------|--|-------------------|
| 専 | 准教授 | 椿 涼太  | 平成29年4月 | 開水路水理学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーB   | 専 | 准教授 | 椿 涼太 | 平成29年4月 | 開水路水理学<br>水理学実験<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナーB | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 白川 博章 | 平成29年4月 | 卒業研究A<br>卒業研究B  |   |     |      |         |  |                   |
| 専 | 准教授 | 判治 剛  | 平成29年4月 | 構造力学及び演習<br>構造材料実験I<br>構造材料実験II<br>情報処理演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B   |   |     |      |         |  |                   |
| 専 | 准教授 | 飯塚 悟  | 平成29年4月 | 計測技術及び実習<br>物理環境工学<br>環境システム設計及び演習<br>総合設計及び演習第1(計画)<br>総合設計及び演習第1(環境設備)<br>総合設計及び演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>計測技術及び実習                |   |     |      |         |  |                   |
| 専 | 准教授 | 尾崎 文宣 | 平成29年4月 | 鉄骨構造<br>構造・材料実験法<br>建築法規<br>防災安全<br>総合設計及び演習第1(計画)<br>総合設計及び演習第1(環境設備)<br>社会環境保全学<br>総合設計及び演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>社会環境保全学<br>力学I |   |     |      |         |  |                   |

|   |     |       |         |  |   |    |        |         |   |                   |
|---|-----|-------|---------|--|---|----|--------|---------|---|-------------------|
| 専 | 准教授 | 平山 修久 | 平成29年4月 | 卒業研究A<br>卒業研究B   |   |    |        |         |   |                   |
| 専 | 准教授 | 北根 安雄 | 平成29年4月 | 環境土木工学<br>実習<br>構造材料実験<br>I<br>構造材料実験<br>II<br>応用構造力学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>力学II  |   |    |        |         |   |                   |
| 専 | 准教授 | 廣畑 幹人 | 平成29年4月 | 形と力<br>環境土木工学<br>実習<br>構造材料実験<br>I<br>構造材料実験<br>II<br>極限強度学<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>基礎セミナー<br>B   |   |    |        |         |   |                   |
| 専 | 准教授 | 齋藤 輝幸 | 平成29年4月 | 計測技術及び<br>実習<br>設備工学<br>環境システム<br>設計及び演習<br>総合設計及び<br>演習第1(計<br>画)<br>総合設計及び<br>演習第1(環<br>境設備)<br>総合設計及び<br>演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>計測技術及び<br>実習 |   |    |        |         |   |                   |
|   |     |       |         |  | 専 | 講師 | 中村 晋一郎 | 平成29年4月 | 環境土木工学<br>実習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>国土のデザ<br>インとプロ<br>ジェクト<br>国土のデザ<br>インとプロ<br>ジェクト<br>都市・国土<br>計画 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 助教  | 粟田 貴宣 | 平成29年4月 | 環境土木工学<br>実習<br>卒業研究A<br>卒業研究B   |   |    |        |         |   |                   |

|   |    |        |         |  |  |  |  |  |  |  |
|---|----|--------|---------|--|--|--|--|--|--|--|
| 専 | 助教 | 奥岡 桂次郎 | 平成29年4月 | 環境土木工学<br>実習<br>計測技術及び<br>実習<br>環境情報演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>計測技術及び<br>実習   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 吉川 高広  | 平成29年4月 | 土質力学及び<br>演習<br>環境土木工学<br>実習<br>地盤材料実験<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>土質力学及び<br>演習   |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 玄 英麗   | 平成29年4月 | 計測技術及び<br>実習<br>環境システム<br>設計及び演習<br>総合設計及び<br>演習第1(計<br>画)<br>総合設計及び<br>演習第1(環<br>境設備)<br>総合設計及び<br>演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>計測技術及び<br>実習 |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 三浦 泰人  | 平成29年4月 | 環境土木工学<br>実習<br>構造材料実験<br>I<br>構造材料実験<br>II<br>橋梁設計演習<br>卒業研究A<br>卒業研究B  |  |  |  |  |  |  |
| 専 | 助教 | 酒井 崇之  | 平成29年4月 | 土質力学及び<br>演習<br>環境土木工学<br>実習<br>地盤材料実験<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>土質力学及び<br>演習   |  |  |  |  |  |  |

|   |    |        |         |  |   |    |       |         |  |                   |
|---|----|--------|---------|--|---|----|-------|---------|--|-------------------|
| 専 | 助教 | 清水 優   | 平成29年4月 | 環境土木工学<br>実習<br>構造材料実験<br>I<br>構造材料実験<br>II<br>卒業研究A<br>卒業研究B  |   |    |       |         |  |                   |
| 専 | 助教 | 尾花 まき子 | 平成29年4月 | 流れの力学及<br>び演習<br>流れの力学及<br>び演習<br>環境土木工学<br>実習<br>水理学実験<br>卒業研究A<br>卒業研究B  |   |    |       |         |  |                   |
| 専 | 助教 | 平井 敬   | 平成29年4月 | 計測技術及び<br>実習<br>構造・材料実<br>験法<br>総合設計及び<br>演習第1(計<br>画)<br>総合設計及び<br>演習第1(環<br>境設備)<br>総合設計及び<br>演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B<br>計測技術及び<br>実習 |   |    |       |         |  |                   |
| 専 | 助教 | 堀田 典裕  | 平成29年4月 | 建築設計及び<br>演習第1<br>卒業研究A<br>卒業研究B   | 専 | 助教 | 堀田 典裕 | 平成29年4月 | 空間設計工学<br>及び演習第1<br>建築設計及び<br>演習第1<br>卒業研究A<br>卒業研究B | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 専 | 助教 | 趙 容桓   | 平成29年4月 | 流れの力学及<br>び演習<br>流れの力学及<br>び演習<br>環境土木工学<br>実習<br>水理学実験<br>卒業研究A<br>卒業研究B  |   |    |       |         |  |                   |
| 専 | 助教 | 高取 千佳  | 平成29年4月 | 空間設計工学<br>及び演習第2<br>総合設計及び<br>演習第1(計<br>画)<br>総合設計及び<br>演習第1(環<br>境設備)<br>総合設計及び<br>演習第2<br>卒業研究A<br>卒業研究B                             |   |    |       |         |  |                   |

|    |    |                        |         |                      |    |    |        |         |                        |                   |
|----|----|------------------------|---------|----------------------|----|----|--------|---------|------------------------|-------------------|
| 兼任 | 教授 | 鬼頭 雅弘                  | 平成29年4月 | 特許及び知的財産             |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 教授 | 山田 陽滋                  | 平成29年4月 | データ統計解析B             |    |    |        |         |                        |                   |
|    |    |                        |         |                      | 兼任 | 教授 | 武田 一哉  | 平成29年4月 | 数学2及び演習                | 担当教員の見直しによる変更(29) |
|    |    |                        |         |                      | 兼任 | 教授 | 田代 喬   | 平成29年6月 | 流れの力学及び演習<br>流れの力学及び演習 | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 兼任 | 講師 | LELEITO EMANUEL LANGAT | 平成29年4月 | 工学概論第3               |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 西山 聖久                  | 平成29年4月 | 工学概論第3               |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 曾 剛                    | 平成29年4月 | 工学概論第3               |    |    |        |         |                        |                   |
|    |    |                        |         |                      | 兼任 | 助教 | 小林 健太郎 | 平成29年4月 | 数学2及び演習                | 担当教員の見直しによる変更(29) |
| 兼任 | 講師 | Dykes David William    | 平成29年4月 | 技術英語1<br>技術英語2       |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 近藤 清久                  | 平成29年4月 | 社会基盤施設の設計と維持管理       |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 古川 恵太                  | 平成29年4月 | 水域環境学                |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 古田 和真                  | 平成29年4月 | 建築材料工学               |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 降旗 範行                  | 平成29年4月 | 建築設計及び演習第2           |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 黒田 茂                   | 平成29年4月 | 建築法規                 |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 佐々木 司                  | 平成29年4月 | 建築設計及び演習第1           |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 山口 佳一                  | 平成29年4月 | 工学概論第1               |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 山崎 泰司                  | 平成29年4月 | 社会基盤施設の設計と維持管理       |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 山本 寛                   | 平成29年4月 | 建築法規                 |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 柴田 義冬                  | 平成29年4月 | 計測技術及び実習<br>計測技術及び実習 |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 出村 嘉史                  | 平成29年4月 | 土木史<br>土木史           |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 諸江 一紀                  | 平成29年4月 | 情報処理及び演習<br>造形演習第2   |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 水谷 信雄                  | 平成29年4月 | 建築法規                 |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 水津 功                   | 平成29年4月 | 造形演習第1               |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 水内 智英                  | 平成29年4月 | 造形演習第1               |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 川除 達也                  | 平成29年4月 | 橋梁設計演習               |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 大嶽 清和                  | 平成29年4月 | 建築設計及び演習第2           |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 池田 哲郎                  | 平成29年4月 | 海岸・海洋工学              |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 置塩 淳夫                  | 平成29年4月 | 空間設計工学及び演習第2         |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 田村 尚土                  | 平成29年4月 | 総合設計及び演習第1(構造)       |    |    |        |         |                        |                   |
| 兼任 | 講師 | 田中 典子                  | 平成29年4月 | 工学概論第4               |    |    |        |         |                        |                   |

|    |    |       |         |                |  |  |  |  |  |  |
|----|----|-------|---------|----------------|--|--|--|--|--|--|
| 兼任 | 講師 | 比屋根 均 | 平成29年4月 | 工学倫理           |  |  |  |  |  |  |
| 兼任 | 講師 | 福田 徹也 | 平成29年4月 | 土木地質学          |  |  |  |  |  |  |
| 兼任 | 講師 | 牧 哲史  | 平成29年4月 | 社会基盤施設の設計と維持管理 |  |  |  |  |  |  |
| 兼任 | 講師 | 野中 知秀 | 平成29年4月 | 建築生産システム       |  |  |  |  |  |  |
| 兼任 | 講師 | 鈴木 英也 | 平成29年4月 | 社会基盤施設の設計と維持管理 |  |  |  |  |  |  |
| 兼任 | 講師 | 久野 紀光 | 平成29年4月 | 空間設計工学及び演習第2   |  |  |  |  |  |  |

- (注)
- 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - 認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**,当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し,大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお,設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は,「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由,変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

|                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 完成年度時における設置基準上の必要専任教員数 | うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数 |
| 8<br>名                 | 4<br>名                  |

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

| 設置時の計画 |      |     |      |      | 現在（報告書提出時）の状況 |     |    |    |       | 現在（報告書提出時）の完成年度時の計画 |       |       |       |       |
|--------|------|-----|------|------|---------------|-----|----|----|-------|---------------------|-------|-------|-------|-------|
| 教授     | 准教授  | 講師  | 助教   | 計    | 教授            | 准教授 | 講師 | 助教 | 計 (A) | 教授                  | 准教授   | 講師    | 助教    | 計 (B) |
| 20     | 23   | 0   | 17   | 60   | 24            | 21  | 1  | 12 | 58    | 20                  | 23    | 0     | 17    | 60    |
| (24)   | (21) | (1) | (12) | (58) |               |     |    |    |       | [ 0 ]               | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] | [ 0 ] |

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

| 年齢構成            |                                      |                                  |
|-----------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| 定年規定の定める定年年齢（歳） | 報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 | 完成年度時（上記（B））の教員うち、定年を延長して採用する教員数 |
| 65<br>歳         | 0<br>名                               | 0<br>名                           |

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

| 番号         | 職位 | 専任教員氏名              | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目   | 後任補充状況       | 就任辞退（未就任）の理由 |  |
|------------|----|---------------------|------------|----------|--------------|--------------|--|
| 1          |    | 該当なし                |            |          |              |              |  |
| 2          |    |                     |            |          |              |              |  |
| 合計（A）      |    |                     |            |          | 後任補充状況の集計（B） |              |  |
| 就任を辞退した教員数 |    | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） |            | ①の合計数（a） | ②の合計数（b）     | ③の合計数（c）     |  |
| 人          | 必修 | 科目                  | 必修         | 科目       | 必修           | 科目           |  |
|            | 選択 | 科目                  | 選択         | 科目       | 選択           | 科目           |  |
|            | 自由 | 科目                  | 自由         | 科目       | 自由           | 科目           |  |
|            | 計  | 科目                  | 計          | 科目       | 計            | 科目           |  |

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

| 番号      | 職位 | 専任教員氏名              | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目   | 後任補充状況       | 辞任等の理由   |  |
|---------|----|---------------------|------------|----------|--------------|----------|--|
| 1       |    | 該当なし                |            |          |              |          |  |
| 2       |    |                     |            |          |              |          |  |
| 合計（C）   |    |                     |            |          | 後任補充状況の集計（D） |          |  |
| 辞任した教員数 |    | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） |            | ①の合計数（a） | ②の合計数（b）     | ③の合計数（c） |  |
| 人       | 必修 | 科目                  | 必修         | 科目       | 必修           | 科目       |  |
|         | 選択 | 科目                  | 選択         | 科目       | 選択           | 科目       |  |
|         | 自由 | 科目                  | 自由         | 科目       | 自由           | 科目       |  |
|         | 計  | 科目                  | 計          | 科目       | 計            | 科目       |  |

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

上記(3)－①・(3)－②の合計

| 合計(A) + (C) |                         | 後任補充状況の集計(B) + (D) |    |          |    |          |    |    |
|-------------|-------------------------|--------------------|----|----------|----|----------|----|----|
| 辞任等した教員数    | 担当科目数の合計(a) + (b) + (c) | ①の合計数(a)           |    | ②の合計数(b) |    | ③の合計数(c) |    |    |
| 人           | 必修                      | 科目                 | 必修 | 科目       | 必修 | 科目       | 必修 | 科目 |
|             | 選択                      | 科目                 | 選択 | 科目       | 選択 | 科目       | 選択 | 科目 |
|             | 自由                      | 科目                 | 自由 | 科目       | 自由 | 科目       | 自由 | 科目 |
|             | 計                       | 科目                 | 計  | 科目       | 計  | 科目       | 計  | 科目 |

(注)・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

| 区 分                  | 留 意 事 項 等   | 履 行 状 況                         | 未履行事項について<br>の実施計画   |
|----------------------|---|---------------------------------|--|
| 設 置 時<br><br>(27年6月) | <p>(同一設置者が設置する医学系研究科名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻)</p> <p>1. 養成する人材像が一般的・包括的な記述となっており、このことからディプロマポリシーも明確ではない。国際連携教育課程制度の趣旨は、我が国の大学と外国の大学が、双方の強みを活かし、また、補完しあいながらより充実した教育研究を行うことであることを踏まえ設置計画の履行に当たっては以下について留意すること。</p> <p>(1) 社会一般や入学を希望する学生に対して、国際連携教育課程制度を通じて養成される人材がどのような専門分野で活躍するかなどを具体的に示すこと。特に、ディプロマポリシーにある「国際的共同研究を推進」について具体的に明示すること。</p> | <p style="color: red;">留意事項</p> | <p>(1) 医学分野において従来からの個別化医療とともに、Genome解析手法を加え、より診断技術の精度を上げた precision medicine (精密医療) を推進するため、本学における神経がん融合研究、アデレード大学における臨床と結びついたトランスレーショナルリサーチといった両大学の特色を相互補完的に取り入れたカリキュラムに基づく国際連携教育課程制度を通じて養成される人材は、医学分野、特に基礎医学研究と観察的・介入的臨床研究を融合したトランスレーショナルリサーチにおいて国際的に活躍する人材であり、ディプロマ・ポリシーに以下(参考1)のとおり追記して示すこととした。</p> <p>また、養成される人材の例として、①日本とオーストラリアの精神医学的疾患の特徴と研究体制を十分に把握し、この2国を含む複数国を巻き込んだ国際共同治験をリードする臨床医学研究者、②がん研究領域で研究者間の国際的関係を構築し、各国のがん研究の連携を図り、全体として世界のがん研究をリードする基礎医学研究者、③日本で高齢化社会に対する各種先駆的な取組に触れ、医学的見地から必要とされる技術について理解し、日本とオーストラリ</p> |

アを含む世界各国で医学応用分野で指導的立場となる産業界リーダー、をホームページに掲載して社会一般や入学希望者に示すとともに、入学時全体ガイダンスにおいて入学者にも提示した。

さらに、ディプロマ・ポリシーに掲げる各項目については、論文審査以外にも学生から年次レポートを提出させ、指導教員と合同運営委員会によって評価・確認を行い、ディプロマ・ポリシーに沿った学位審査・学位授与が行われるようにした。

(参考1)

○ディプロマ・ポリシー

「豊かな人間性、高い倫理性、科学的論理性を備え、創造力に富み、多様な学問的素養を身に付け、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける国際的共同研究を推進し、医学と人類の福祉の発展に著しく貢献できる人材」を養成する。

(28)

(2) 養成する人材像やディプロマポリシーを明確化する際には、アドミッションポリシーとして、どのような人材を求めているかをより具体的に示し、2つのポリシーの対応関係についても留意すること。その際、「国際的に活躍する強い意欲」の解釈に幅が出ないように、入学者選抜における判断基準を定めるなど連携外国大学を含めた選考全体の意思疎通を十分に図ること。

(2) 本専攻において求める人材について、ディプロマ・ポリシーに追記したトランスレーショナルリサーチ、また、加速度的な高齢化社会に対応できる医工連携を含めた異分野連携を進めるため、アドミッション・ポリシーに以下(参考2)のとおり追記して示すこととした。

また、アドミッション・ポリシーに沿った入学動機を備えた学生であるか適性を評価するために、書類審査と口頭試問を行うとともに、基軸となる英語能力が入学選抜の基準を満たしているかTOEFL iBT等のスコアについて基準を設け、専攻全体で統一した意志疎通のもと入学審査を行っている。

(参考2)

○アドミッション・ポリシー

① 人間に対する共感と深い洞察力を持つ。

② 知的好奇心旺盛で科学的探究心に富んでいる。

③ 広い視野を持ち、物事を多面的に捉えることができる。

④ 協調性があり、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおいて国際的に活躍する強い意欲がある。

(3) カリキュラムポリシーについても、上記を踏まえつつ、対応関係に齟齬が生じないように留意すること。

2. 年間の研究指導計画や成績評価基準が不明確であるため、学生が十分に理解できるよう、あらかじめ十分な説明を行うこと。

3. 連携外国大学の教員組織について、本専攻の教育研究の目的を十分に果たし得る体制となっていることについて、社会一般や入学を希望する学生に対して、あらかじめ明示すること。

⑤ 独創力を備え、新たな分野を開拓する気概を持つ。  
⑥ 異分野連携によるイノベーションの創出を行う資質を持つ。  
(28)

(3) カリキュラム・ポリシーについて、ディプロマ・ポリシー及びアドミッション・ポリシーへの対応を踏まえ、トランスレーショナルリサーチについて、以下(参考3)のとおり追記して示すこととした。

このカリキュラム・ポリシーに沿って、トランスレーショナルリサーチの知識・技術・倫理に加え、国際的研究組織構築のための戦略・手法・実例など幅広い知識を教授する講義を設けるなど、国際的視野と国際的競争力を有する医学研究者の養成を目標としたカリキュラムを作成した。

(参考3)

○カリキュラム・ポリシー  
「世界トップ大学同士の相互補完的協同教育により、高い倫理性、科学的論理性を修得させ、幅広い学問的素養を身に付けさせ、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける倫理と国際的共同研究の組織構築の戦略手法を学ばせること」

(28)

年間の学修計画書作成にあたっては、学生が既に身につけている知識、スキルや具体的な研究分野等に応じて、各指導教員から学生に対して履修モデル等を示しつつきめ細かな指導を行っている。また、成績評価基準についてはシラバスに記載するとともに、各指導教員が学生に対して個別に説明することとした。(28)

名古屋大学とアデレード大学で、基礎医学領域と臨床医学領域から幅広い専門分野を設定し、その医学研究領域をカバーする専任教員を有する教員組織についてシラバスとともに配付した。また、国際連携専攻入学時全体ガイダンスの中で、入学者に対して詳細に説明した。(28)

平成28年10月、連携外国大学の教員組織をホームページに掲載した。(29)

左記にあわせて、平成28年10月末までに連携外国大学の教員組織をホームページに掲載する。(28)

|                        |  |             |  |  |
|------------------------|--|-------------|--|--|
|                        | <p>4. 連携外国大学との調整を行う教員に関する業績等が明らかでないが、調整を行い得る十分な能力を持った者を配置し、連携外国大学との連絡調整に支障をきたすことのないよう十分な体制を構築すること。</p>   |             | <p>連携外国大学との調整を行う教員は、英語能力が高く、博士課程の学生を指導するのに十分な研究業績と国際経験を有するべきであると考え、オーストラリア国籍を有するとともに、カナダのSaskatchewan大学でBiologyの博士号、イギリスのCambridge大学で発行される英語教員免許を有し、オーストラリアのMonash大学薬学部でAssociate Professorとして薬物立体構造解析の研究を行っていた経歴を持つ教員を配置した。また、業務遂行を円滑に行うために語学能力の優れた専属秘書を配置し、体制を強化した。(28)</p>  |  |
| <p>設置時<br/>(28年6月)</p> | <p>(同一設置者が設置する理学研究科名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻)</p> <p>1. 本専攻に置く博士後期課程の教育を研究指導のみによって行うのであれば、双方の大学が同種の学位を授与するに当たって求めている標準的な要件を踏まえつつ、本専攻において行われる研究指導において最低限行われるべき内容や要件を協定書等において明確にすること。その上で、国際的に通用する質を備える専攻として、教育研究活動の一層の水準の向上に努めること。</p> <p>2. 双方の大学から研究指導教員を選出する際は、専攻分野に関して高度の専門性が求められる博士後期課程の目的を踏まえ、学生が志向する研究分野に関する実質的な指導を行うことができる体制を構築すること。</p> <p>3. 協定書の締結にあたっては、申請書に示されている内容を確実に反映させること。</p> | <p>留意事項</p> | <p>研究指導において最低限行われるべき内容である、<br/>①1年次の「口頭試問」<br/>②2年次の「Poster Presentation」<br/>③留学先における研究（最短6か月から1年間）<br/>④3年次の「最終年次研究報告会」<br/>⑤博士論文執筆<br/>⑥最終的な口頭試問の実施については、両大学ですでに確認されている。また、学生に対しては、ガイダンスでこれらの内容を通知した。(29)</p> <p>研究指導教員選出の際は、専攻長及びアカデミックコーディネーターが、学生が志向する研究分野や内容を聴取し、学際的な共同研究の観点も踏まえつつ、効果的な研究指導が行われることを事前に十分検証した上で行うことにした。(29)</p> <p>協定書の締結にあたり、申請書に示した基本的な学務条項について記載した。また、研究指導に係る詳細については、ガイダンスにおいて周知した。(29)</p> |  |

|                         |  |             |  |  |
|-------------------------|--|-------------|--|--|
| <p>設置時<br/>(28年11月)</p> | <p>(同一設置者が設置する医学系研究科名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻)<br/>国際連携専攻については、両大学の入学資格を満たす必要があることから、既設の専攻と比べて要件が厳格となり敬遠されることが想定される。<br/>本専攻の継続的な運営に支障が生じないよう、入学希望者のニーズを踏まえつつ、学生確保に最善を尽くすこと。</p> | <p>留意事項</p> | <p>本専攻への応募に関心を示した学生に対して、応募前に面談し、本専攻の概要、入学資格、履修科目、修了要件などを説明することにより、本専攻への理解を促した。<br/>連携外国大学における研究室の確保に当たっては、合同運営委員会が積極的に仲介し、希望に添った研究を実施できる適切な連携先の確保に努めた。(29)</p> |  |
|-------------------------|--|-------------|--|--|

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<工学部 環境土木・建築学科>

### (1) 設置計画変更事項等

| 設置時の計画 | 変更内容・状況, 今後の見通しなど |
|--------|-------------------|
|        | 該当なし              |

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。  
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

### (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

|  |
|--|
| <p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部局内に教務委員会を設置, 同委員会に新旧各学科・専攻等から委員を参画させ, それぞれの学科, 専攻に情報を展開する体制を敷いている。</li> <li>・ その他, 教授会において, 担当理事等を招き, 定期的に教員の資質の維持向上につながる講演を行っている。</li> </ul> <p>b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教務委員会 月1回程度開催: 新旧学科、専攻等から代表委員が参加。</li> <li>・ 教授会 年4回程度: 講師以上が参加。</li> </ul> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教務委員会では, 教育制度全般 (基本理念, カリキュラム, 入進学制度, 研究指導体制, 学位制度等, 教育内容・方法・評価) について検討・改善するための取組を分掌。</li> <li>・ また, 本学が参画している8大学工学関連研究科長等会議の元に設置された工学教育プログラム委員会が年に2回～3回開催され, 企業委員も参加するWGからのタイムリーな提言, セミナーなどを実施しているが, これらの活動内容も教務委員会を通して工学部・工学研究科全教員に伝えられ, FDの機能を果たしている。</li> </ul> |
|--|

## ② 実施状況

### a 実施内容

- ・全学主催の新任教員研修FDへの参加（本学高等教育研究センターが実施）
- ・部局独自のハラスメント防止研修及び新任教員説明会の開催。
- ・年度当初の教授会において、教務委員長から当該年度における教育体制の詳細な説明及び注意点の説明。
- ・教授会での各種説明会の実施。
- ・学業の成果の達成度や満足度に関する学生アンケート等の実施及び結果検証。
- ・在学中の学業の成果に関する卒業、修了生及び進路先、就職先等の関係者への意見聴取等の結果検証。
- ・入学者ガイダンスにおける教育目標理解度アンケート等の実施及び検証。

### b 実施方法

- ・全学の新任教員研修FD及び部局内研修・説明会への参加は専攻長会議でも情報を流し、周囲から新任教員の研修参加に対する配慮を得、かつ対象者に参加を促す仕組みをとっている。
- ・教授会においては、教育面でも核となる講師以上の教員に対し、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等を担当理事等が直接説明、質疑を行うことにより、広く正確な共通認識に寄与している。
- ・学生に対するアンケート等の実施においては、その項目も常に見直し、回答結果と傾向を分析して教務委員会で議論しており、委員は各学科、専攻に持ち帰ってフィードバックすることにより、教員全体で常に教育体制の改善を図っている。

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・平成28年度新任教員研修FDへの参加（対象者の8割程度）
- ・部局内ハラスメント研修及び新任教員説明会への参加（ほぼ全員）
- ・各種アンケートの定例実施（対象者全員に配付）
- ・平成28年度教授会での説明会実施内容は、  
4月：工学部・工学研究科における教育体制について（教務委員会委員長）134名出席  
7月：「本学の障害者支援体制について」説明会（学生相談総合センター障害学生支援室）125名出席  
12月：「名古屋大学の安全保障輸出管理手続きについて」説明会  
（学術研究・産学官連携推進本部 輸出管理マネージャー）148名出席  
1月：「産学連携における秘密情報管理について」説明会  
（学術研究・産学官連携推進本部 知財・技術移転グループ）

### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・学生へのアンケート結果を踏まえて、教務委員会で対策を議論。その結果を各学科、専攻にフィードバックすることにより、教員間の連携を強化した。また、実習の実施内容や評価方法、アンケート項目についても議論し、次年度の改善策を検討した。

## ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

### a 実施の有無及び実施時期

- ・すべての科目を対象として、各学期の後半2週間で実施。
- ・回収率は対象受講者数の50～60%を推移している。

### b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・集計結果を各学科の教務委員及び各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。また、集計結果の概要を学生に開示している。

（注）・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は自由闊達な学風の下、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、論理的思考力と想像力に富み、「機会を掴む」、「困難に挑む」、「自律性と自発性を育む」ことのできる勇気ある知識人の育成を目指している。今回の改組は、この大学としての基本理念を前提に、工学部では、工学を拓くための学力および資質・能力を備え、科学に対する強い興味をもとに社会に貢献する人材を育成することを目的としている。

その目的達成のため、教育プログラム及び組織編成改革を実行し、適正な規模と専門性を持った教員組織による教育を施すため、基礎教育に関して共通部分の多い分野を統合した学科構成に再編（平成29年度から教育組織を改編し、化学生命工学科、物理工学科、マテリアル工学科、電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科、エネルギー理工学科、環境土木・建築学科の7学科構成）し、遅い年次で専門分野が選択できる基礎を重視し、創成型科目も充実させた教育カリキュラムへの変更を行うことにより、学部及び大学院教育を充実させ、設置趣旨・目的の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

今後は各年度ごとにその実施状況、成果について検証し、大学の評価部門が取り纏めている現況調査票等に反映していく。

(1) 学部では、教養科目、基礎科目を総合大学の強みを生かした全学科目として開講し、人間としての素養を含む基礎を教える。続く専門教育では演習を加えた授業形態で応用力をつける。また、創成型科目※を充実させて、総合力、創造力、俯瞰力を涵養し、大学院での学習に繋げる。

(※ 1年次からの専門系科目を拡大し、専門教育初期の段階から、既存の知識にとらわれず自らの発想に基づいて授業を設計する科目)

ただし、日本技術者教育認定機構（JABEE）認定プログラムに沿った教育を採用している学科（環境土木・建築学科）においては、それと齟齬のないカリキュラムとする。

(2) 導入教育として、安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育に関するカリキュラムを充実させる。

(3) グローバリゼーションへの積極策の一つとして、G30プログラムを拡張し、日本人学生にも履修を可能にするなど、国際通用性を持った人材を育成する教育プログラムを実践する。特に自動車工学分野は、別にサマープログラムを設け、留学生を中心に工学固有の先端教育を推進する。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

・平成29年10月 公表予定

##### b 公表方法

・国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、例年6月末までに文部科学省あて提出している。  
・報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。

#### ③ 認証評価を受ける計画

・学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成29年 6月 1日 )